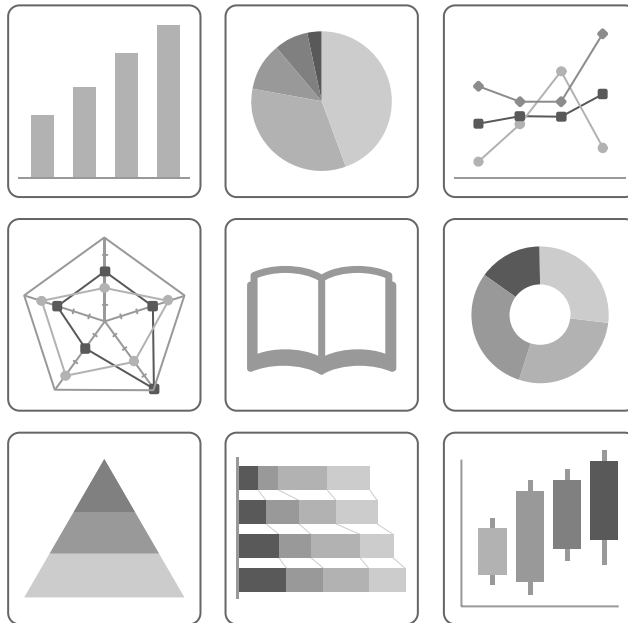


桑名市  
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
結果報告書



令和4年3月

桑名市



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
	リスク該当 .....	2
1	家族や生活状況について .....	20
2	からだを動かすことについて .....	31
3	食べることについて .....	43
4	毎日の生活について .....	51
5	地域での活動について .....	70
6	たすけあいについて .....	100
7	健康について .....	115
8	認知症にかかわる相談窓口の把握等について .....	134
9	「健康・ケア教室」等の参加状況について .....	140
10	インターネット等の利用について .....	145
11	地域包括ケアシステムについて .....	150



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、要介護になるリスクの発生状況や日常生活圏域ごとの高齢者の生活実態及び地域課題等を把握するとともに、生活習慣・健康に対する意識の高揚を図り、桑名市における「第9期介護保険事業計画（老人福祉計画）」の策定の基礎資料を得るために実施したものです。

## 2 調査対象

桑名市在住の要介護の認定を受けていない方の中から、12,000人を無作為抽出

## 3 調査期間

令和4年1月6日から令和4年1月24日

## 4 調査方法

郵送による配布・回収

## 5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
12,000通	9,503通	79.2%

## 6 調査結果の表示方法

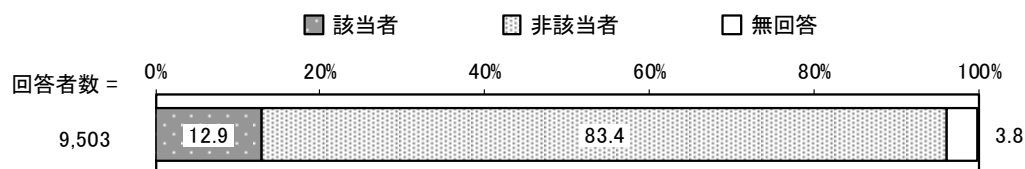
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

## II 調査結果

### リスク該当

#### 1. 運動器の機能

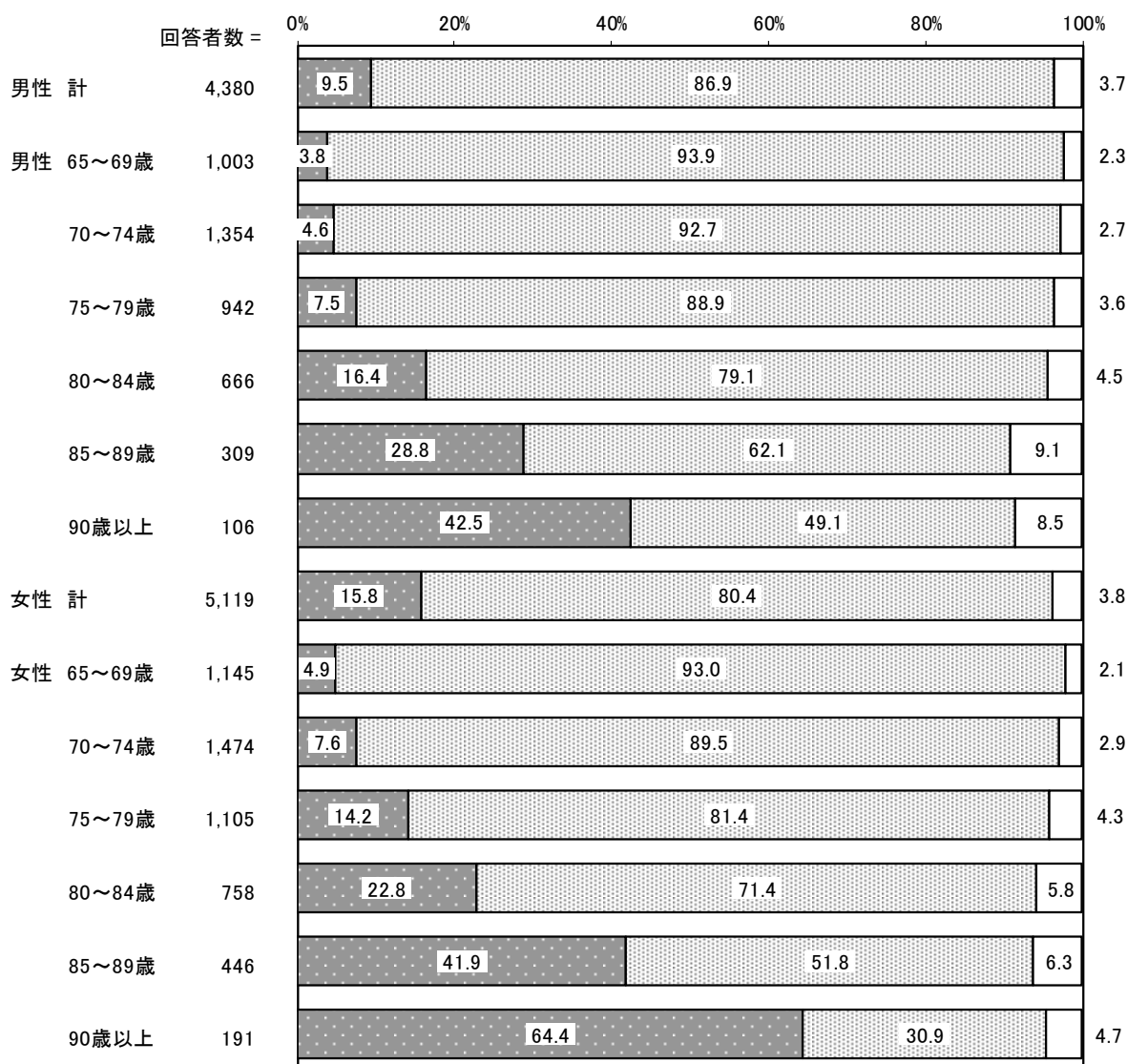
「該当者」の割合が12.9%、「非該当者」の割合が83.4%となっています。



#### 【性・年齢別】

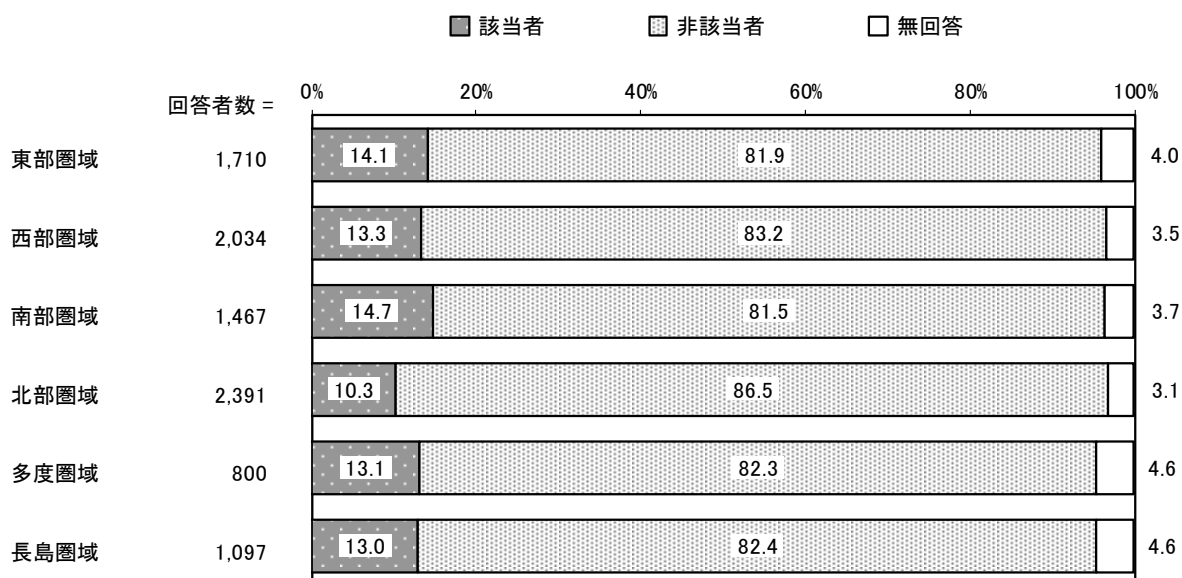
性別でみると、男性に比べ、女性で「該当者」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



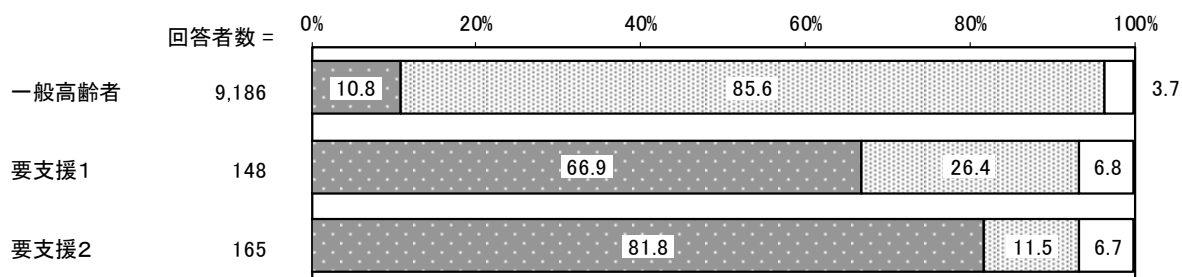
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



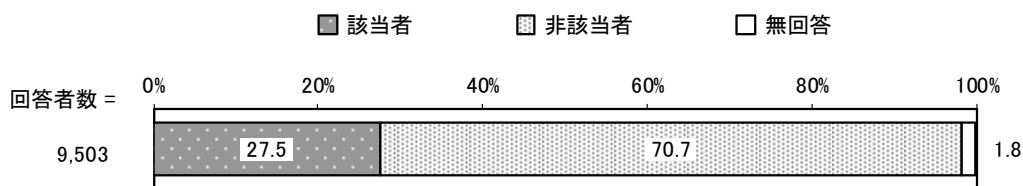
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。また、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 2. 転倒リスク

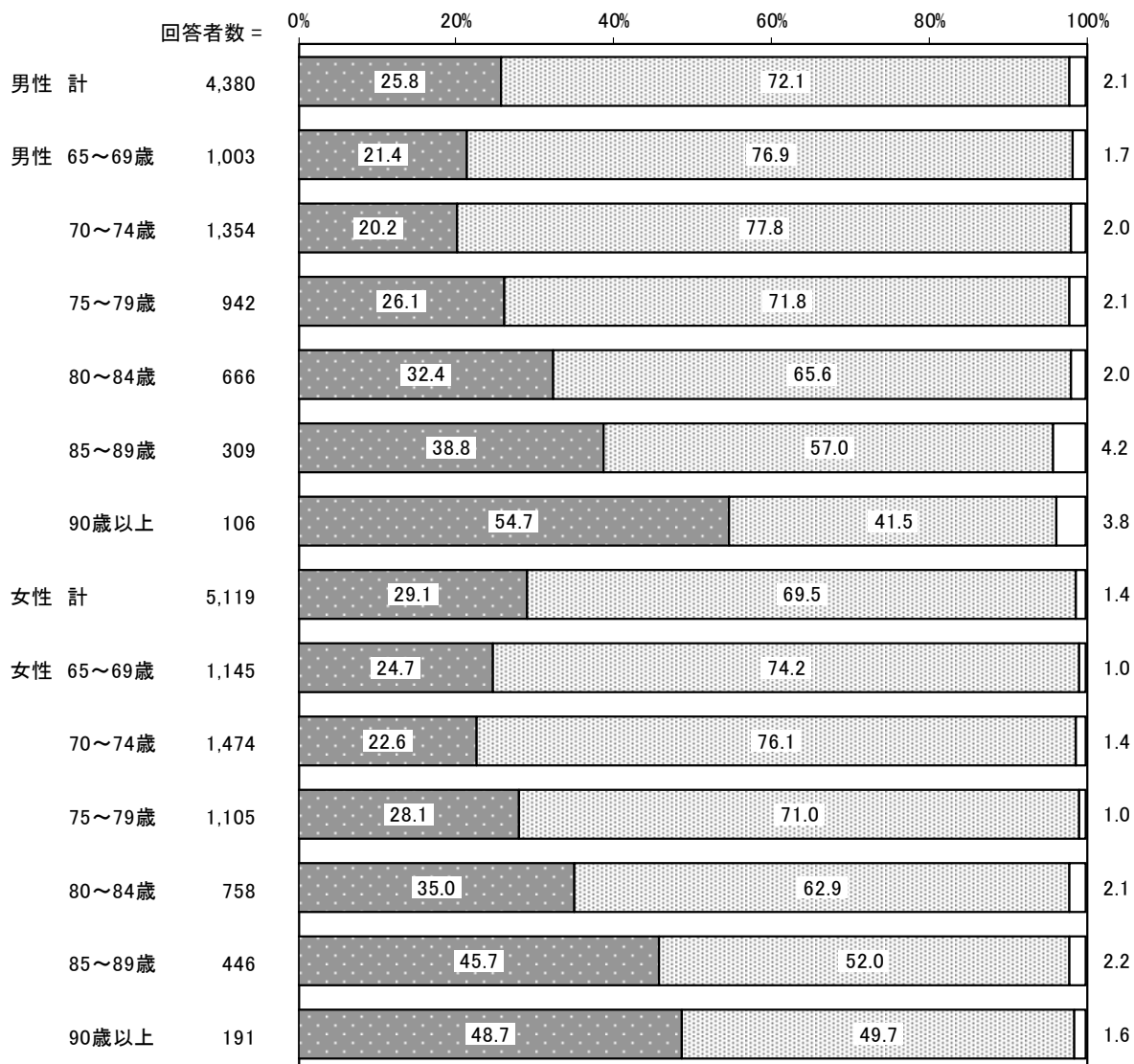
「該当者」の割合が27.5%、「非該当者」の割合が70.7%となっています。



### 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

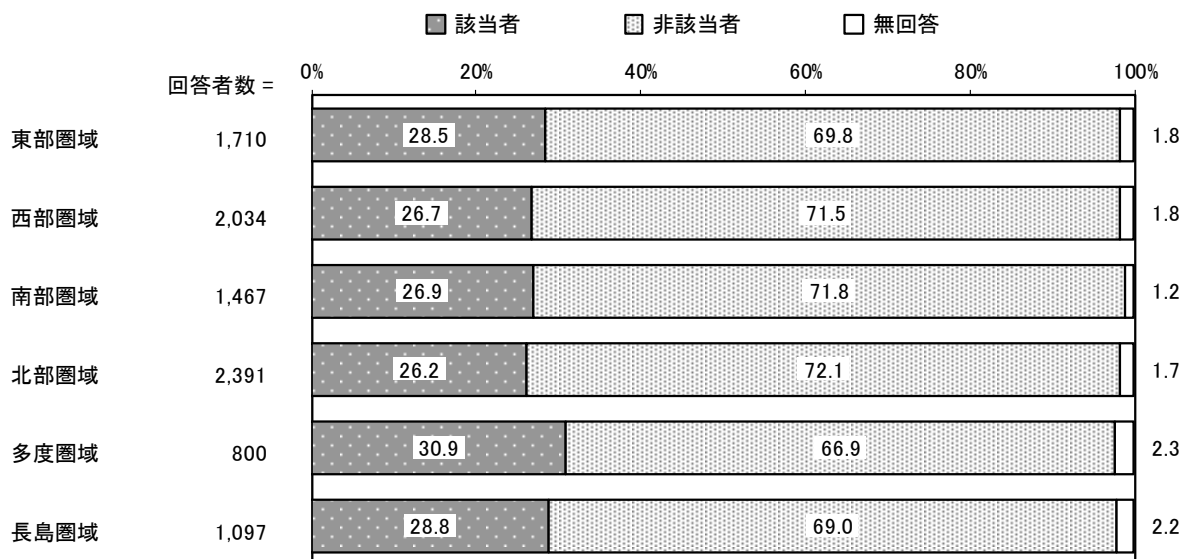
性・年齢別でみると、他に比べ、男性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。





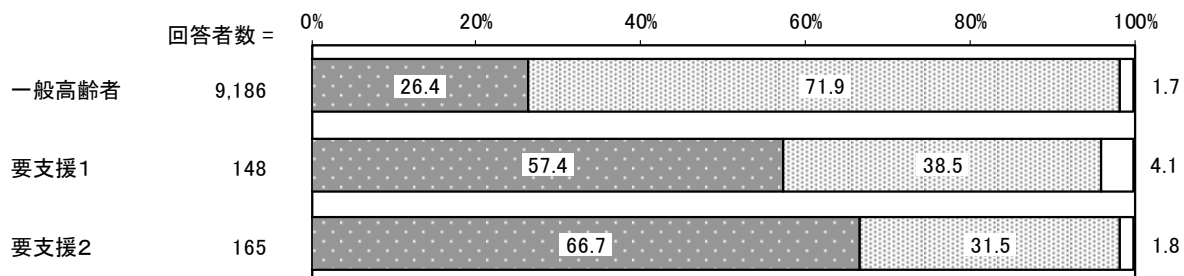
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



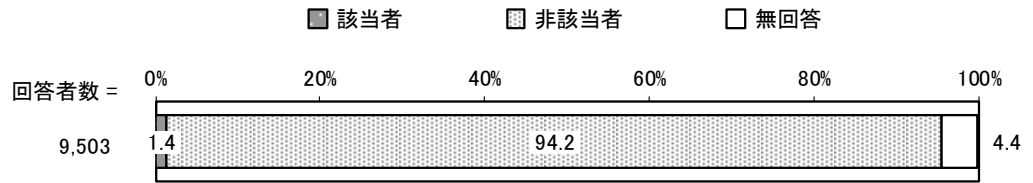
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。また、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



### 3. 低栄養

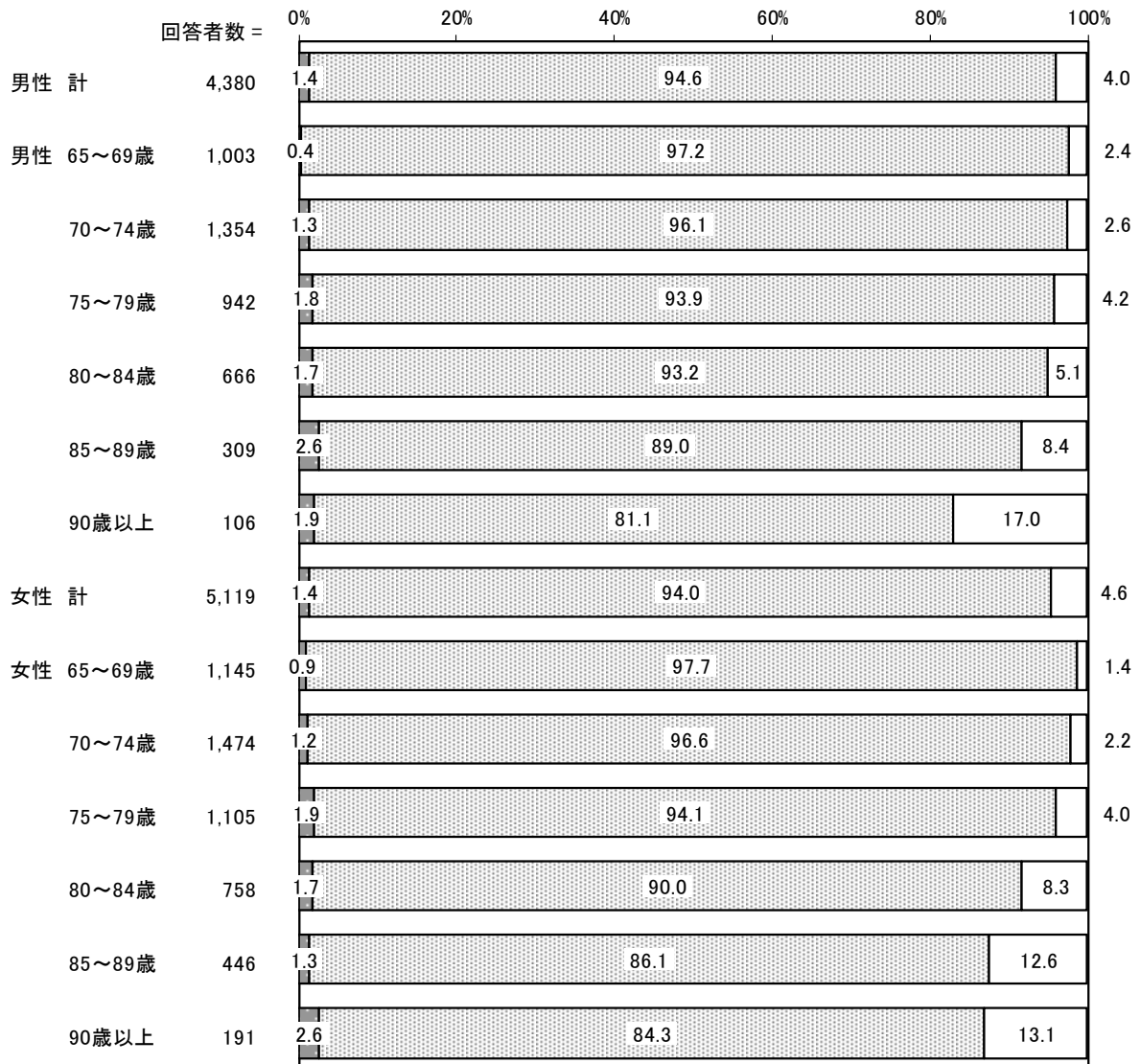
「該当者」の割合が1.4%、「非該当者」の割合が94.2%となっています。



#### 【性・年齢別】

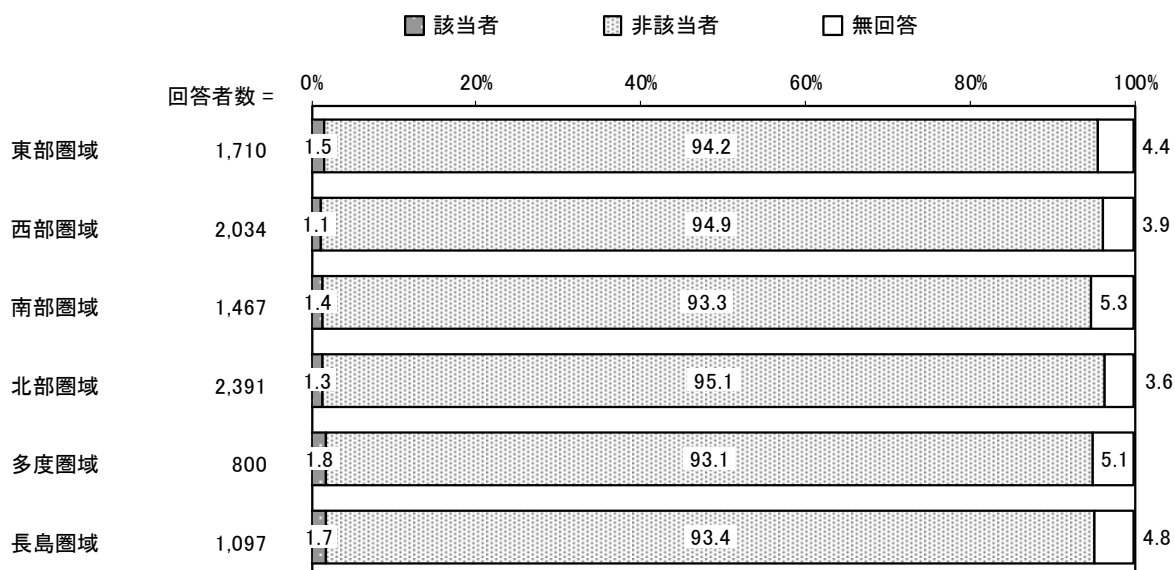
性別で見ると大きな差異はみられません。

また、性・年齢別でも、大きな差異はみられません。



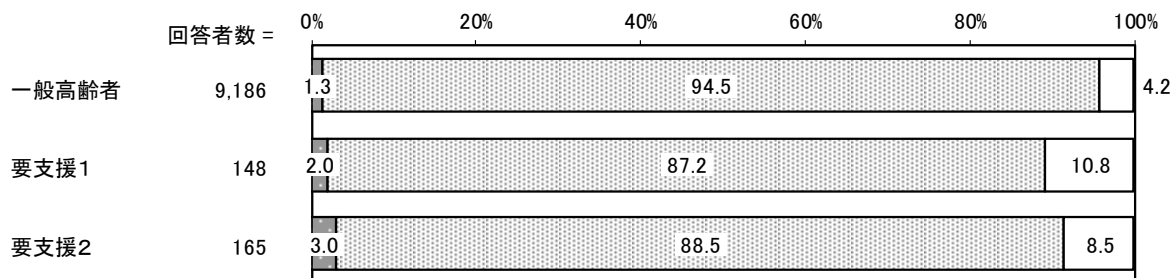
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



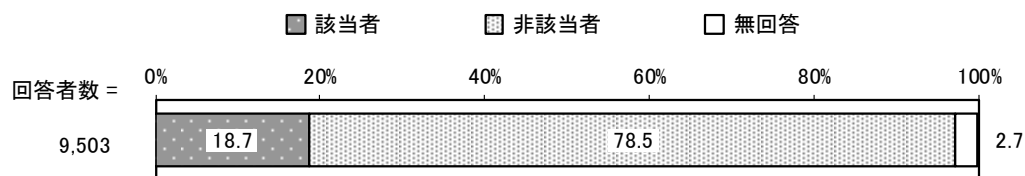
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



#### 4. 口腔機能

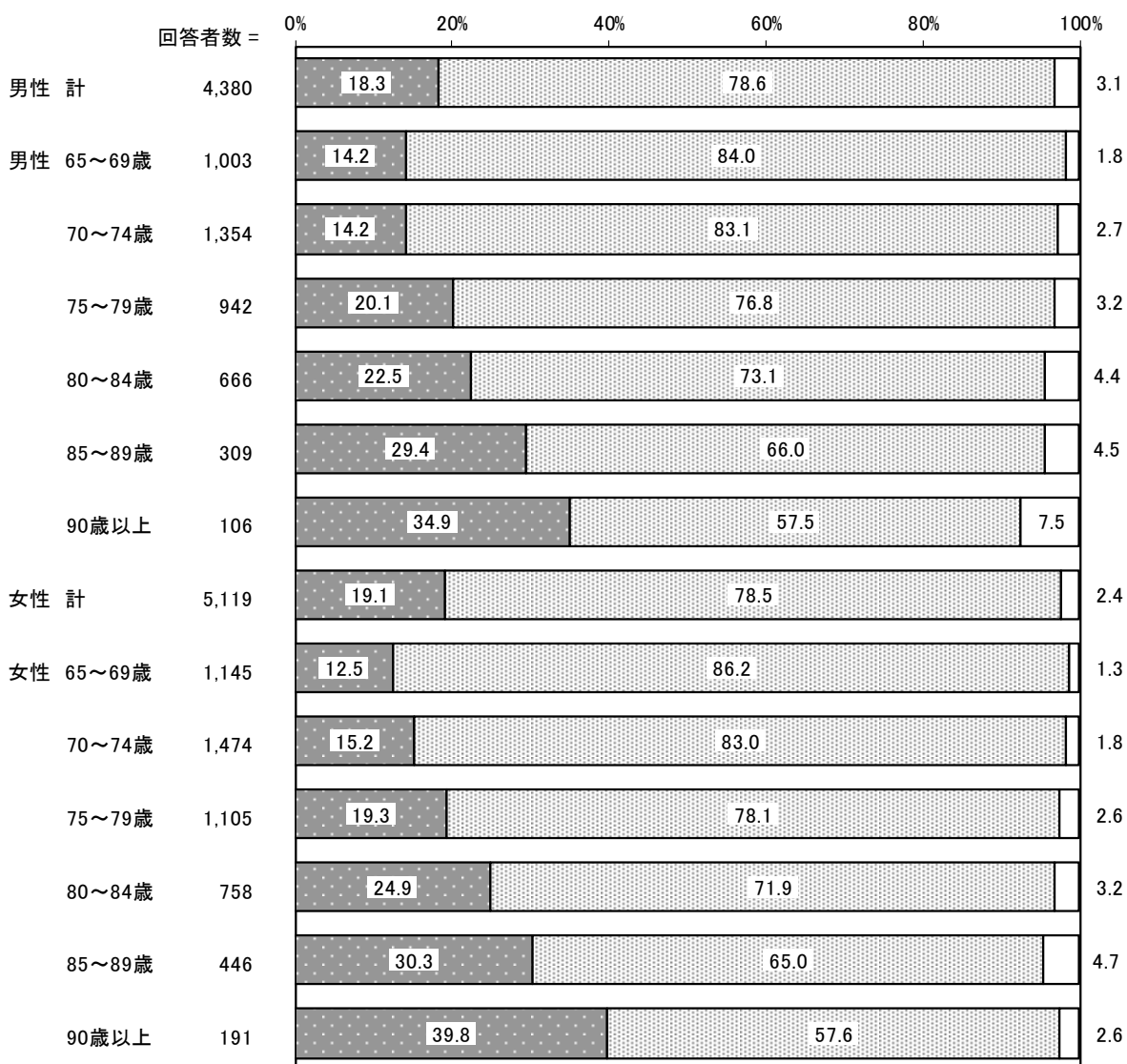
「該当者」の割合が18.7%、「非該当者」の割合が78.5%となっています。



#### 【性・年齢別別】

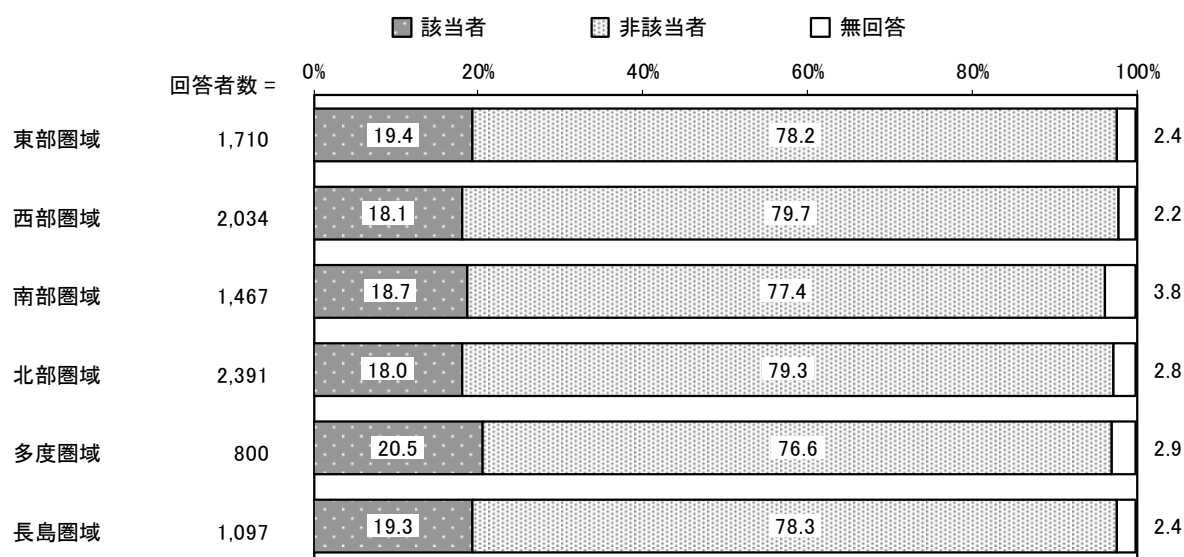
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



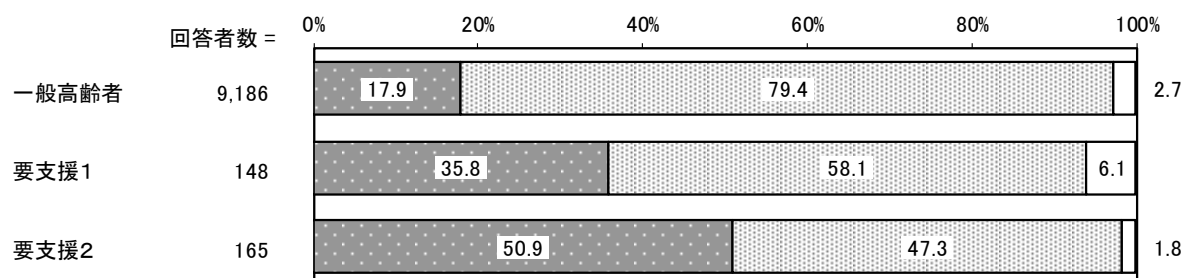
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



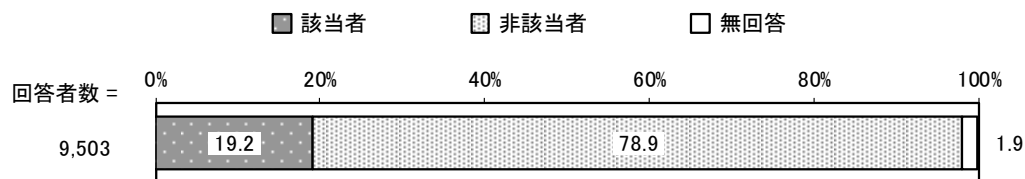
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。また、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 5. 閉じこもり

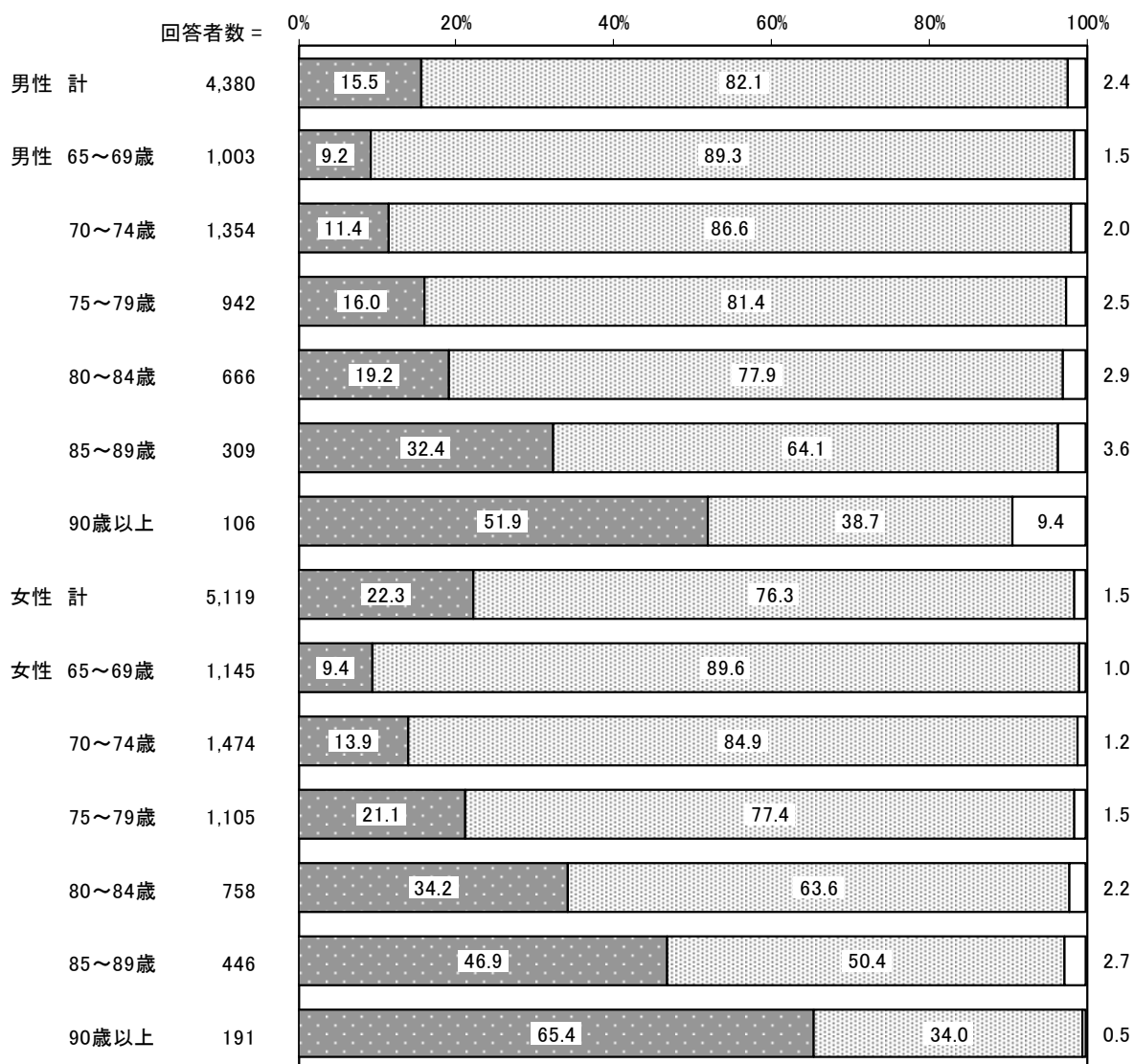
「該当者」の割合が19.2%、「非該当者」の割合が78.9%となっています。



### 【性・年齢別】

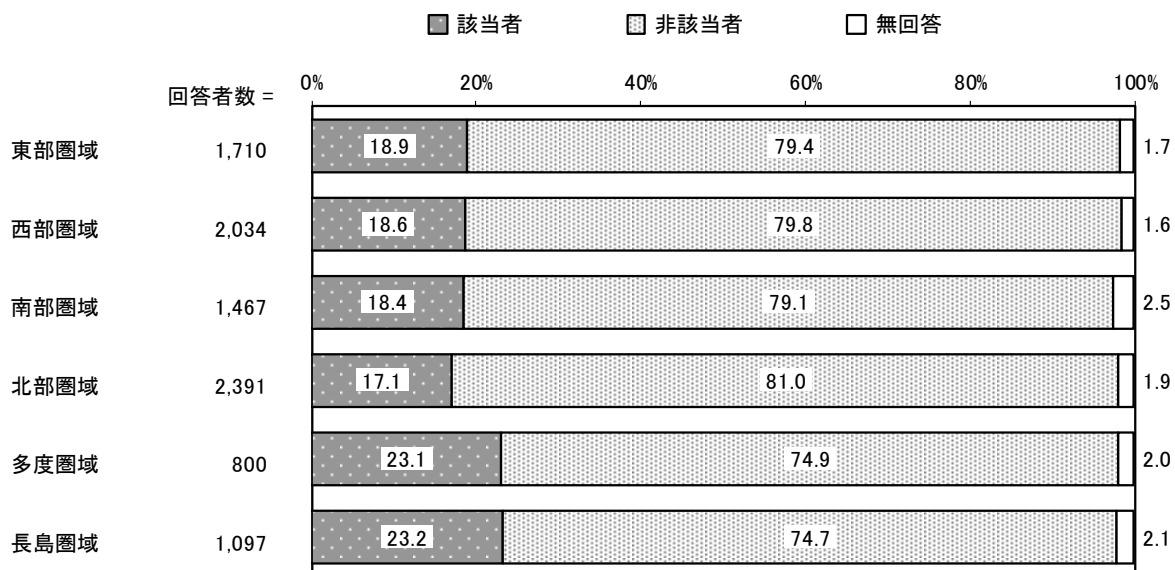
性別で見ると、男性に比べ、女性で「該当者」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。



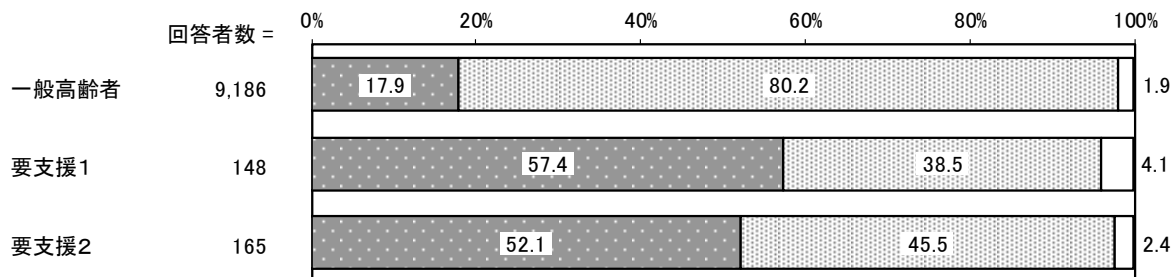
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、多度圏域、長島圏域で「該当者」の割合が高くなっています。



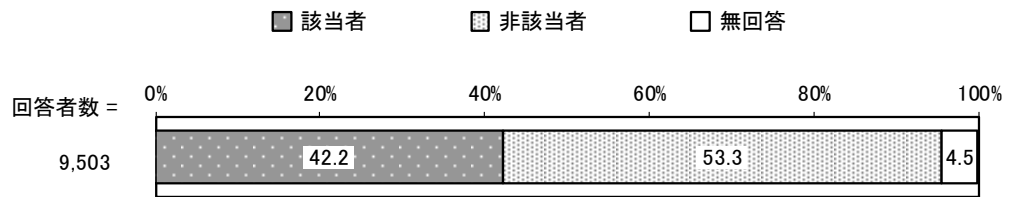
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。また、要支援1で「該当者」の割合が高くなっています。



## 6. 認知機能

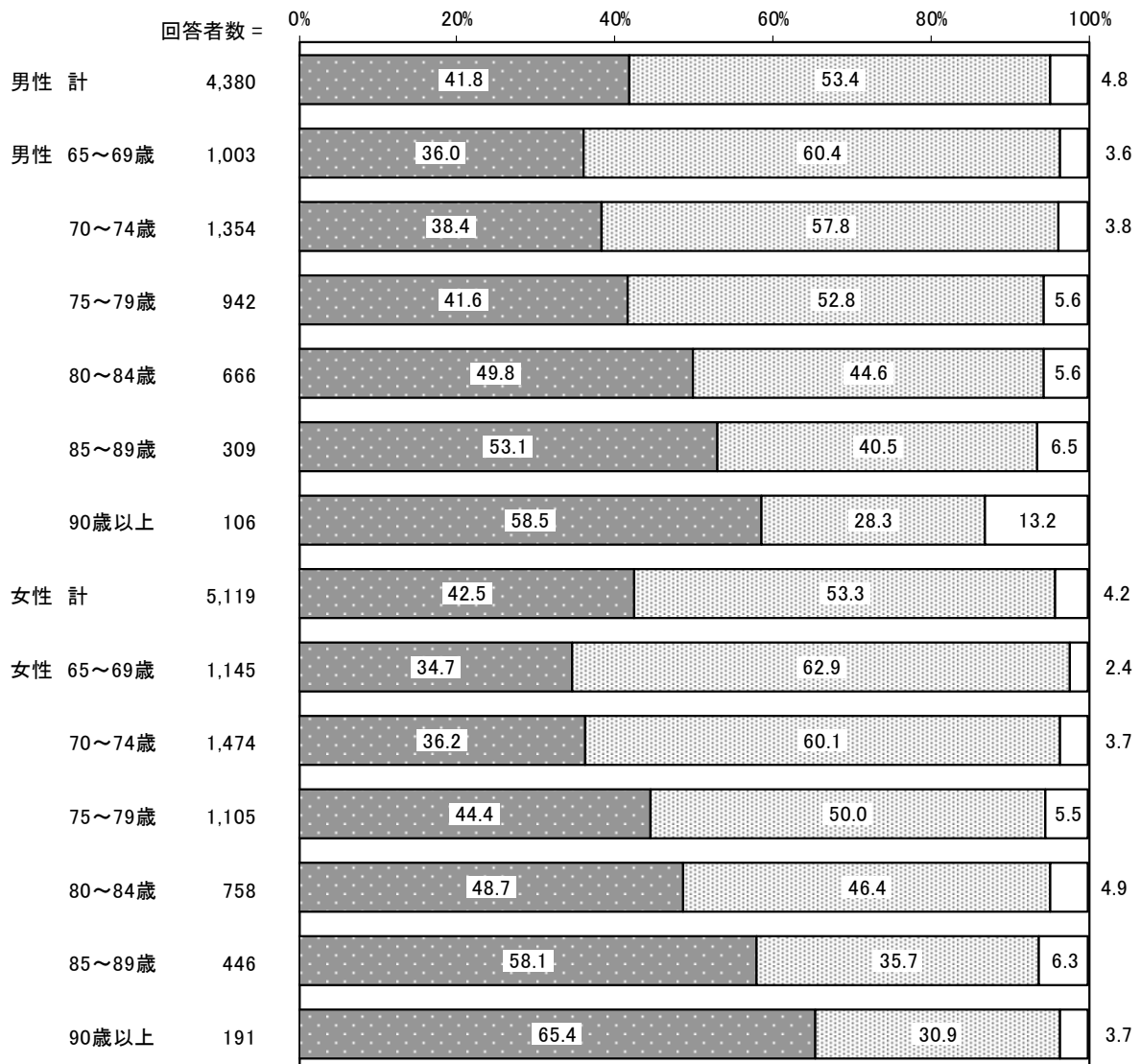
「該当者」の割合が42.2%、「非該当者」の割合が53.3%となっています。



### 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

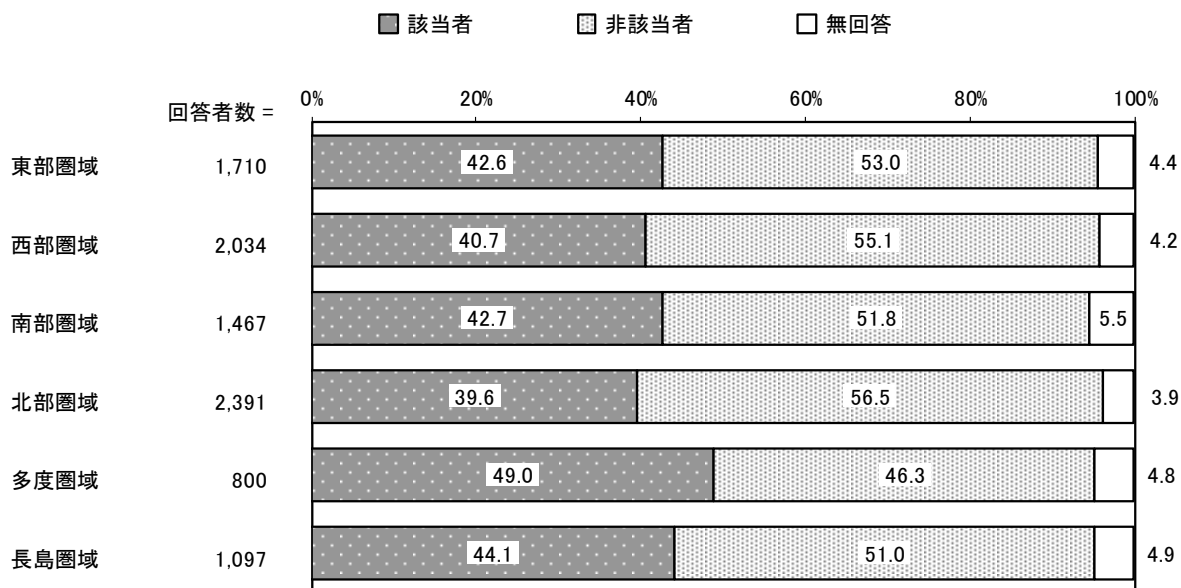
性・年齢別でみると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれて、「該当者」の割合が高くなる傾向がみられます。





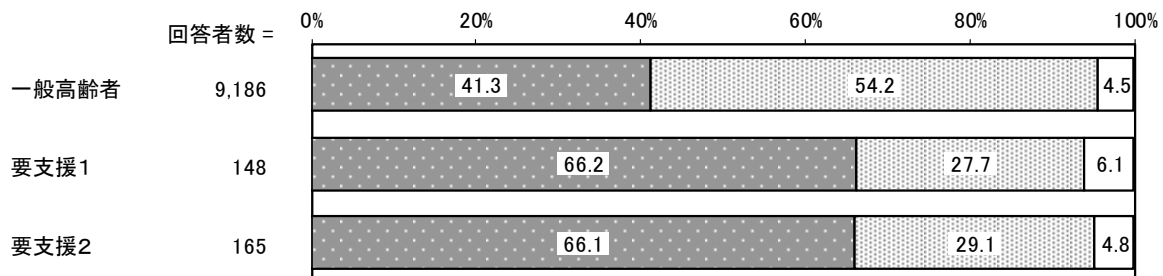
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、多度圏域で「該当者」の割合が高くなっています。



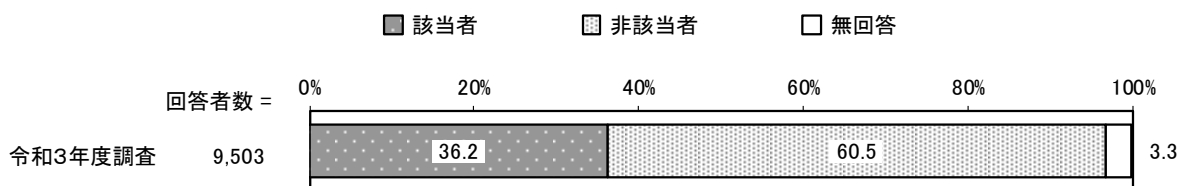
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。



## 7. うつ

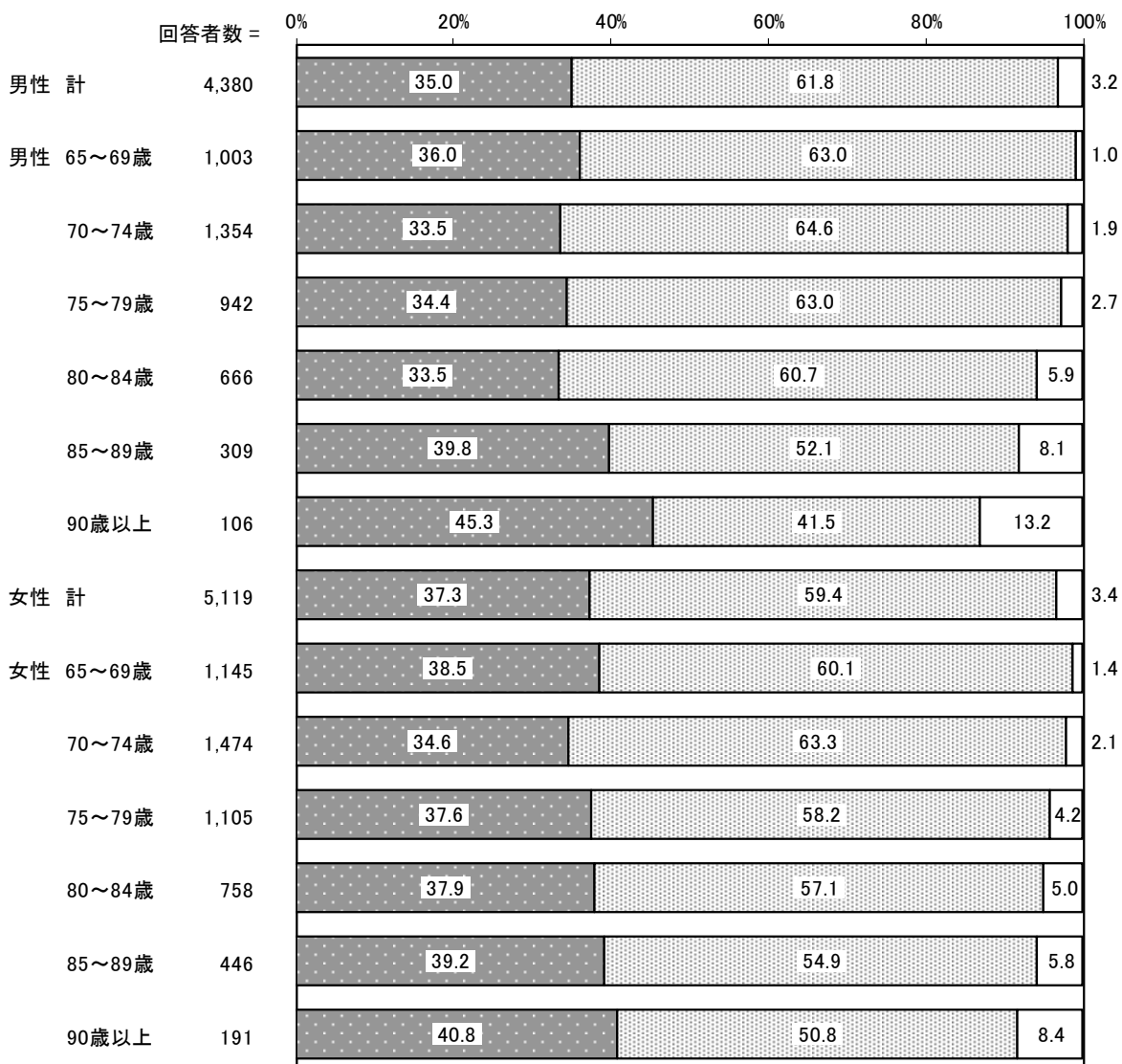
「該当者」の割合が36.2%、「非該当者」の割合が60.5%となっています。



### 【性・年齢別】

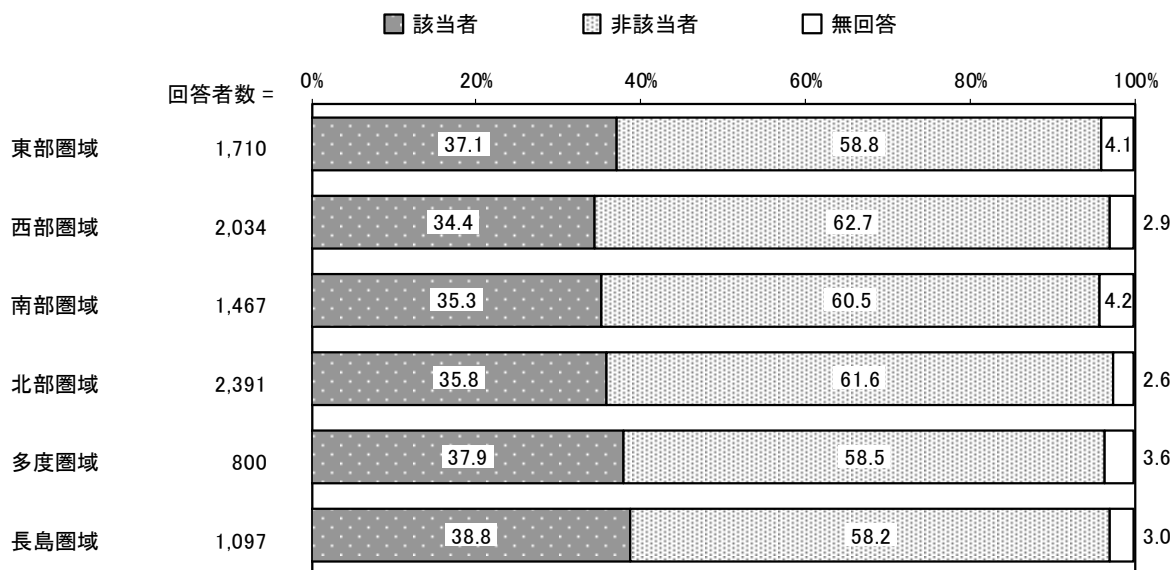
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



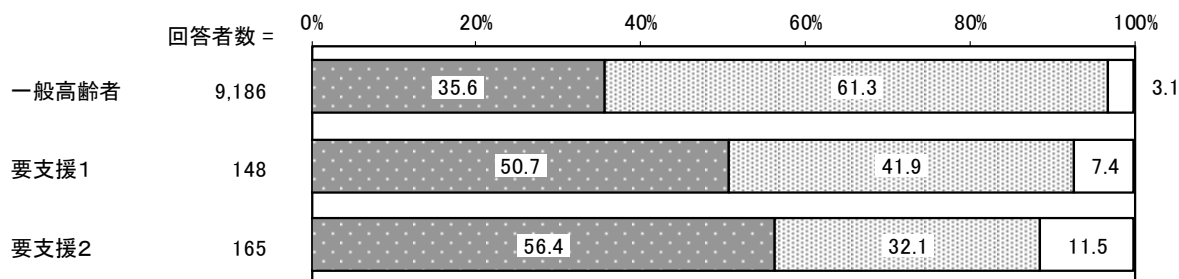
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



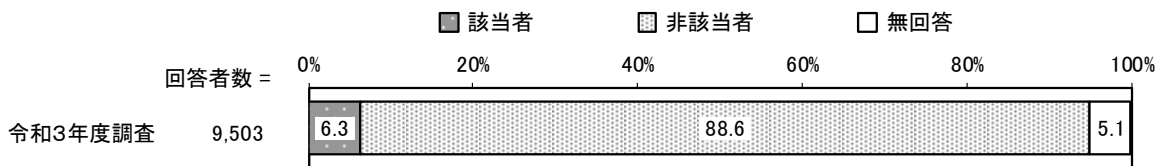
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。また、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 8. IADL（手段的自立度）

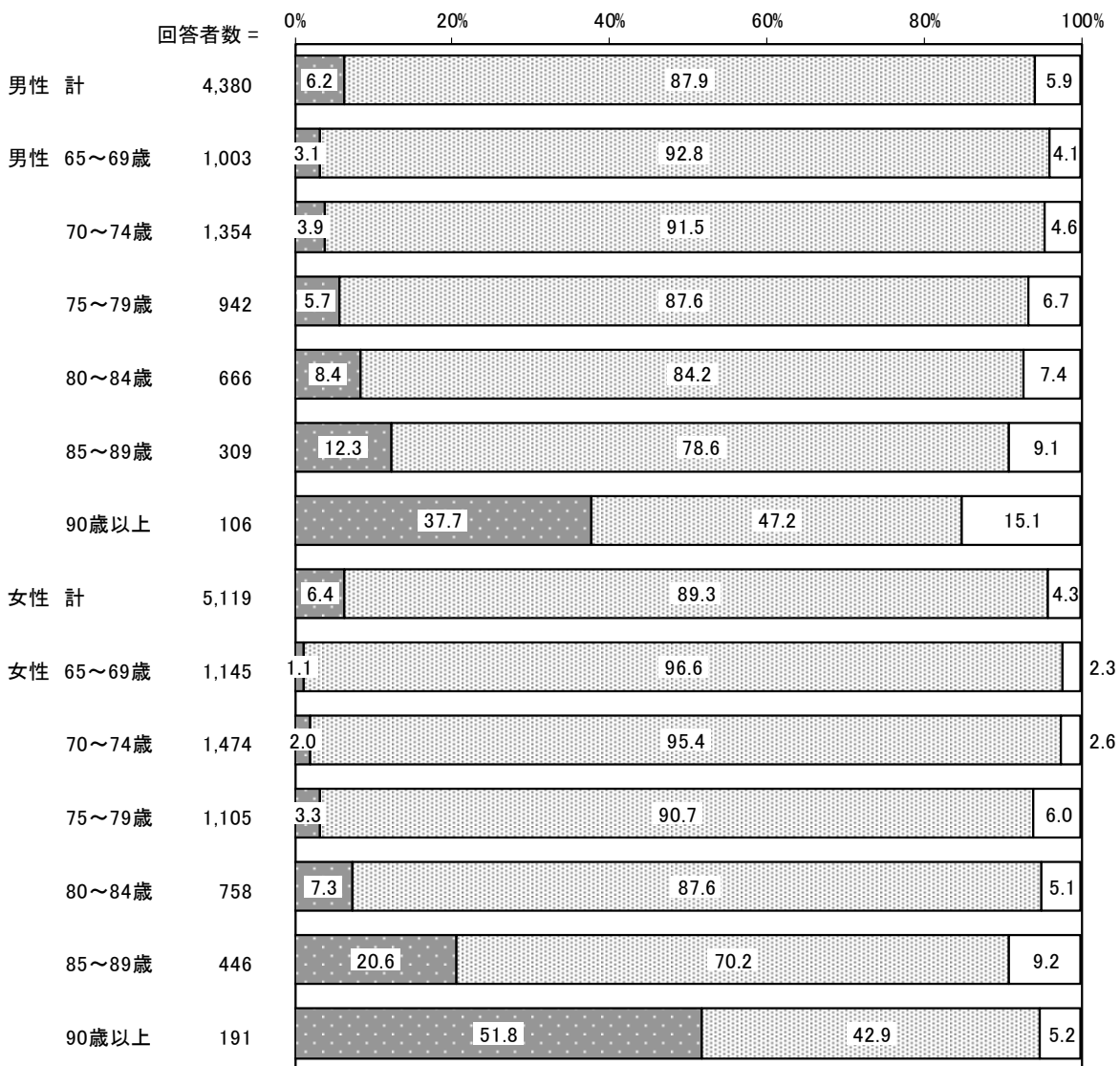
「該当者」の割合が6.3%、「非該当者」の割合が88.6%となっています。



### 【性・年齢別】

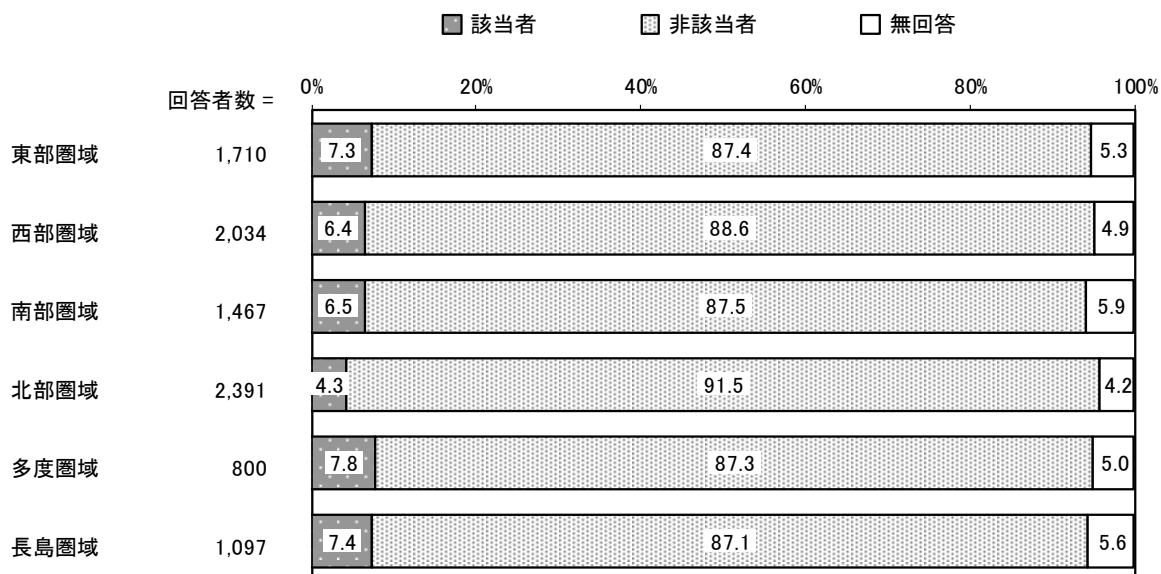
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性女性ともに90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



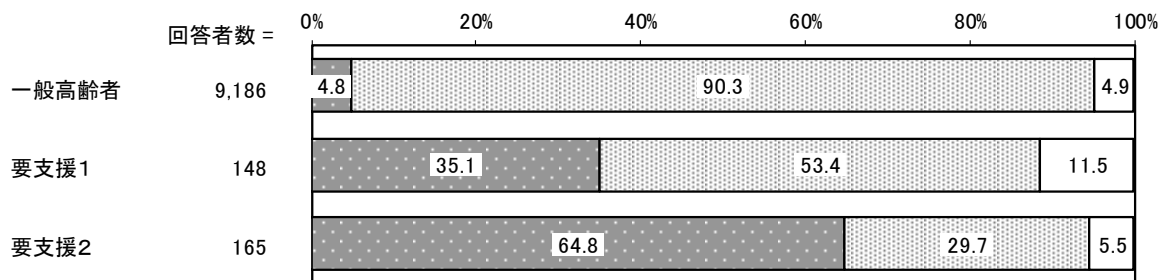
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



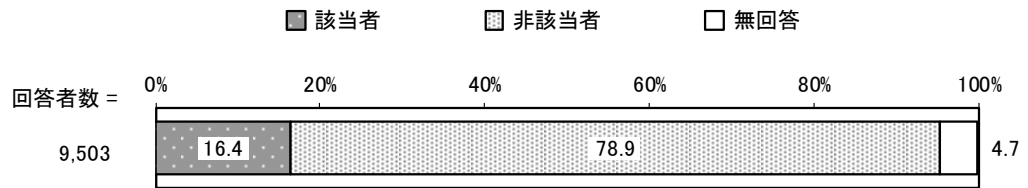
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。また、要支援2で「該当者」の割合が高くなっています。



## 9. 知的能動性

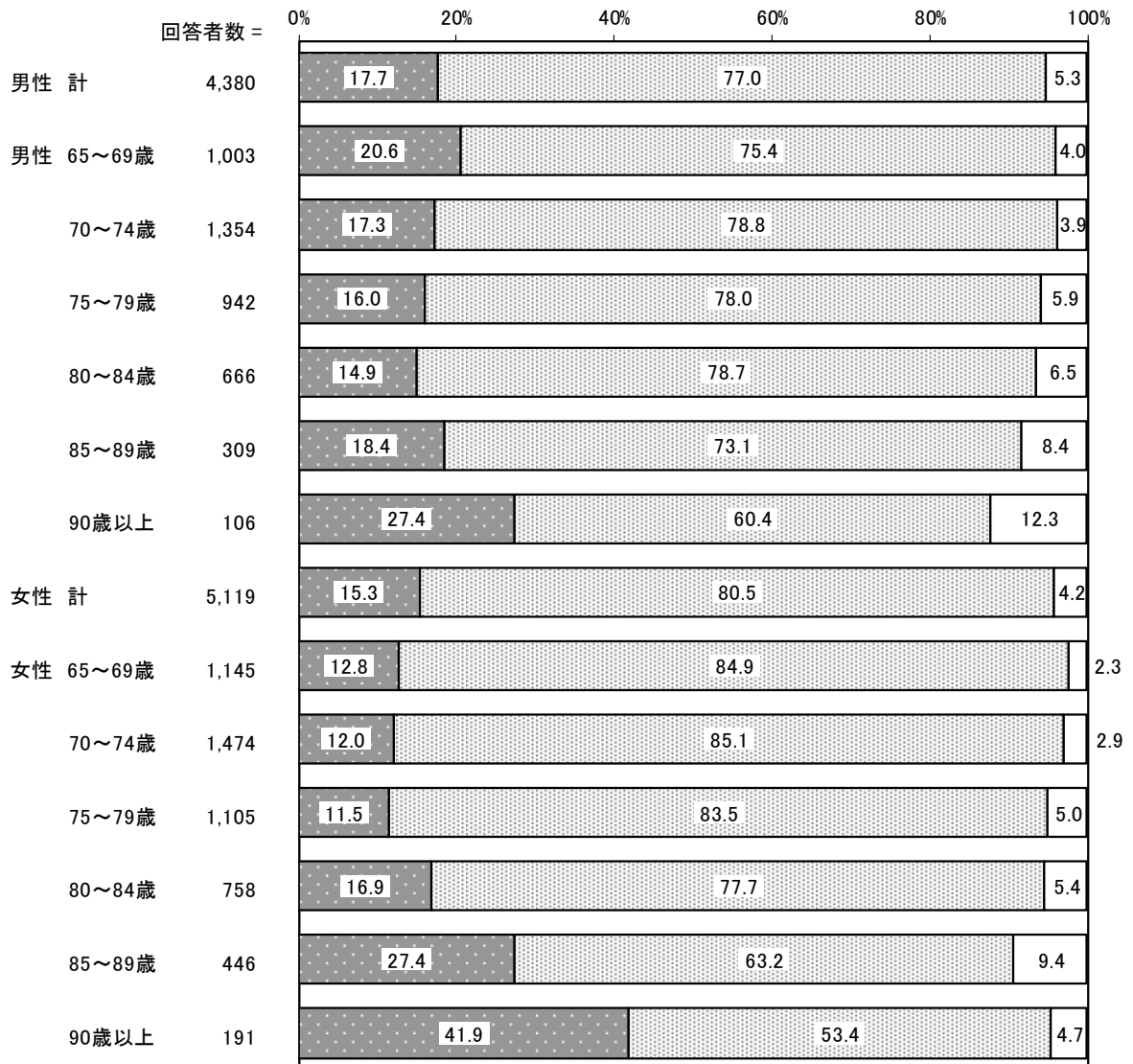
「該当者」の割合が16.4%、「非該当者」の割合が78.9%となっています。



### 【性・年齢別】

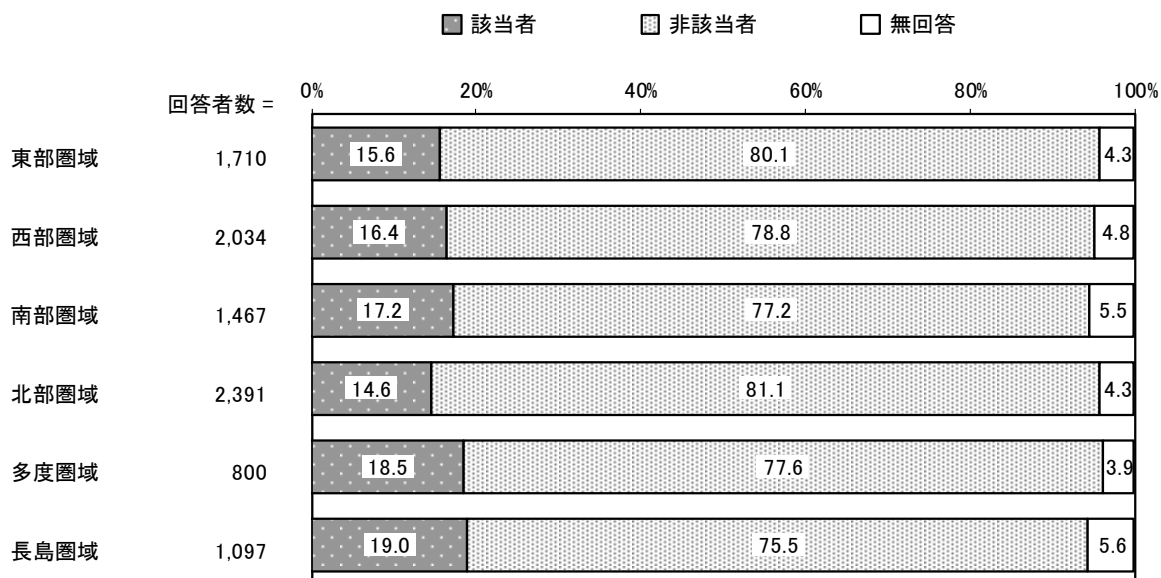
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の90歳以上で「該当者」の割合が高くなっています。



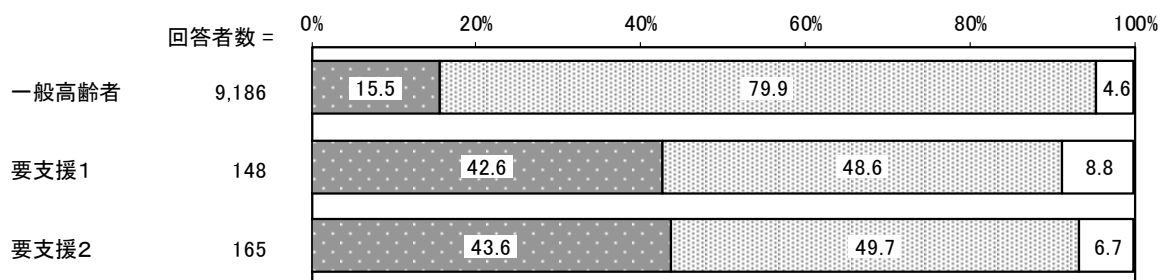
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「非該当者」の割合が高くなっています。

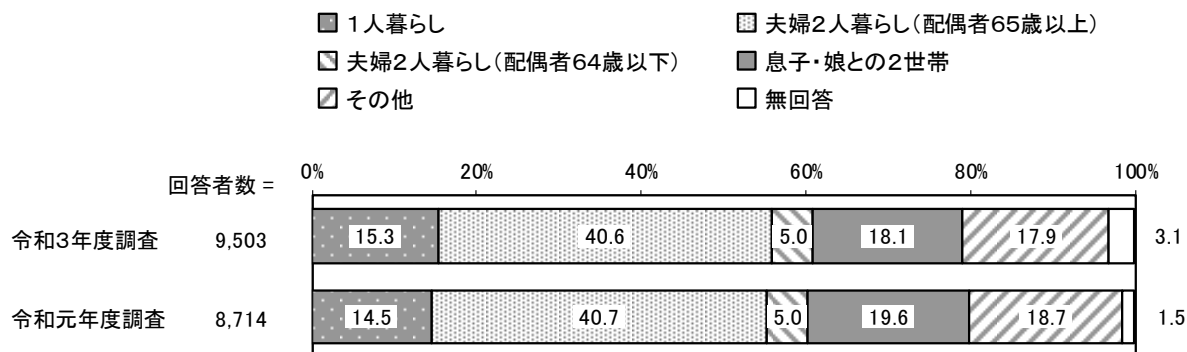


# 1 家族や生活状況について

## (1) 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

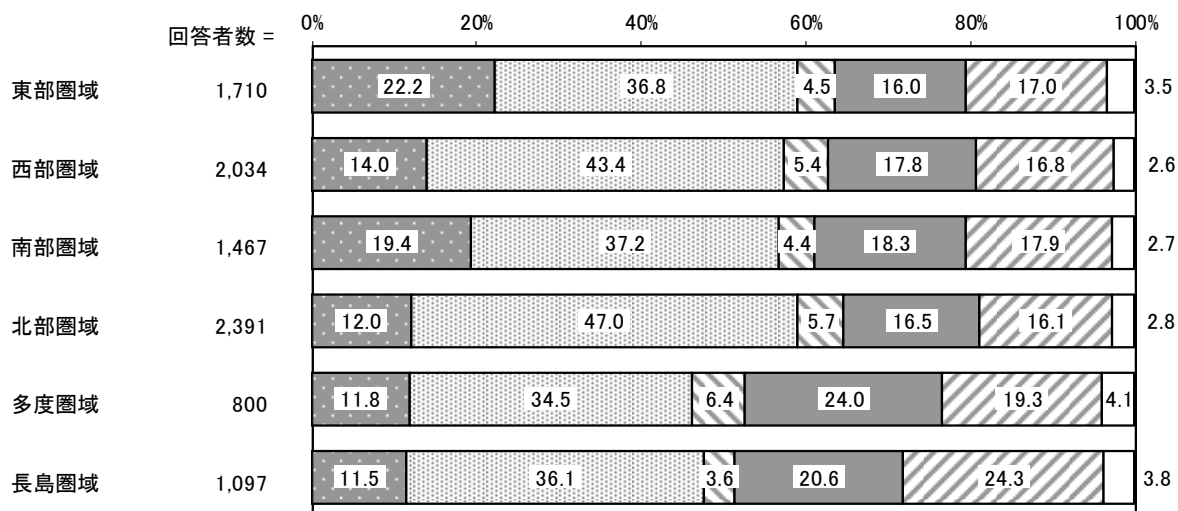
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が40.6%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が18.1%、「1人暮らし」の割合が15.3%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、東部圏域、南部圏域で「1人暮らし」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が、多度圏域で「息子・娘との2世帯」の割合が高くなっています。



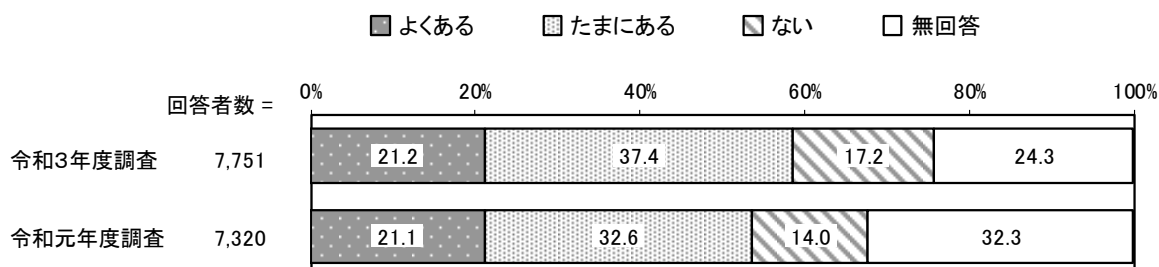


(1) において「1人暮らし」以外を選んだ方のみ

① 日中、1人になることがありますか。(○は1つ)

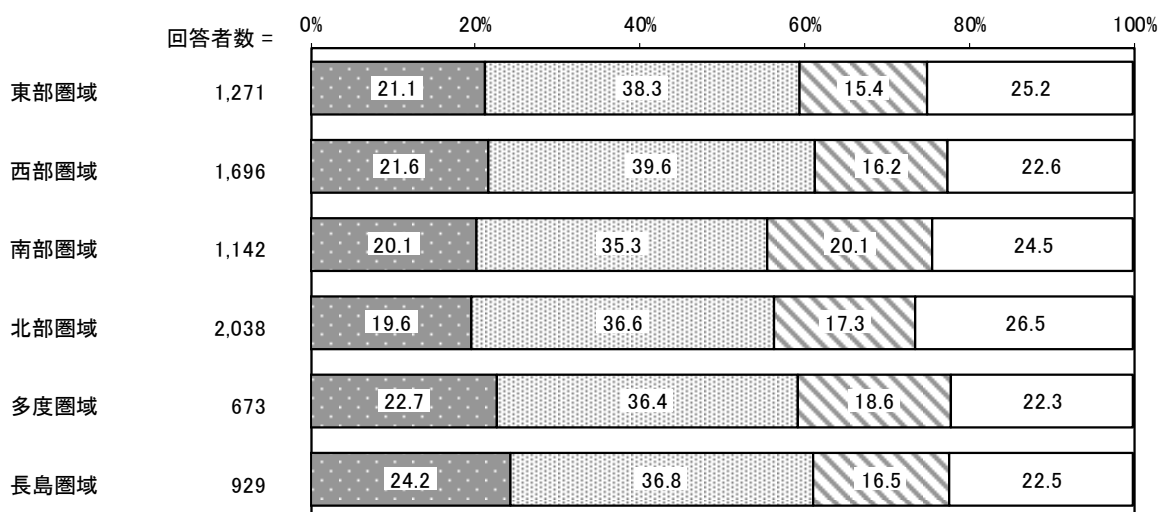
「たまにある」の割合が37.4%と最も高く、次いで「よくある」の割合が21.2%、「ない」の割合が17.2%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



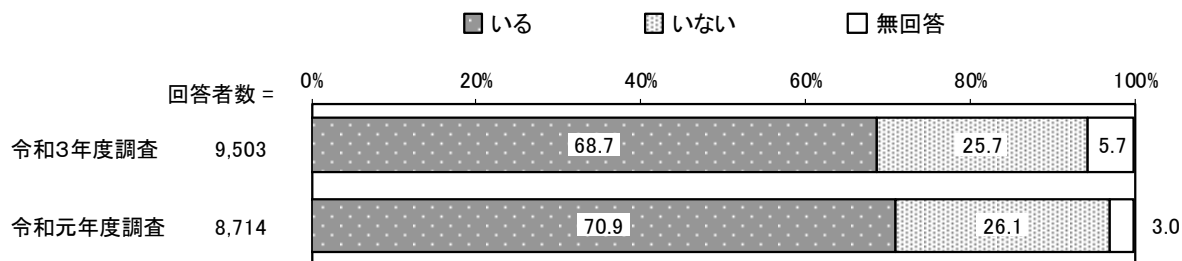
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(2) 概ね30分以内に駆けつけることができる近居の親族（同居の親族は除く）はいいますか。(〇は1つ)

「いる」の割合が68.7%、「いない」の割合が25.7%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



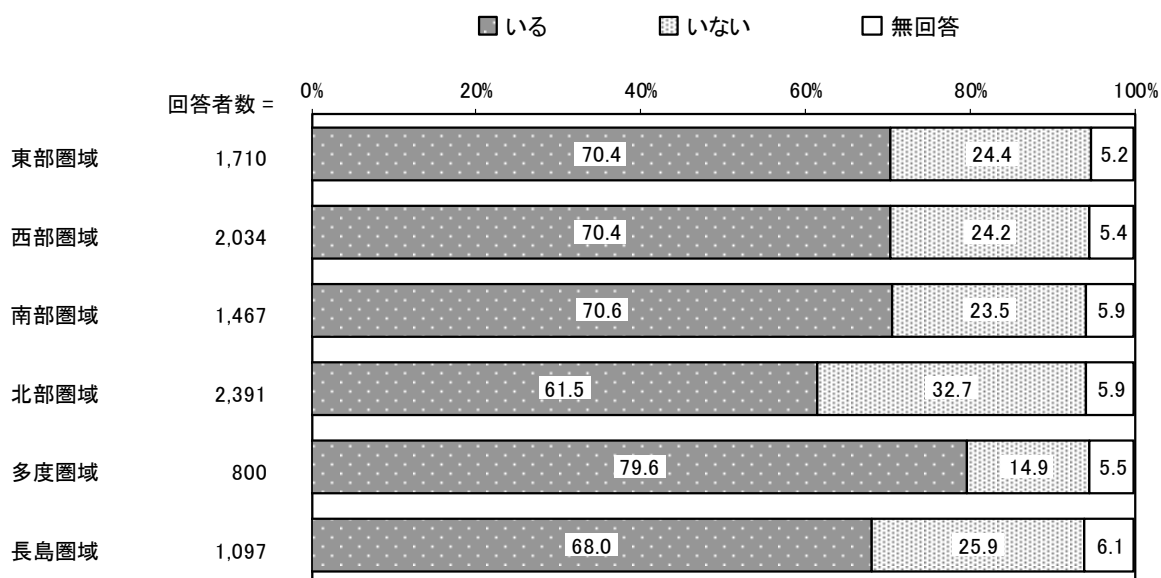
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で「いる」の割合が高くなっています。



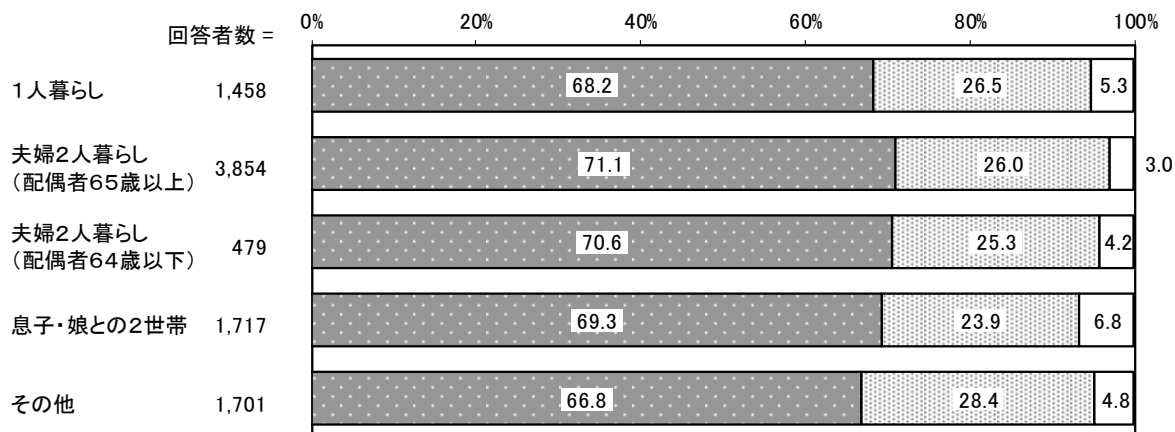
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、他に比べ、多度圏域で「いる」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「いない」の割合が高くなっています。



### 【家族構成別】

家族構成別で見ると、大きな差異はみられません。

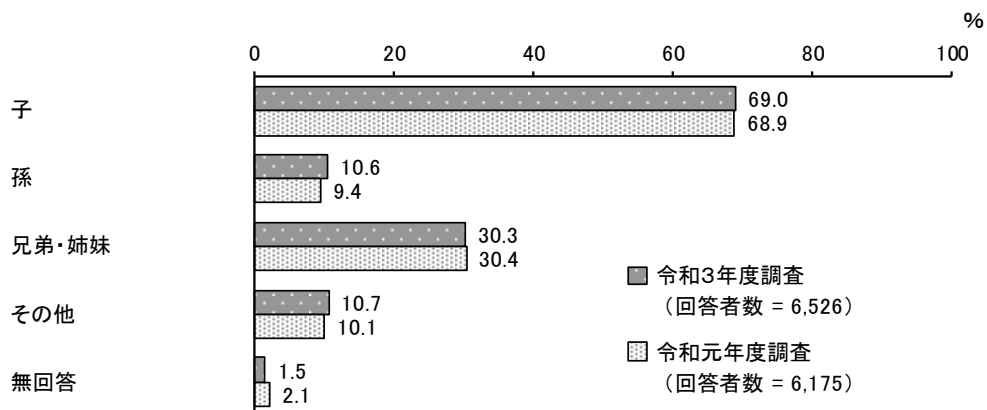


(2) において「いる」を選んだ方のみ

① あなたから見て、近居の親族との間柄は何ですか。(〇はいくつでも)

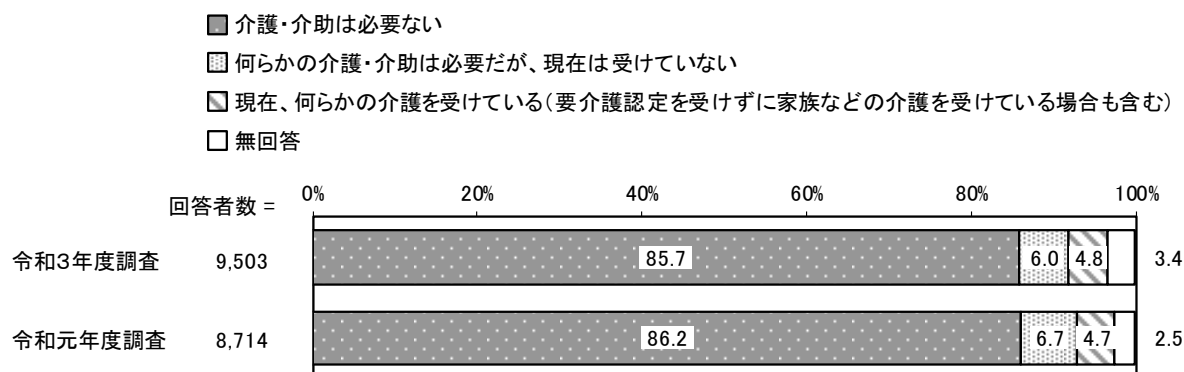
「子」の割合が 69.0%と最も高く、次いで「兄弟・姉妹」の割合が 30.3%、「孫」の割合が 10.6%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



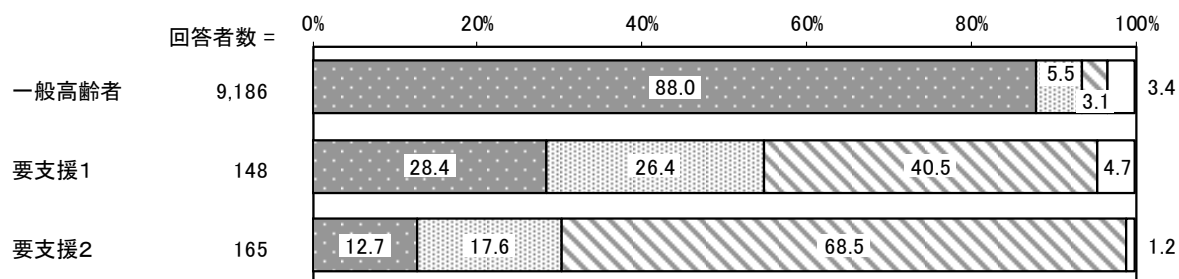
(3) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が85.7%と最も高くなっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「介護・介助は必要ない」の割合が、要支援1で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が高くなっています。また、要支援2で「現在、何らかの介護を受けている(要介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が高くなっています。

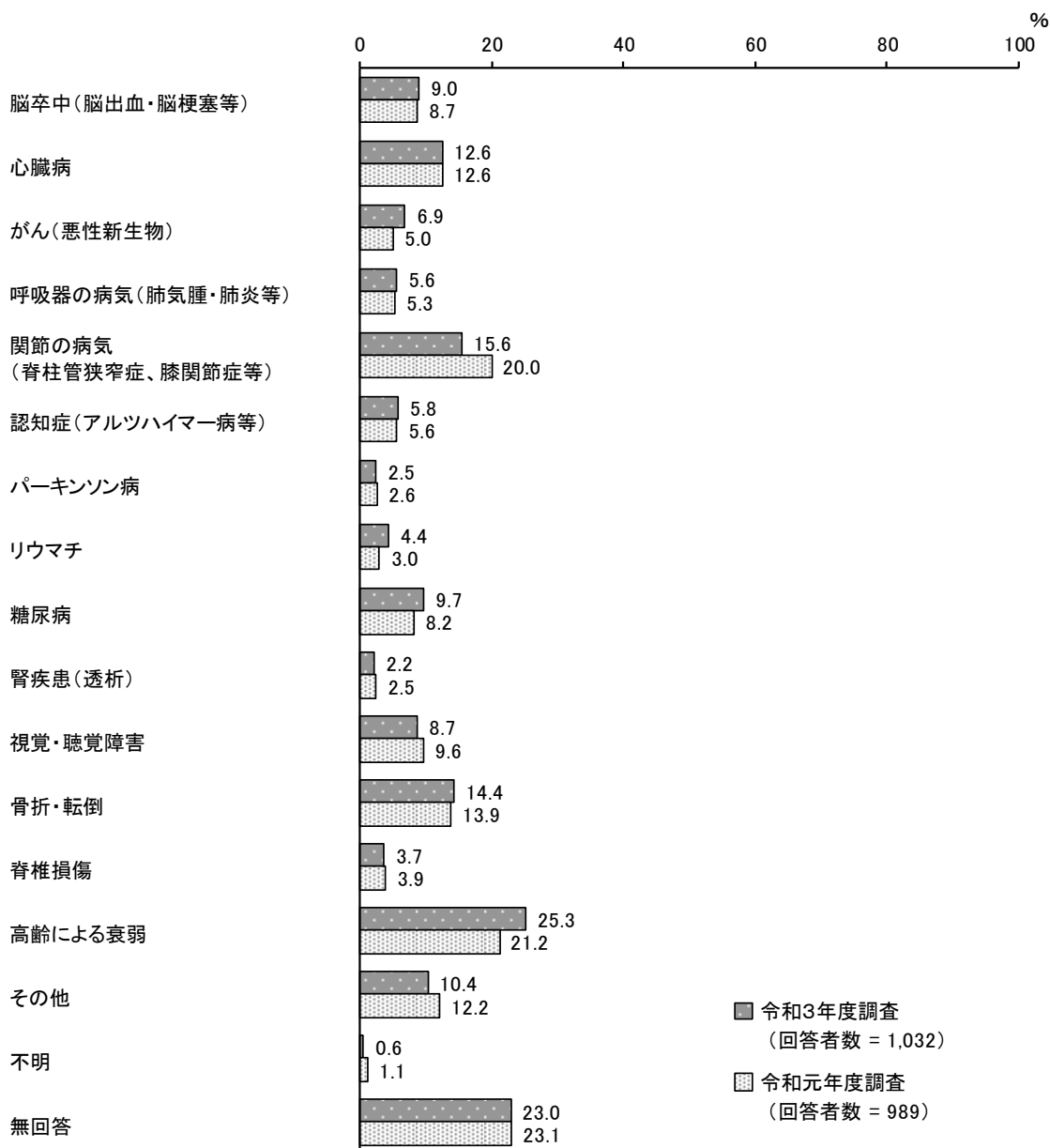


(3) において「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。(〇はいくつでも)

「高齢による衰弱」の割合が25.3%と最も高く、次いで「関節の病気(脊柱管狭窄症、膝関節症等)」の割合が15.6%、「骨折・転倒」の割合が14.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、要支援1で「認知症（アルツハイマー病等）」の割合が高くなっています。また、要支援2で「関節の病気（脊柱管狭窄症、膝関節症等）」「リウマチ」「骨折・転倒」「高齢による衰弱」の割合が高くなっています。

単位：％

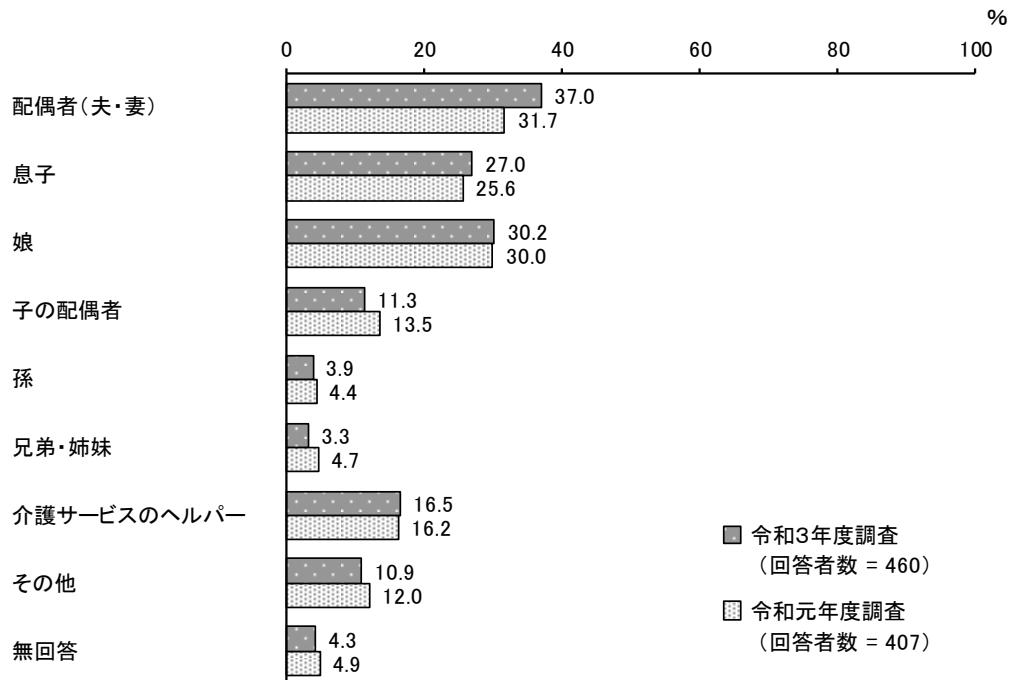
区分	回答者数 (件)	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)	関節の病気 (脊柱管狭窄症、膝関節症等)	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	リウマチ	糖尿病	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
一般高齢者	790	8.4	12.5	7.8	5.6	14.4	5.6	1.3	3.9	9.6	1.9	9.4	11.4	3.2	23.8	9.7	0.8	26.3
要支援1	99	10.1	11.1	3.0	8.1	17.2	13.1	5.1	1.0	12.1	1.0	5.1	20.2	5.1	25.3	9.1	—	19.2
要支援2	142	12.0	14.1	4.2	4.2	21.1	2.1	7.7	9.2	8.5	4.9	7.7	26.8	5.6	33.8	14.8	—	7.0

(3) において「現在、何らかの介護を受けている」を選んだ方のみ

② 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

「配偶者（夫・妻）」の割合が 37.0%と最も高く、次いで「娘」の割合が 30.2%、「息子」の割合が 27.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「配偶者（夫・妻）」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「配偶者（夫・妻）」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、85歳以上で「息子」の割合が、80歳以上で「娘」の割合が高くなっています。

単位：%

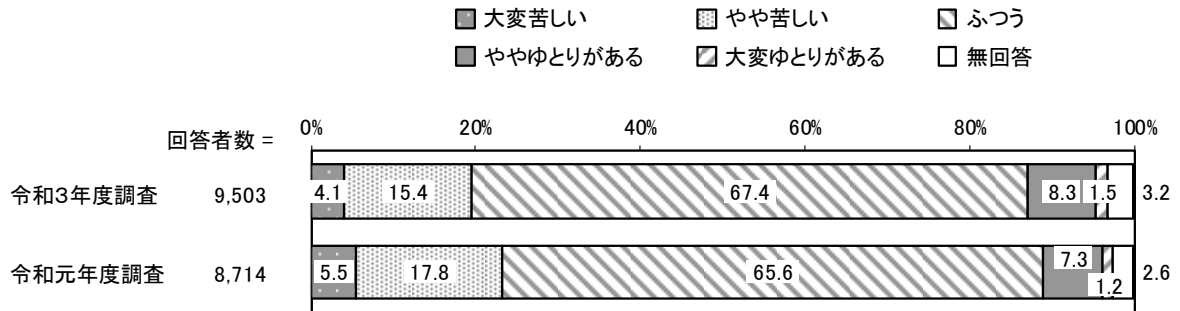
区分	回答者数 (件)	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
65～69歳	32	65.6	3.1	18.8	—	3.1	6.3	15.6	12.5	—
70～74歳	59	62.7	6.8	20.3	—	—	3.4	11.9	8.5	10.2
75～79歳	75	52.0	26.7	17.3	5.3	2.7	1.3	25.3	8.0	1.3
80～84歳	88	42.0	27.3	36.4	8.0	3.4	8.0	13.6	9.1	5.7
85～89歳	112	24.1	37.5	38.4	16.1	3.6	—	14.3	12.5	2.7
90歳以上	93	9.7	35.5	34.4	24.7	7.5	3.2	18.3	14.0	5.4



(4) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

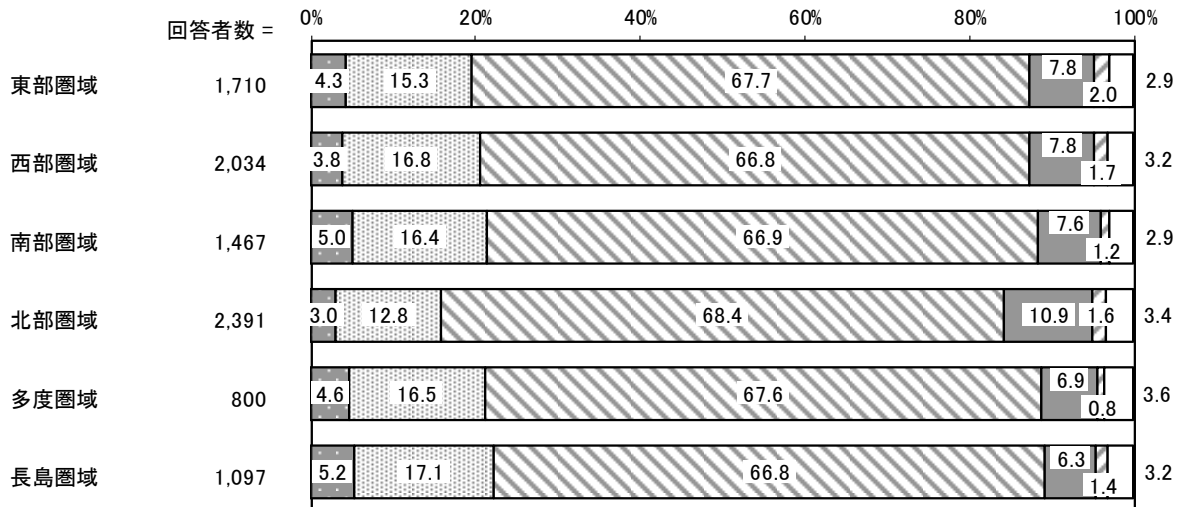
「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が19.5%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が9.8%となっています。また、「ふつう」の割合が67.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



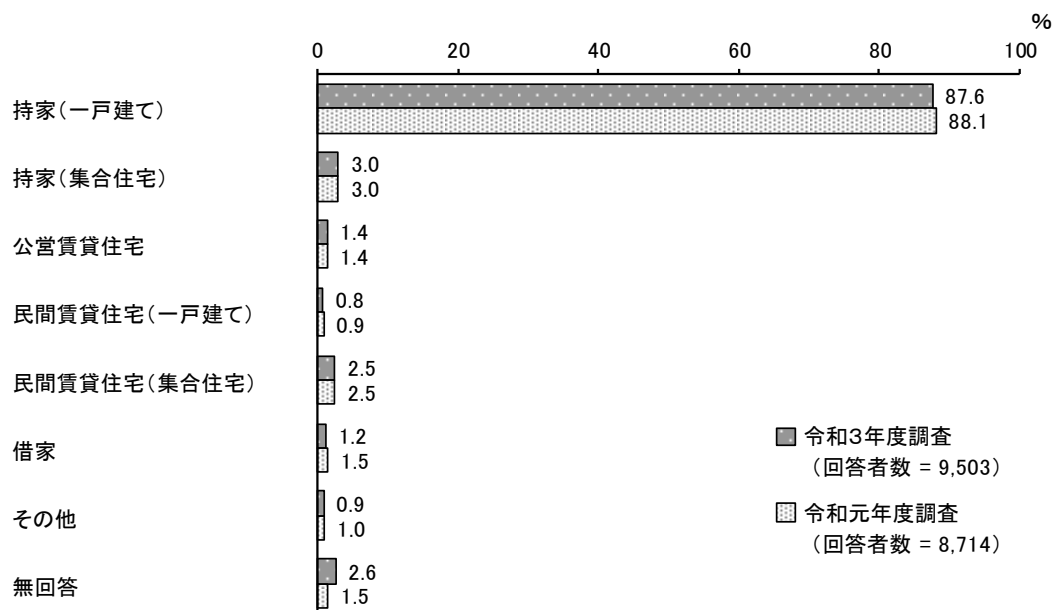
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(5) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

「持家（一戸建て）」の割合が87.6%と最も高くなっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、他に比べ、東部圏域で「持家（集合住宅）」の割合が高くなっています。

単位：%

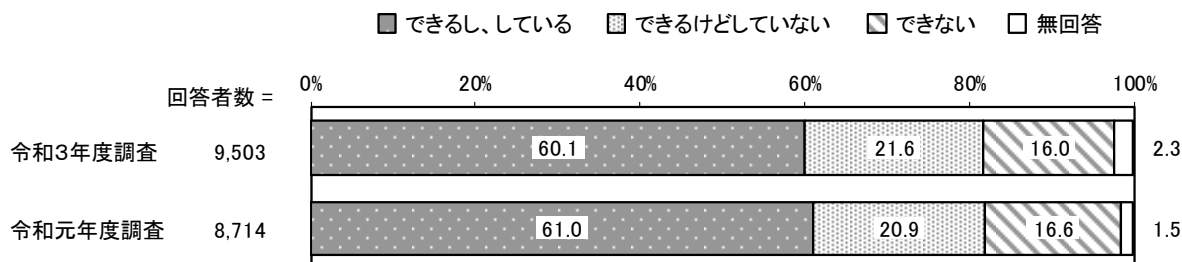
区分	回答者数(件)	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	無回答
東部圏域	1,710	76.3	11.9	0.8	1.2	3.6	2.2	1.7	2.3
西部圏域	2,034	91.6	0.3	1.8	0.5	1.8	0.6	0.7	2.6
南部圏域	1,467	83.2	2.9	2.1	1.5	5.0	1.8	1.2	2.2
北部圏域	2,391	90.5	0.8	2.2	0.5	1.6	1.0	0.5	2.8
多度圏域	800	93.9	—	—	0.1	0.9	1.4	0.6	3.1
長島圏域	1,097	92.8	1.2	0.1	0.5	1.5	0.6	0.6	2.6

## 2 からだを動かすことについて

### (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(〇は1つ)

「できるし、している」の割合が60.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.6%、「できない」の割合が16.0%となっています。

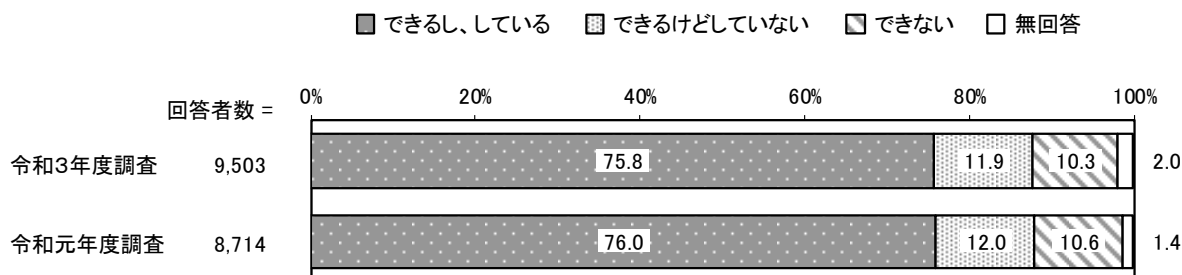
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(〇は1つ)

「できるし、している」の割合が75.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が11.9%、「できない」の割合が10.3%となっています。

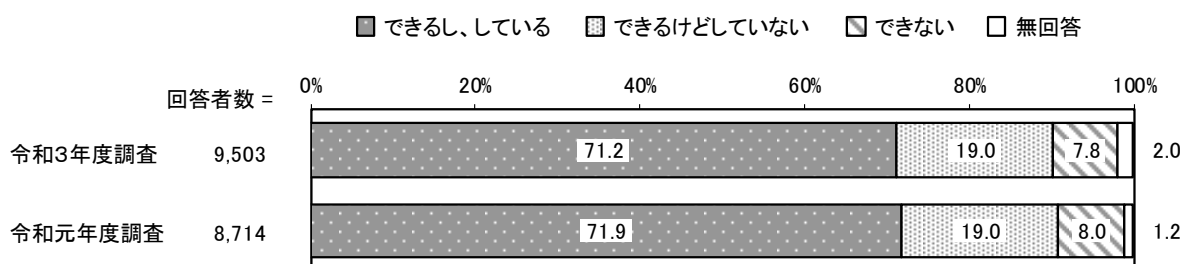
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### (3) 15分位続けて歩いていますか。(〇は1つ)

「できるし、している」の割合が71.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が19.0%となっています。

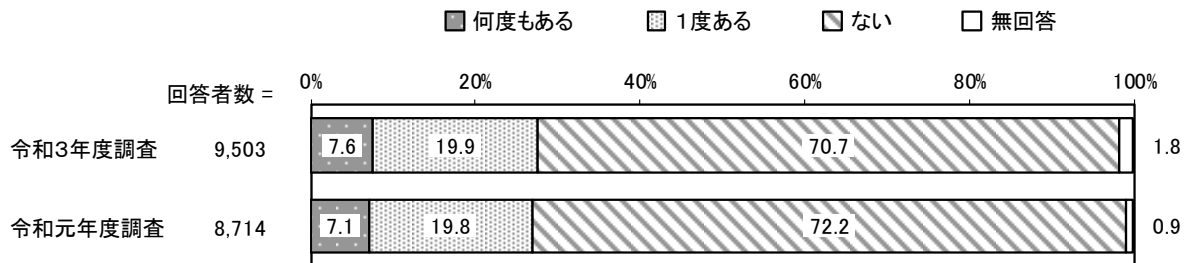
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。(〇は1つ)

「何でもある」と「1度ある」を合わせた“ある”の割合が27.5%となっています。また、「ない」の割合が70.7%となっています。

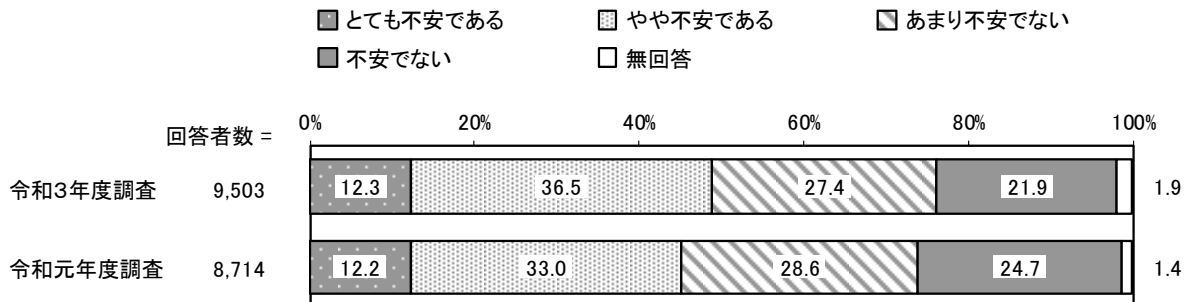
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(5) 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つ)

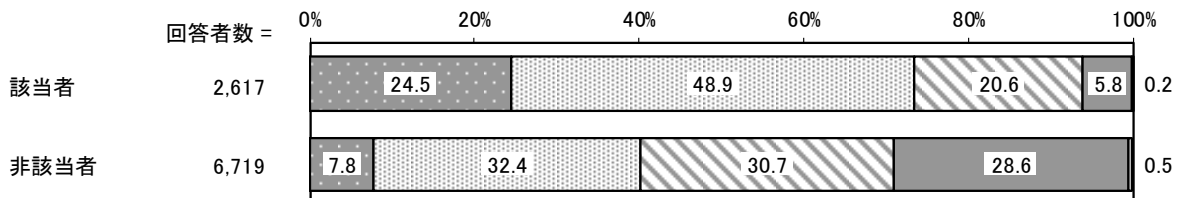
「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が48.8%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が49.3%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【転倒リスク別】

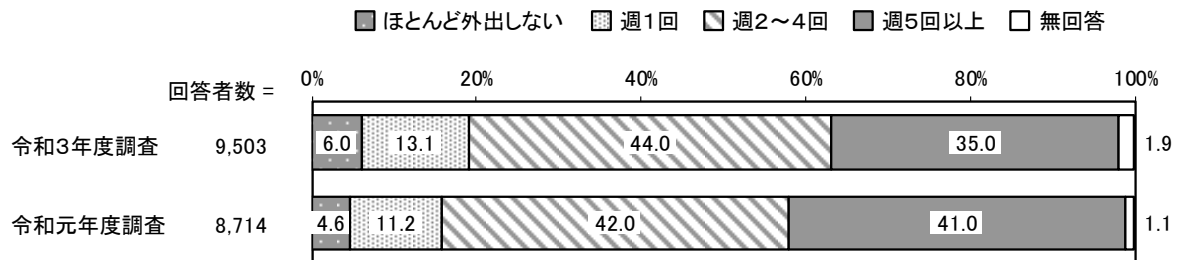
転倒リスク別でみると、非該当者に比べ、該当者で“不安である”の割合が高くなっています。



(6) 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

「週2～4回」の割合が44.0%と最も高く、次いで「週5回以上」の割合が35.0%、「週1回」の割合が13.1%となっています。

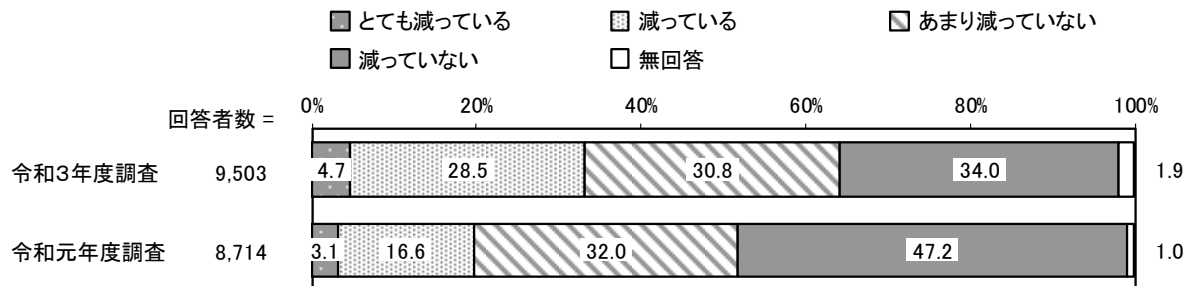
令和元年度調査と比較すると、「週5回以上」の割合が減少しています。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

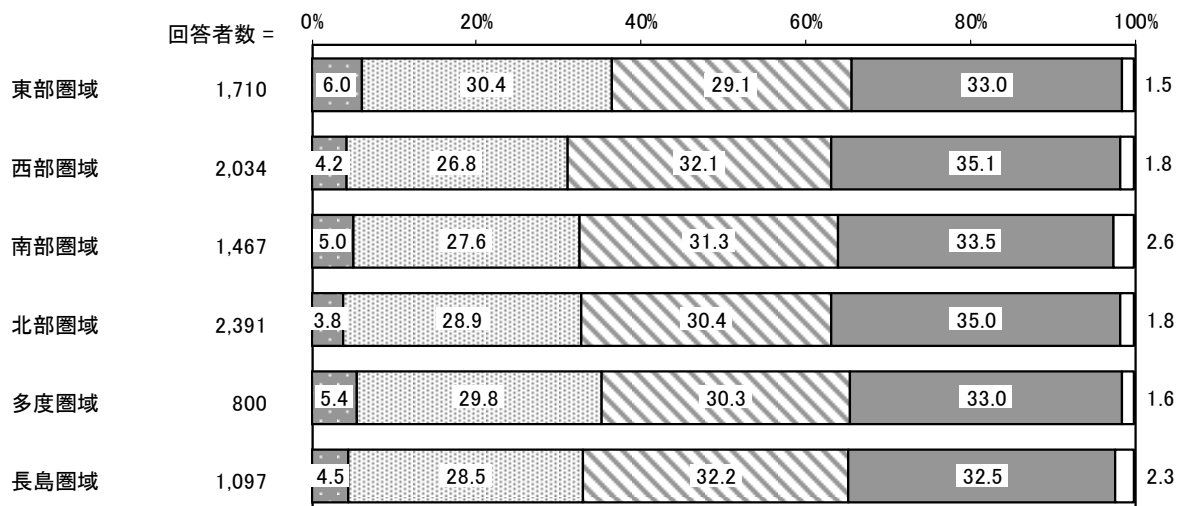
「とても減っている」と「減っている」を合わせた“減っている”の割合が33.2%、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が64.8%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「減っている」の割合が増加している一方、「減っていない」の割合が減少しています。



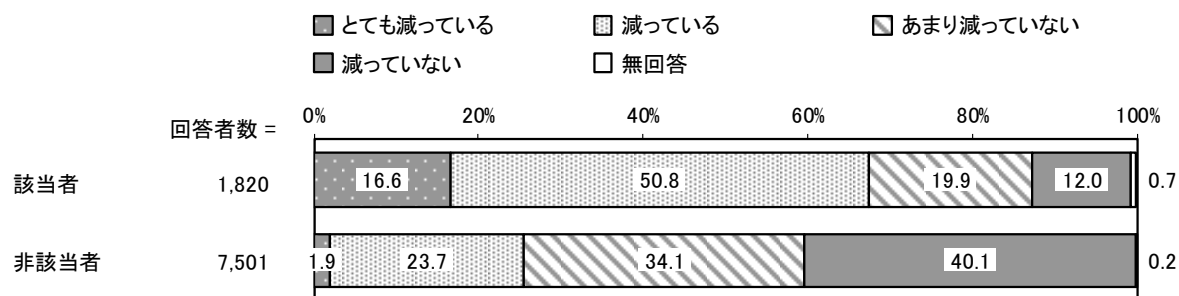
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



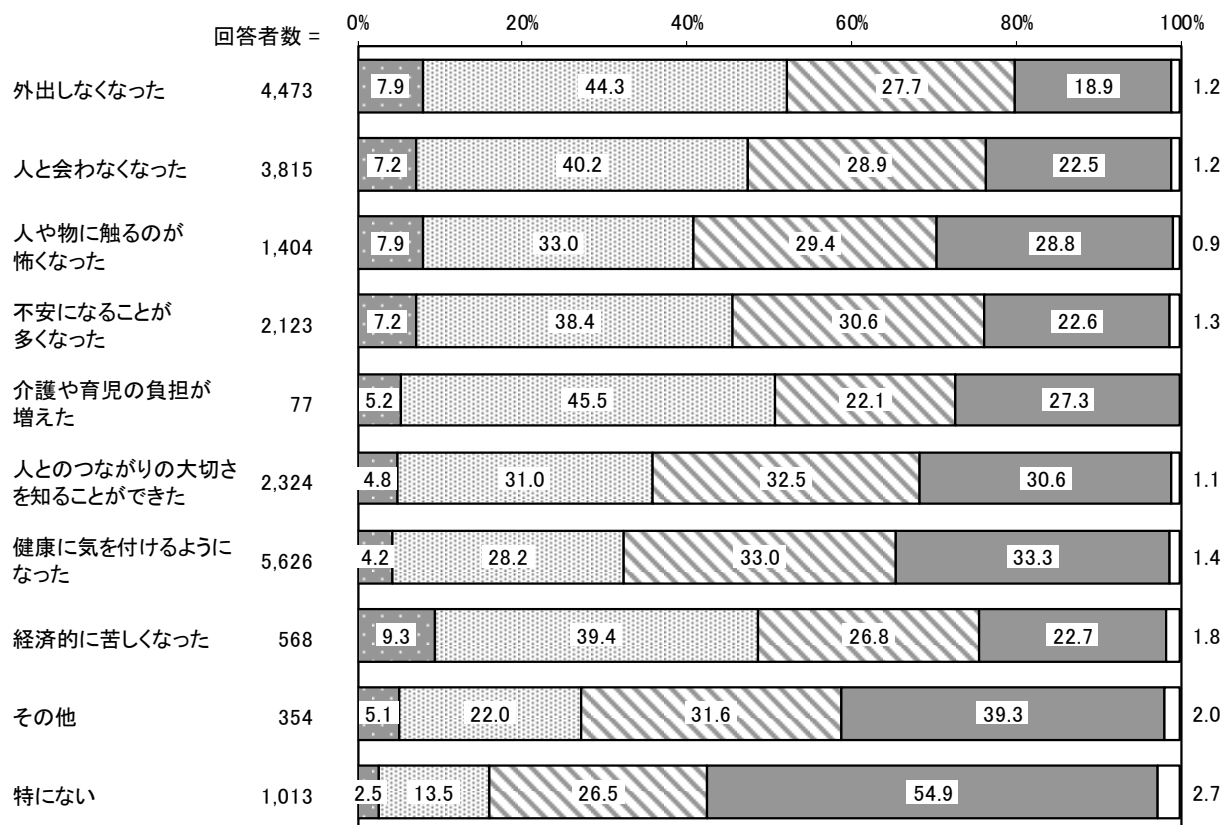
## 【閉じこもり別】

閉じこもり別でみると、非該当者に比べ、該当者で“減っている”の割合が高くなっています。



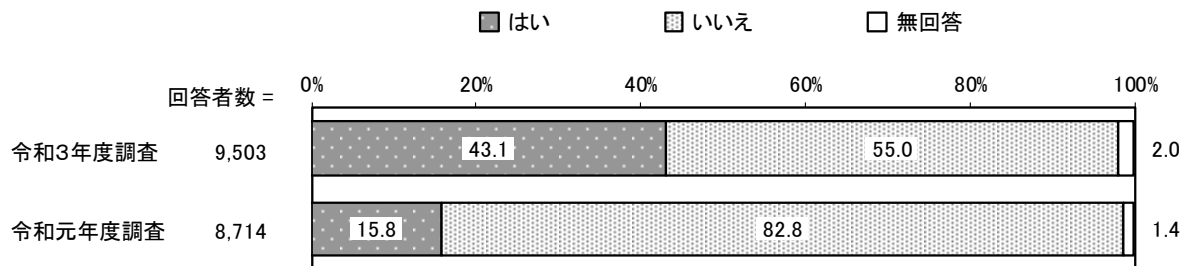
## 【コロナウイルス感染症の影響別】

コロナの影響別でみると、他に比べ、外出しなくなった、人と会わなくなった、介護や育児の負担が増えた、経済的に苦しくなったで“減っている”の割合が高くなっています。また、コロナウイルス感染症の変化が特にない人で“減っていない”の割合が高くなっています。



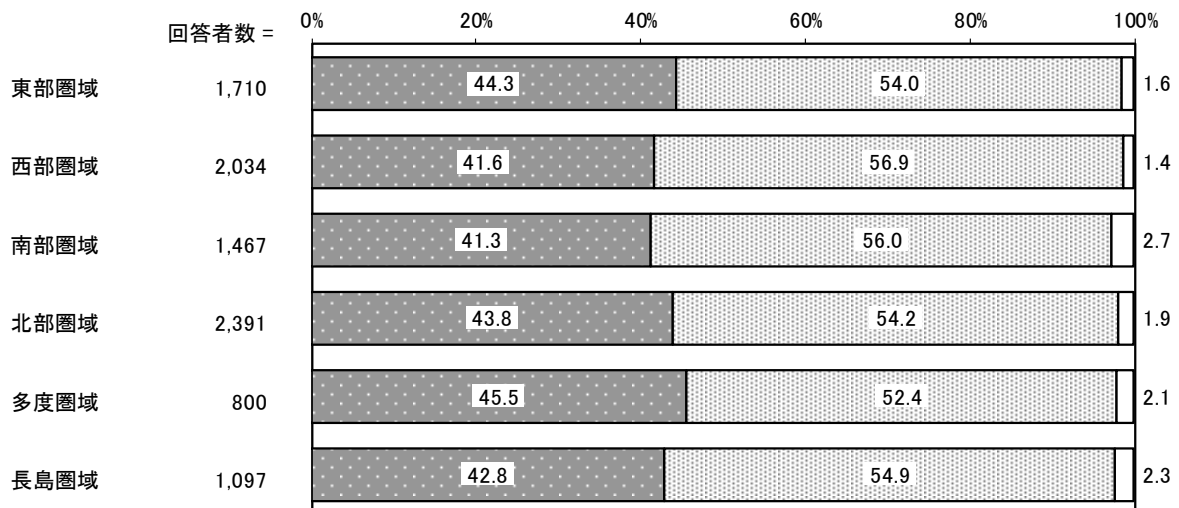
(8) 外出を控えていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が43.1%、「いいえ」の割合が55.0%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、「はい」の割合が増加しています。



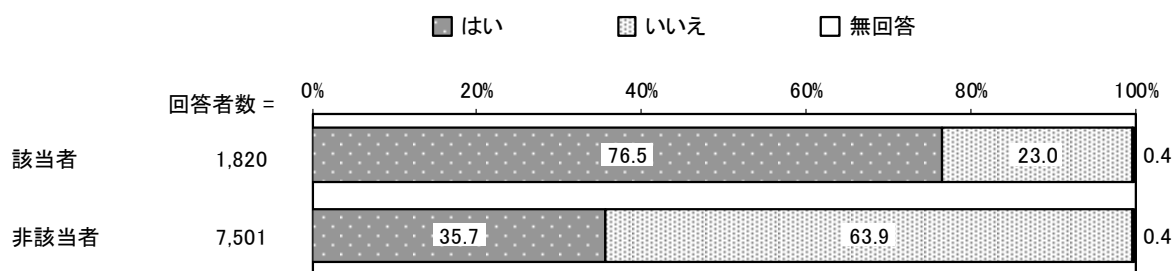
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



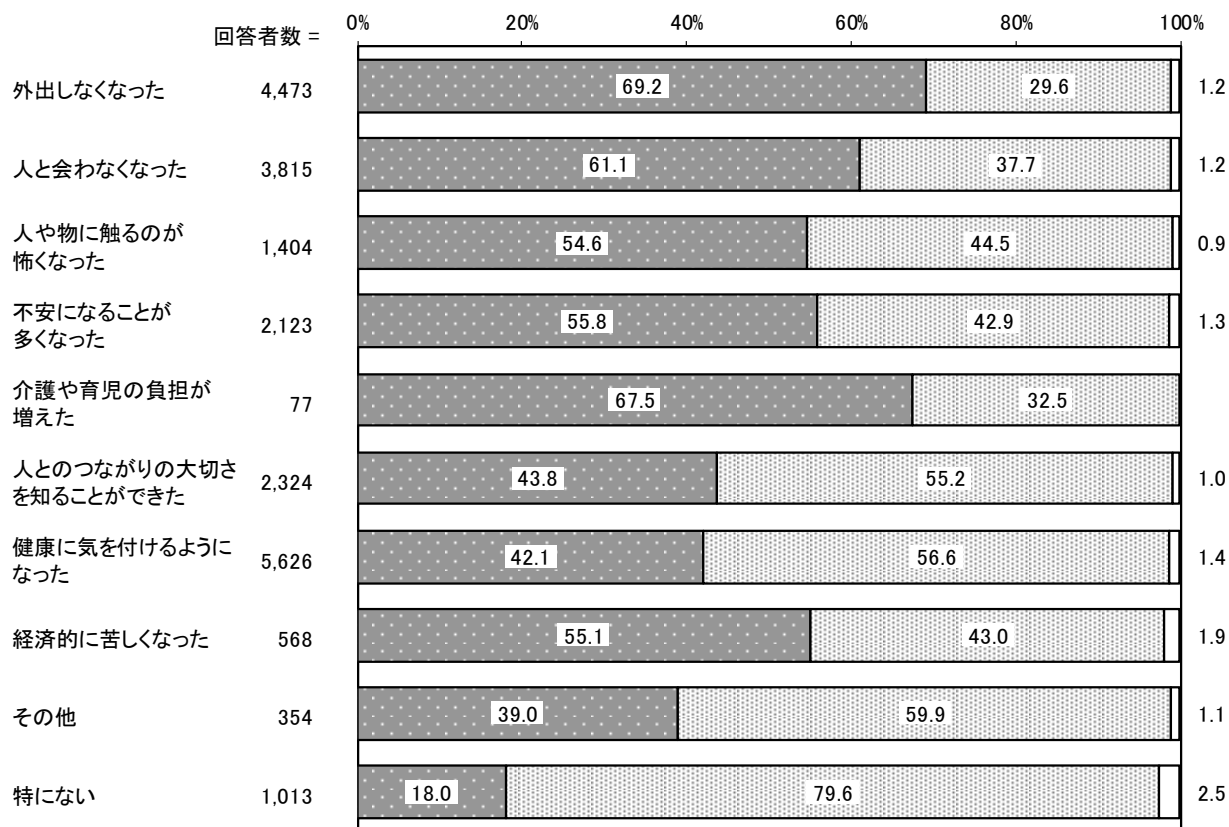
### 【閉じこもり別】

閉じこもり別でみると、他に比べ、該当者で「はい」の割合が高くなっています。



### 【コロナウイルス感染症の影響別】

コロナの影響別でみると、他に比べ、外出しなくなった、介護や育児の負担が増えたで「はい」の割合が高くなっています。また、コロナウイルス感染症の変化が特にない人で「いいえ」の割合が高くなっています。



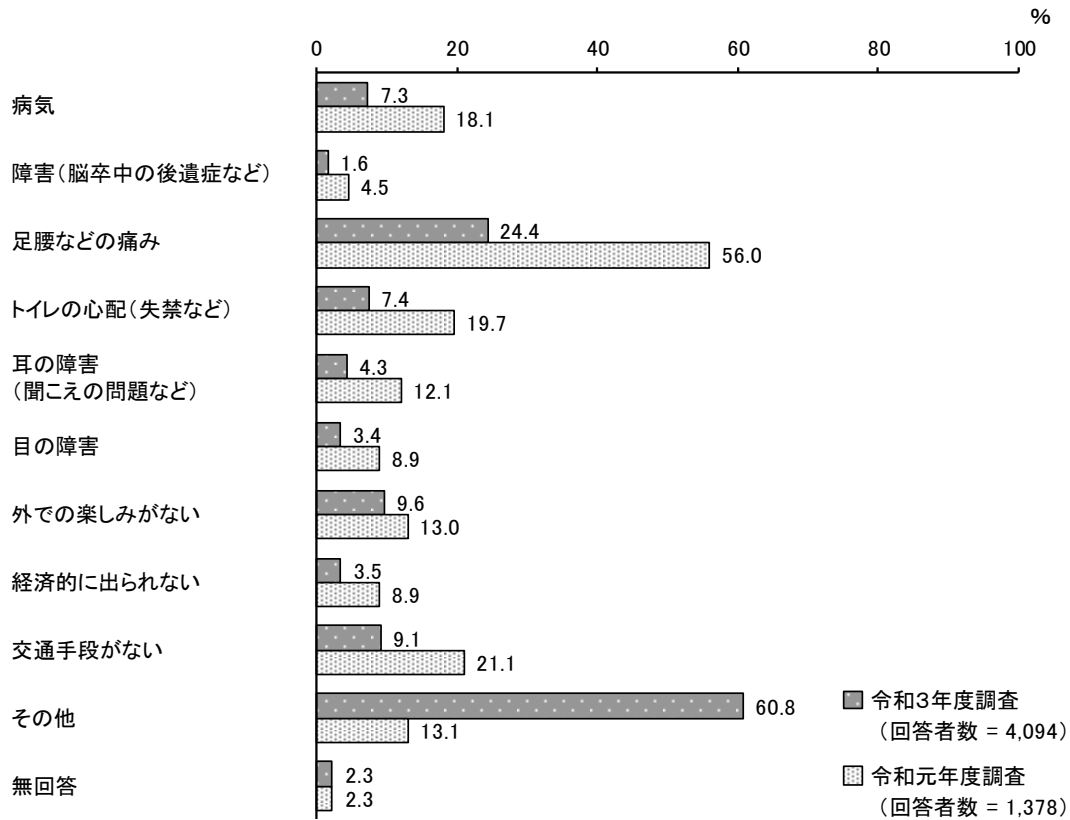


(8) において「はい」(外出を控えている)を選んだ方のみ

① 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が24.4%と最も高くなっています。

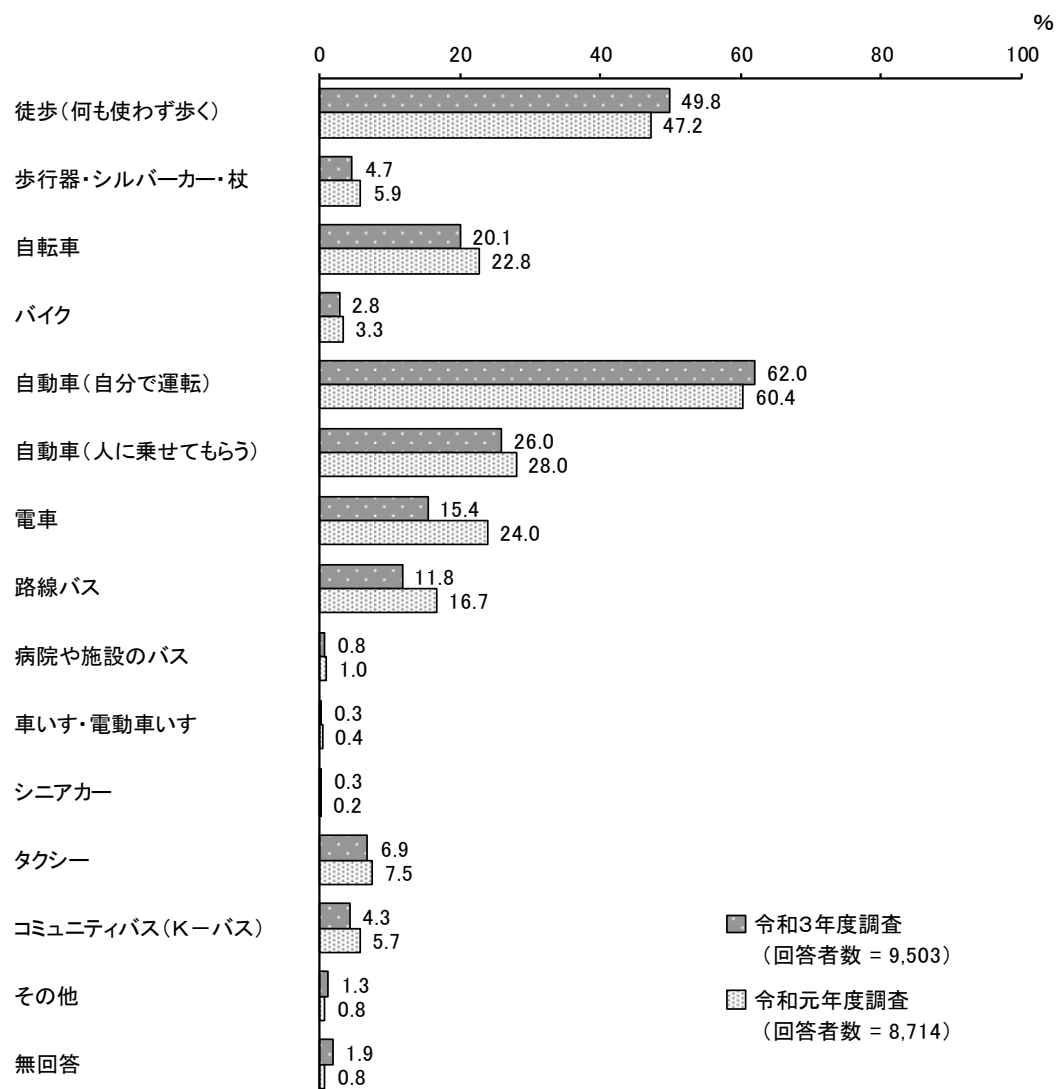
令和元年度調査と比較すると、「病気」「足腰などの痛み」「トイレの心配(失禁など)」「耳の障害(聞こえの問題など)」「目の障害」「経済的に出られない」「交通手段がない」の割合が減少しています。



(9) 現在の外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「自動車（自分で運転）」の割合が62.0%と最も高く、次いで「徒歩（何も使わず歩く）」の割合が49.8%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が26.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「電車」の割合が減少しています。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「自動車（自分で運転）」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに年齢が高くなるにつれ「自動車（自分で運転）」の割合が低く、「自動車（人に乗せてもらう）」「タクシー」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の90歳以上で「歩行器・シルバーカー・杖」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩 (何も使わず歩く)	歩行器・ シルバーカー・杖	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設 のバス	車いす・ 電動車いす	シニアカー	タクシー	コミュニティバス (Kーバス)	その他	無回答
男性 計	4,380	52.4	2.2	19.8	3.0	79.0	13.0	16.0	10.8	0.5	0.3	0.2	5.4	2.7	0.8	2.2
男性 65～69歳	1,003	53.6	0.4	17.8	5.1	89.8	7.3	18.8	10.6	0.3	0.1	—	2.8	1.2	0.3	1.4
70～74歳	1,354	53.9	0.7	17.3	3.0	86.7	8.6	16.2	11.1	0.2	0.2	—	3.8	2.1	0.6	2.1
75～79歳	942	56.1	1.8	21.8	2.3	81.0	11.8	15.8	9.6	0.8	0.2	0.1	4.0	2.7	0.4	2.2
80～84歳	666	48.9	3.5	22.8	2.3	70.3	19.7	14.9	11.6	0.9	0.2	0.3	7.5	3.3	0.9	3.0
85～89歳	309	45.0	7.1	26.5	1.3	44.7	28.2	12.9	12.6	0.6	1.0	0.6	14.2	6.1	2.9	2.6
90歳以上	106	30.2	19.8	14.2	—	17.0	47.2	4.7	8.5	1.9	1.9	1.9	25.5	9.4	2.8	6.6
女性 計	5,119	47.6	6.8	20.5	2.6	47.5	37.0	14.8	12.7	1.0	0.4	0.4	8.1	5.7	1.8	1.5
女性 65～69歳	1,145	51.6	0.5	18.0	1.6	75.4	26.9	14.4	11.0	0.3	—	—	2.2	2.2	0.6	1.1
70～74歳	1,474	52.8	1.4	21.5	3.5	60.8	32.3	16.1	12.6	0.2	0.3	0.1	4.5	3.4	0.9	1.2
75～79歳	1,105	47.7	4.2	22.9	3.3	42.0	39.1	15.5	13.8	1.1	0.4	0.2	7.4	7.2	1.7	1.4
80～84歳	758	45.9	11.5	25.7	3.0	22.8	43.5	17.9	15.6	2.2	0.1	0.9	15.8	10.0	2.9	1.8
85～89歳	446	34.3	26.2	15.0	0.9	7.0	51.1	9.4	13.9	2.5	1.1	1.3	18.6	11.2	3.8	3.4
90歳以上	191	20.4	37.2	4.7	0.5	1.0	63.9	3.1	4.2	2.1	3.1	3.1	20.9	5.2	6.8	1.6

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、東部圏域で「徒歩（何も使わず歩く）」「電車」の割合が、東部圏域、南部圏域で「自転車」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「路線バス」の割合が高くなっています。

単位：％

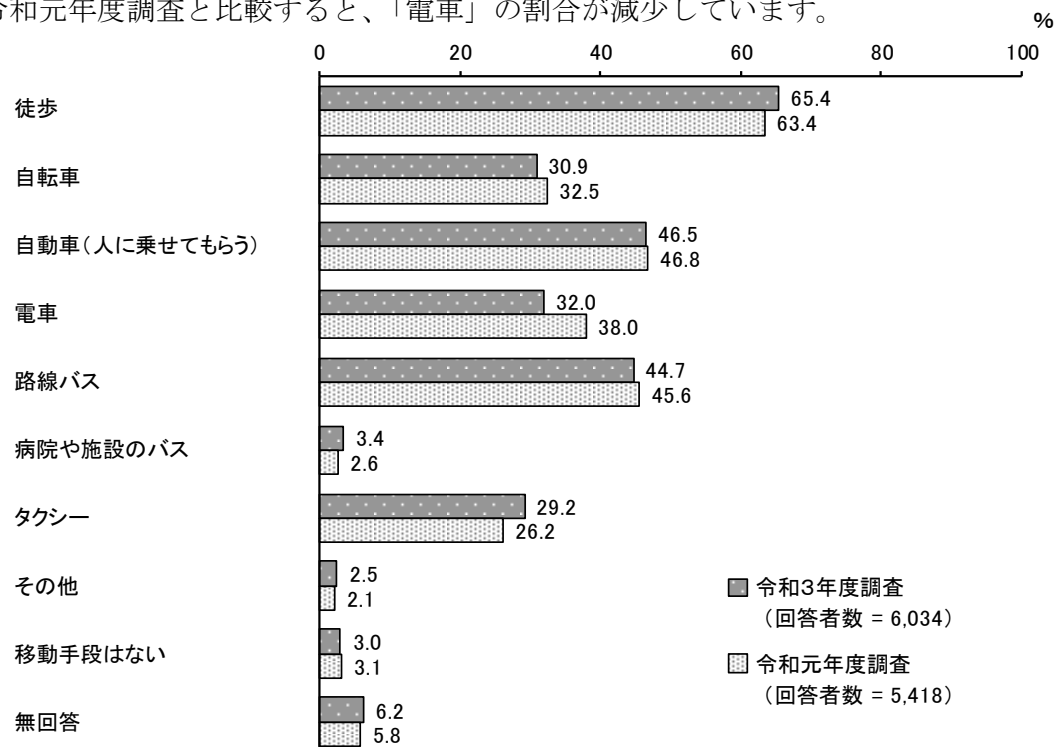
区分	回答者数（件）	徒歩（何も使わず歩く）	歩行器・シルバーカー・杖	自転車	バイク	自動車（自分で運転）	自動車（人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす・電動車いす	シニアカー	タクシー	コミュニティバス（Kーバス）	その他	無回答
東部圏域	1,710	59.6	6.1	30.4	2.8	52.2	25.7	20.1	7.8	0.6	0.5	0.4	10.6	5.3	1.2	1.4
西部圏域	2,034	46.5	4.1	15.2	3.5	61.8	28.4	14.9	13.4	0.9	0.3	0.3	5.4	5.7	1.2	1.8
南部圏域	1,467	49.8	5.2	28.4	3.3	56.2	25.8	13.6	9.1	0.7	0.5	0.3	9.6	2.7	1.5	2.5
北部圏域	2,391	52.8	3.6	10.7	2.2	68.8	25.4	13.9	22.6	0.8	0.3	0.1	5.9	4.5	1.4	1.8
多度圏域	800	41.6	4.5	17.5	2.6	69.1	24.9	14.5	1.1	0.5	0.4	0.4	2.4	2.6	0.9	2.1
長島圏域	1,097	39.9	5.2	24.8	2.4	65.5	23.9	15.1	3.2	1.2	0.2	0.5	5.5	3.1	1.5	1.8

## （9）において「バイク」「自動車（自分で運転）」を選んだ方のみ

### ① 自分で運転しなくなった場合の移動手段を教えてください。（〇はいくつでも）

「徒歩」の割合が65.4%と最も高く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が46.5%、「路線バス」の割合が44.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「電車」の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「自転車」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の90歳以上、女性の85～89歳で「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	タクシー	その他	移動手段はない	無回答
男性 計	3,482	66.1	35.2	43.5	33.8	44.4	3.4	27.3	2.5	3.2	6.3
男性 65～69歳	906	67.2	35.7	44.3	37.6	45.1	2.1	21.6	2.9	2.3	6.1
70～74歳	1,181	69.9	36.6	46.1	34.0	45.4	2.9	26.7	2.3	3.2	5.8
75～79歳	767	65.7	35.5	43.8	32.3	44.2	4.2	27.9	2.9	2.7	6.0
80～84歳	472	60.0	32.8	38.6	31.4	41.7	4.4	35.6	2.1	4.2	7.6
85～89歳	138	52.9	28.3	33.3	26.1	43.5	6.5	35.5	0.7	8.0	7.2
90歳以上	18	44.4	16.7	27.8	16.7	27.8	11.1	44.4	—	11.1	16.7
女性 計	2,551	64.4	25.0	50.6	29.4	45.2	3.5	31.8	2.6	2.7	6.2
女性 65～69歳	878	67.3	28.8	50.6	31.5	47.3	1.8	28.5	2.5	1.9	6.5
70～74歳	942	66.3	24.5	51.4	29.9	46.6	4.0	33.4	2.4	1.8	6.5
75～79歳	497	62.0	23.3	51.1	28.4	43.1	4.8	30.6	2.2	3.2	4.6
80～84歳	196	52.0	17.3	48.0	23.5	39.3	4.6	39.3	4.6	7.7	6.6
85～89歳	35	45.7	14.3	40.0	14.3	22.9	5.7	45.7	2.9	8.6	11.4
90歳以上	3	—	—	33.3	—	—	—	33.3	—	33.3	—

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、長島圏域で「自転車」の割合が高くなっています。北部圏域で「路線バス」の割合が高くなっています。

単位：％

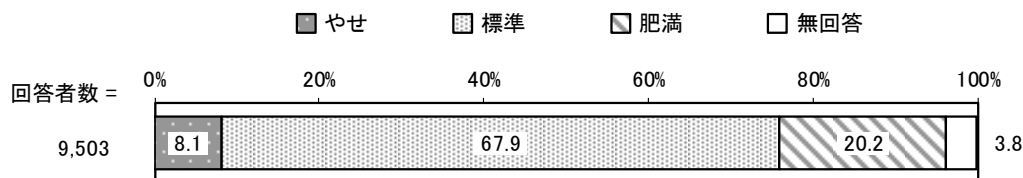
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	自動車 (人に乗せて もらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	タクシー	その他	移動手段はない	無回答
東部圏域	915	74.1	41.2	43.1	30.9	33.2	2.8	35.2	1.7	2.1	5.7
西部圏域	1,297	62.2	25.1	44.5	37.7	52.6	3.3	25.0	2.7	2.4	7.5
南部圏域	853	69.3	41.1	47.7	24.9	38.3	3.3	35.4	2.3	2.9	5.6
北部圏域	1,668	68.6	17.7	43.9	31.9	67.3	4.1	32.0	2.7	1.7	5.7
多度圏域	566	57.4	29.3	53.0	36.7	17.8	3.4	19.6	2.5	6.7	8.3
長島圏域	734	54.2	47.5	53.7	27.9	22.2	2.9	22.9	3.0	5.4	5.2

### 3 食べることについて

#### (1) 身長・体重（数字を記入）

##### BMI

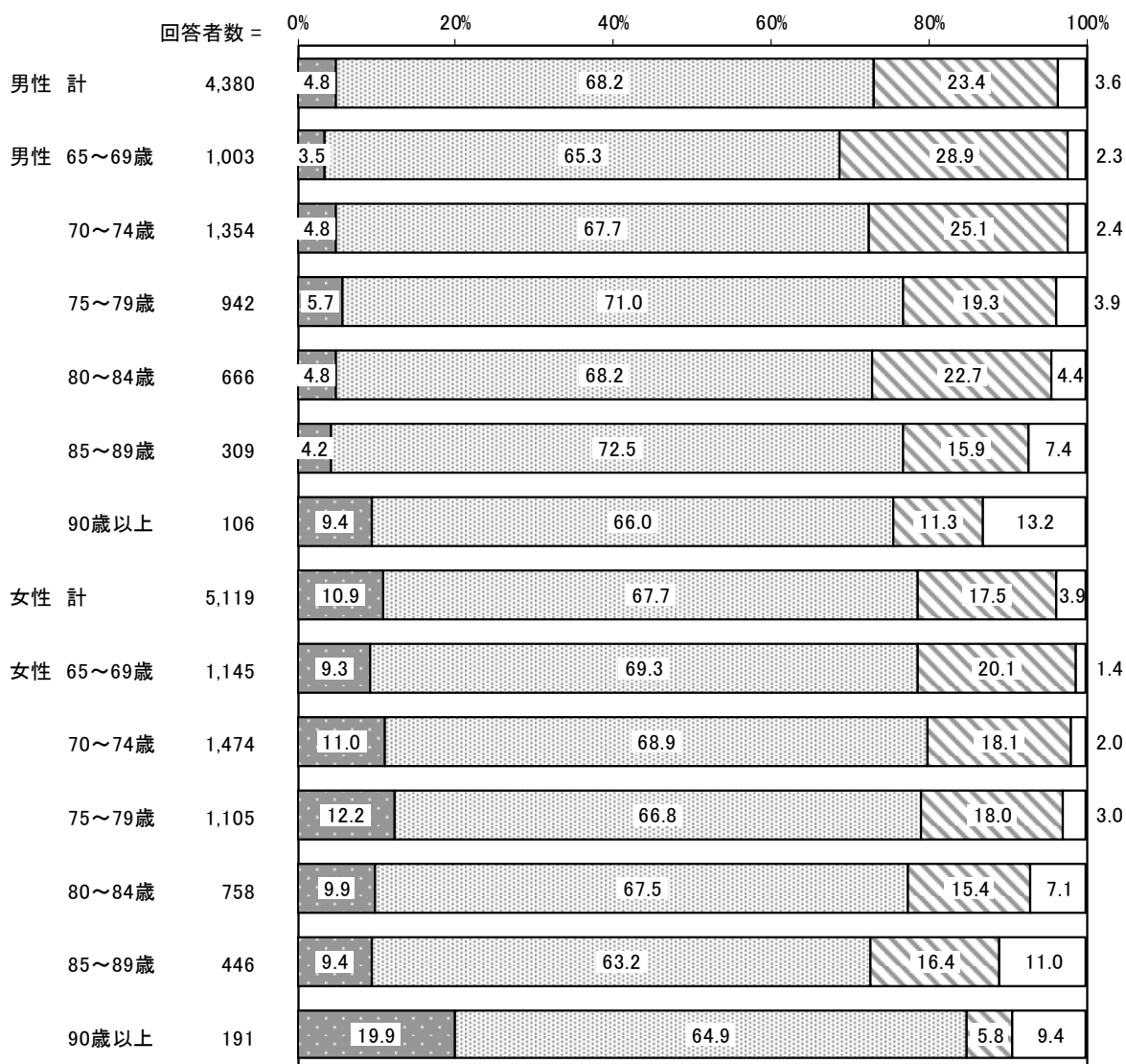
「やせ」の割合が8.1%、「標準」の割合が67.9%、「肥満」の割合が20.2%となっています。



##### 【性・年齢別】

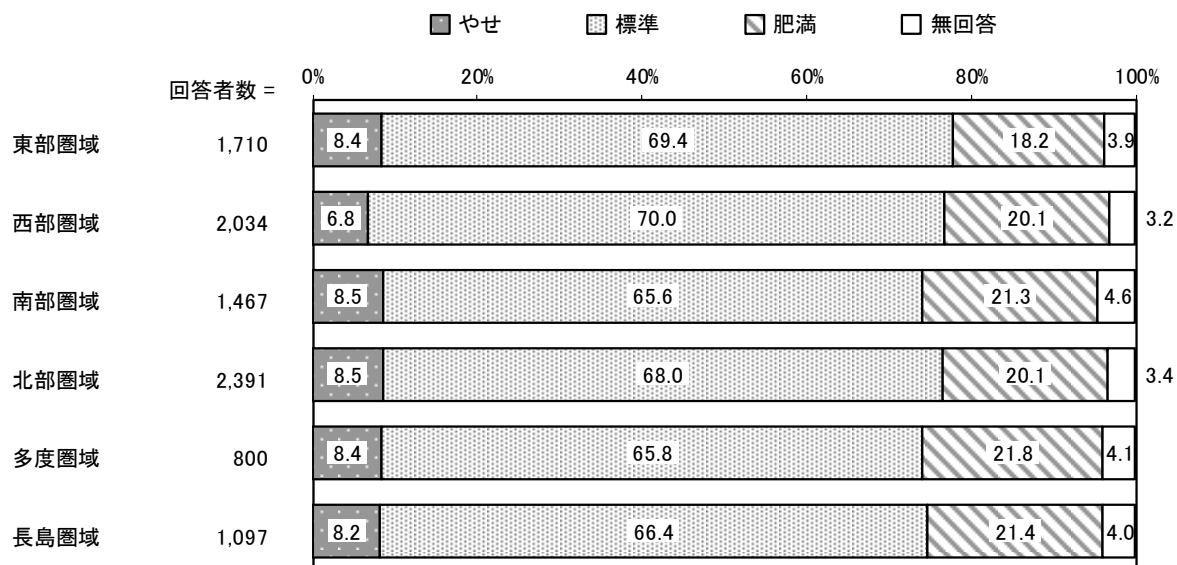
性別でみると、女性に比べ、男性で「肥満」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「やせ」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の65～69歳で「肥満」の割合が、女性の90歳以上で「やせ」の割合が高くなっています。



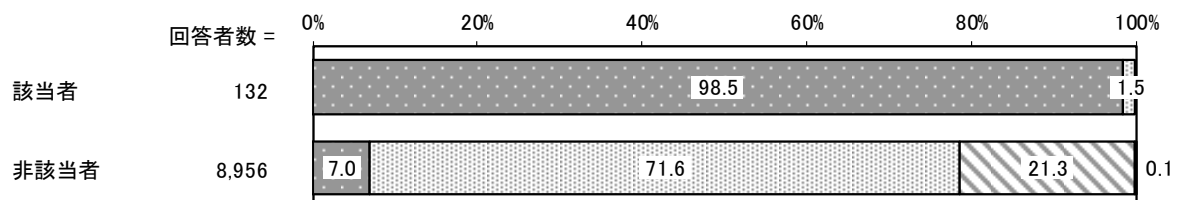
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



### 【低栄養別】

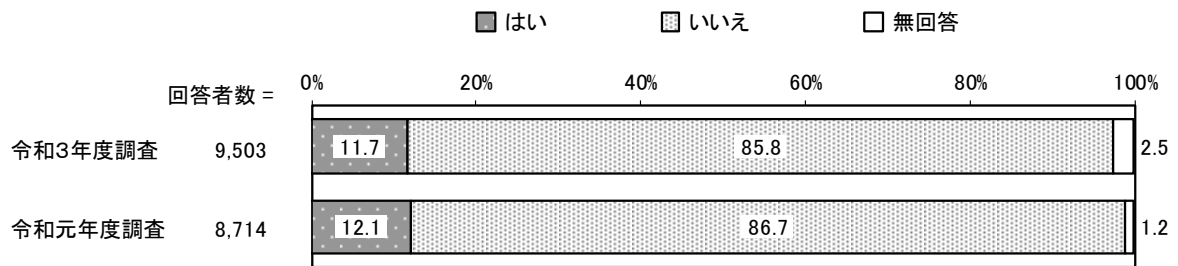
低栄養別でみると、非該当者に比べ、該当者で「やせ」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「標準」「肥満」の割合が高くなっています。





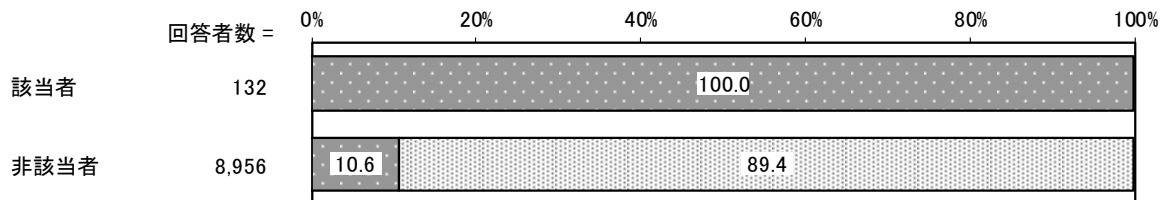
(2) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が11.7%、「いいえ」の割合が85.8%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



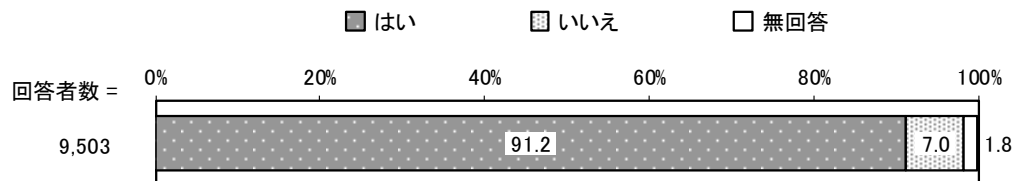
【低栄養別】

低栄養別でみると、非該当者に比べ、該当者で「はい」の割合が高くなっています。



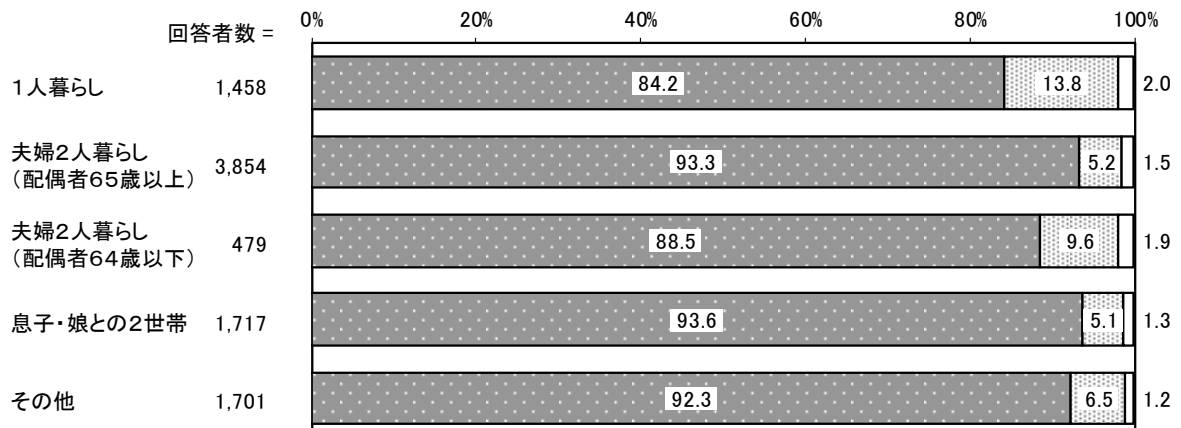
(3) 1日3食きちんと食べていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が91.2%、「いいえ」の割合が7.0%となっています。



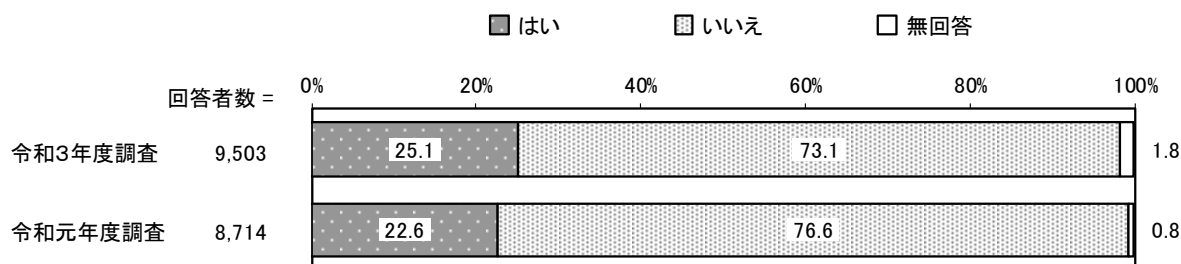
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「いいえ」の割合が高くなっています。



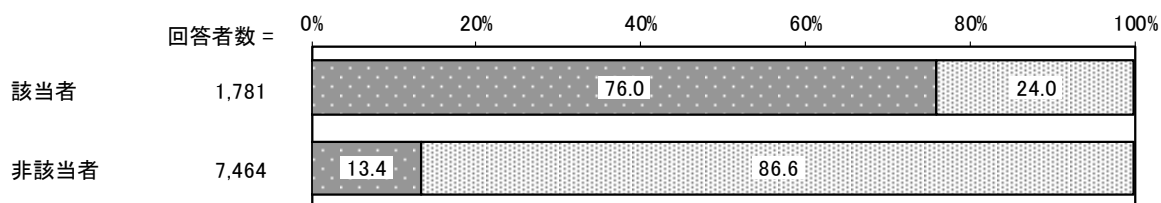
(4) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が25.1%、「いいえ」の割合が73.1%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



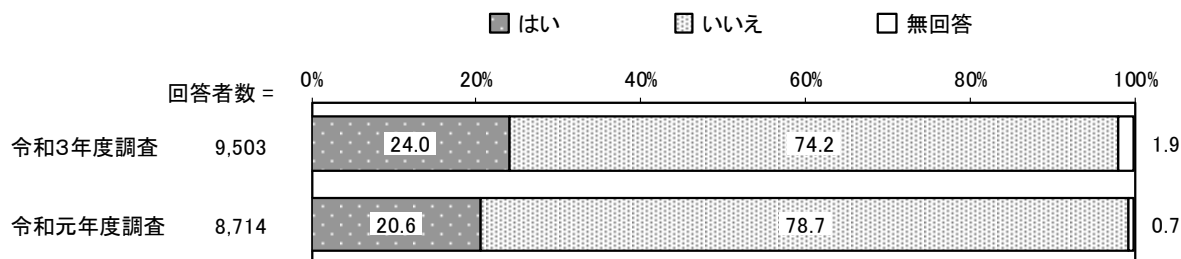
【口腔機能別】

口腔機能別で見ると、非該当者に比べ、該当者で「はい」の割合が高くなっています。



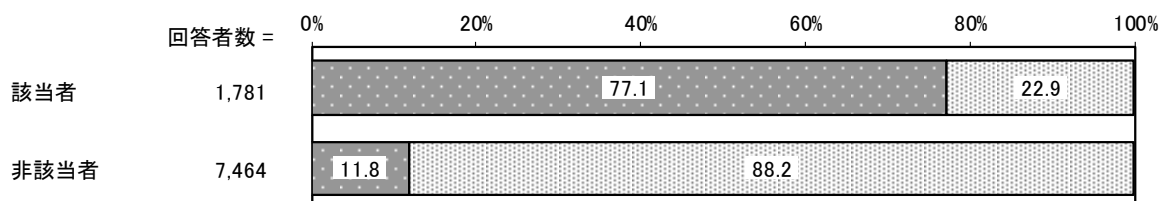
(5) お茶や汁物等でむせることがありますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が24.0%、「いいえ」の割合が74.2%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



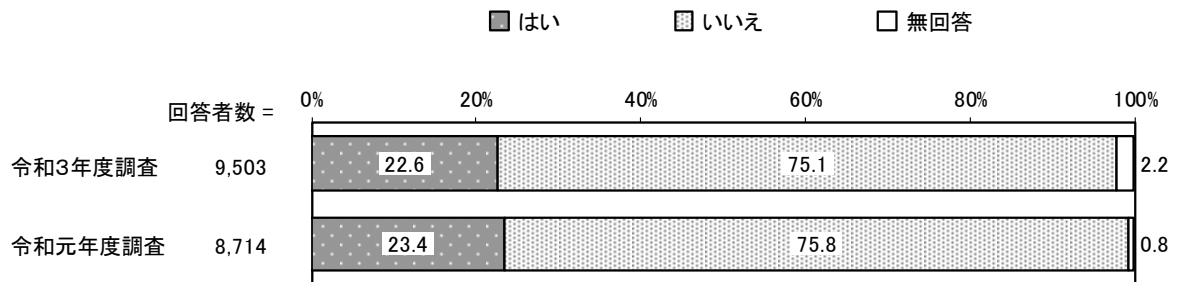
【口腔機能別】

口腔機能別で見ると、非該当者に比べ、該当者で「はい」の割合が高くなっています。



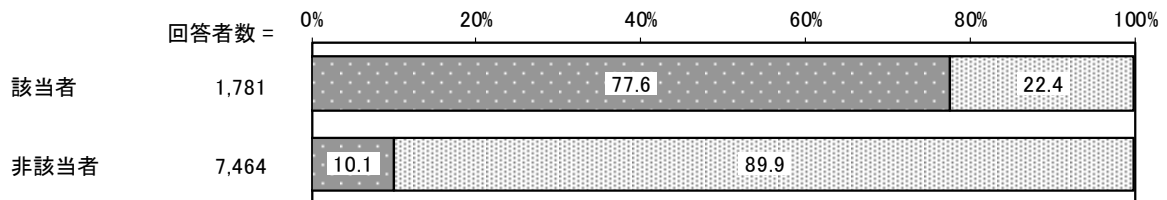
(6) 口の渇きが気になりますか。(○は1つ)

「はい」の割合が22.6%、「いいえ」の割合が75.1%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【口腔機能別】

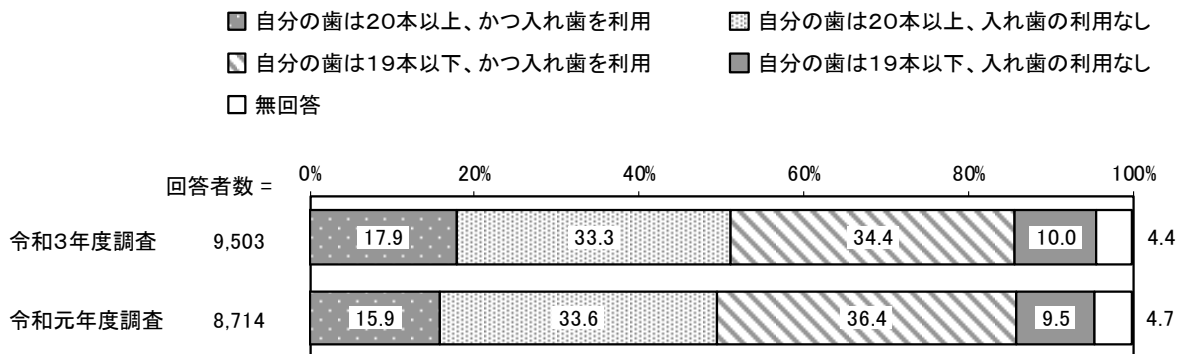
口腔機能別でみると、非該当者に比べ、該当者で「はい」の割合が高くなっています。



(7) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ)  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です。)

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が34.4%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が33.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が17.9%となっています。

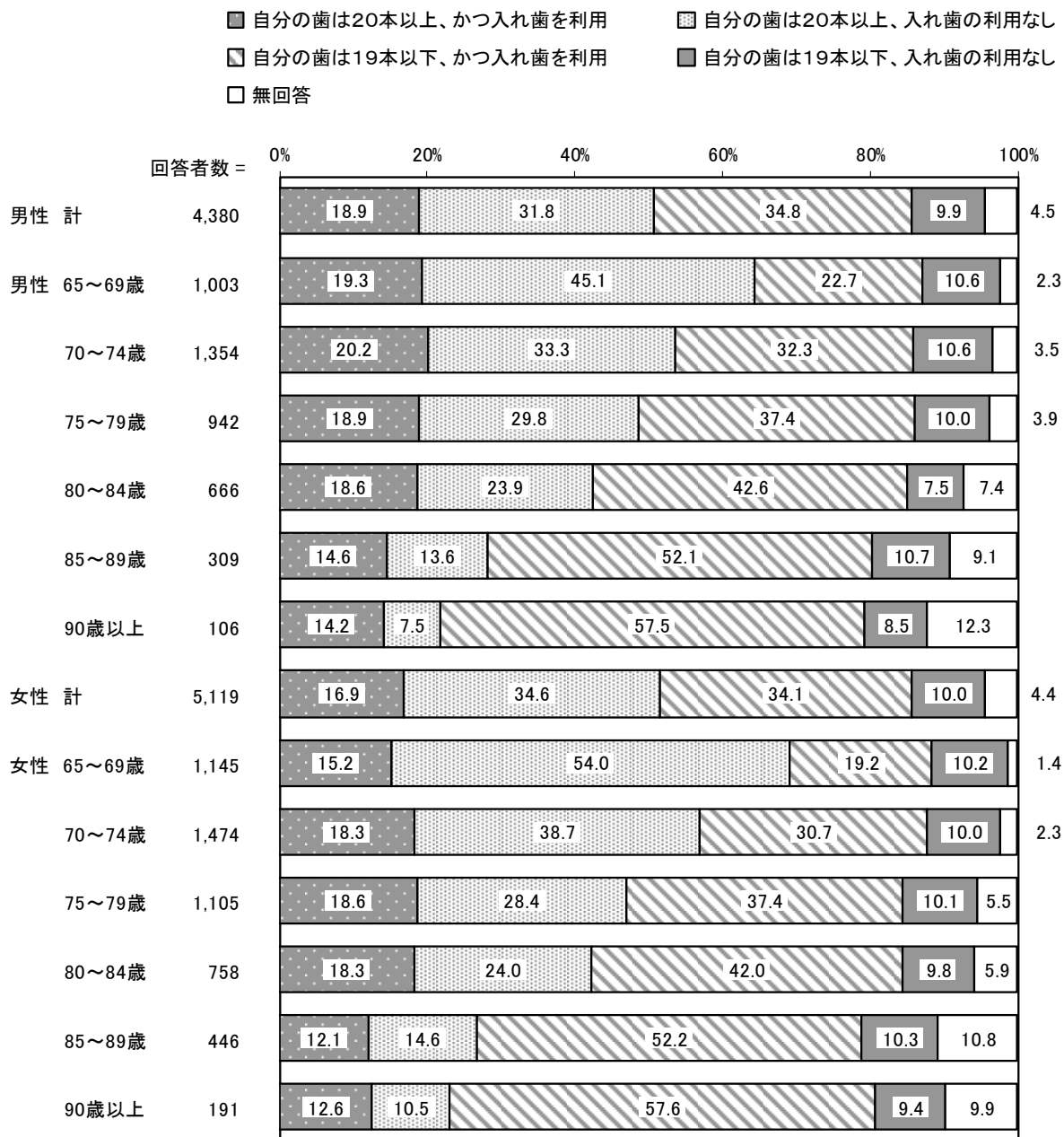
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

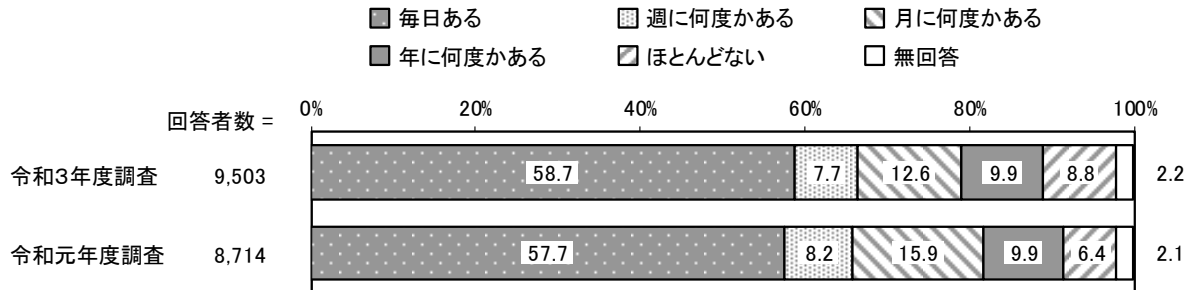
性・年齢別でみると、男性女性ともに、年齢が高くなるにつれ「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が低く、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が高くなる傾向がみられます。



(8) どなたかと食事をともにする機会がありますか。(〇は1つ)

「毎日ある」の割合が58.7%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が12.6%となっています。

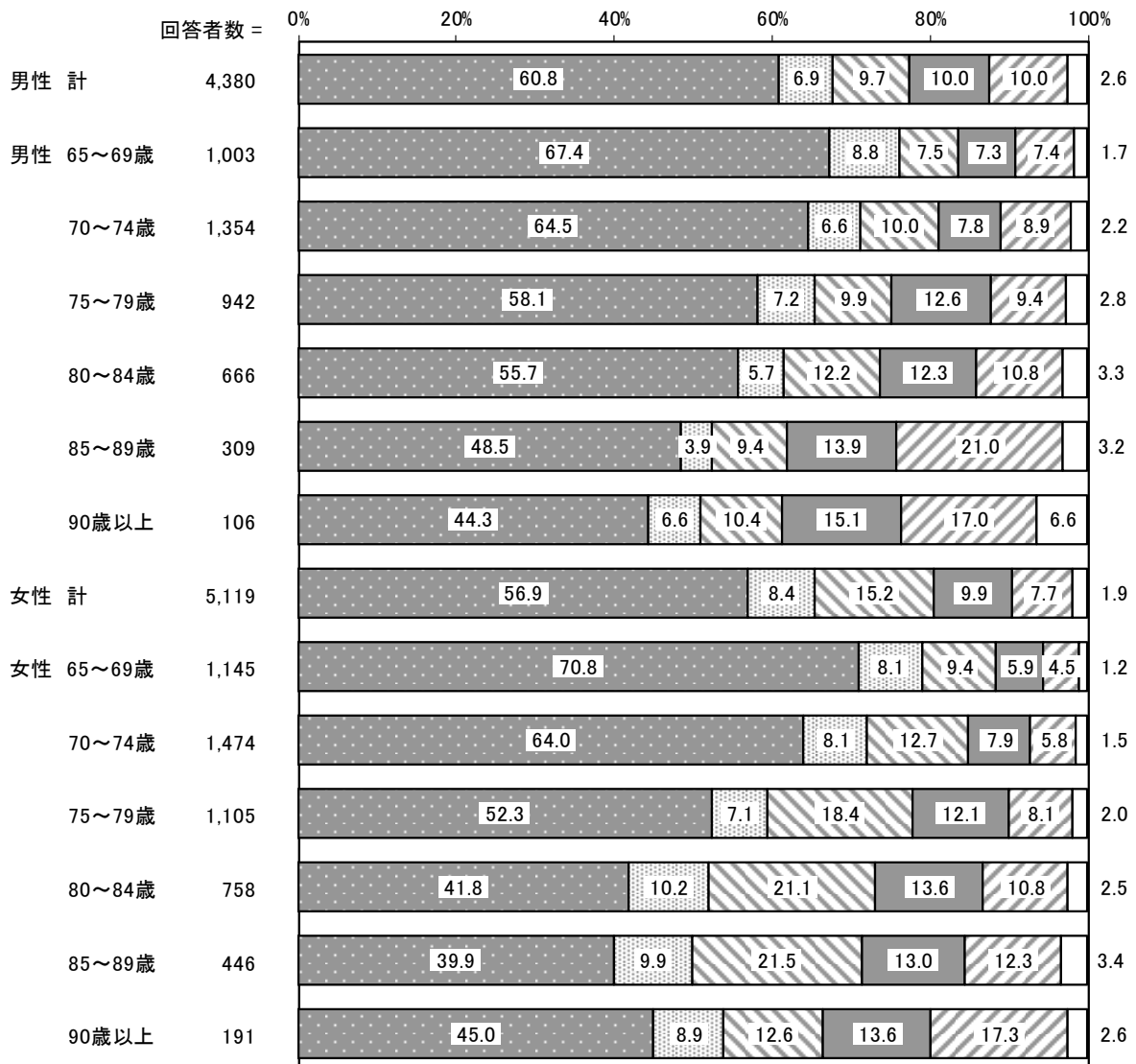
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

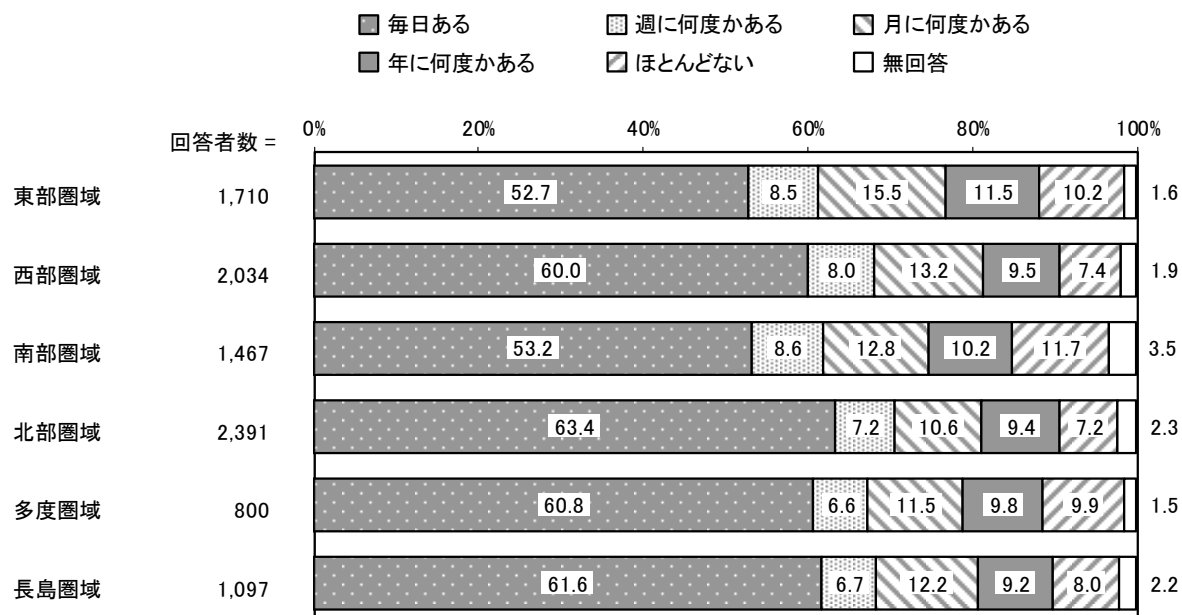
性別でみると、男性に比べ、女性で「月に何度かある」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「毎日ある」の割合が低くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の85歳以上、女性の90歳以上で「ほとんどない」の割合が高くなっています。



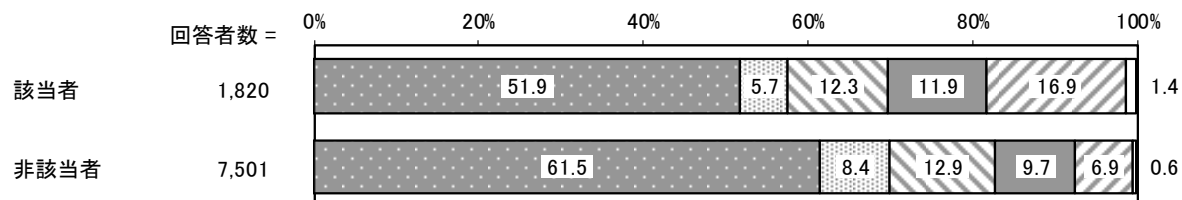
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、東部圏域、南部圏域で「毎日ある」の割合が低くなっています。



### 【閉じこもり別】

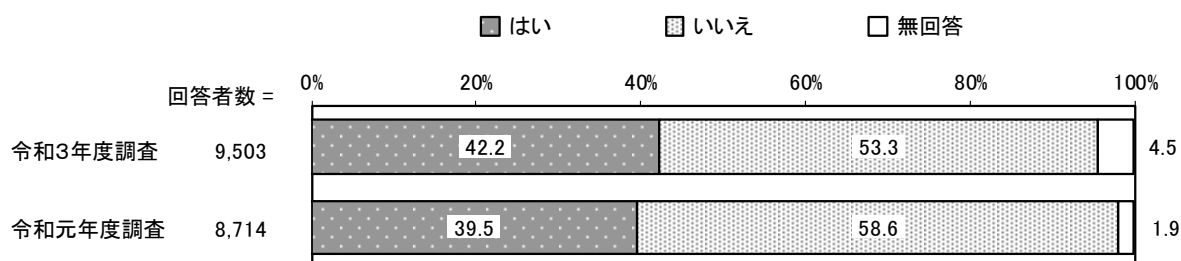
閉じこもり別でみると、非該当者に比べ、該当者で「ほとんどない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「毎日ある」の割合が高くなっています。



## 4 毎日の生活について

### (1) 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

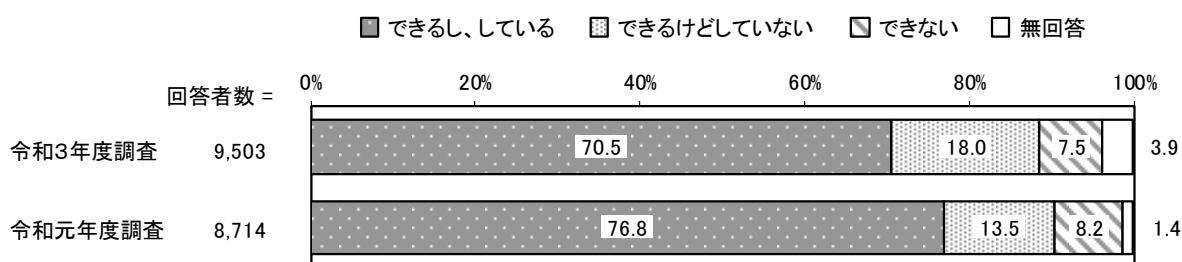
「はい」の割合が42.2%、「いいえ」の割合が53.3%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



### (2) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。(〇は1つ)

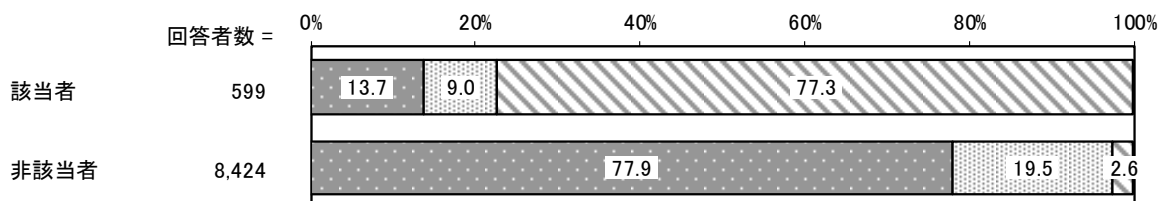
「できるし、している」の割合が70.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が18.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「できるし、している」の割合が減少しています。



### 【IADL別】

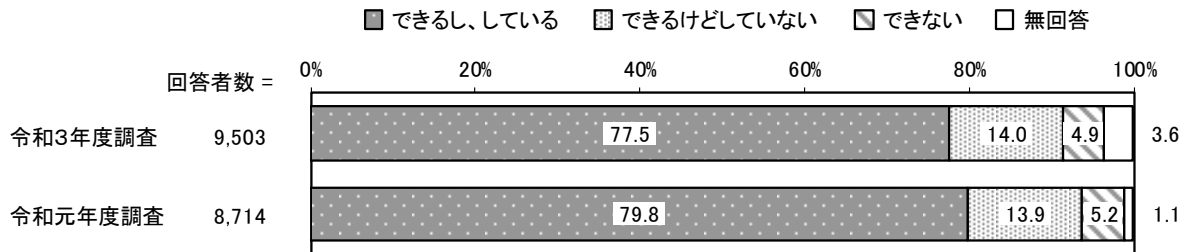
IADL別でみると、非該当者に比べ、該当者で「できない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「できるし、している」「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



### (3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。(〇は1つ)

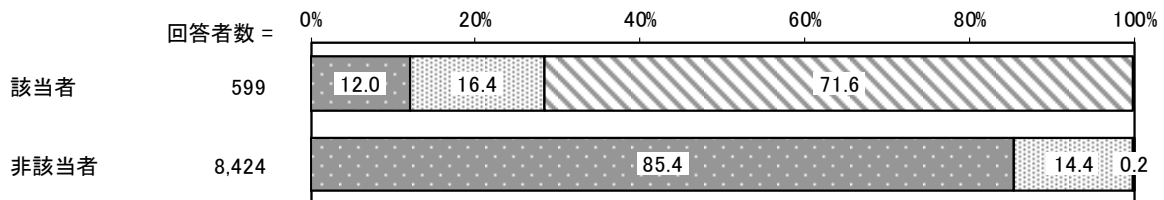
「できるし、している」の割合が77.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



#### 【IADL別】

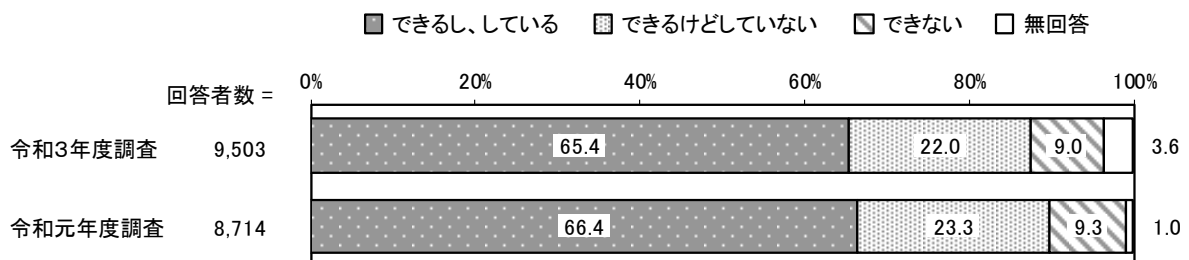
IADL別でみると、非該当者に比べ、該当者で「できない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「できるし、している」の割合が高くなっています。



### (4) 自分で食事の用意をしていますか。(〇は1つ)

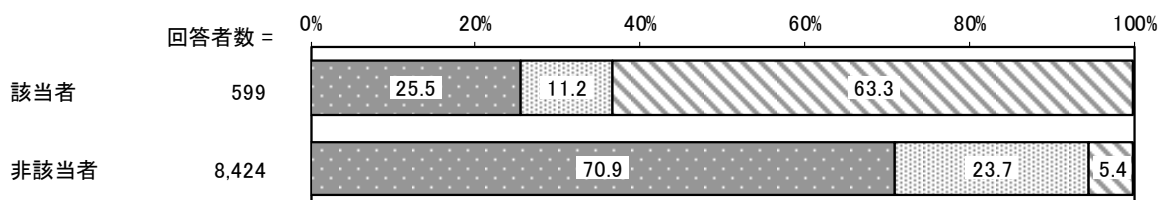
「できるし、している」の割合が65.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が22.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



#### 【IADL別】

IADL別でみると、非該当者に比べ、該当者で「できない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「できるし、している」「できるけどしていない」の割合が高くなっています。

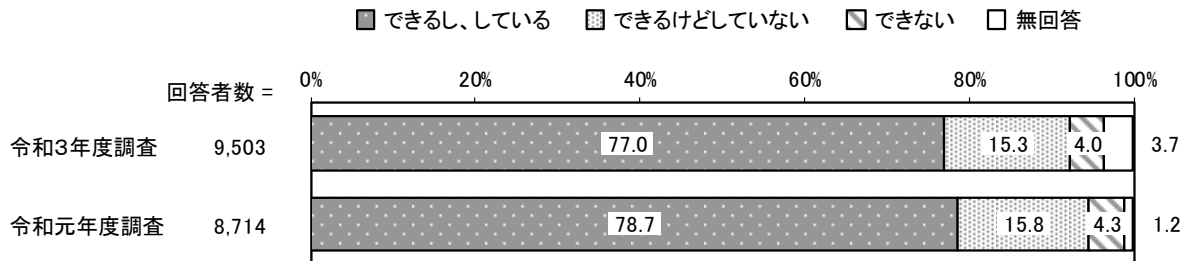




**(5) 自分で請求書の支払いをしていますか。(〇は1つ)**

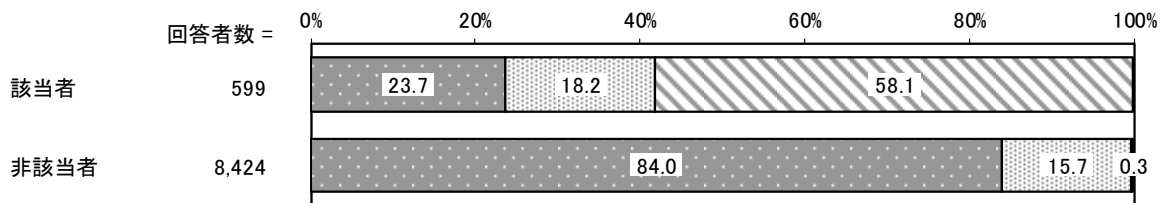
「できるし、している」の割合が77.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が15.3%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



**【IADL別】**

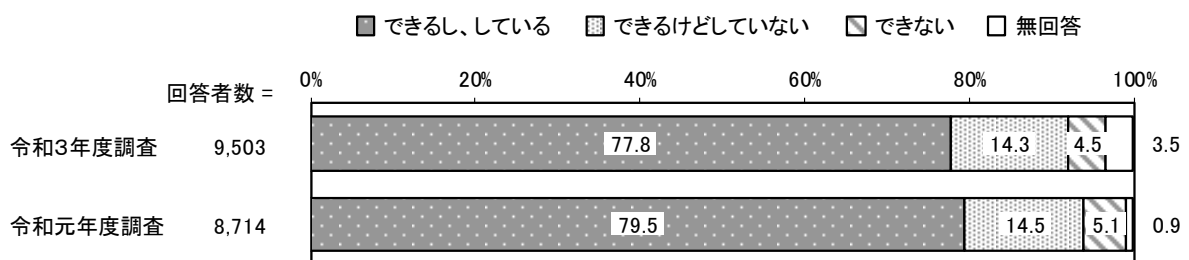
IADL別で見ると、非該当者に比べ、該当者で「できない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「できるし、している」の割合が高くなっています。



**(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(〇は1つ)**

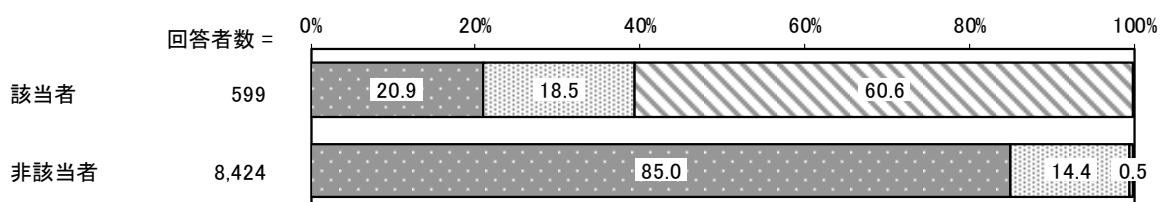
「できるし、している」の割合が77.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.3%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



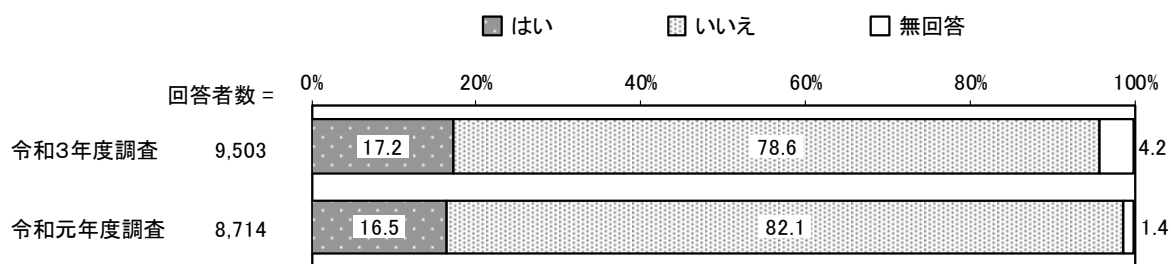
**【IADL別】**

IADL別で見ると、非該当者に比べ、該当者で「できない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「できるし、している」の割合が高くなっています。



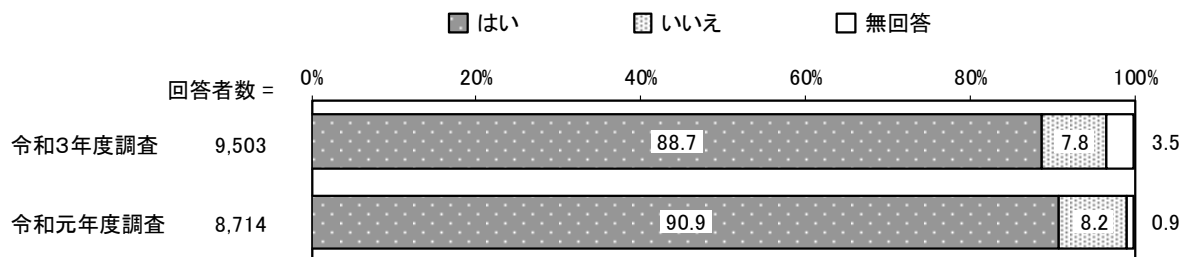
(7) いつも同じことを聞くなどといわれますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が17.2%、「いいえ」の割合が78.6%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



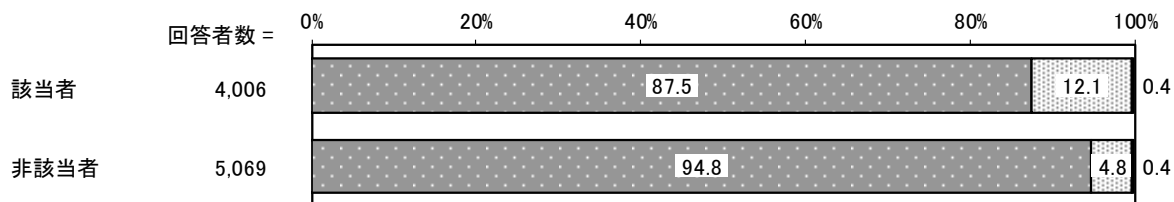
(8) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が88.7%、「いいえ」の割合が7.8%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



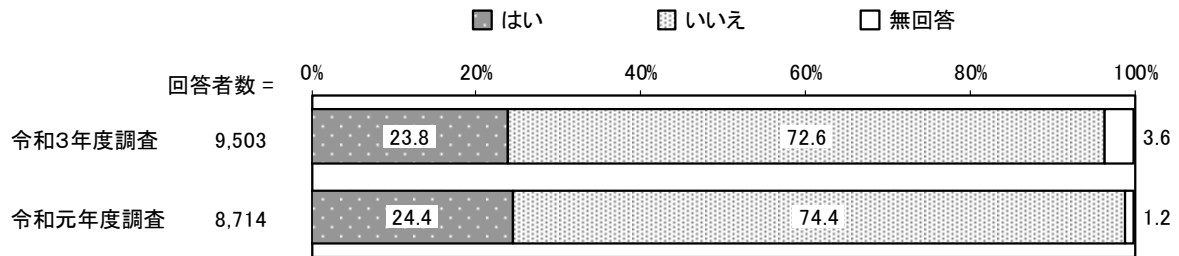
【認知機能別】

認知機能別で見ると、非該当者に比べ、該当者で「いいえ」の割合が高くなっています。



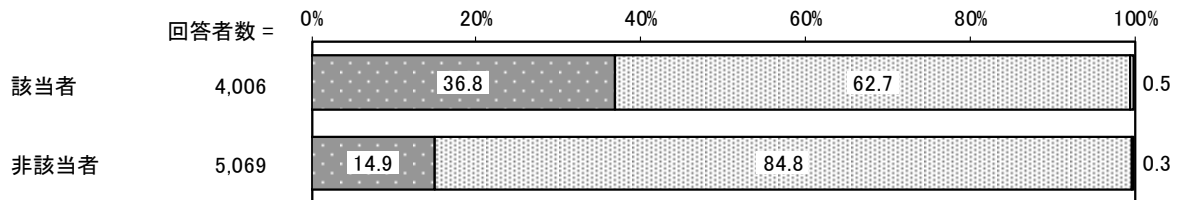
(9) 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が23.8%、「いいえ」の割合が72.6%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



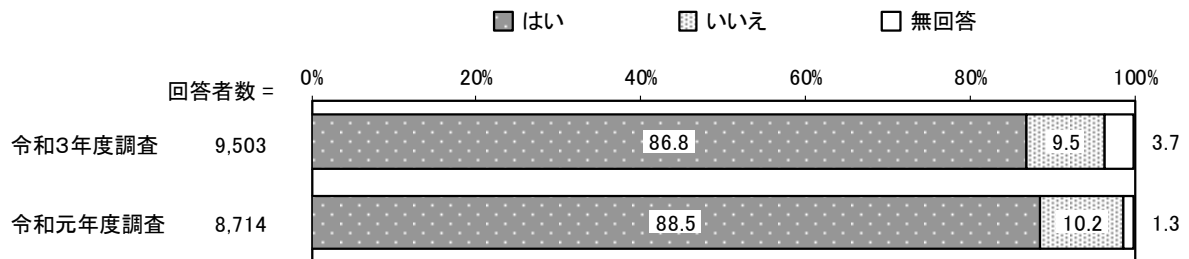
【認知機能別】

認知機能別でみると、非該当者に比べ、該当者で「はい」の割合が高くなっています。



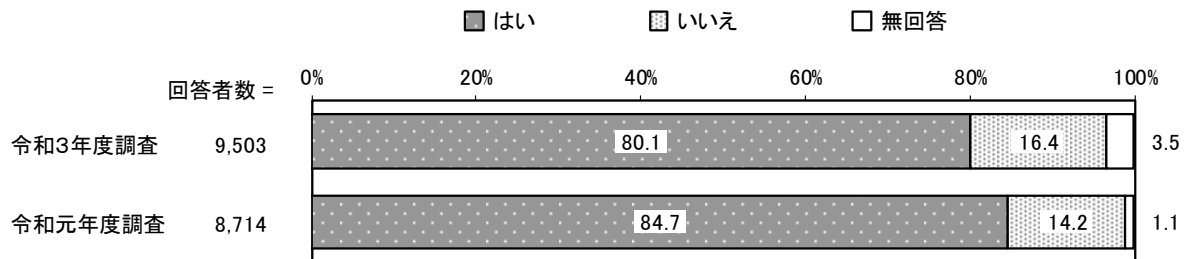
(10) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。(○は1つ)

「はい」の割合が86.8%、「いいえ」の割合が9.5%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



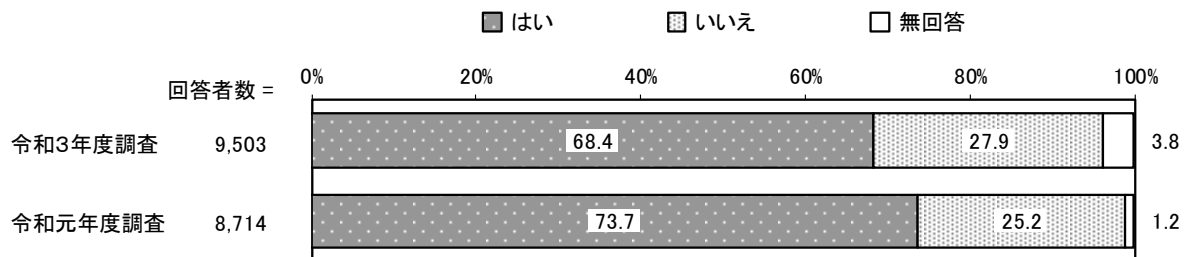
### (11) 新聞を読んでいますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が80.1%、「いいえ」の割合が16.4%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



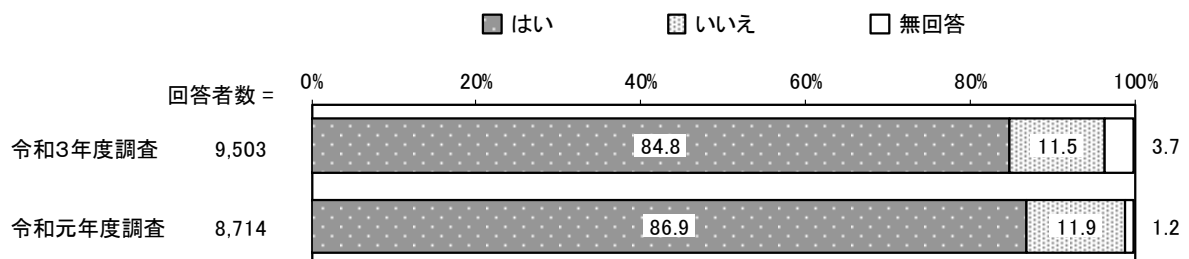
### (12) 本や雑誌を読んでいますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が68.4%、「いいえ」の割合が27.9%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、「はい」の割合が減少しています。



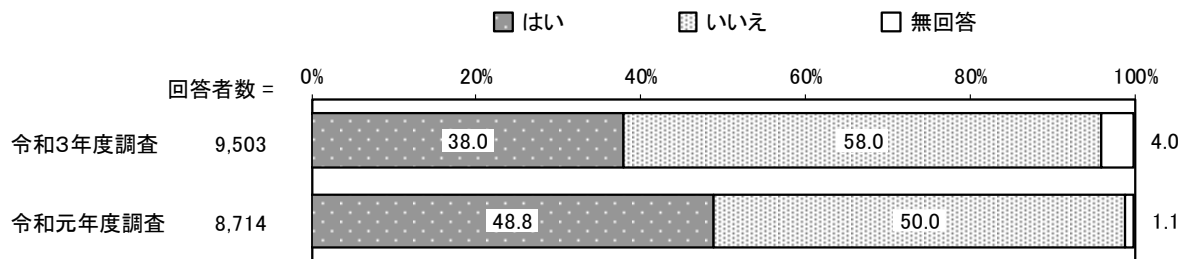
### (13) 健康についての記事や番組に関心がありますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が84.8%、「いいえ」の割合が11.5%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



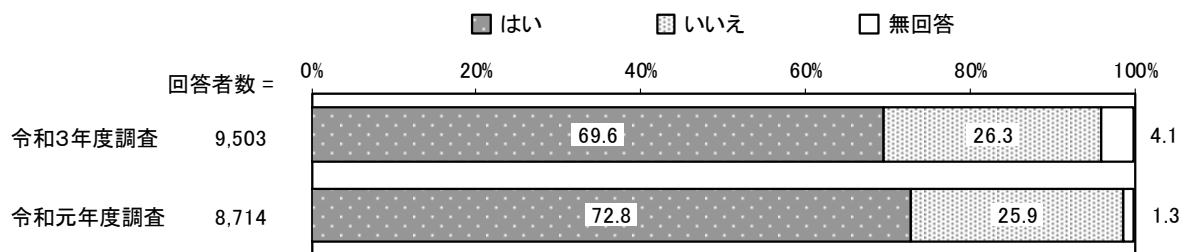
(14) 友人の家を訪ねていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が38.0%、「いいえ」の割合が58.0%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



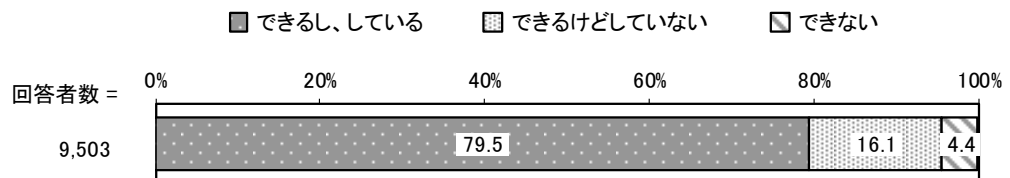
(15) 家族や友人の相談にのっていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が69.6%、「いいえ」の割合が26.3%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



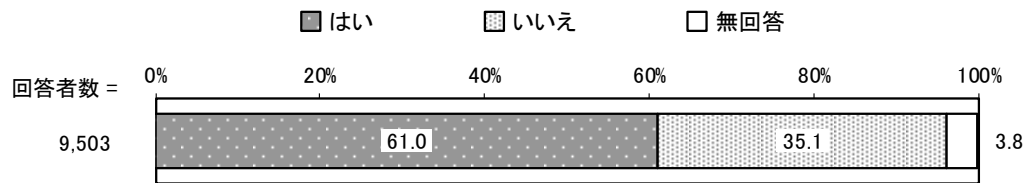
(16) 病人を見舞うことができますか。(〇は1つ)

「できるし、している」の割合が79.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が16.1%となっています。



(17) ウォーキングや体操等の運動を週1回以上していますか (〇は1つ)

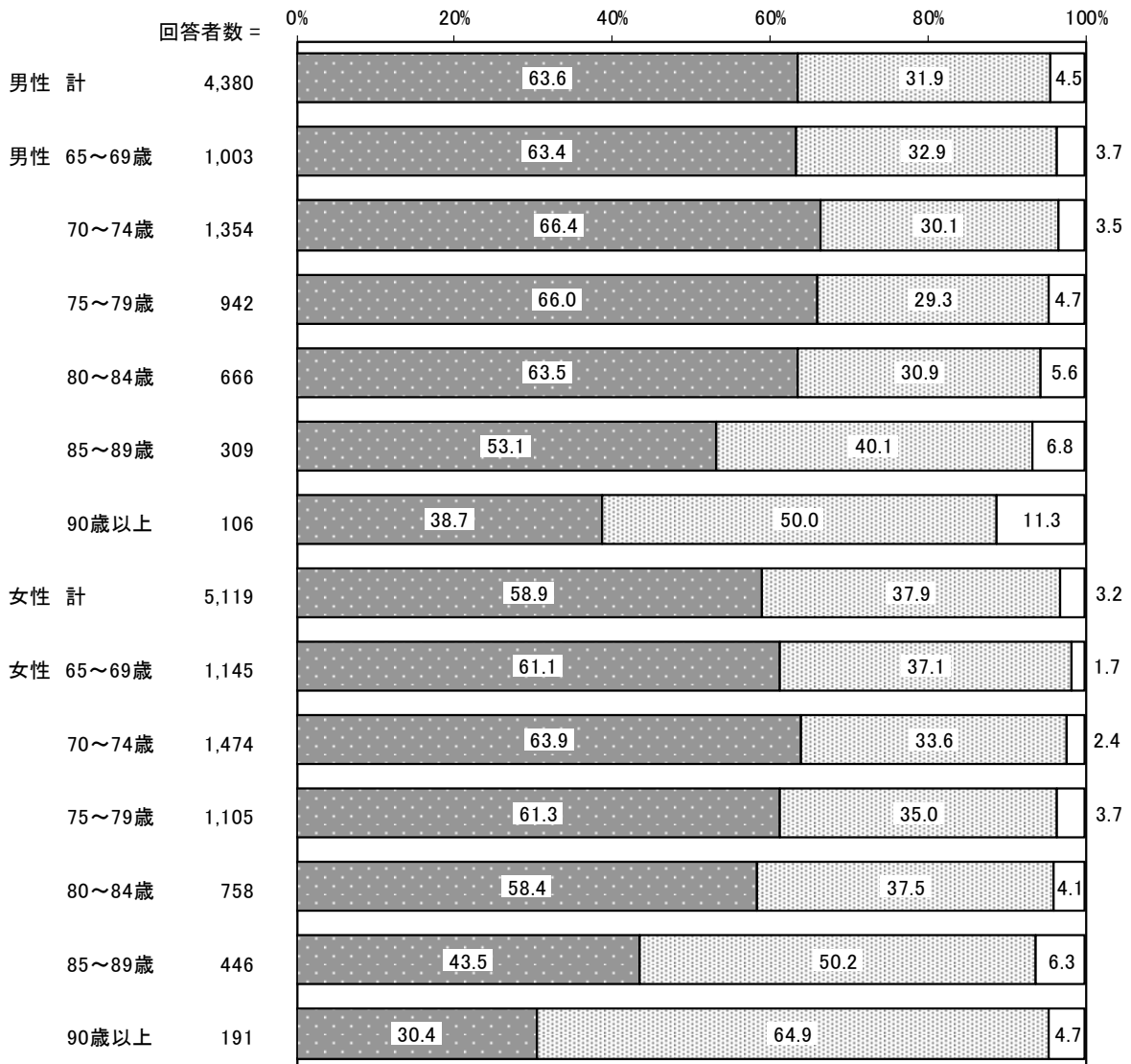
「はい」の割合が61.0%、「いいえ」の割合が35.1%となっています。



【性・年齢別】

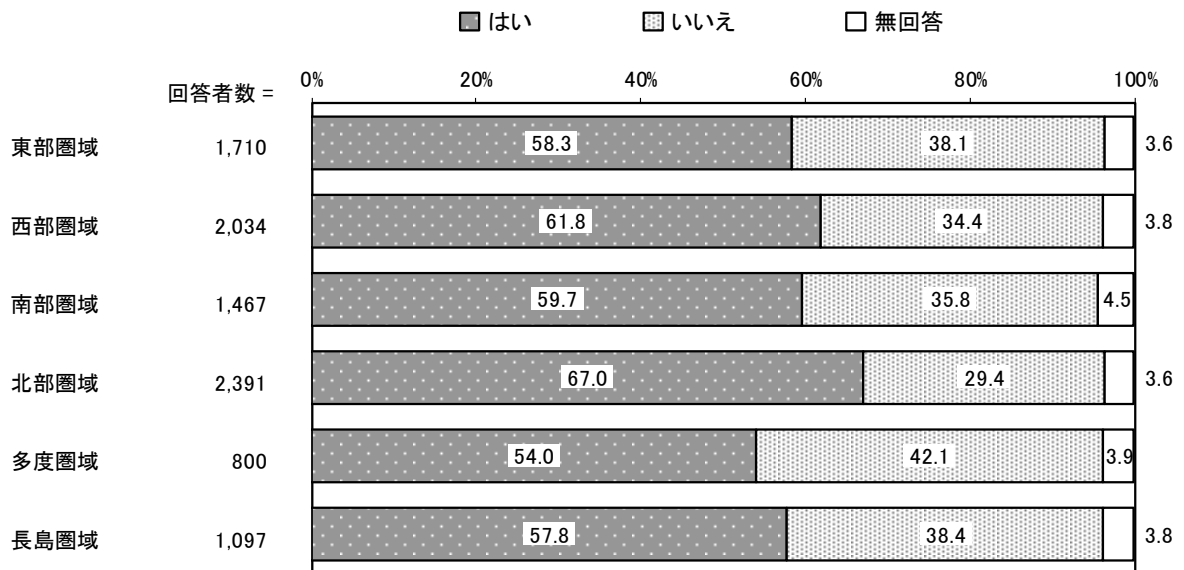
性別で見ると、男性に比べ、女性で「いいえ」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の90歳以上、女性の85歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。



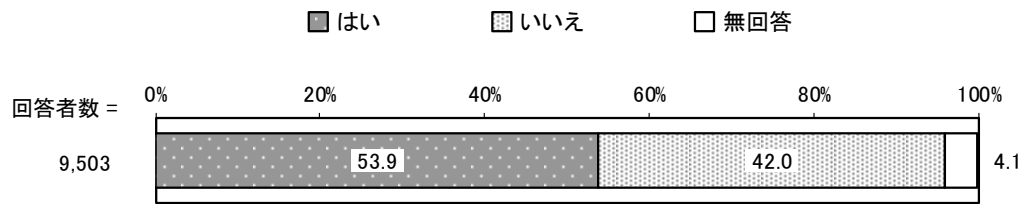
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、他に比べ、北部圏域で「はい」の割合が高くなっています。また、多度圏域で「いいえ」の割合が高くなっています。



(18) 日常生活の中で、運動以外で体を動かすこと（農作業など）を週1回以上していますか。（〇は1つ）

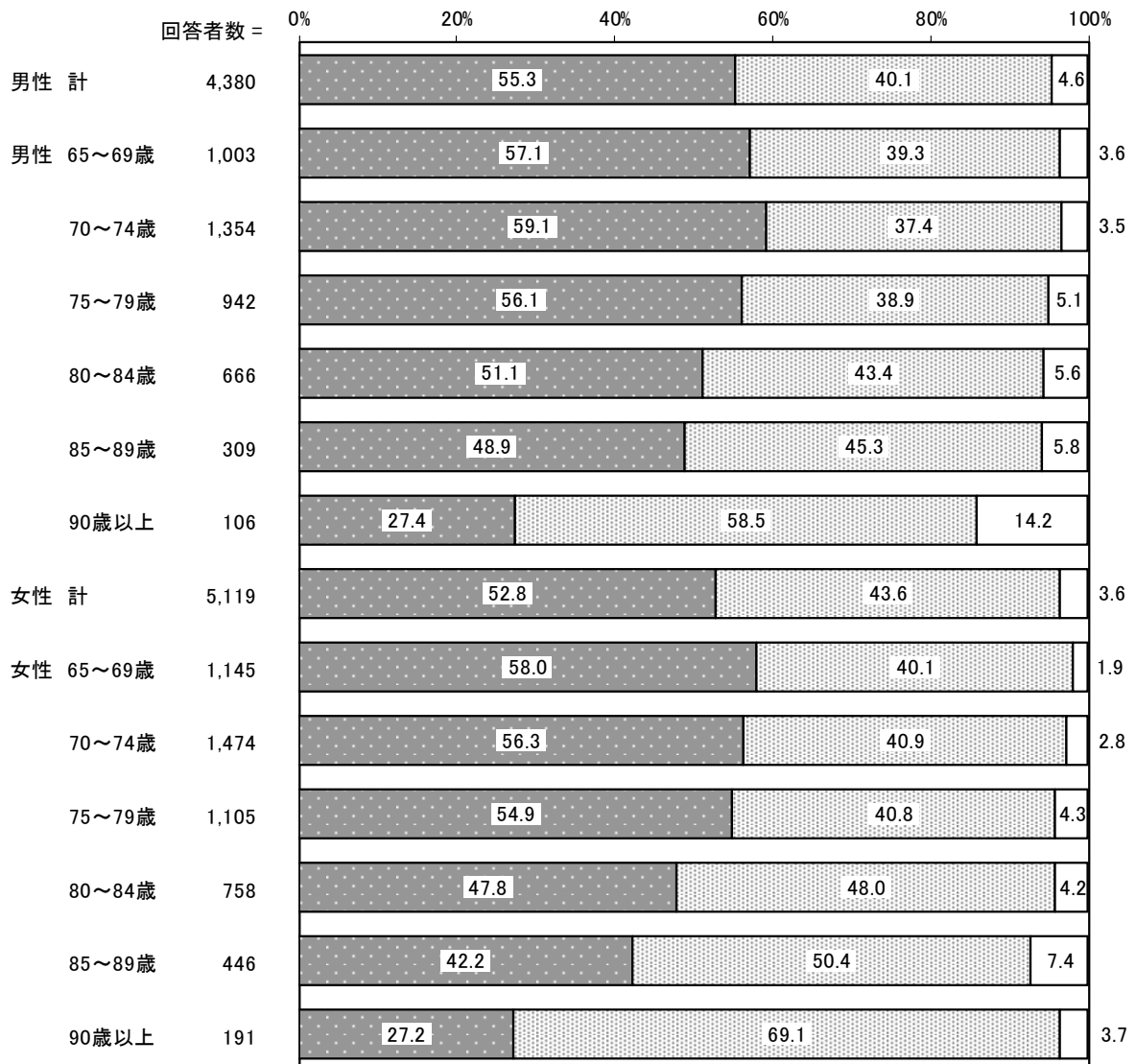
「はい」の割合が53.9%、「いいえ」の割合が42.0%となっています。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

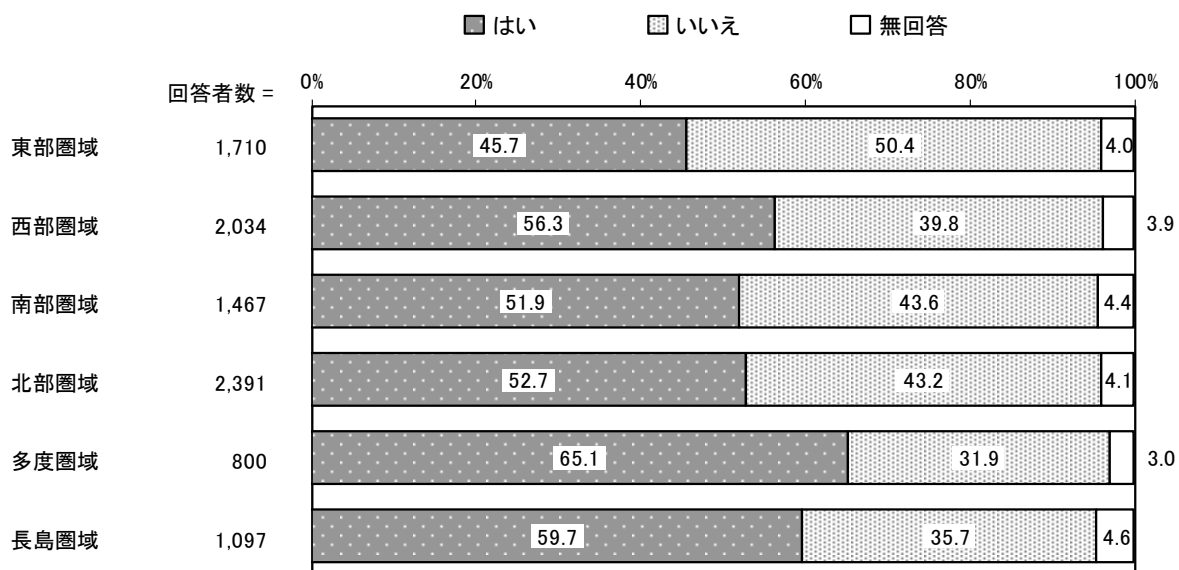
性・年齢別でみると、他に比べ、男女ともに90歳以上で「いいえ」の割合が高くなっています。





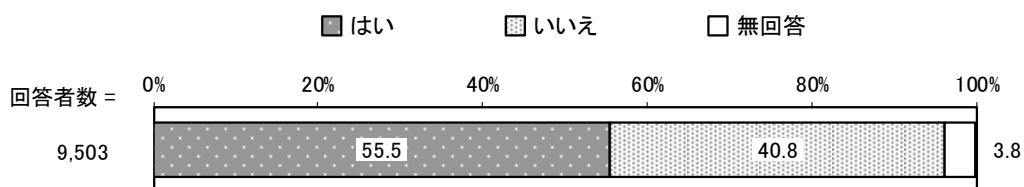
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、他に比べ、多度圏域で「はい」の割合が高くなっています。また、東部圏域で「いいえ」の割合が高くなっています。



### (19) 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか。(○は1つ)

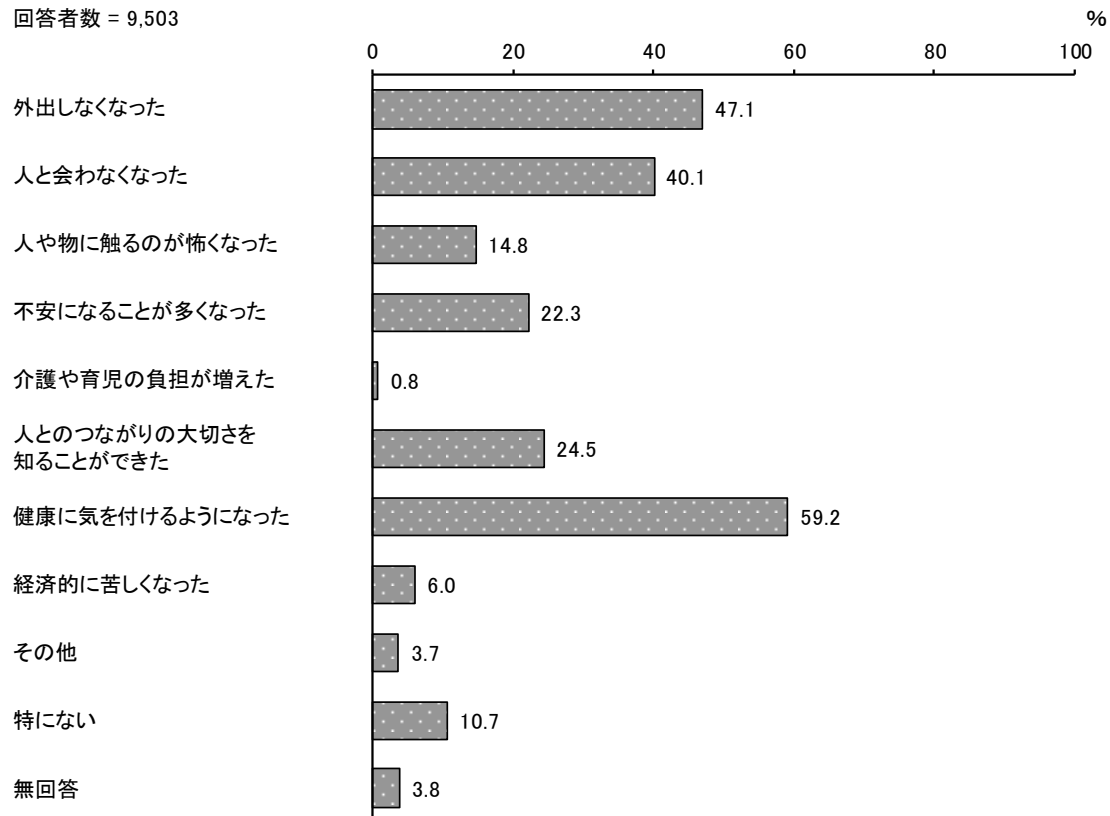
「はい」の割合が55.5%、「いいえ」の割合が40.8%となっています。



(20) 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたに変化はありましたか。  
(あてはまるものすべてに○)

「健康に気を付けるようになった」の割合が59.2%と最も高く、次いで「外出しなくなった」の割合が47.1%、「人と会わなくなった」の割合が40.1%となっています。

回答者数 = 9,503



## 【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「特にない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」「人とのつながりの大切さを知ることができた」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の84歳以下で「人と会わなくなった」の割合が高くなっています。また、男性の85～89歳で「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
男性 計	4,380	41.6	34.9	13.4	19.5	0.7	18.6	58.2	7.0	3.1	13.6	4.6
男性 65～69歳	1,003	40.3	32.6	15.5	16.6	1.3	17.2	53.4	7.3	2.9	16.0	3.3
70～74歳	1,354	40.5	37.1	14.0	17.7	0.4	17.0	57.3	8.3	3.9	13.9	3.6
75～79歳	942	42.3	35.5	12.7	19.9	0.3	19.7	60.8	6.4	3.0	11.3	5.2
80～84歳	666	40.7	31.7	11.7	24.2	0.5	21.8	61.0	5.6	2.7	14.0	5.9
85～89歳	309	47.6	37.2	10.0	25.6	1.6	21.7	66.0	7.1	1.9	12.3	5.8
90歳以上	106	51.9	35.8	12.3	20.8	0.9	14.2	52.8	0.9	1.9	11.3	12.3
女性 計	5,119	51.7	44.6	16.0	24.8	0.9	29.4	60.1	5.1	4.3	8.1	3.1
女性 65～69歳	1,145	46.3	46.5	16.4	19.9	1.7	25.9	56.6	5.0	5.9	8.7	1.8
70～74歳	1,474	50.5	45.5	17.1	23.2	0.8	29.4	61.7	4.9	4.5	7.3	2.8
75～79歳	1,105	53.4	45.2	15.6	25.8	0.8	33.7	63.2	6.2	3.9	6.5	3.3
80～84歳	758	55.9	44.6	15.6	30.6	0.4	32.8	63.3	5.0	3.0	7.0	4.0
85～89歳	446	54.3	39.2	13.2	28.5	0.7	27.6	56.3	4.0	2.9	11.4	5.8
90歳以上	191	60.7	36.6	14.7	27.7	—	17.3	45.5	4.2	2.1	17.3	2.1

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「人と会わなくなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
東部圏域	1,710	46.1	38.8	14.0	22.0	0.6	27.4	60.7	6.8	4.2	10.4	3.5
西部圏域	2,034	46.2	39.7	16.4	23.2	0.8	23.7	59.4	5.7	3.5	10.8	3.8
南部圏域	1,467	46.0	38.0	13.2	21.8	0.9	22.8	57.8	7.1	4.0	11.8	4.1
北部圏域	2,391	48.1	43.0	16.4	22.4	1.0	25.2	60.7	4.5	4.1	8.9	3.6
多度圏域	800	50.5	41.3	13.5	21.8	0.8	23.1	56.5	6.5	2.3	11.6	3.5
長島圏域	1,097	46.9	38.8	12.2	22.2	0.5	22.6	57.1	6.6	3.4	12.6	4.6

## 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）で「人と会わなくなった」の割合が高くなっています。また、1人暮らしで「人とのつながりの大切さを知ることができた」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
1人暮らし	1,458	47.4	35.3	15.2	25.6	0.1	28.3	59.4	8.5	3.4	11.1	3.6
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	3,854	47.9	43.7	15.6	22.8	0.9	25.4	62.6	5.4	3.5	9.1	3.2
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	479	41.1	33.4	15.0	16.9	1.0	19.2	56.8	5.2	3.8	12.5	3.5
息子・娘との2世帯	1,717	48.3	38.8	13.1	20.7	0.7	22.6	56.7	5.0	3.4	12.0	3.9
その他	1,701	46.9	40.4	15.0	22.2	1.2	23.0	55.9	6.6	5.0	12.3	3.4

### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。また、要支援1で「外出しなくなった」の割合が、要支援2で「不安になることが多くなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう になった	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
一般高齢者	9,186	46.8	40.1	14.8	22.0	0.8	24.6	59.7	5.9	3.8	10.5	3.8
要支援1	148	58.1	37.2	13.5	27.7	0.7	19.6	45.3	7.4	3.4	14.2	6.1
要支援2	165	52.7	43.0	14.5	38.8	0.6	21.8	45.5	7.9	2.4	17.0	2.4

### 【運動器の機能別】

運動器の機能別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう になった	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	1,223	58.7	45.1	18.0	36.5	1.0	20.7	53.9	9.9	2.4	10.1	3.2
非該当者	7,922	45.5	39.8	14.4	20.4	0.8	25.2	60.6	5.3	4.0	10.8	3.3

### 【転倒リスク別】

転倒リスク別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう になった	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	2,617	51.8	42.7	16.3	29.4	0.9	24.6	58.3	8.9	3.6	8.8	3.6
非該当者	6,719	45.5	39.4	14.3	19.8	0.8	24.5	59.9	4.8	3.8	11.5	3.3

### 【低栄養別】

低栄養別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう になった	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	132	56.8	51.5	18.9	32.6	0.8	20.5	60.6	7.6	2.3	7.6	3.0
非該当者	8,956	47.1	40.5	15.0	22.4	0.8	24.9	59.8	6.0	3.8	10.6	3.4

### 【口腔機能別】

口腔機能別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「人や物に触るのが怖くなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう なった	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	1,781	57.0	47.2	20.2	35.1	1.1	25.4	57.7	10.9	3.1	8.0	3.4
非該当者	7,464	45.2	39.0	13.7	19.6	0.8	24.7	60.1	4.9	3.9	11.1	3.5

### 【閉じこもり別】

閉じこもり別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるよう なった	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	1,820	69.5	49.0	16.3	28.2	0.7	20.7	51.0	7.5	2.1	9.3	3.6
非該当者	7,501	42.0	38.4	14.5	21.1	0.9	25.6	61.6	5.6	4.1	10.9	3.5

【認知機能別】

認知機能別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「不安になることが多くなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようにな った	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	4,006	53.8	44.9	17.6	28.9	1.2	25.4	58.7	7.9	3.4	9.8	0.6
非該当者	5,069	44.8	39.1	13.4	18.4	0.6	25.2	62.9	4.7	4.2	12.0	0.7

【うつ別】

うつ別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「人と会わなくなった」「人や物に触るのが怖くなった」「不安になることが多くなった」「経済的に苦しくなった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを 知ることができた	健康に気を付けるようにな った	経済的に苦しくなった	その他	特にな い	無回 答
該当者	3,441	53.9	47.8	19.9	34.6	1.4	25.6	58.6	9.9	3.7	8.6	2.8
非該当者	5,749	43.6	36.5	12.1	15.1	0.5	24.2	60.4	3.5	3.7	11.9	3.6



## 【IADL別】

IADL別でみると、非該当者に比べ、該当者で「外出しなくなった」「不安になることが多くなった」の割合が高く、また「特にない」の割合も高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「人とのつながりの大切さを知ることができた」「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	599	57.4	41.4	14.2	31.6	0.8	14.7	40.6	9.2	2.3	18.2	1.2
非該当者	8,424	47.9	41.6	15.4	22.6	0.9	26.1	62.8	5.9	4.0	10.6	0.5

## 【知的能動性別】

知的能動性別でみると、非該当者に比べ、該当者で「特にない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「人と会わなくなった」「人とのつながりの大切さを知ることができた」「健康に気を付けるようになった」の割合が高くなっています。

単位：％

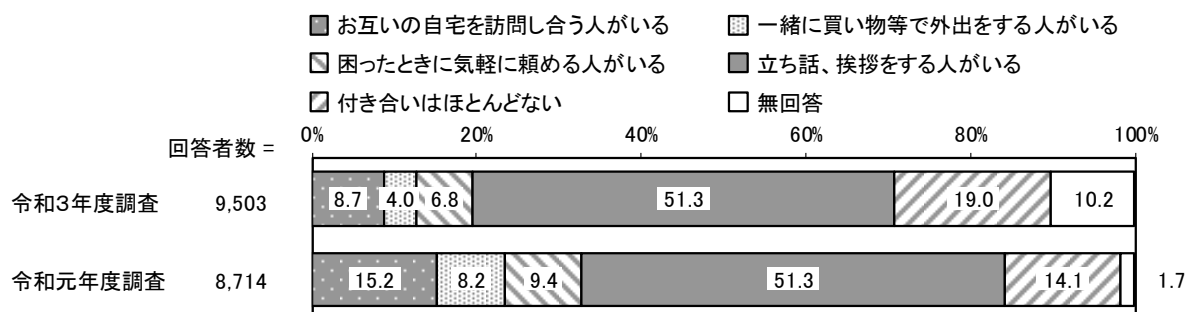
区分	回答者数(件)	外出しなくなった	人と会わなくなった	人や物に触るのが怖くなった	不安になることが多くなった	介護や育児の負担が増えた	人とのつながりの大切さを知ることができた	健康に気を付けるようになった	経済的に苦しくなった	その他	特にない	無回答
該当者	1,559	48.8	37.1	14.1	24.4	1.0	14.4	42.7	9.7	2.6	17.8	1.0
非該当者	7,496	48.7	42.6	15.6	22.9	0.8	27.6	65.2	5.3	4.1	9.6	0.4

## 5 地域での活動について

### (1) ふだん、地域の人とどのくらい付き合いをしていますか。(〇は1つ)

「立ち話、挨拶をする人がいる」の割合が51.3%と最も高く、次いで「付き合いはほとんどない」の割合が19.0%となっています。

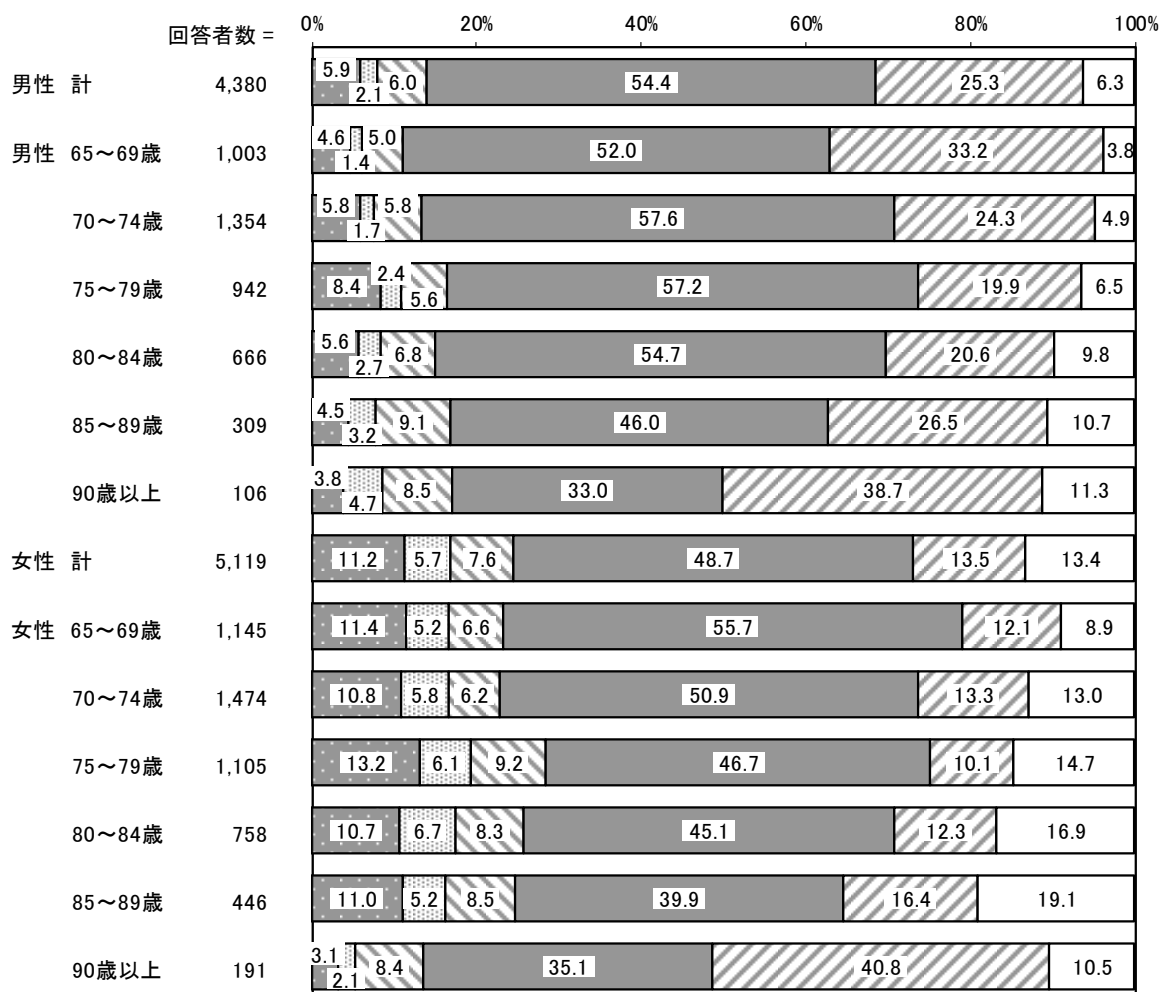
令和元年度調査と比較すると、「お互いの自宅を訪問し合う人がいる」の割合が減少しています。



#### 【性・年齢別】

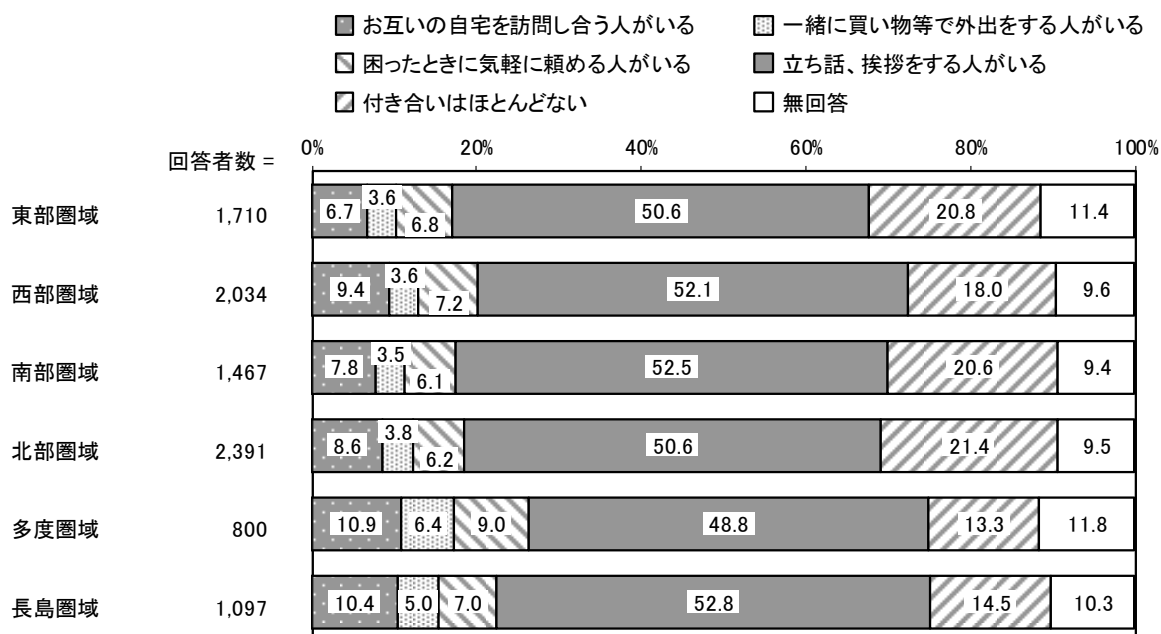
性別でみると、女性に比べ、男性で「立ち話、挨拶をする人がいる」「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「お互いの自宅を訪問し合う人がいる」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、男性女性ともに90歳以上で「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



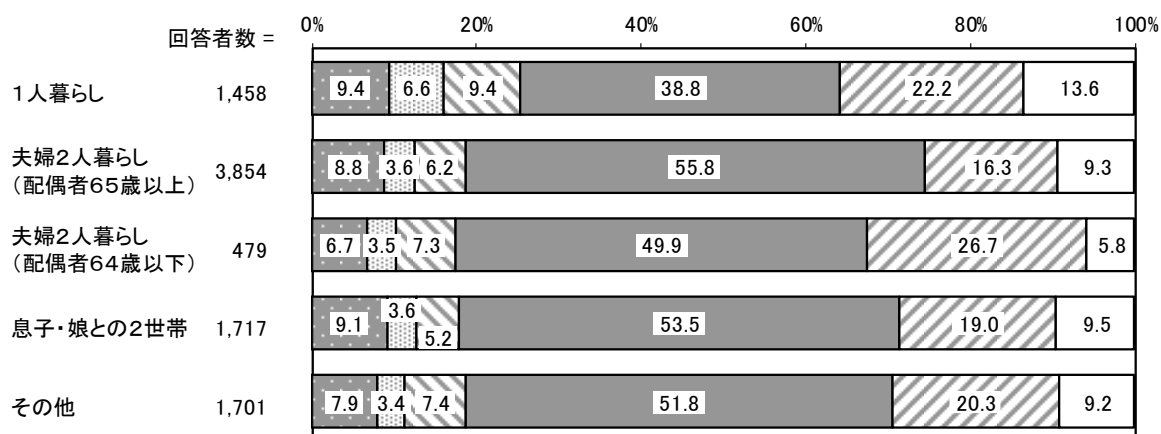
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、多度圏域、長島圏域で「お互いの自宅を訪問し合う人がいる」の割合が高くなっています。



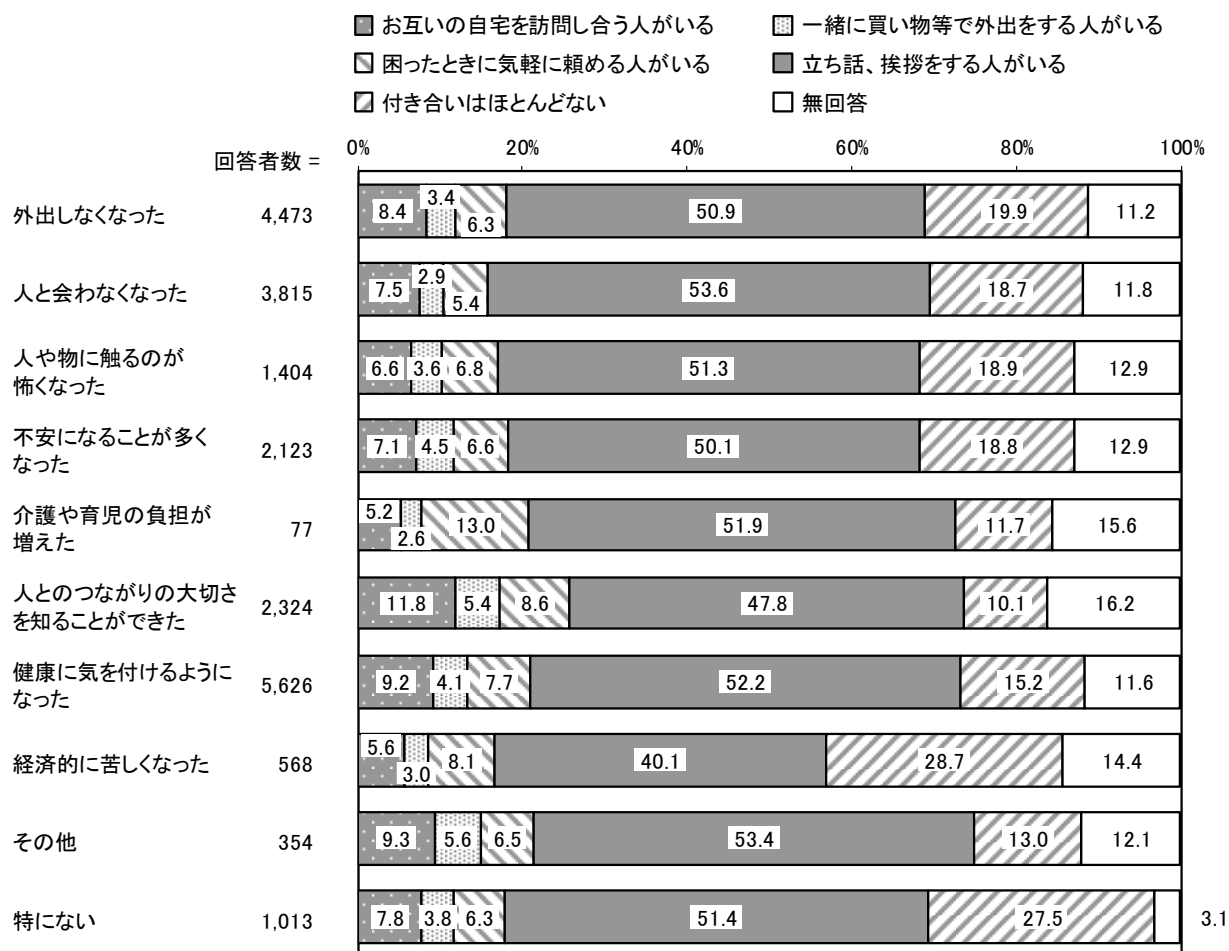
## 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



## 【コロナウイルス感染症の影響別】

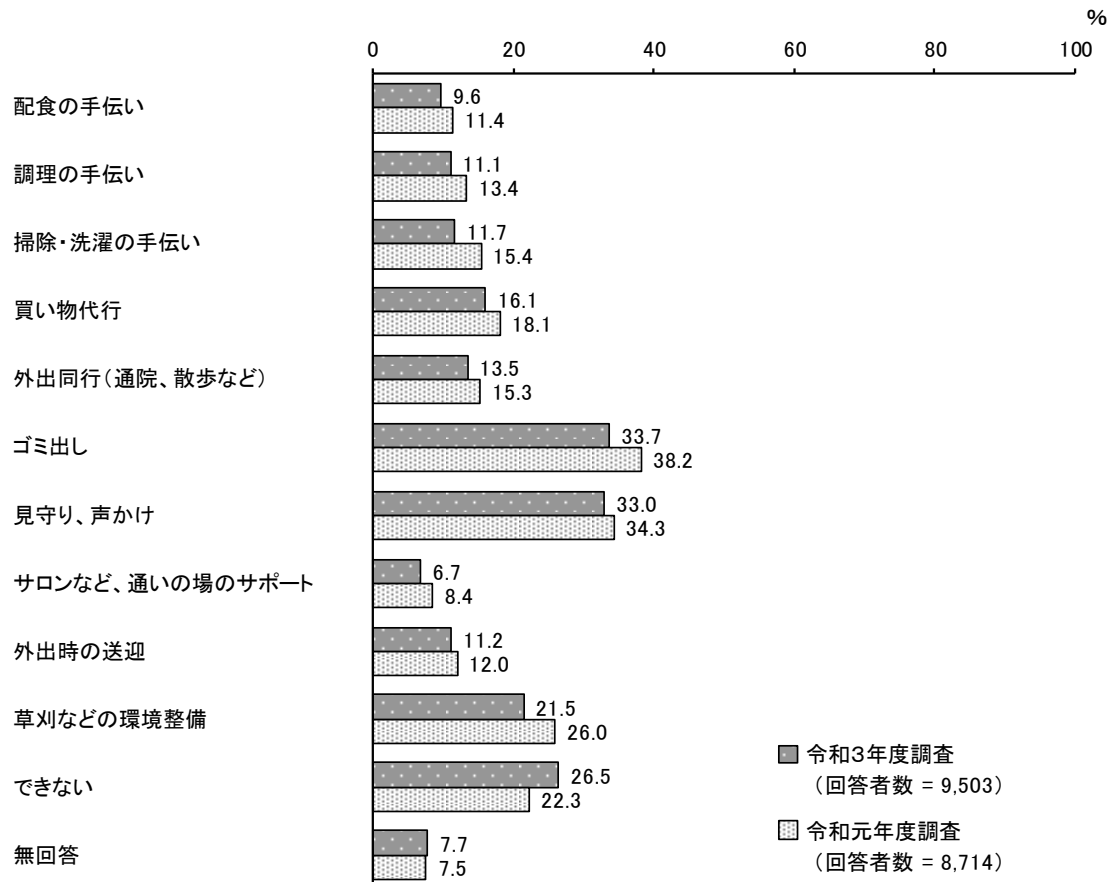
コロナの影響別でみると、他に比べ、経済的に苦しくなった、特にないで「付き合いはほとんどない」の割合が高くなっています。



(2) あなたは地域でどのような活動ができますか。(〇はいくつでも)

「ゴミ出し」の割合が33.7%と最も高く、次いで「見守り、声かけ」の割合が33.0%、「できない」の割合が26.5%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「ゴミ出し」「外出時の送迎」「草刈などの環境整備」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「配食の手伝い」「調理の手伝い」「掃除・洗濯の手伝い」「できない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の65～69歳で「買い物代行」「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。また、女性で年齢が高くなるにつれ「できない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配食の手伝い	調理の手伝い	掃除・洗濯の手伝い	買い物代行	外出同行 (通院、散歩など)	ゴミ出し	見守り、声かけ	サロンなど、通いの場のサポート	外出時の送迎	草刈などの環境整備	できない	無回答
男性 計	4,380	5.0	5.1	8.3	16.2	15.6	39.6	33.1	5.8	16.8	34.3	23.7	5.3
男性 65～69歳	1,003	7.1	6.9	8.9	20.1	17.0	42.0	37.9	6.1	21.4	39.7	21.7	3.7
70～74歳	1,354	5.2	5.5	7.5	18.7	16.9	39.6	38.9	7.1	20.0	37.2	19.3	4.8
75～79歳	942	4.6	3.3	8.8	14.8	16.0	41.7	32.6	5.2	16.1	36.0	21.5	5.6
80～84歳	666	3.6	5.1	8.9	14.0	14.9	40.5	26.7	6.3	12.0	27.9	25.7	5.4
85～89歳	309	2.9	3.6	8.1	5.2	8.1	31.1	15.2	1.9	4.5	20.7	38.2	10.4
90歳以上	106	3.8	1.9	6.6	4.7	8.5	18.9	11.3	0.9	2.8	9.4	62.3	7.5
女性 計	5,119	13.5	16.4	14.6	16.1	11.7	28.6	32.8	7.4	6.4	10.6	28.9	9.7
女性 65～69歳	1,145	19.0	19.7	17.5	26.0	16.7	33.7	45.8	11.5	10.7	11.7	18.8	5.4
70～74歳	1,474	17.4	19.5	16.3	20.1	12.8	32.2	40.5	9.1	8.4	11.7	23.1	7.9
75～79歳	1,105	12.6	18.2	15.6	12.8	11.0	28.8	29.7	6.3	5.1	10.7	27.9	11.0
80～84歳	758	8.6	12.1	11.1	9.2	8.6	25.6	22.8	4.5	2.5	10.2	35.4	12.9
85～89歳	446	2.5	5.4	8.7	3.4	6.3	17.0	11.9	1.8	1.1	8.1	48.2	17.3
90歳以上	191	1.6	3.7	6.3	0.5	1.0	7.9	3.1	0.5	1.0	2.6	69.6	12.6

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、他に比べ、北部圏域で「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。

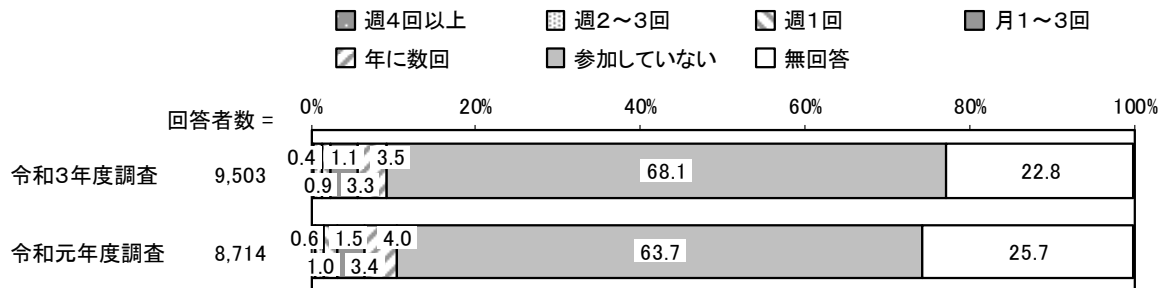
単位：％

区分	回答者数 (件)	配食の手伝い	調理の手伝い	掃除・洗濯の手伝い	買い物代行	外出同行 (通院、散歩など)	ゴミ出し	見守り、声かけ	サロンなど、通いの場のサポート	外出時の送迎	草刈などの環境整備	できない	無回答
東部圏域	1,710	9.5	12.6	11.2	15.1	12.3	34.7	30.8	5.6	8.8	14.9	29.3	9.3
西部圏域	2,034	9.4	11.1	11.0	15.8	12.5	34.1	34.4	6.4	10.3	24.1	24.6	6.8
南部圏域	1,467	7.2	9.1	11.0	15.4	12.7	33.1	30.6	5.2	10.4	18.3	29.0	7.6
北部圏域	2,391	10.5	11.2	12.4	17.6	16.1	35.6	37.2	7.7	13.6	21.9	24.9	6.8
多度圏域	800	10.1	12.1	13.8	18.1	14.6	30.9	28.8	10.3	12.6	28.4	24.6	8.4
長島圏域	1,097	11.0	11.0	11.9	14.6	11.7	29.7	30.7	6.0	11.1	25.3	27.1	8.4

(3) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 ※①～⑨それぞれに回答してください。(それぞれ〇は1つ)

① ボランティアのグループ

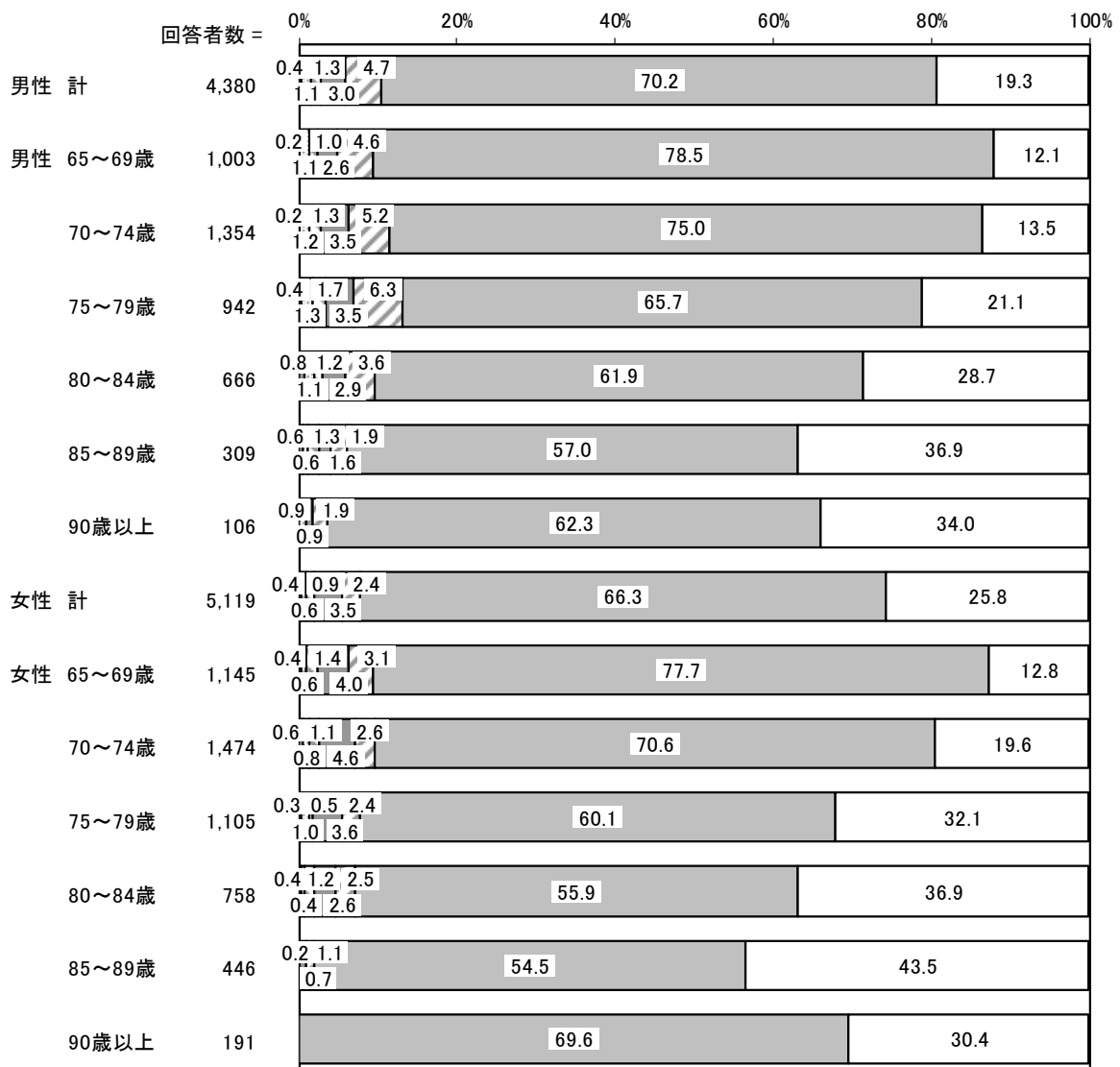
「参加していない」の割合が68.1%と最も高くなっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

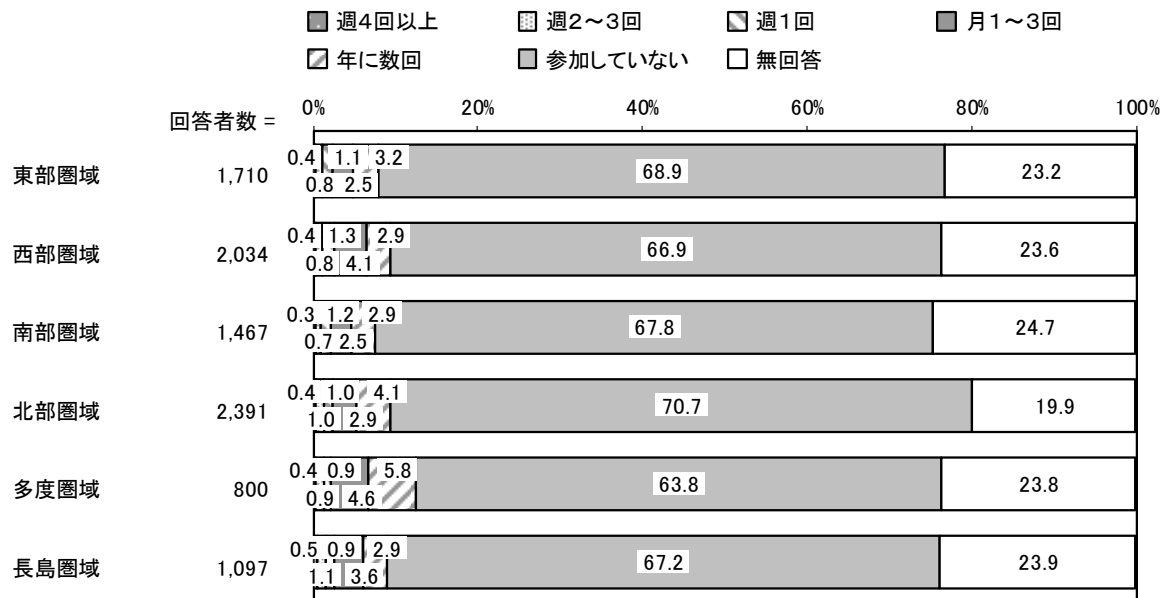
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性女性ともに、85歳以下で年齢が低くなるにつれ「参加していない」の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。

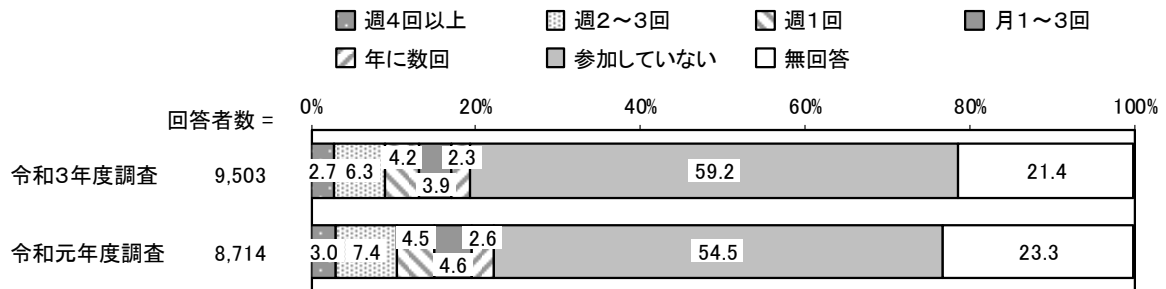




## ② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が59.2%と最も高くなっています。

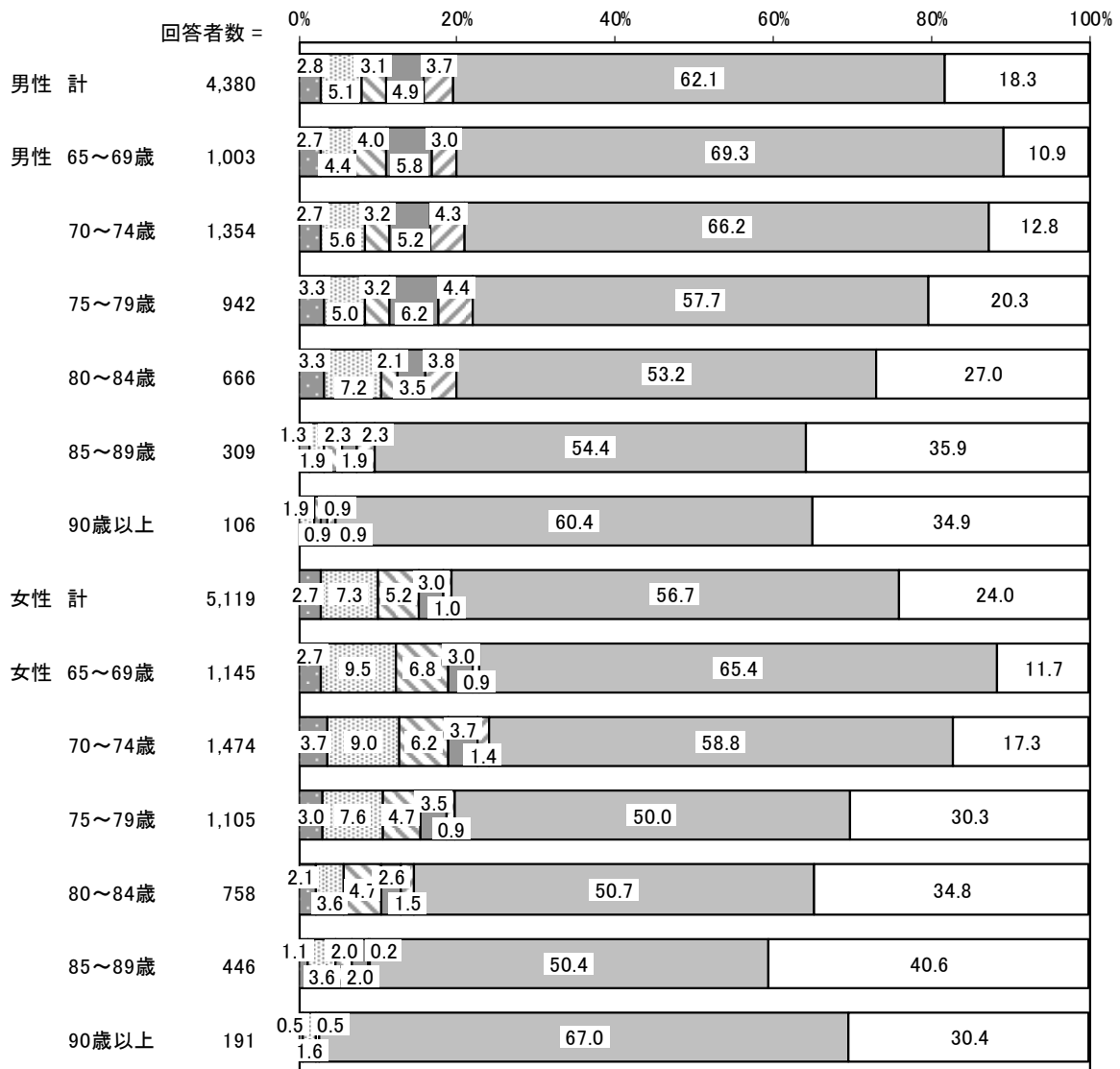
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### 【性・年齢別】

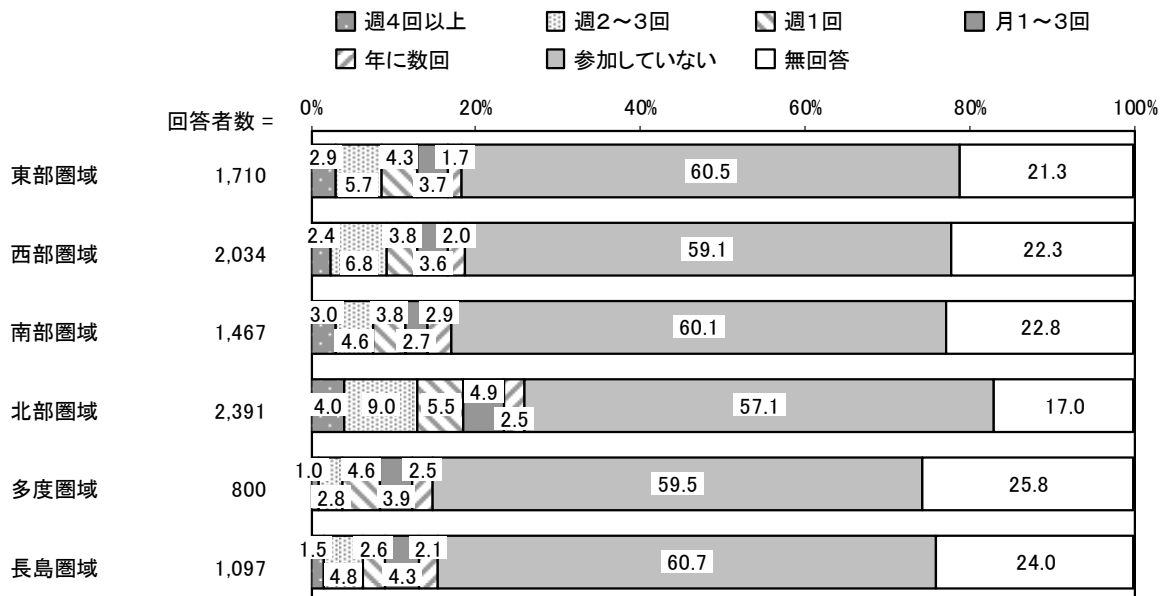
性別でみると、女性に比べ、男性で「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



【日常生活圏域別】

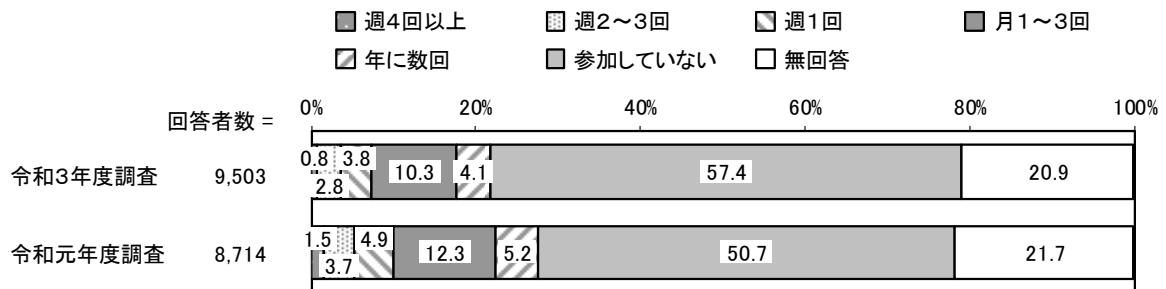
日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「週2～3回」の割合が高くなっています。



### ③ 趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が57.4%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が10.3%となっています。

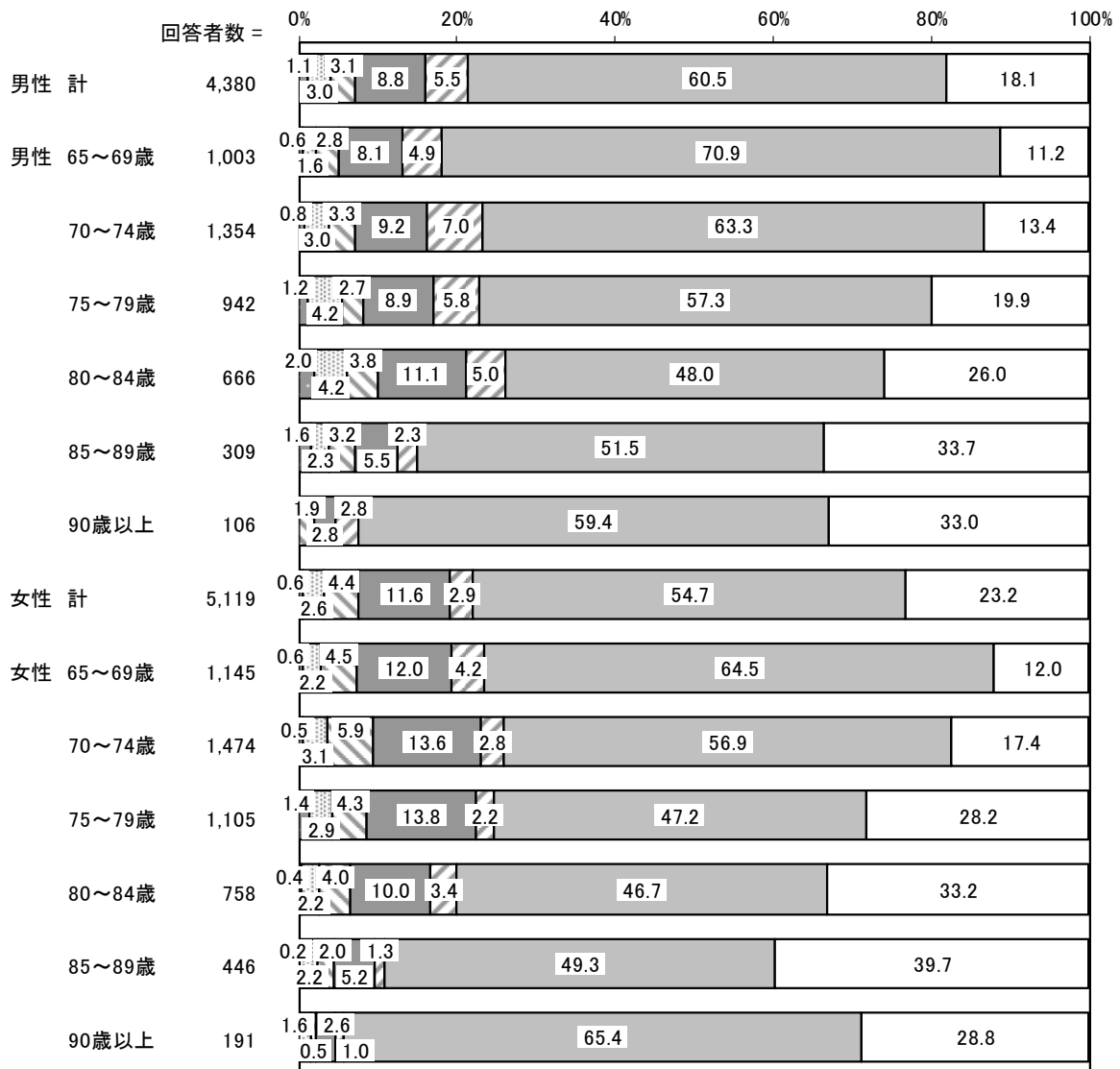
令和元年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



### 【性・年齢別】

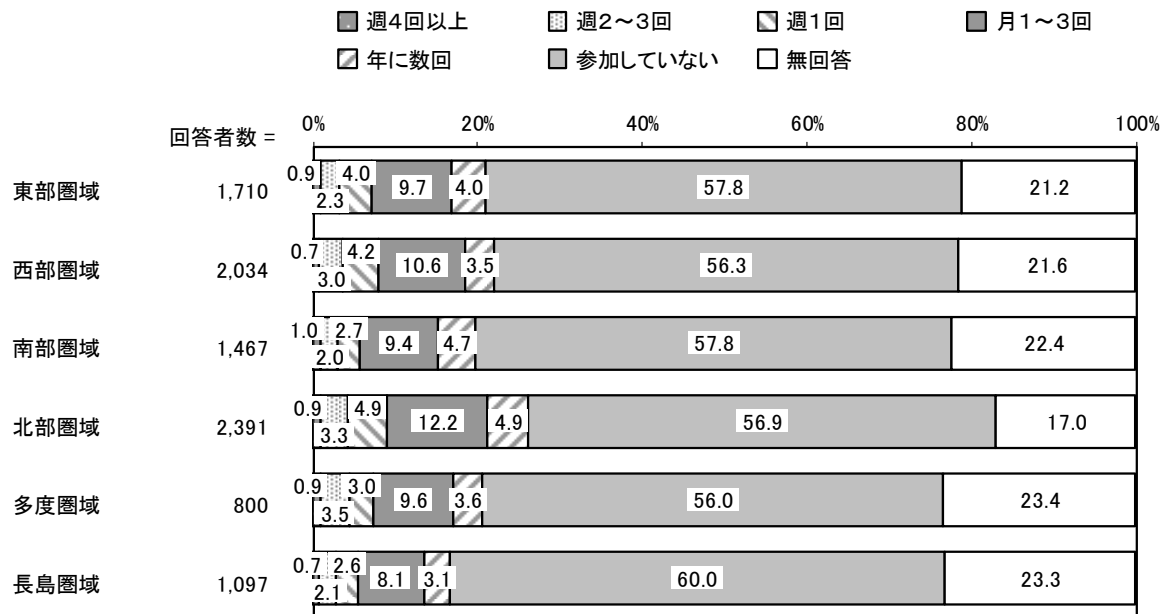
性別で見ると、女性に比べ、男性で「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性の65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



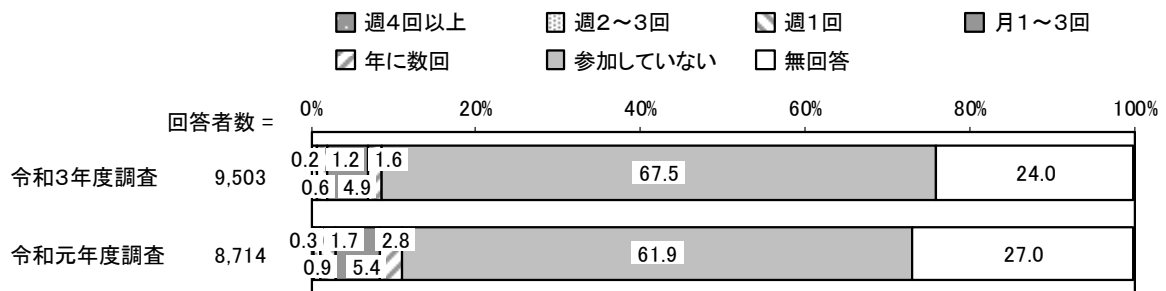
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



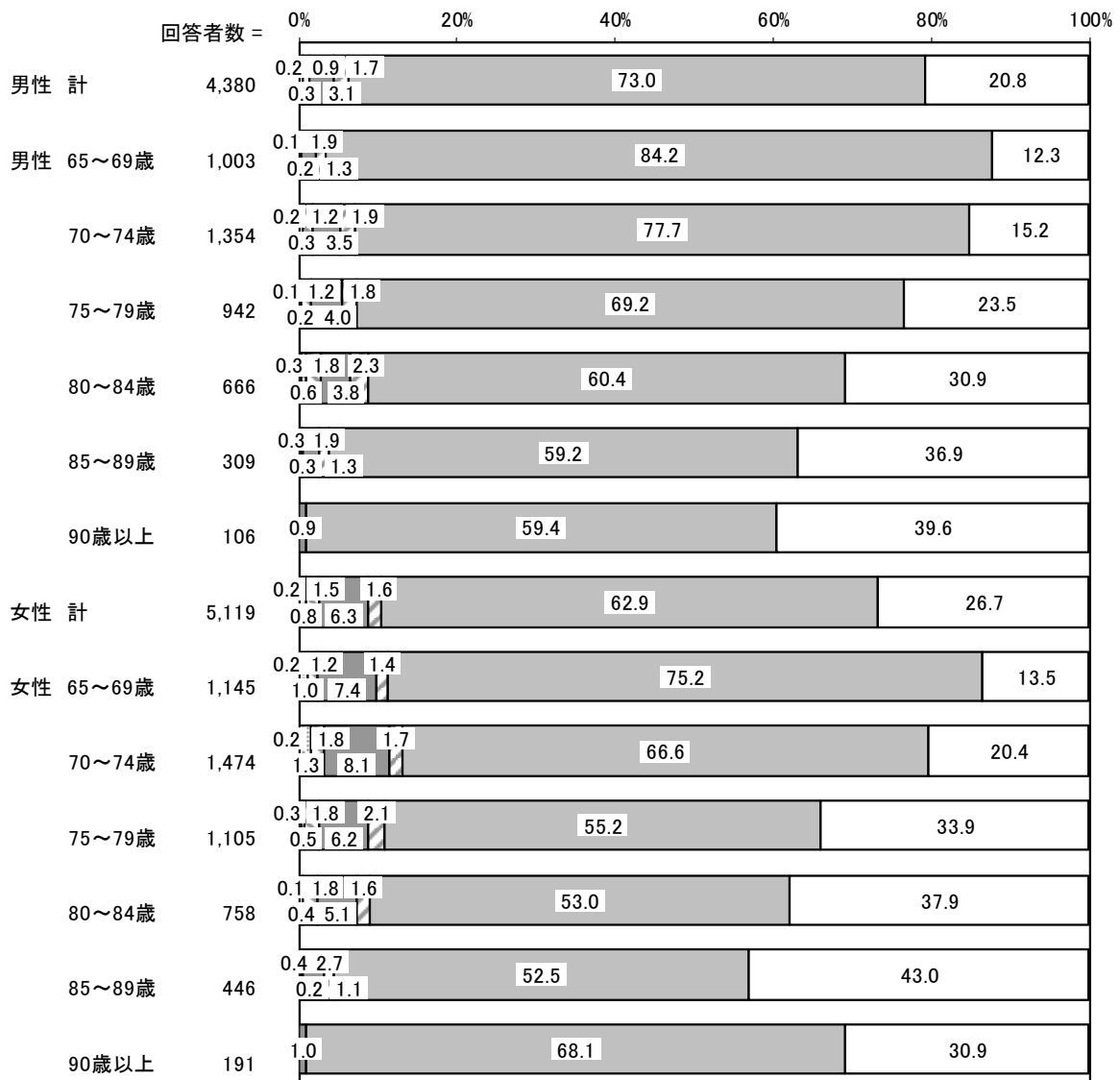
#### ④ 学習・教養サークル

「参加していない」の割合が67.5%と最も高くなっています。  
 令和元年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



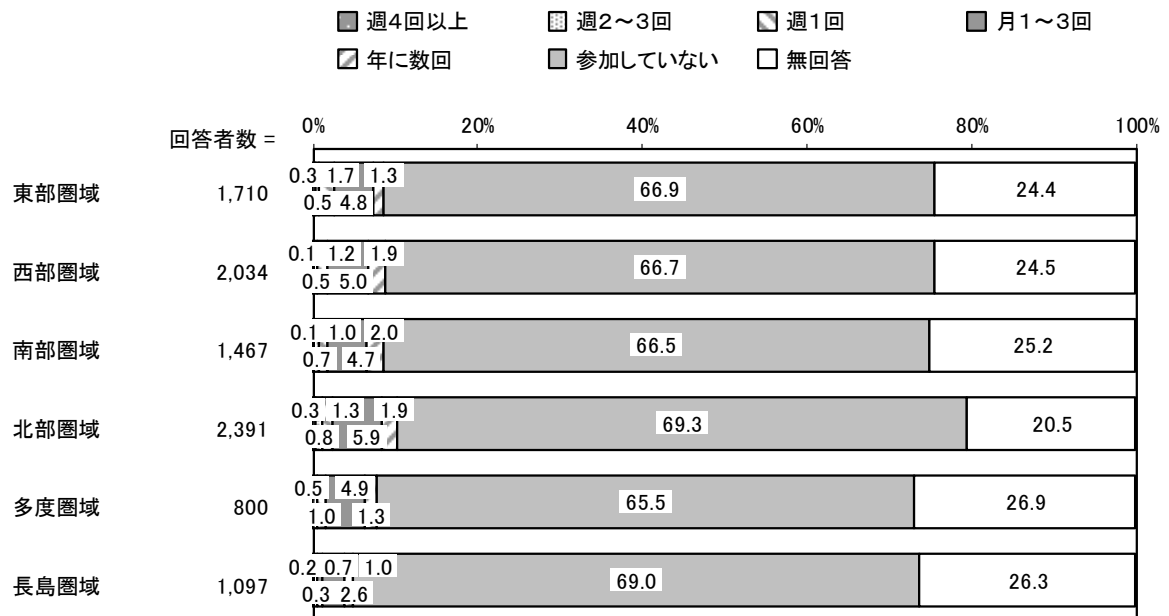
#### 【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「参加していない」の割合が高くなっています。  
 性・年齢別でみると、男性で年齢が低くなるにつれ「参加していない」の割合が高くなっています。



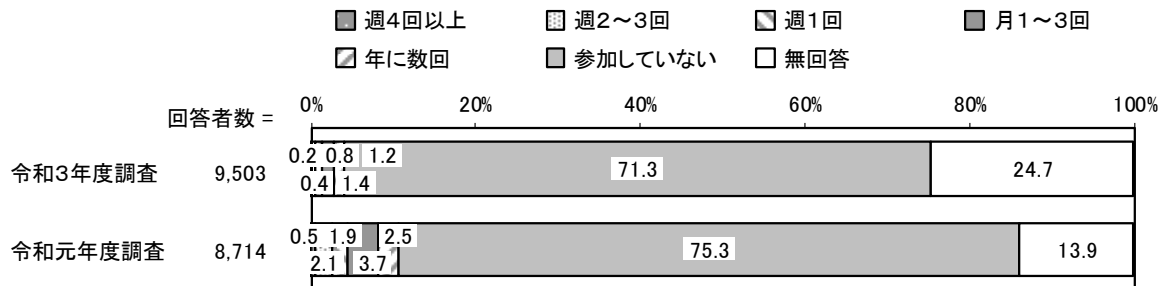
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



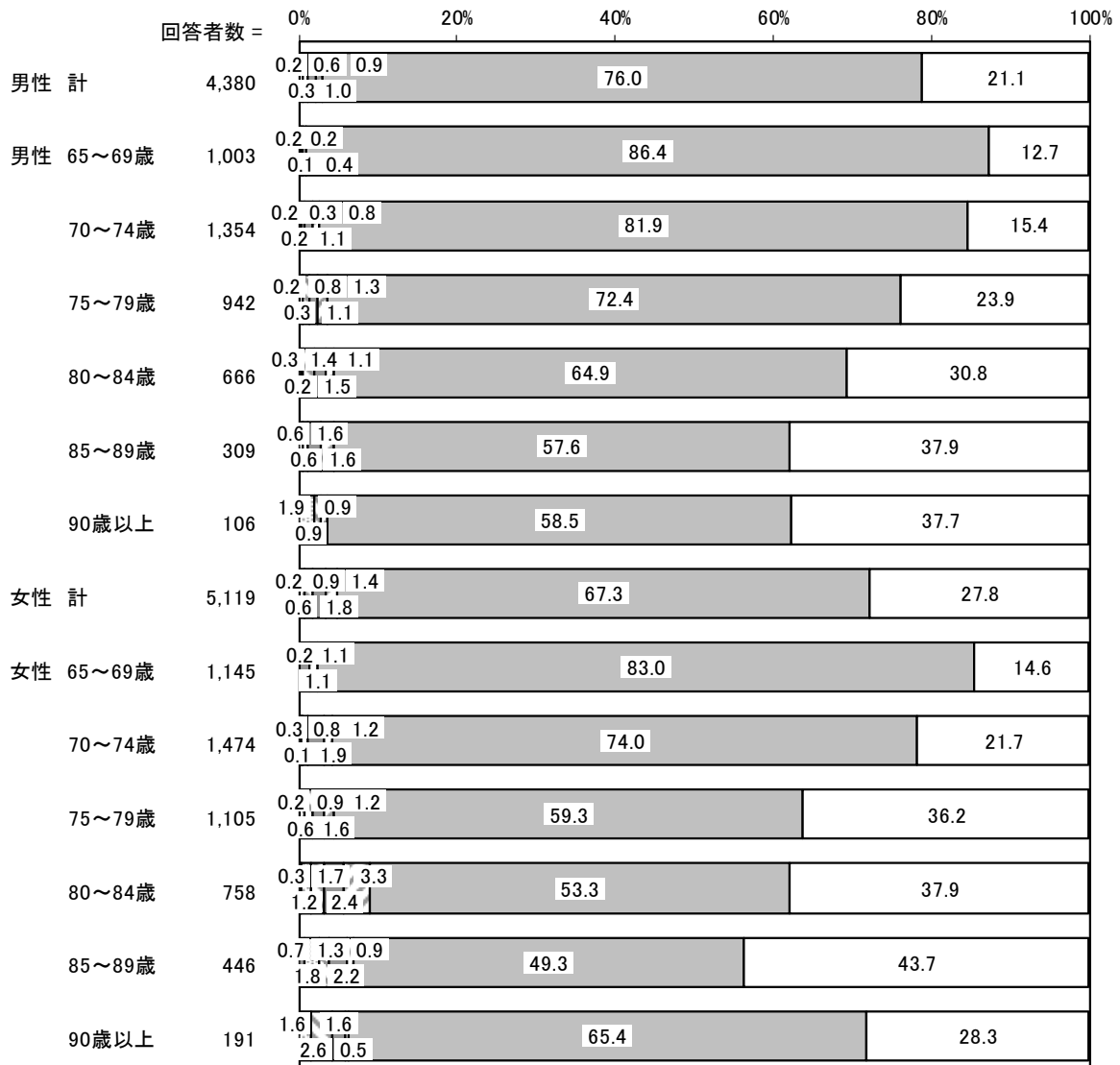
⑤ 介護予防のための「通いの場」

「参加していない」の割合が71.3%と最も高くなっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



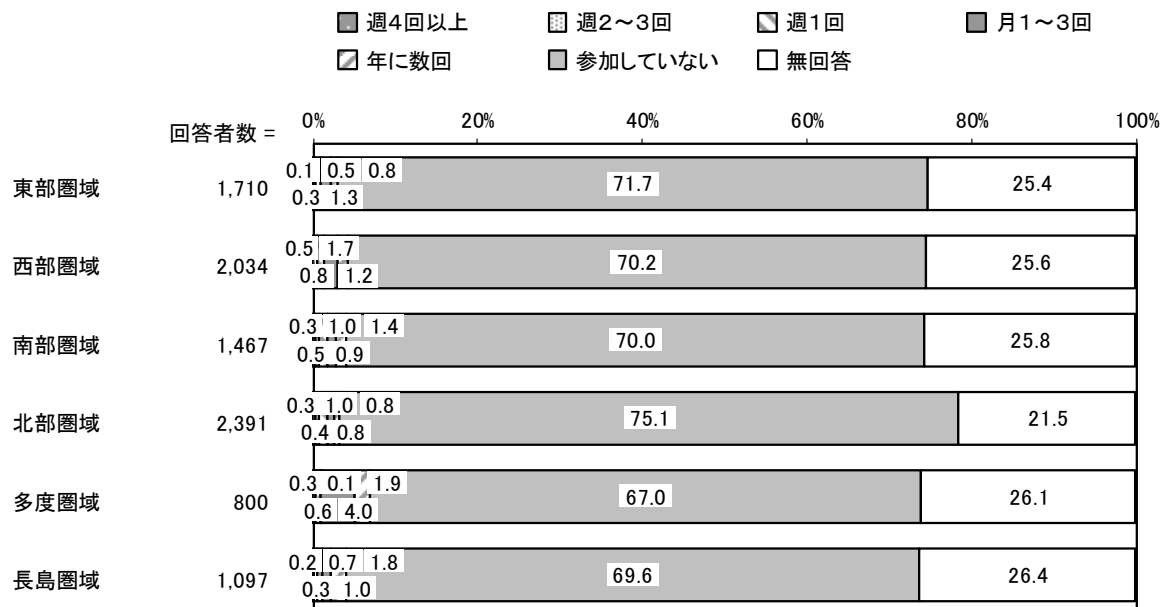
【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「参加していない」の割合が高くなっています。  
 性・年齢別で見ると、男性の74歳以下、女性の65~69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

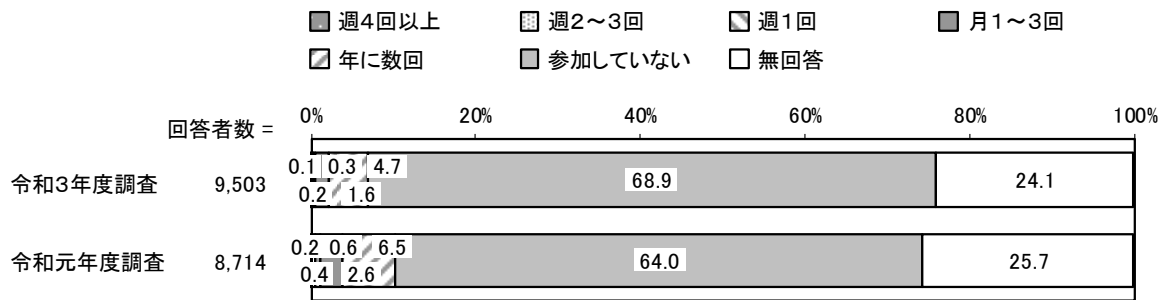
日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「参加していない」の割合が高くなっています。





## ⑥ 老人クラブ

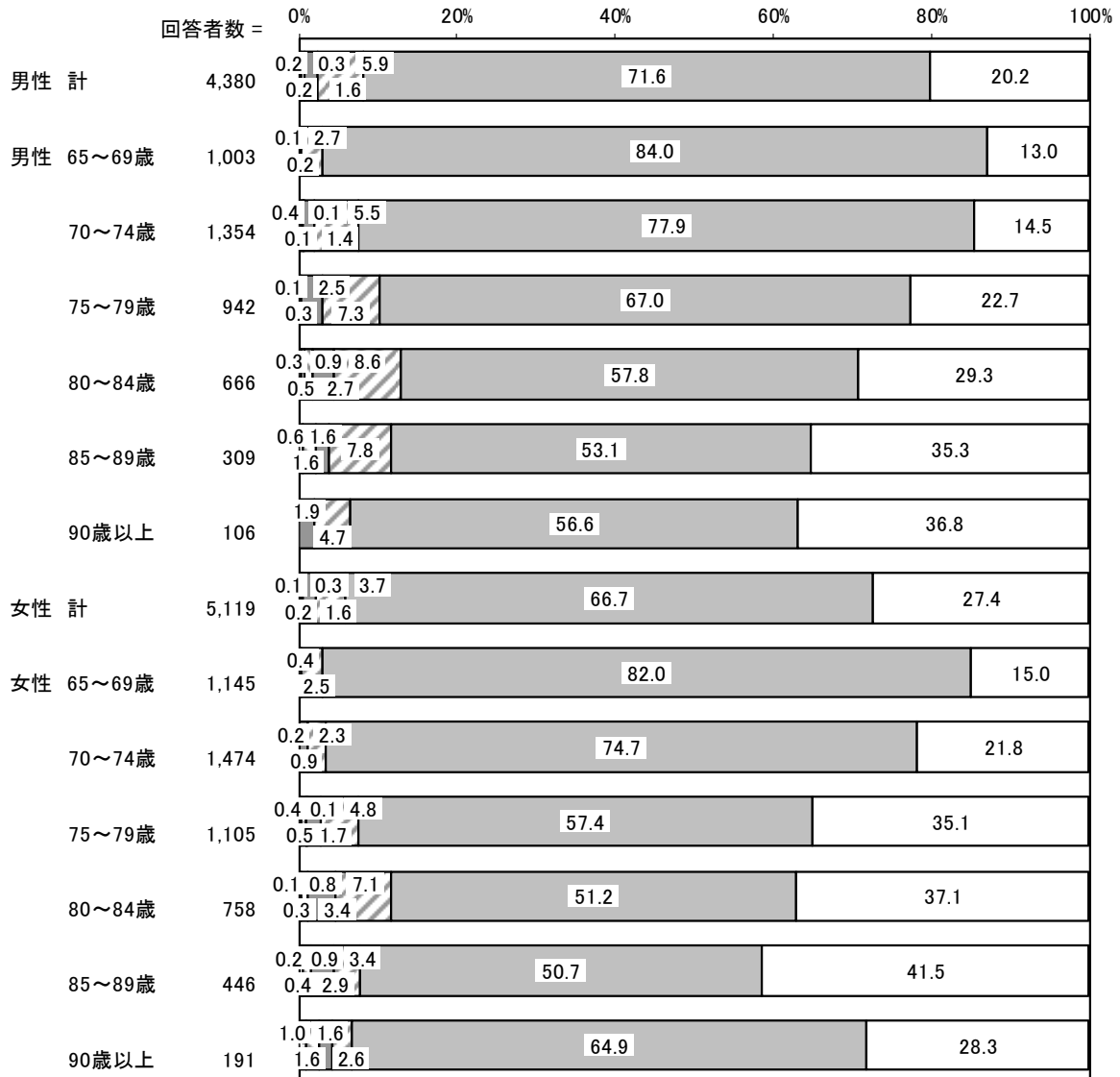
「参加していない」の割合が68.9%と最も高くなっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### 【性・年齢別】

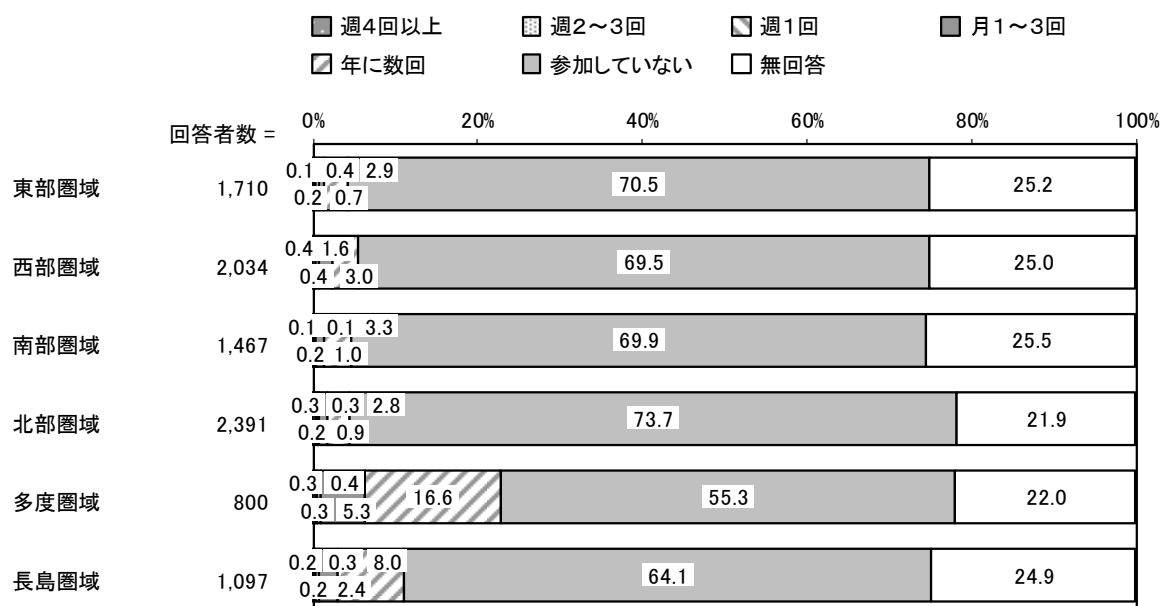
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男女とも65～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

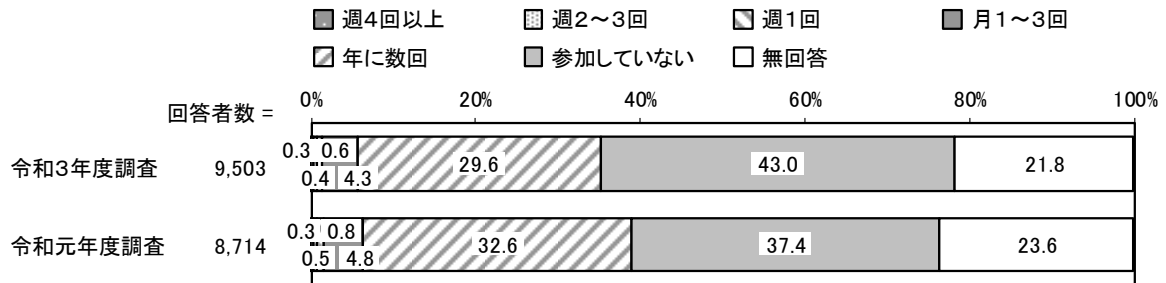
日常生活圏域別でみると、他に比べ、多度圏域で「年に数回」の割合が高くなっています。また、北部圏域で「参加していない」の割合が高くなっています。



⑦ 町内会・自治会

「参加していない」の割合が43.0%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が29.6%となっています。

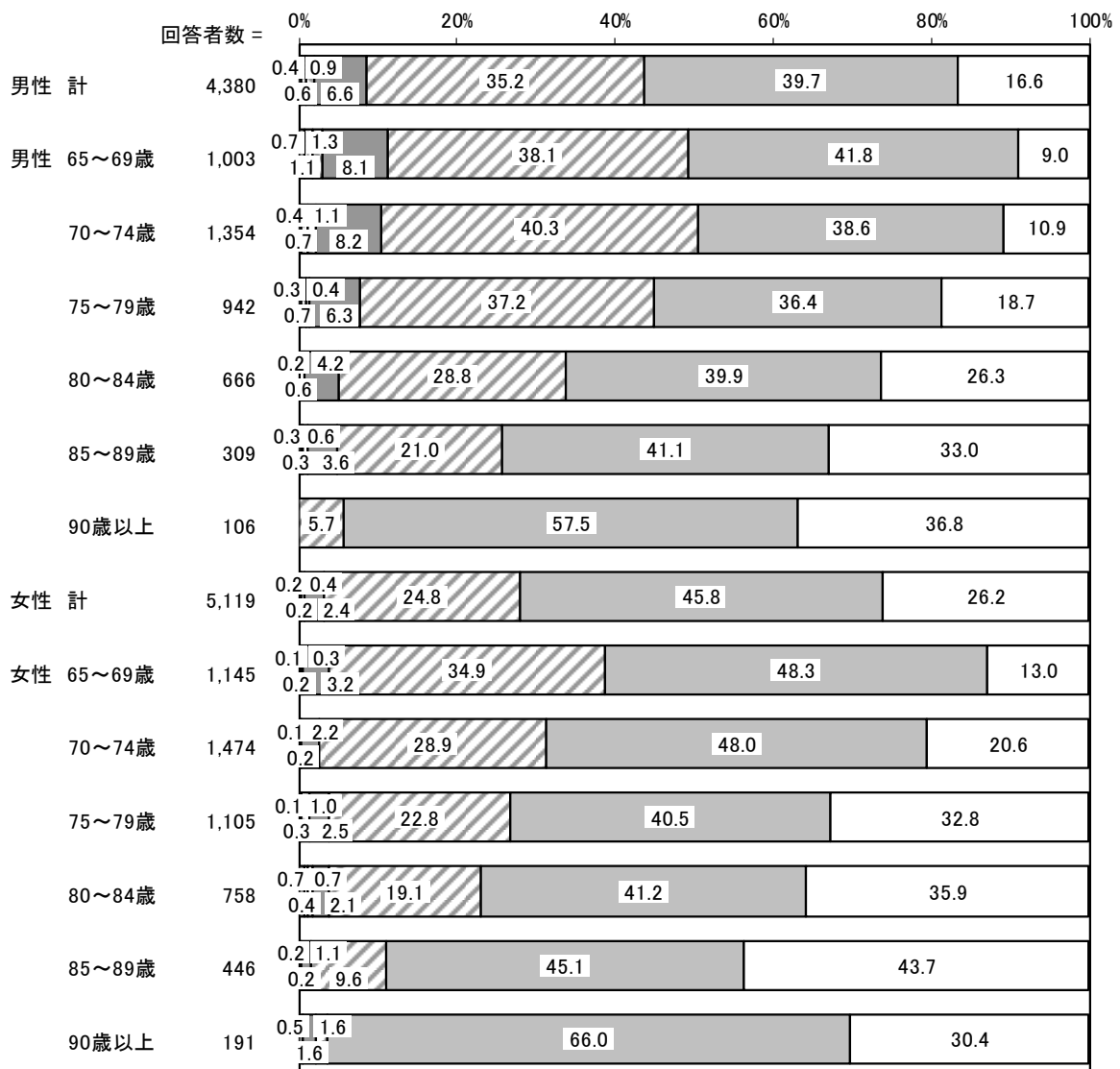
令和元年度調査と比較すると、「参加していない」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

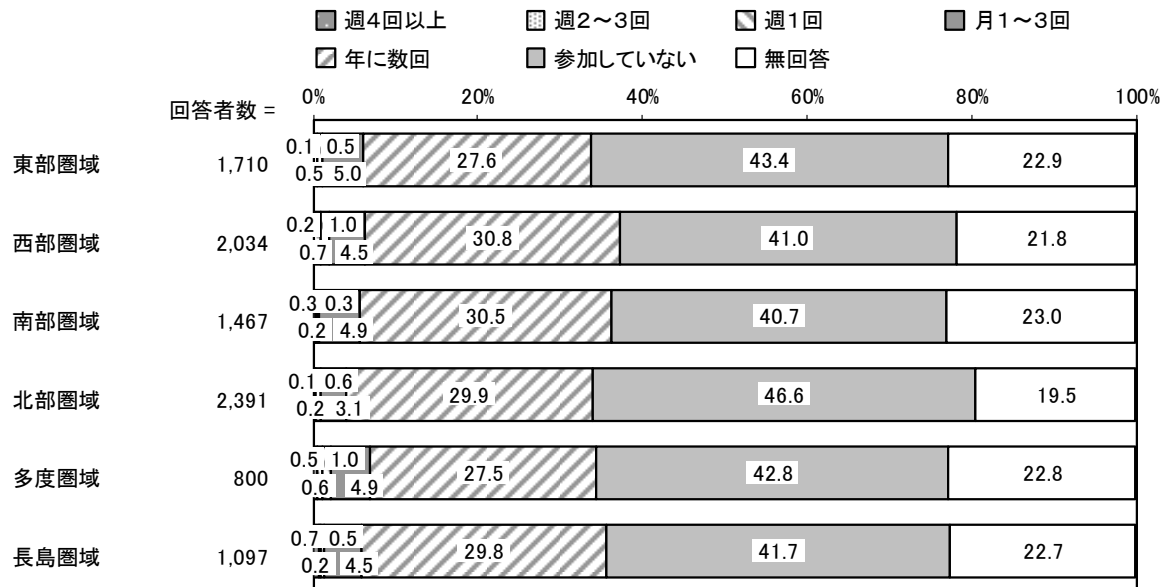
性別でみると、女性に比べ、男性で「年に数回」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「年に数回」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の90歳以上で「参加していない」の割合が高くなっています。



## 【日常生活圏域別】

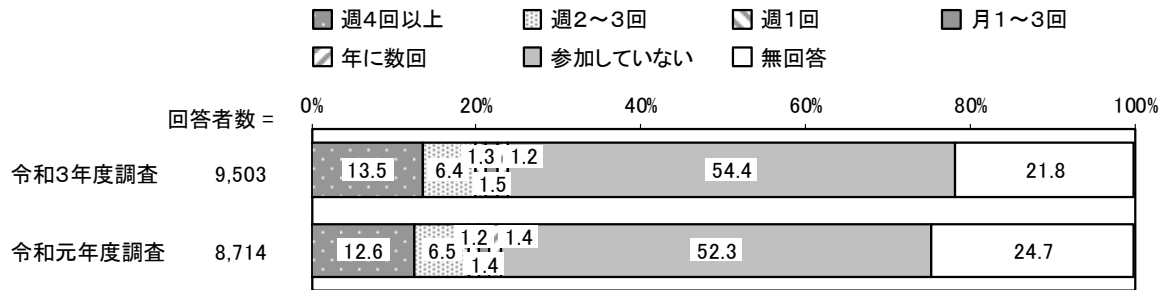
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



⑧ 収入のある仕事

「参加していない」の割合が54.4%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が13.5%となっています。

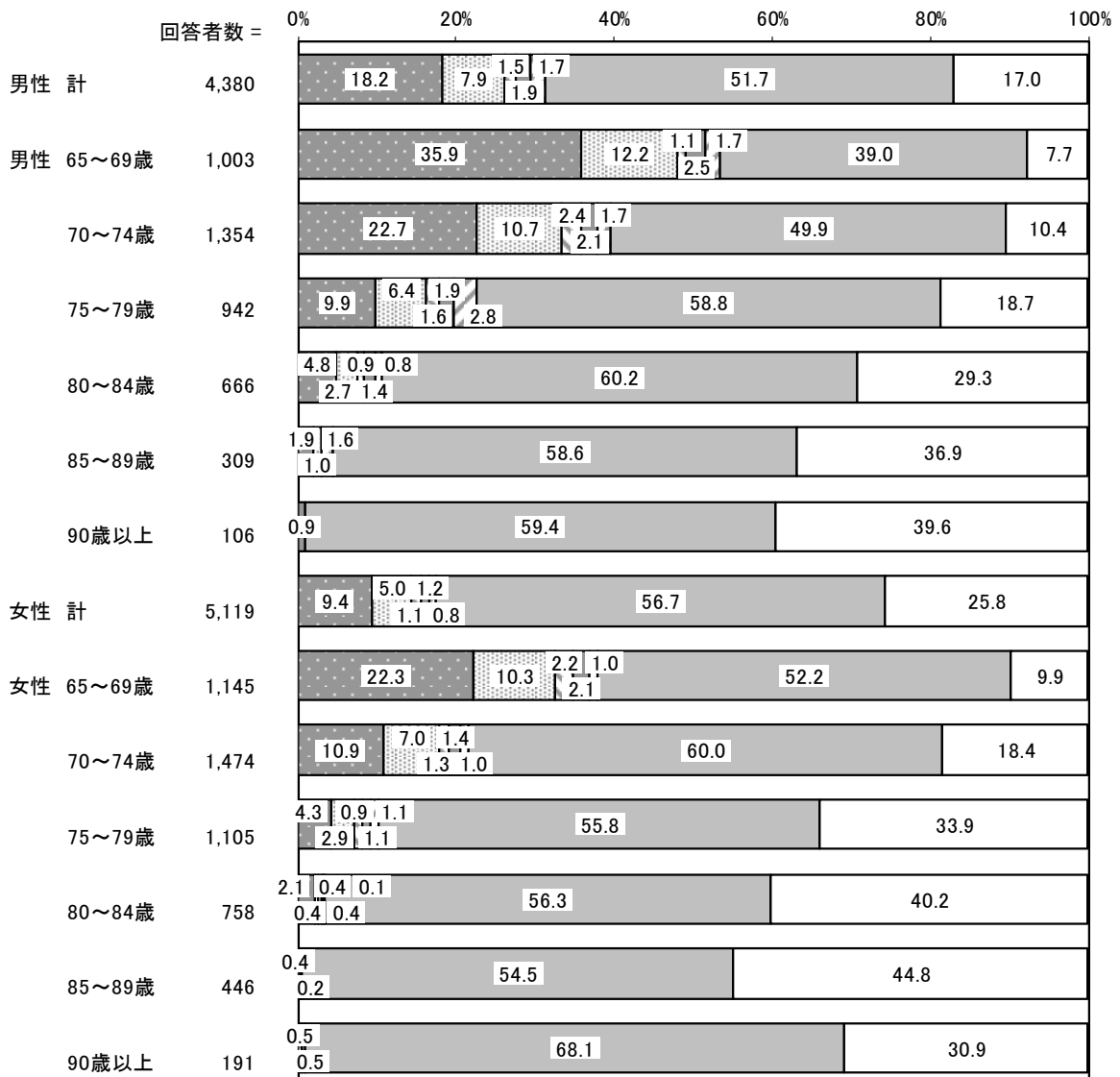
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

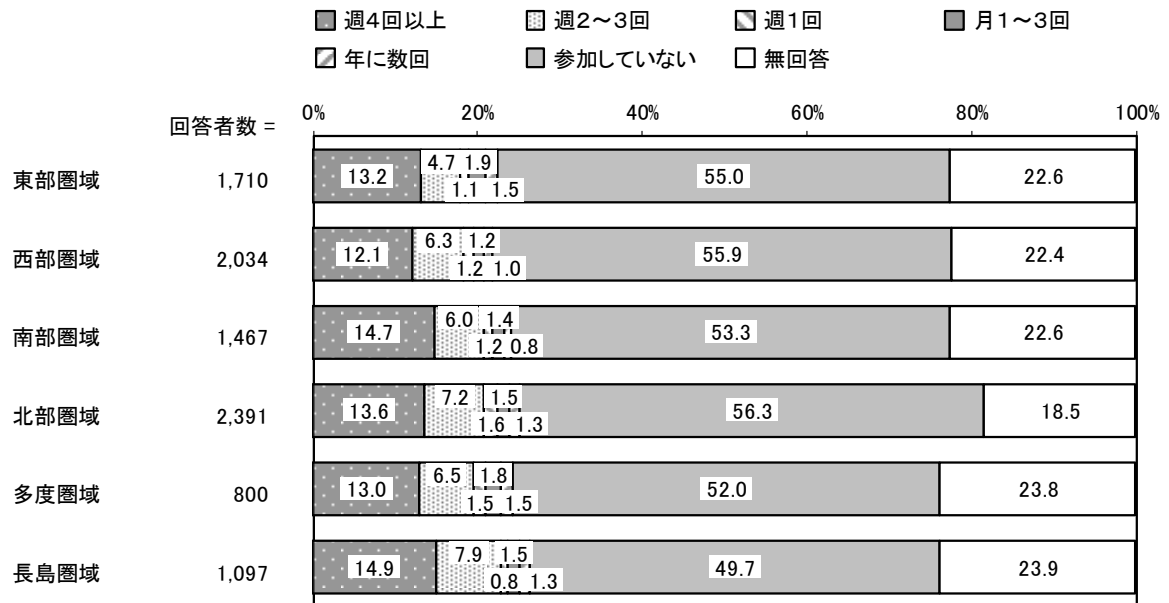
性別でみると、女性に比べ、男性で「週4回以上」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「参加していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の65~69歳で「週4回以上」の割合が、女性の90歳以上で「参加していない」の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、「週4回以上」の割合が低くなる傾向がみられます。



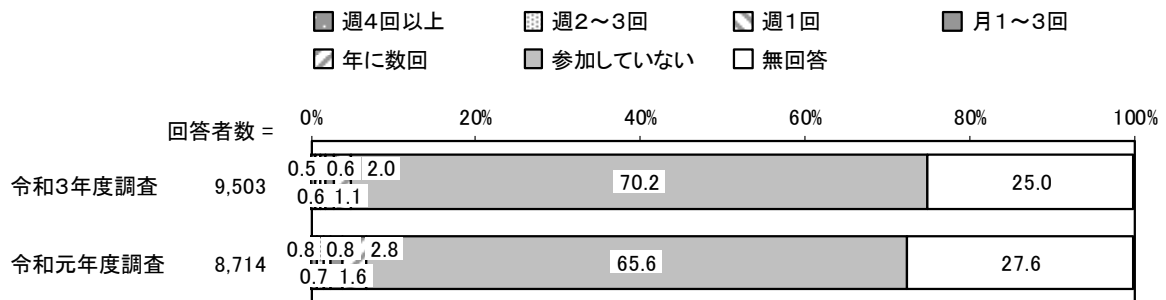
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



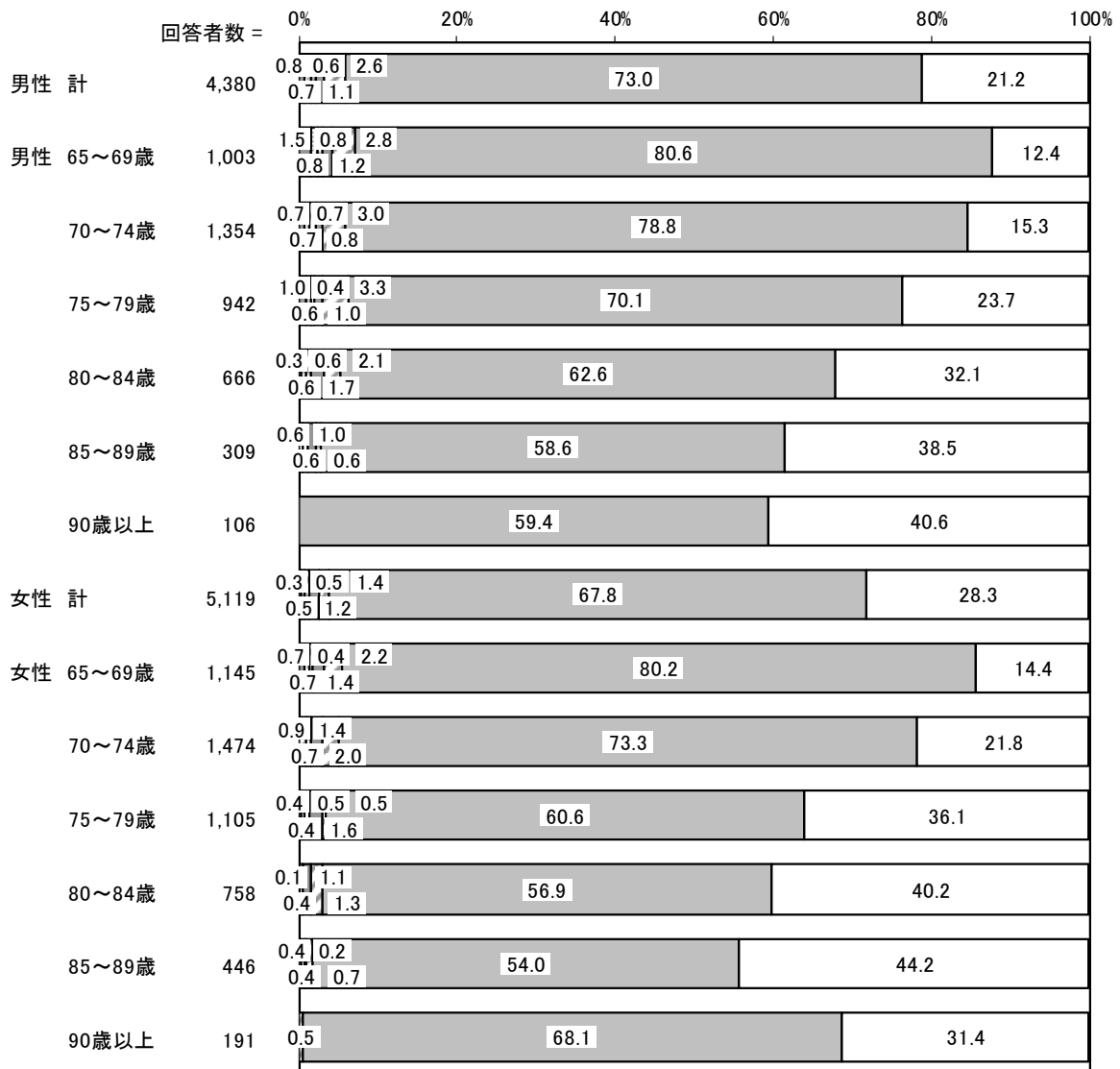
⑨ 特技や経験を他者に伝える活動

「参加していない」の割合が70.2%と最も高くなっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



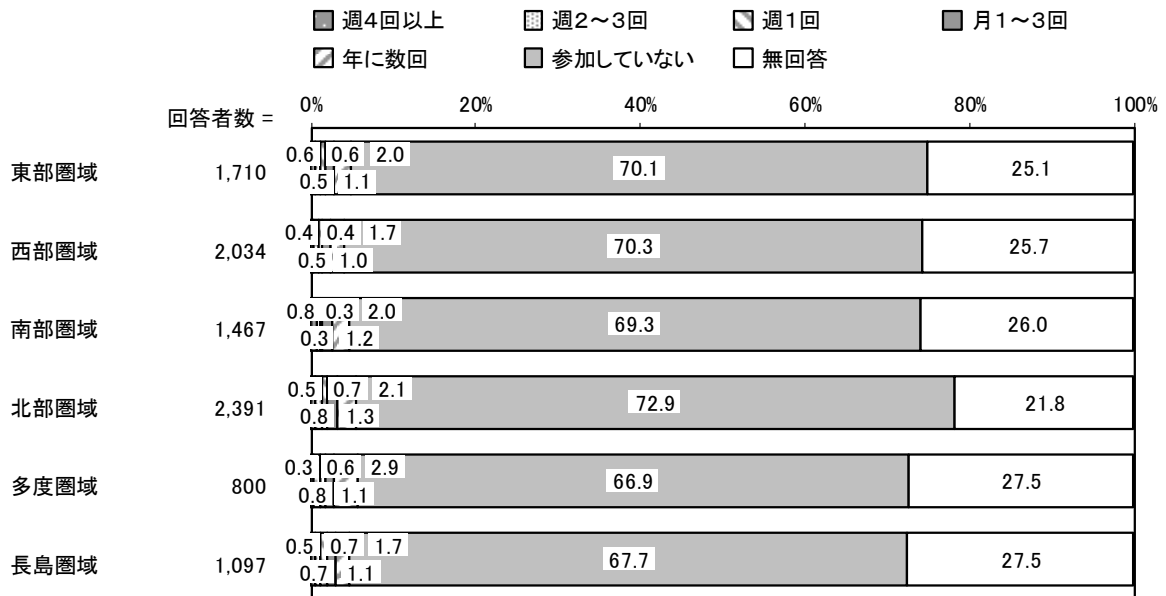
【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「参加していない」の割合が高くなっています。  
 性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、「参加していない」の割合が低くなる傾向がみられます。



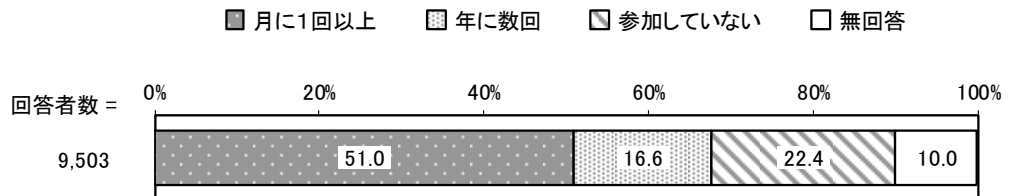
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



## 【会・グループ等への参加頻度】

「月に1回以上」の割合が51.0%と最も高く、次いで「参加していない」の割合が22.4%、「年に数回」の割合が16.6%となっています。



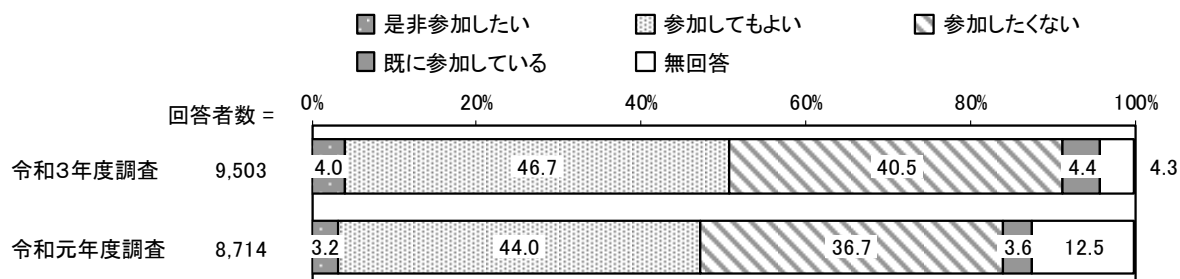
※①～⑨のいずれかの会・グループ等への参加頻度で「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」と回答した人を「月に1回以上」とし、①～⑨のすべての参加頻度が「年に数回」と回答した人を「年に数回」、「参加していない」と回答した人を「参加していない」としています。また、①～⑨のすべての参加頻度が「無回答」の人を「無回答」としています。



(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

「参加してもよい」の割合が46.7%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が40.5%となっています。

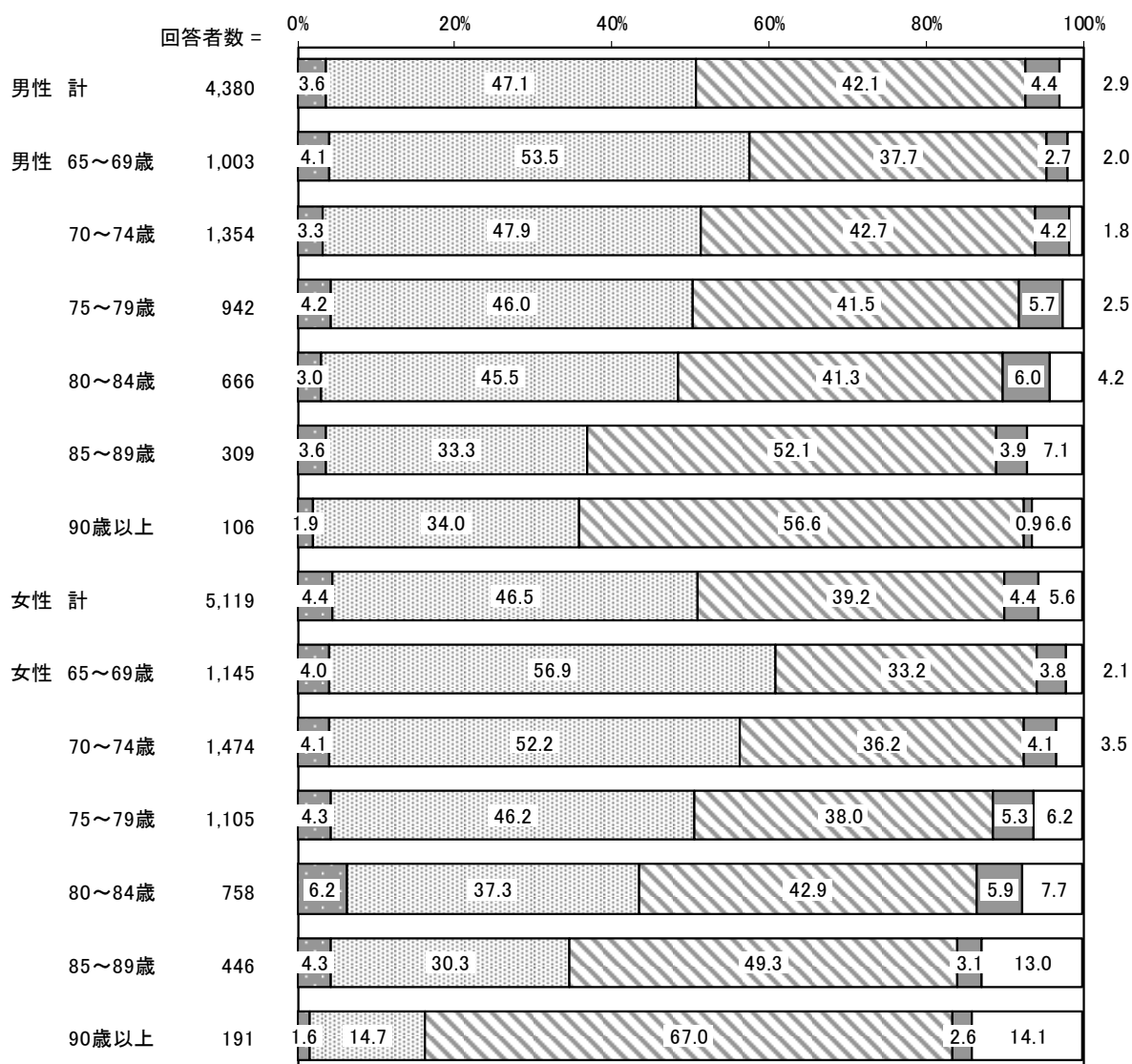
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

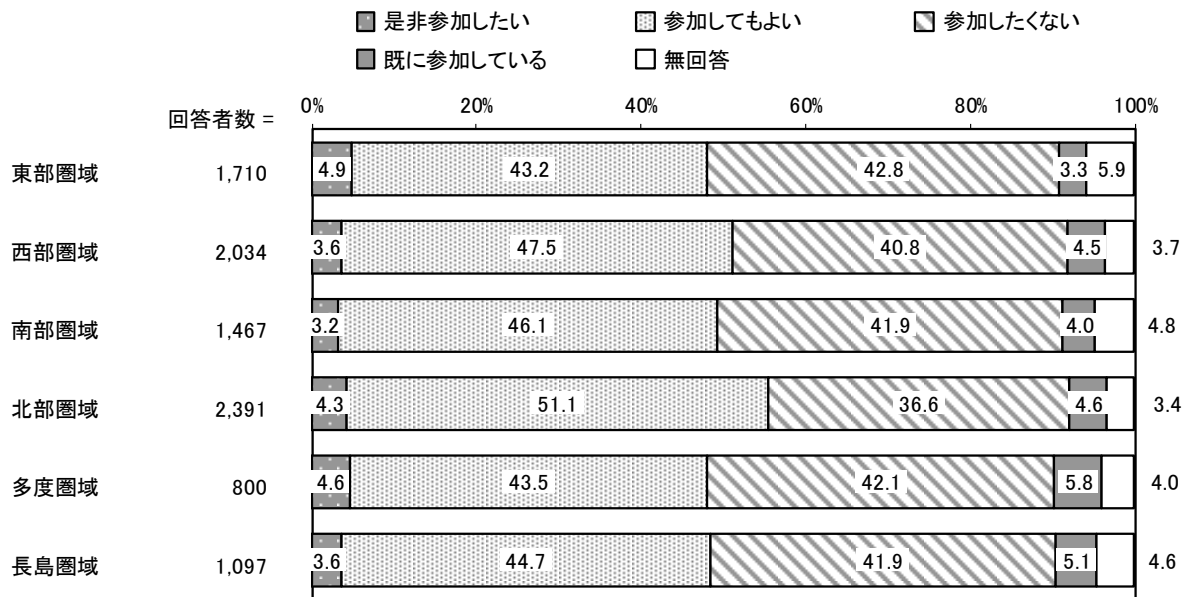
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の90歳以上で「参加したくない」の割合が高くなっています。



### 【日常生活圏域別】

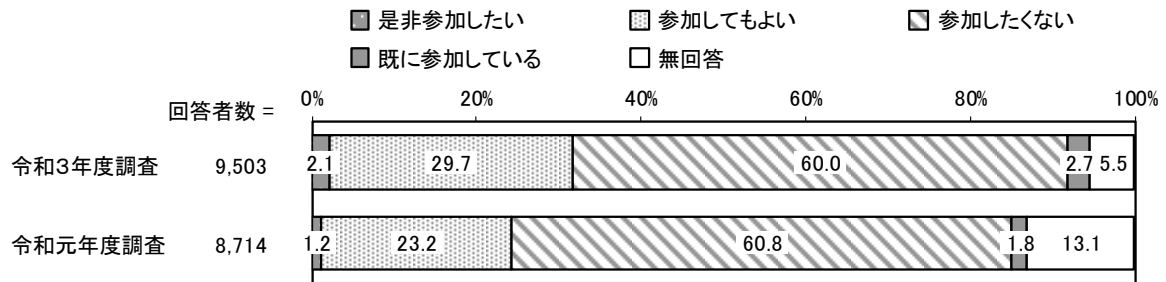
日常生活圏域別で見ると、他に比べ、北部圏域で「参加してもよい」の割合が高くなっています。



(5) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（〇は1つ）

「参加したくない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が29.7%となっています。

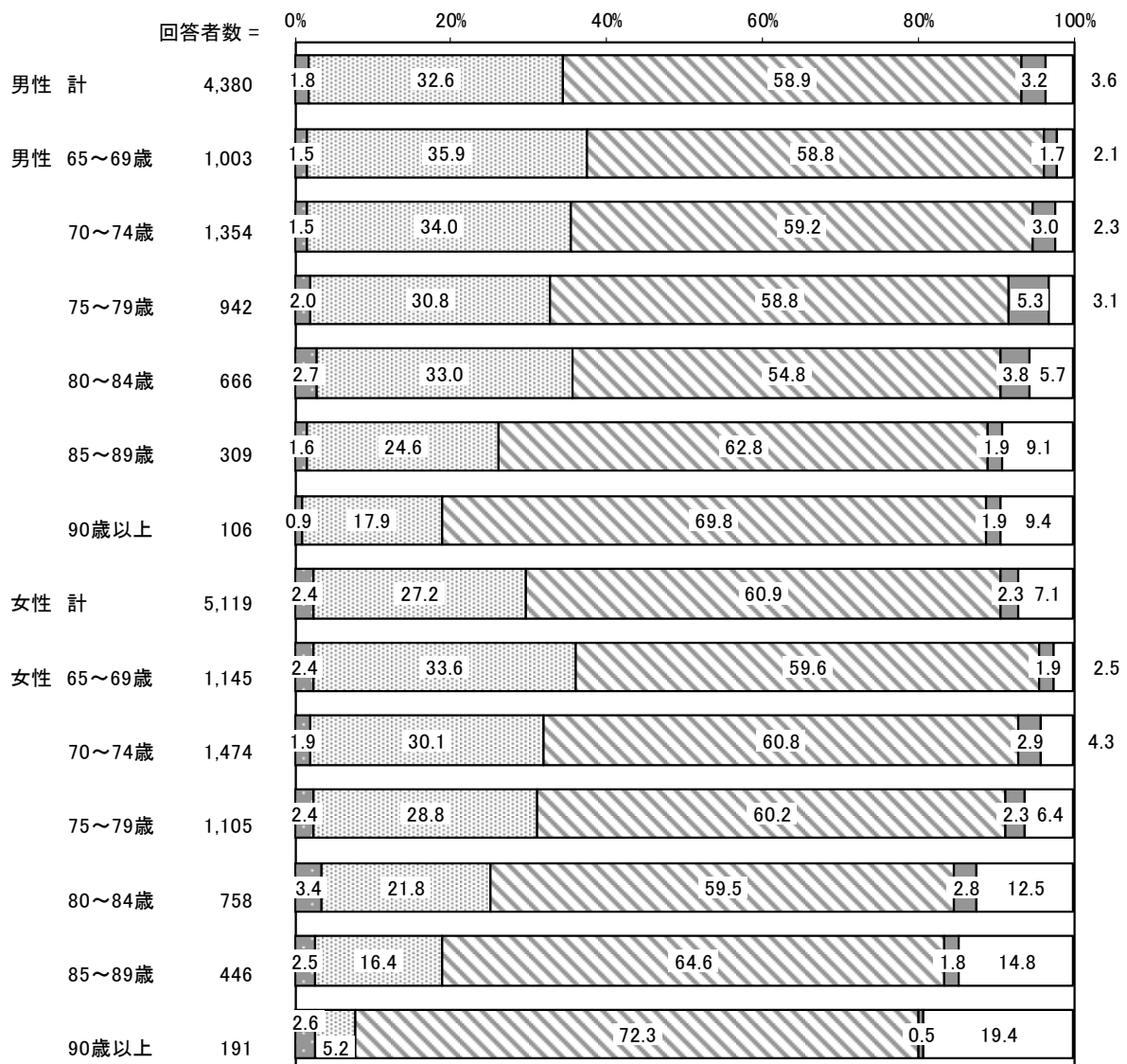
令和元年度調査と比較すると、「参加してもよい」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

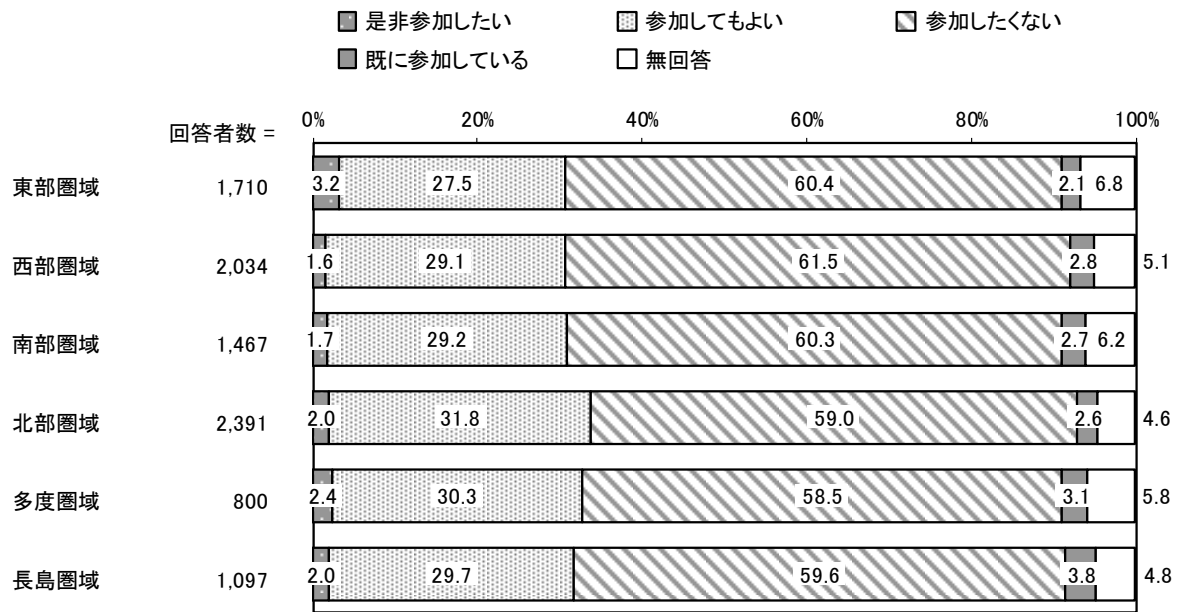
性別で見ると、女性に比べ、男性で「参加してもよい」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

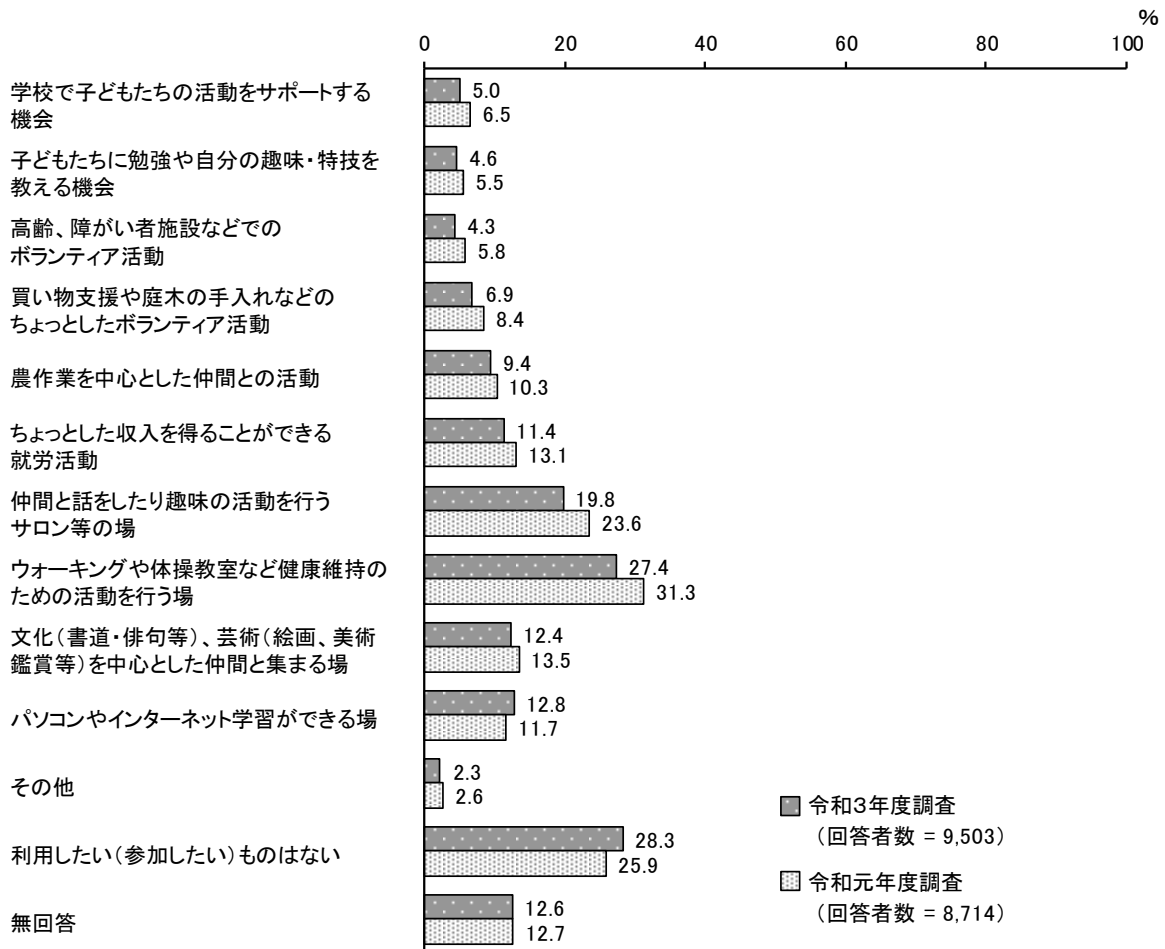
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(6) 以下の活動の場や参加の機会のうち、利用したい(参加したい)と思うものはどれですか。(〇はいくつでも)

「利用したい(参加したい)ものはない」の割合が28.3%と最も高く、次いで「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」の割合が27.4%、「仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場」の割合が19.8%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「農作業を中心とした仲間との活動」「ちょっとした収入を得ることができる就労活動」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場」「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の65～69歳で「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」の割合が高くなっています。また、女性の90歳以上で「利用したい（参加したい）ものはない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	学校で子どもたちの 活動をサポートする 機会	子どもたちに勉強や 自分の趣味・特技を 教える機会	高齢、障がい者施設など でのボランティア活動	買い物支援や庭木の 手入れなどのちよっと したボランティア活動	農作業を中心とした 仲間との活動	ちよっとした収入を 得ることができる 就労活動
男性 計	4,380	6.8	6.2	3.7	9.2	13.1	14.5
男性 65～69歳	1,003	10.3	9.0	3.7	10.5	13.0	25.2
70～74歳	1,354	8.2	7.5	3.5	10.9	15.1	17.6
75～79歳	942	5.5	5.2	3.7	8.4	12.6	11.3
80～84歳	666	4.4	3.6	4.2	7.5	12.6	5.0
85～89歳	309	0.6	2.6	3.2	5.2	9.4	1.6
90歳以上	106	0.9	0.9	2.8	4.7	7.5	—
女性 計	5,119	3.5	3.3	4.9	4.9	6.2	8.7
女性 65～69歳	1,145	7.2	5.5	7.7	8.2	7.2	18.6
70～74歳	1,474	4.0	4.1	5.4	6.1	7.5	10.6
75～79歳	1,105	2.3	2.0	4.4	4.0	6.0	4.6
80～84歳	758	1.2	1.6	4.1	2.2	5.5	2.6
85～89歳	446	0.4	1.8	1.1	0.9	3.1	1.1
90歳以上	191	—	1.0	0.5	—	0.5	0.5

区分	仲間と話をしたり趣味 の活動を行うサロン 等の場	ウォーキングや体操 教室など健康維持の ための活動を行う場	文化（書道・俳句等）、 芸術（絵画、美術鑑賞等） を中心とした仲間と 集まる場	パソコンやインター ネット学習ができる場	その他	利用したい（参加した い）ものはない	無回答
男性 計	15.9	24.6	10.4	14.9	2.3	29.2	10.2
男性 65～69歳	14.2	28.0	12.7	17.2	2.2	27.8	5.1
70～74歳	15.7	27.0	10.6	16.6	1.9	29.2	6.9
75～79歳	16.3	23.6	9.6	13.8	1.9	28.9	11.1
80～84歳	20.6	22.7	9.5	12.8	3.5	28.8	15.6
85～89歳	13.3	15.9	7.4	10.7	3.9	32.0	20.4
90歳以上	9.4	9.4	6.6	4.7	—	39.6	27.4
女性 計	23.1	29.7	14.1	11.0	2.2	27.4	14.7
女性 65～69歳	26.2	41.5	19.0	18.3	1.6	21.0	5.8
70～74歳	24.6	34.7	16.0	14.5	1.4	25.0	10.5
75～79歳	24.9	27.7	13.3	7.5	2.6	27.1	16.9
80～84歳	23.4	21.1	10.0	5.3	2.5	30.2	22.3
85～89歳	11.9	13.9	7.6	2.9	4.9	38.1	26.7
90歳以上	8.4	3.7	5.8	1.6	2.1	50.8	30.4

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場」「文化（書道・俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校で子どもたちの活動をサポートする機会	子どもたちに勉強や自分の趣味・特技を教える機会	高齢、障がい者施設などでのボランティア活動	買い物支援や庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動	農作業を中心とした仲間との活動	ちよつとした収入を得ることができる就労活動
東部圏域	1,710	4.6	4.9	4.4	5.3	5.7	10.3
西部圏域	2,034	4.8	4.1	4.5	7.2	9.9	11.4
南部圏域	1,467	4.6	4.2	2.9	4.8	7.0	9.4
北部圏域	2,391	6.7	5.9	5.1	8.4	10.2	12.3
多度圏域	800	4.0	3.5	5.6	8.0	15.8	13.0
長島圏域	1,097	3.5	3.8	3.5	6.9	10.6	12.7

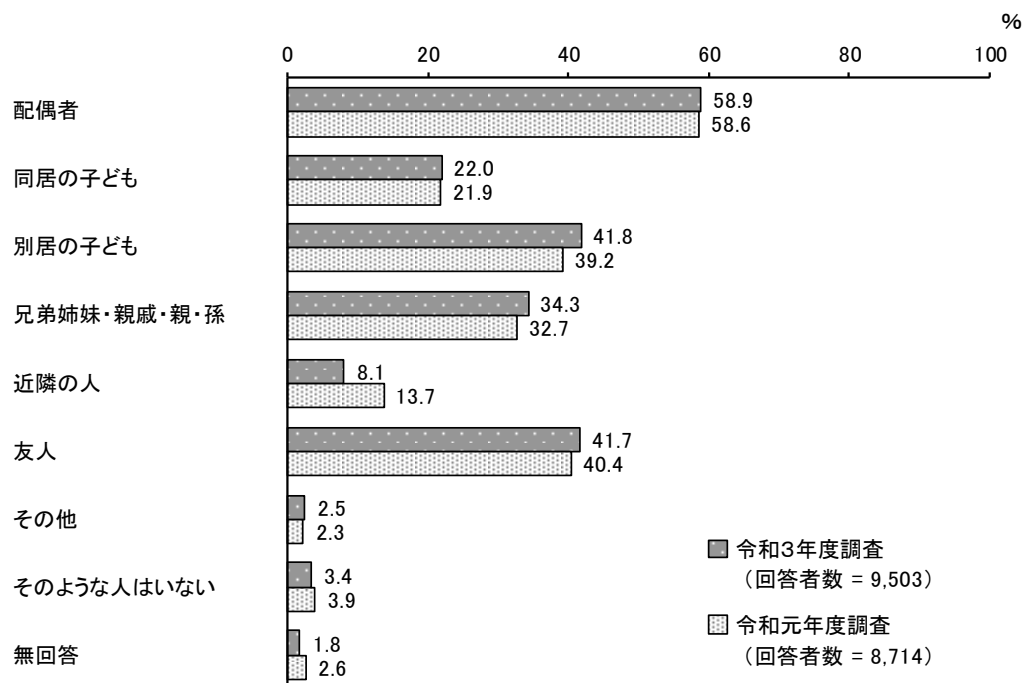
区分	仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場	ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場	文化（書道・俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場	パソコンやインターネット学習ができる場	その他	利用したい（参加したい）ものはない	無回答
東部圏域	19.7	25.8	12.9	13.2	2.3	30.6	14.6
西部圏域	19.6	28.3	11.8	13.1	2.6	28.3	11.5
南部圏域	18.9	25.5	11.2	12.0	2.9	29.9	14.2
北部圏域	21.5	32.5	16.0	14.6	2.0	24.8	10.4
多度圏域	20.1	21.9	9.3	11.9	1.9	25.6	13.9
長島圏域	17.6	23.5	8.8	9.3	1.7	31.8	13.5

## 6 たすけあいについて

### (1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人。（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が58.9%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が41.8%、「友人」の割合が41.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「近隣の人」の割合が減少しています。





## 【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「配偶者」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「配偶者」「その他」「そのような人はいない」を除くすべての項目の割合が高くなっています。

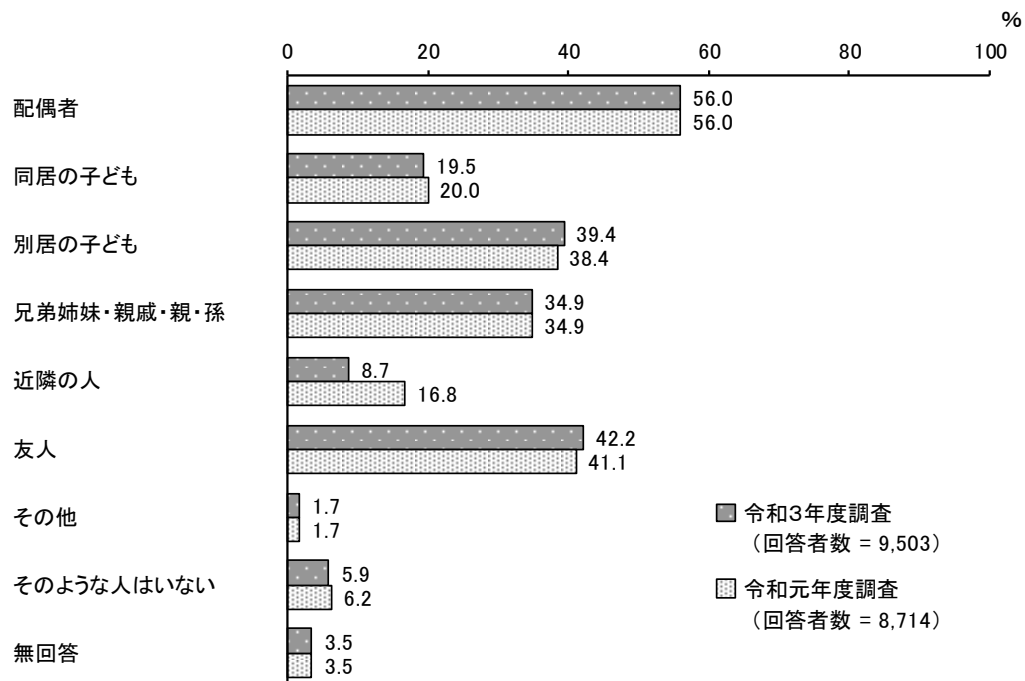
性・年齢別で見ると、男性女性とも年齢が高くなるにつれ「同居の子ども」の割合が、年齢が低くなるにつれ「友人」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の65～84歳で「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	そのような人は いない	無回答
男性 計	4,380	73.6	17.9	32.0	25.5	4.3	30.9	2.3	5.0	2.0
男性 65～69歳	1,003	76.5	15.4	25.9	25.4	2.6	35.6	2.6	5.7	1.3
70～74歳	1,354	77.3	16.6	30.4	25.8	4.0	34.9	2.7	6.3	1.3
75～79歳	942	74.5	17.7	34.9	26.0	4.5	31.5	1.9	4.1	1.2
80～84歳	666	69.7	20.0	34.7	25.4	6.3	26.6	1.5	4.4	4.2
85～89歳	309	63.4	24.3	41.1	24.9	7.1	13.9	3.2	2.3	3.2
90歳以上	106	47.2	29.2	41.5	18.9	2.8	7.5	0.9	3.8	7.5
女性 計	5,119	46.3	25.5	50.1	41.8	11.4	51.0	2.6	2.1	1.6
女性 65～69歳	1,145	62.3	21.7	54.4	45.0	11.0	63.1	2.9	1.7	0.6
70～74歳	1,474	56.6	23.0	52.0	42.8	11.7	55.8	2.2	1.5	0.9
75～79歳	1,105	46.3	25.0	48.4	44.3	12.9	51.0	2.1	1.3	1.0
80～84歳	758	30.3	27.7	47.9	41.4	11.6	42.1	2.5	2.5	2.8
85～89歳	446	15.5	31.4	41.7	31.4	8.1	32.7	3.8	4.5	5.4
90歳以上	191	4.7	46.6	48.7	26.2	8.9	19.4	3.7	5.8	3.1

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人。（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が56.0%と最も高く、次いで「友人」の割合が42.2%、「別居の子ども」の割合が39.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「近隣の人」の割合が減少しています。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「配偶者」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣の人」「友人」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「配偶者」「友人」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の90歳以上で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

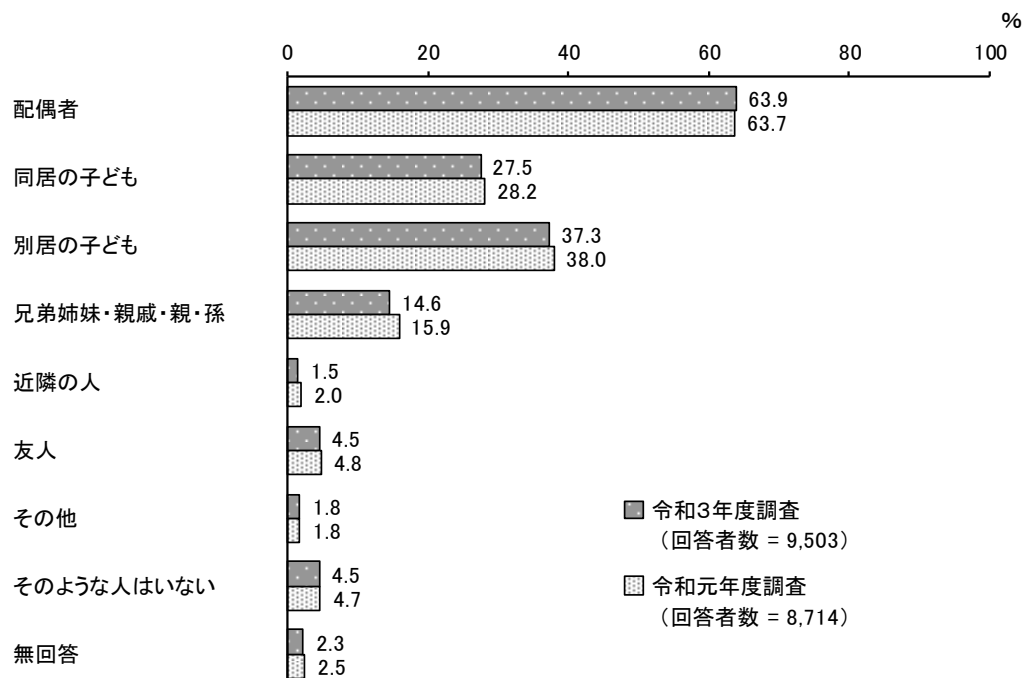
単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	その人はいない	無回答
男性 計	4,380	71.7	17.7	33.1	27.4	4.9	29.8	1.8	6.9	3.7
男性 65～69歳	1,003	75.3	18.2	30.6	27.0	3.1	33.6	2.9	5.7	1.6
70～74歳	1,354	75.4	18.1	33.5	28.2	4.4	33.8	2.2	6.6	2.4
75～79歳	942	73.1	16.9	35.9	29.0	5.6	31.5	1.1	6.3	3.2
80～84歳	666	66.4	16.5	32.1	28.1	7.7	24.3	1.1	8.1	6.8
85～89歳	309	59.9	18.4	35.0	23.6	5.2	14.6	0.6	8.4	8.1
90歳以上	106	45.3	21.7	25.5	12.3	2.8	6.6	—	15.1	12.3
女性 計	5,119	42.6	21.0	44.8	41.4	12.0	52.9	1.6	5.1	3.3
女性 65～69歳	1,145	57.6	21.4	55.0	47.0	10.7	63.5	2.7	1.6	1.0
70～74歳	1,474	53.2	21.8	48.6	44.2	12.1	58.1	1.8	3.0	1.4
75～79歳	1,105	42.8	20.0	42.4	42.6	14.7	53.5	1.0	3.3	3.2
80～84歳	758	25.9	19.4	37.5	38.7	13.1	46.2	0.7	8.7	4.9
85～89歳	446	13.5	18.6	30.3	28.0	7.8	32.7	0.9	11.4	11.2
90歳以上	191	3.7	29.3	32.5	20.4	7.9	19.9	2.6	23.6	6.8

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人。  
(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が63.9%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が37.3%、「同居の子ども」の割合が27.5%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「配偶者」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに、年齢が低くなるにつれ「配偶者」の割合が、年齢が高くなるにつれ「同居の子ども」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の65～84歳で「別居の子ども」の割合が高くなっています。

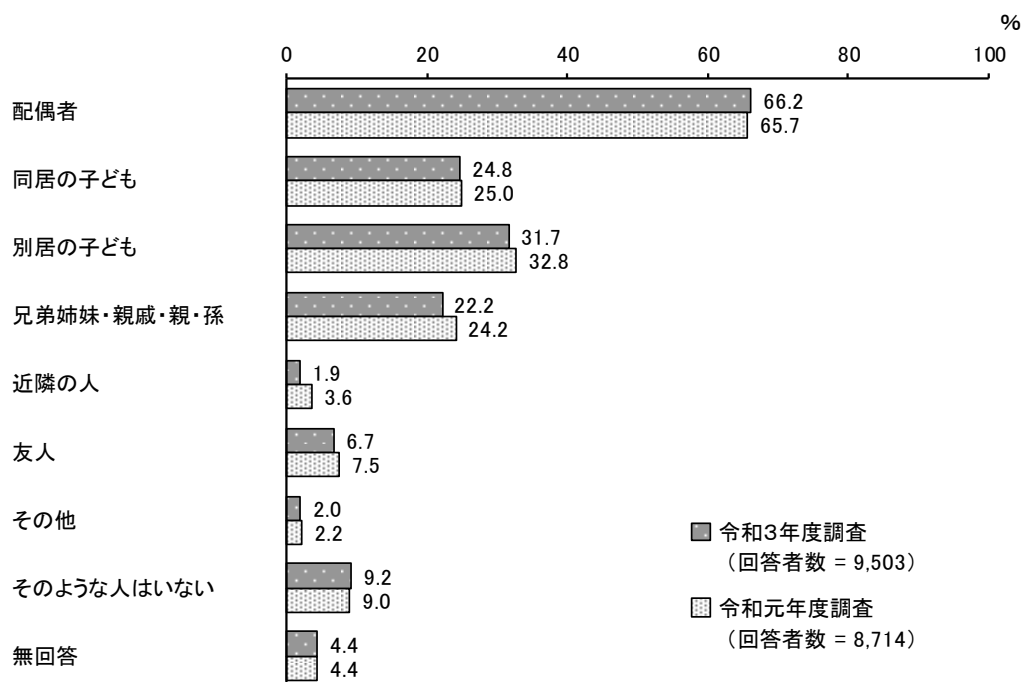
単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	近隣の人	友人	その他	その いない ような人は	無回答
男性 計	4,380	79.1	22.1	29.4	11.9	0.4	1.9	1.3	4.6	2.3
男性 65～69歳	1,003	81.9	20.2	22.2	11.6	0.1	2.4	1.3	6.1	1.0
70～74歳	1,354	83.2	19.2	29.2	12.0	0.3	1.8	0.7	5.3	1.8
75～79歳	942	81.5	22.2	33.2	11.5	0.7	2.1	1.4	3.5	1.7
80～84歳	666	75.8	24.3	30.0	12.6	0.5	2.1	1.2	3.6	3.6
85～89歳	309	63.8	29.8	36.2	12.3	0.6	0.6	2.9	3.2	6.1
90歳以上	106	45.3	38.7	41.5	11.3	—	—	2.8	2.8	7.5
女性 計	5,119	51.0	32.2	44.1	17.0	2.4	6.7	2.3	4.4	2.2
女性 65～69歳	1,145	70.7	27.6	42.8	16.3	2.8	8.5	1.6	3.1	1.1
70～74歳	1,474	63.4	29.1	44.1	15.9	1.9	6.6	1.5	3.5	1.2
75～79歳	1,105	50.8	30.4	45.7	18.5	2.7	8.1	2.4	5.2	2.3
80～84歳	758	31.5	36.4	46.4	19.0	3.0	5.4	1.7	6.6	3.0
85～89歳	446	13.0	39.9	41.0	15.2	0.9	2.7	5.2	5.8	6.1
90歳以上	191	4.2	58.6	39.3	15.7	2.1	3.1	7.3	3.1	4.7

(4) 反対に、あなたが看病や世話をしあける人。(〇はいくつでも)

「配偶者」の割合が66.2%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が31.7%、「同居の子ども」の割合が24.8%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「配偶者」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「同居の子ども」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、女性で年齢が低くなるにつれ「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、女性の90歳以上で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

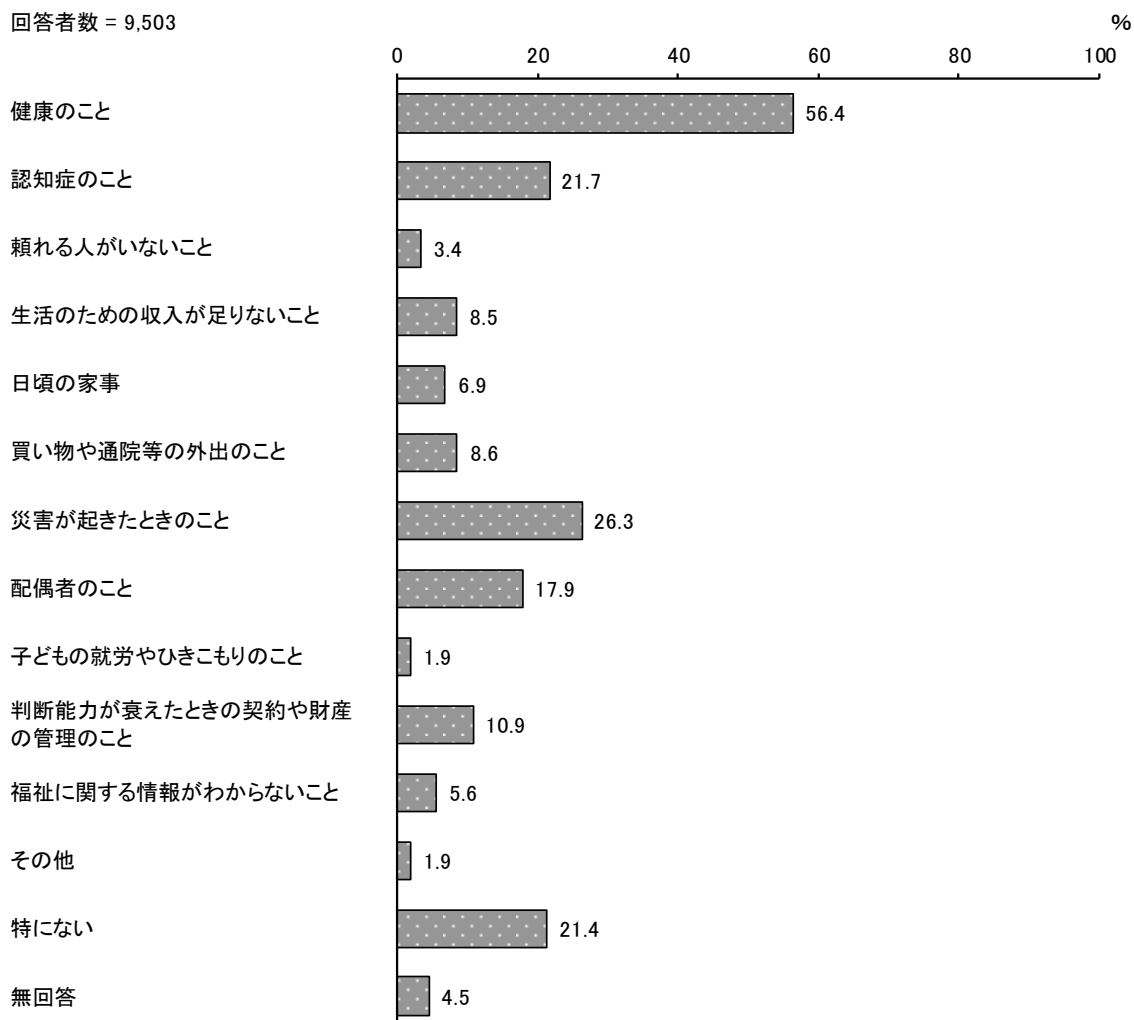
単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣の人	友人	その他	そのような人は いない	無回答
男性 計	4,380	77.7	21.0	23.8	17.2	0.7	3.4	1.5	8.8	3.7
男性 65～69歳	1,003	80.3	21.5	23.7	21.3	0.1	3.0	1.9	8.3	1.4
70～74歳	1,354	82.0	22.2	27.0	19.3	0.5	3.8	1.0	7.6	2.2
75～79歳	942	79.6	21.7	26.9	16.6	1.3	4.2	1.4	6.4	3.1
80～84歳	666	74.2	19.1	19.5	13.4	1.2	3.5	1.4	10.5	6.3
85～89歳	309	64.1	16.8	14.6	9.4	1.0	1.0	2.6	13.9	11.3
90歳以上	106	45.3	17.0	9.4	5.7	—	—	4.7	24.5	13.2
女性 計	5,119	56.4	28.0	38.4	26.5	3.0	9.5	2.5	9.6	5.0
女性 65～69歳	1,145	76.2	29.9	49.6	36.9	3.8	12.1	2.2	3.6	1.4
70～74歳	1,474	68.6	29.4	45.6	29.2	2.9	10.4	1.1	4.5	1.5
75～79歳	1,105	56.1	26.6	37.6	25.6	3.3	11.1	2.0	7.6	4.9
80～84歳	758	38.5	27.3	29.4	21.1	2.9	7.4	1.6	14.9	7.8
85～89歳	446	18.6	24.9	15.2	10.5	0.7	2.9	7.8	24.7	15.9
90歳以上	191	4.2	24.1	9.9	5.2	1.6	1.6	8.9	40.3	17.3

(5) 日常生活での不安、悩み、心配ごとがありますか。それはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「健康のこと」の割合が56.4%と最も高く、次いで「災害が起きたときのこと」の割合が26.3%、「認知症のこと」の割合が21.7%となっています。

回答者数 = 9,503





## 【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「配偶者のこと」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「災害が起きたときのこと」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性女性ともに、79歳以下に比べ、80歳以上で「健康のこと」の割合が高くなっています。また、他に比べ、男性の80～89歳で「配偶者のこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が 足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の 外出のこと	災害が起きたときのこと
男性 計	4,380	57.8	20.5	3.2	10.8	6.7	6.6	23.5
男性 65～69歳	1,003	53.6	15.4	3.1	13.5	2.7	3.0	23.4
70～74歳	1,354	56.2	17.7	3.0	11.7	6.4	3.4	23.3
75～79歳	942	58.9	22.4	3.1	8.8	5.8	5.4	23.5
80～84歳	666	63.1	29.1	4.1	9.5	10.2	12.5	23.4
85～89歳	309	61.5	24.6	2.9	8.4	14.2	19.1	25.9
90歳以上	106	64.2	20.8	4.7	4.7	11.3	20.8	21.7
女性 計	5,119	55.3	22.7	3.6	6.6	7.1	10.2	28.6
女性 65～69歳	1,145	48.7	15.7	2.7	7.3	3.2	3.9	27.8
70～74歳	1,474	51.5	21.0	3.1	5.9	5.0	5.2	28.4
75～79歳	1,105	58.8	26.6	3.6	7.9	7.5	11.9	28.4
80～84歳	758	61.2	28.1	5.7	6.6	12.5	19.4	31.4
85～89歳	446	63.9	24.9	3.6	4.7	12.1	19.1	27.4
90歳以上	191	60.2	28.3	3.7	3.7	9.9	19.4	28.3

区分	配偶者のこと	子どもの就労や ひきこもりのこと	判断能力が衰えた ときの契約や財産の 管理のこと	福祉に関する情報が わからないこと	その他	特にな い	無回 答
男性 計	21.4	2.5	12.1	5.2	1.8	21.6	4.2
男性 65～69歳	15.5	3.0	10.8	3.7	2.6	27.2	1.9
70～74歳	19.4	2.9	12.9	4.6	1.8	24.3	3.2
75～79歳	21.5	1.8	12.2	4.7	1.3	20.8	4.6
80～84歳	30.0	2.6	12.8	7.1	1.5	14.3	6.0
85～89歳	30.4	1.9	11.7	9.4	1.3	13.6	8.7
90歳以上	22.6	—	9.4	6.6	—	12.3	9.4
女性 計	14.9	1.4	9.9	5.9	2.1	21.2	4.7
女性 65～69歳	14.1	2.4	9.7	4.5	3.2	26.8	3.1
70～74歳	16.2	1.3	11.1	5.6	1.8	24.8	4.6
75～79歳	17.5	1.0	8.9	4.9	1.4	19.3	5.3
80～84歳	15.4	1.1	9.4	8.3	1.8	14.2	5.1
85～89歳	10.8	1.1	10.3	9.2	1.3	13.5	6.3
90歳以上	2.1	—	9.4	6.3	3.7	17.3	7.3

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、多度圏域、長島圏域で「生活のための収入が足りないこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の外出のこと	災害が起きたときのこと	配偶者のこと	子どもの就労やひきこもりのこと	財産の管理のこと	判断能力が衰えたときの契約やこと	福祉に関する情報がわからないこと	その他	特にない	無回答
東部圏域	1,710	55.3	21.5	4.0	9.2	7.1	7.4	27.0	15.1	1.7	12.0	5.6	2.0	21.8	4.8	
西部圏域	2,034	57.5	22.8	3.5	7.9	7.1	9.1	26.6	20.7	1.5	11.1	6.3	1.5	20.7	4.3	
南部圏域	1,467	56.1	19.9	4.0	9.3	6.2	9.1	28.6	16.8	1.7	10.0	4.7	1.8	21.7	4.6	
北部圏域	2,391	56.0	20.5	2.5	6.1	6.9	7.8	22.7	17.3	1.9	11.6	5.3	1.9	23.5	4.5	
多度圏域	800	58.5	25.0	2.9	11.3	6.5	8.9	24.3	19.6	2.3	10.8	5.8	2.8	19.1	4.6	
長島圏域	1,097	56.2	22.4	3.7	10.8	7.2	10.2	30.6	18.3	2.7	8.8	5.7	2.2	18.8	3.9	

## 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「頼れる人がいないこと」「買い物や通院等の外出のこと」「災害が起きたときのこと」の割合が高くなっています。また、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)で「配偶者のこと」の割合が高くなっています。

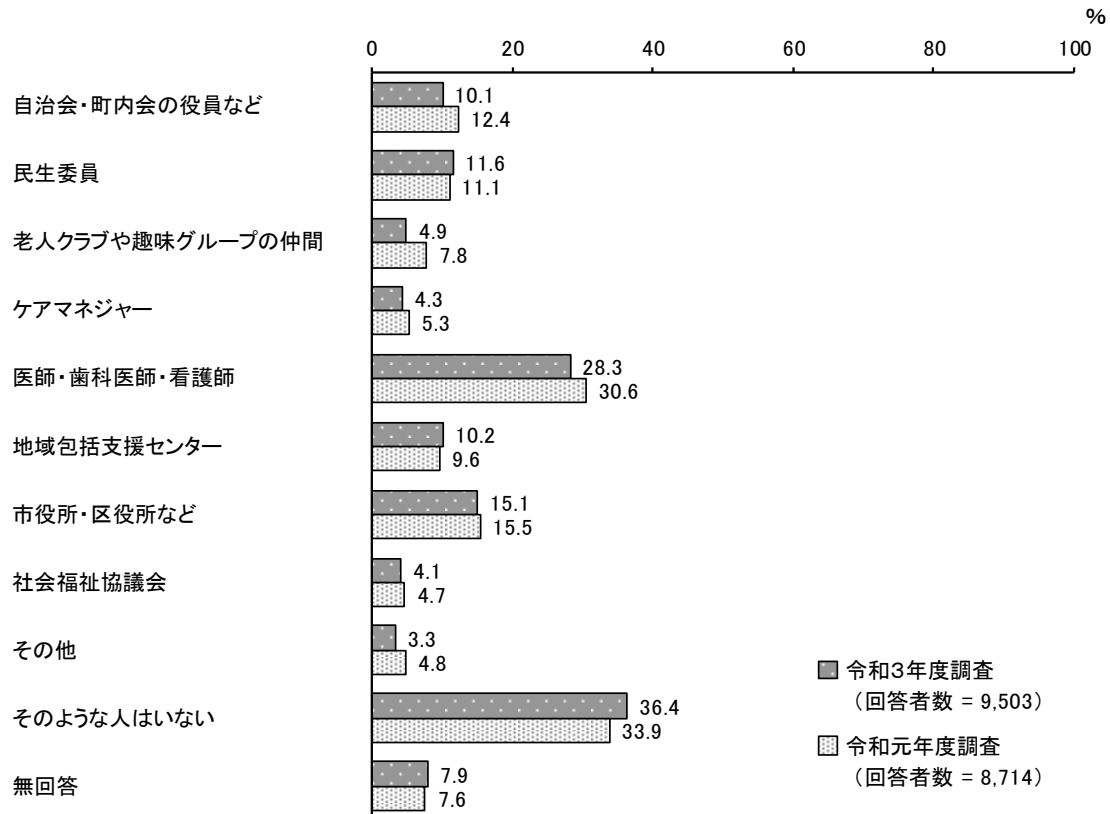
単位：％

区分	回答者数(件)	健康のこと	認知症のこと	頼れる人がいないこと	生活のための収入が足りないこと	日頃の家事	買い物や通院等の外出のこと	災害が起きたときのこと	配偶者のこと	子どもの就労やひきこもりのこと	財産の管理のこと	判断能力が衰えたときの契約やこと	福祉に関する情報がわからないこと	その他	特にない	無回答
1人暮らし	1,458	55.3	22.4	9.7	11.5	8.4	13.6	32.9	2.1	0.3	11.8	8.0	2.3	19.3	4.8	
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	3,854	58.1	22.5	2.1	6.7	6.7	7.7	26.5	27.2	0.8	12.1	5.3	1.2	21.1	3.7	
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	479	54.7	17.1	1.5	10.4	4.8	5.0	25.1	19.8	2.9	9.6	4.2	2.1	24.8	4.0	
息子・娘との2世帯	1,717	54.9	22.4	1.7	8.5	5.8	8.0	22.4	14.9	2.7	8.9	4.0	1.5	24.4	5.1	
その他	1,701	57.1	20.2	3.4	9.8	7.3	7.4	26.0	13.5	4.7	10.3	6.1	3.6	20.5	3.9	

(6) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(〇はいくつでも)

「そのような人はいない」の割合が36.4%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」の割合が28.3%、「市役所・区役所など」の割合が15.1%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「自治会・町内会の役員など」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の85歳以上、女性の80～89歳で「民生委員」の割合が、男性の79歳以下で「市役所・区役所など」の割合が高くなっています。また、男性の65～69歳で「そのような人はいない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会の 役員など	民生委員	老人クラブや 趣味グループの仲間	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	市役所・区役所など	社会福祉協議会	その他	そのような人はいない	無回答
男性 計	4,380	12.9	10.3	5.0	3.5	27.7	8.0	17.1	4.5	3.1	39.8	6.2
男性 65～69歳	1,003	13.0	3.3	2.7	2.0	23.1	4.4	17.2	3.3	3.8	51.8	2.4
70～74歳	1,354	12.1	7.6	5.8	2.9	28.3	6.9	17.9	4.6	3.0	42.9	4.5
75～79歳	942	14.2	12.7	5.6	2.8	29.8	9.7	19.5	5.4	2.4	34.9	6.5
80～84歳	666	14.1	16.1	6.6	4.5	26.9	10.5	13.1	4.1	3.3	32.0	10.4
85～89歳	309	10.7	21.4	5.2	9.4	32.4	13.9	15.5	7.4	3.6	22.7	13.3
90歳以上	106	8.5	18.9	1.9	7.5	37.7	9.4	11.3	1.9	2.8	27.4	13.2
女性 計	5,119	7.7	12.7	4.9	5.1	28.8	12.0	13.4	3.8	3.4	33.4	9.4
女性 65～69歳	1,145	6.6	3.6	4.0	3.7	28.0	9.7	16.2	3.8	3.0	44.5	5.6
70～74歳	1,474	7.0	10.2	5.0	3.0	27.1	10.0	15.5	3.3	3.5	38.0	8.3
75～79歳	1,105	7.8	16.0	7.1	5.1	29.2	12.9	14.5	4.4	3.1	28.0	10.9
80～84歳	758	9.6	22.7	3.7	5.7	30.7	17.9	10.3	4.6	3.6	23.7	11.2
85～89歳	446	9.2	19.1	3.8	10.8	31.8	13.0	4.7	2.7	3.8	23.8	12.6
90歳以上	191	7.3	14.1	3.1	14.1	29.3	9.9	6.3	2.1	6.3	25.1	16.8

## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、大きな差異はみられません。

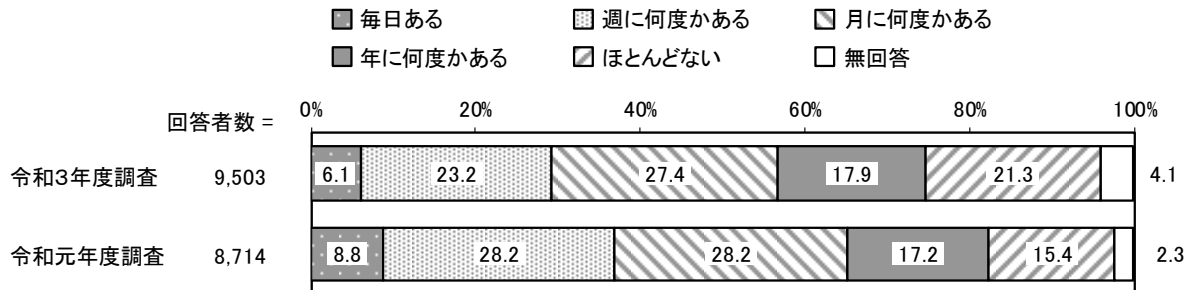
単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会の 役員など	民生委員	老人クラブや 趣味グループの仲間	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター	市役所・区役所など	社会福祉協議会	その他	そのような人はいない	無回答
東部圏域	1,710	11.5	13.6	4.1	4.7	27.1	9.5	15.8	2.8	3.7	35.6	8.5
西部圏域	2,034	11.8	14.2	4.8	4.4	30.1	8.4	15.5	3.5	2.9	35.4	7.5
南部圏域	1,467	10.3	11.7	3.5	4.2	26.5	11.2	14.1	3.3	3.5	36.9	8.7
北部圏域	2,391	7.0	10.0	6.6	4.1	30.1	10.4	16.9	3.2	3.1	37.6	6.4
多度圏域	800	11.5	10.4	6.9	3.9	29.4	11.8	13.0	6.5	3.3	32.4	10.1
長島圏域	1,097	9.8	7.9	3.3	4.7	24.5	11.4	11.9	8.6	3.6	38.8	8.1

(7) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

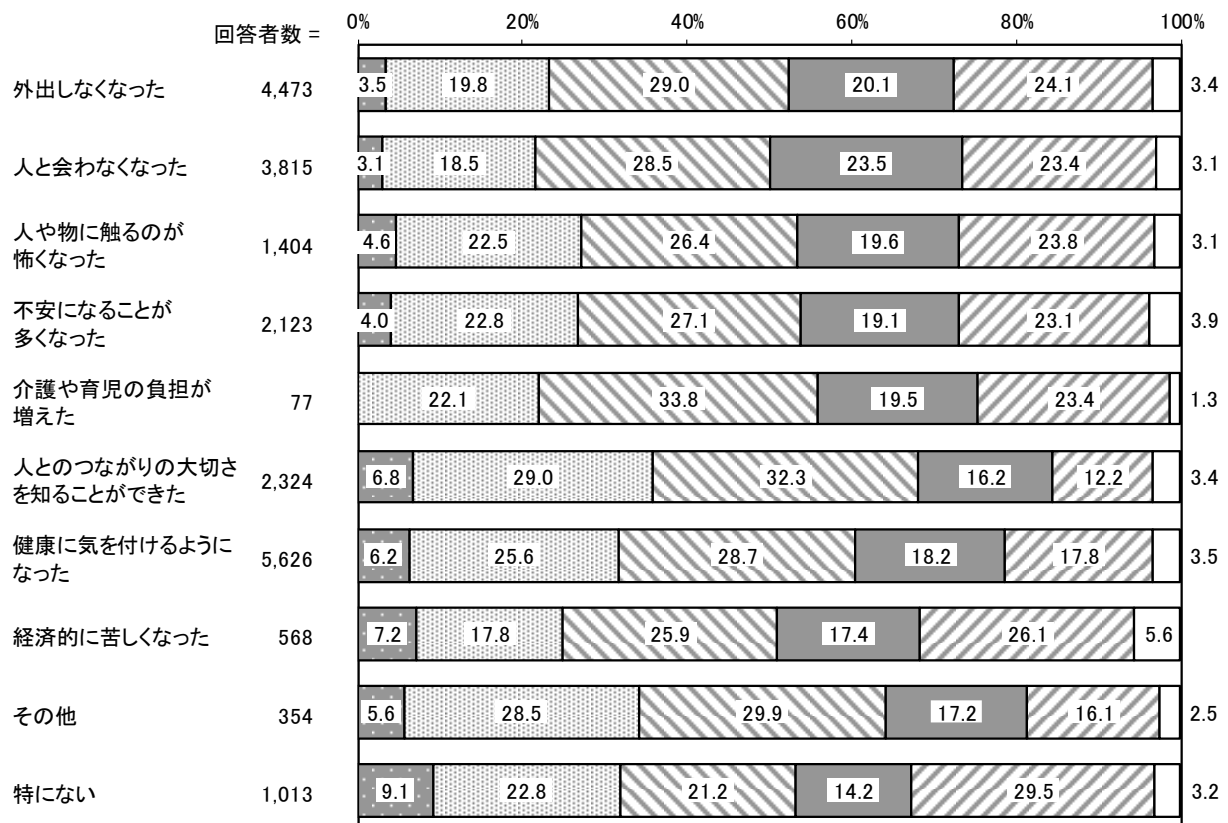
「月に何度かある」の割合が27.4%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が23.2%、「ほとんどない」の割合が21.3%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「週に何度かある」の割合が減少し、「ほとんどない」の割合が増加しています。



【コロナウイルス感染症の影響別】

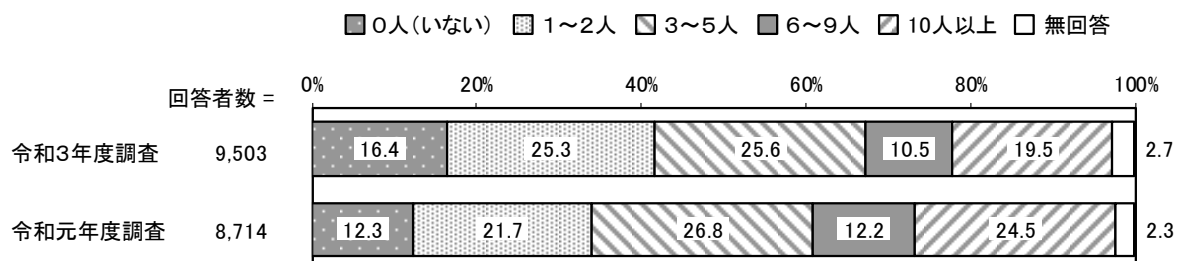
コロナの影響別でみると、他に比べ、人とのつながりの大切さを知ることができたで「週に何度かある」の割合が高くなっています。



(8) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。(〇は1つ)  
 (同じ人には何度会っても1人と数えることとします。)

「3～5人」の割合が25.6%と最も高く、次いで「1～2人」の割合が25.3%、「10人以上」の割合が19.5%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「10人以上」の割合が減少しています。

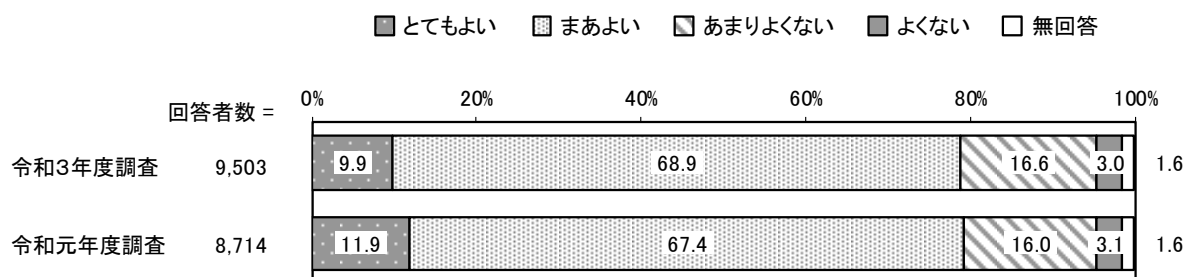


## 7 健康について

### (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

「とてもよい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が78.8%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”の割合が19.6%となっています。

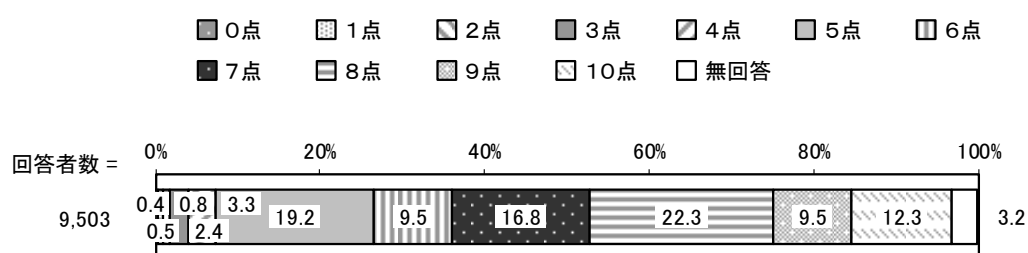
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### (2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は1つ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。)

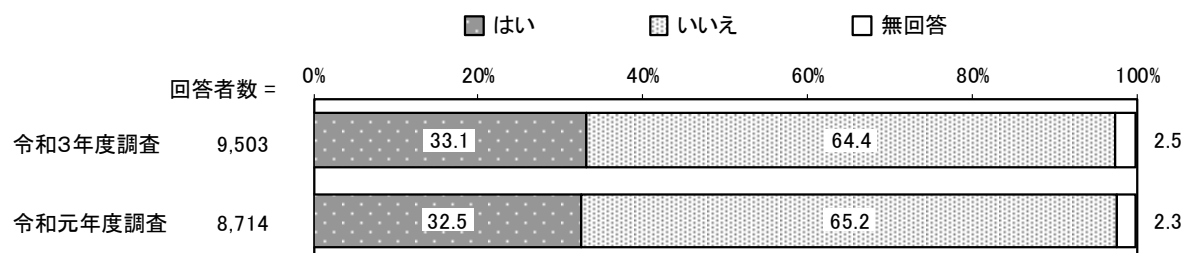
「8点」の割合が22.3%と最も高く、次いで「5点」の割合が19.2%、「7点」の割合が16.8%となっています。



### (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)

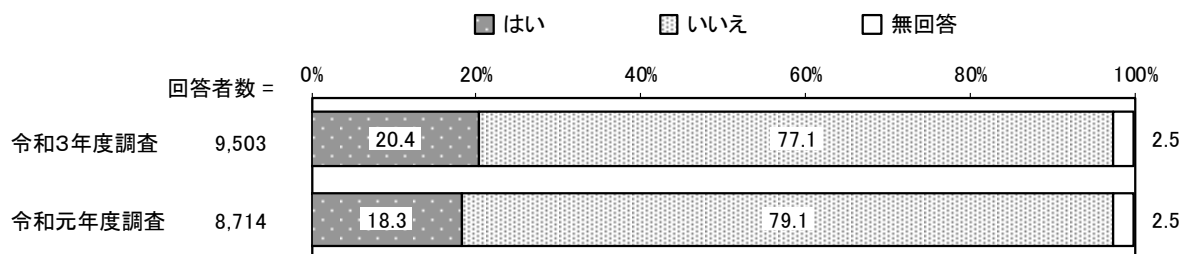
「はい」の割合が33.1%、「いいえ」の割合が64.4%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



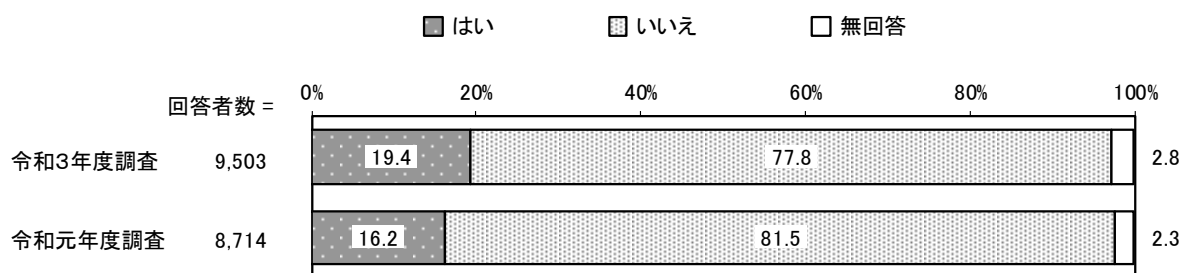
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)

「はい」の割合が20.4%、「いいえ」の割合が77.1%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



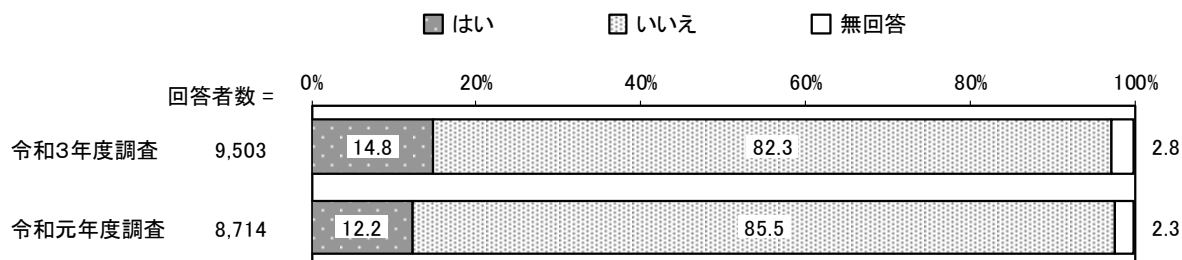
(5) (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない。(〇は1つ)

「はい」の割合が19.4%、「いいえ」の割合が77.8%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(6) (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。(〇は1つ)

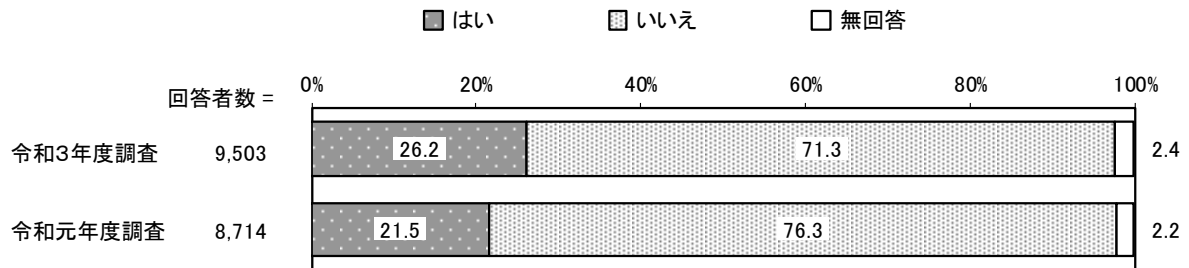
「はい」の割合が14.8%、「いいえ」の割合が82.3%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。





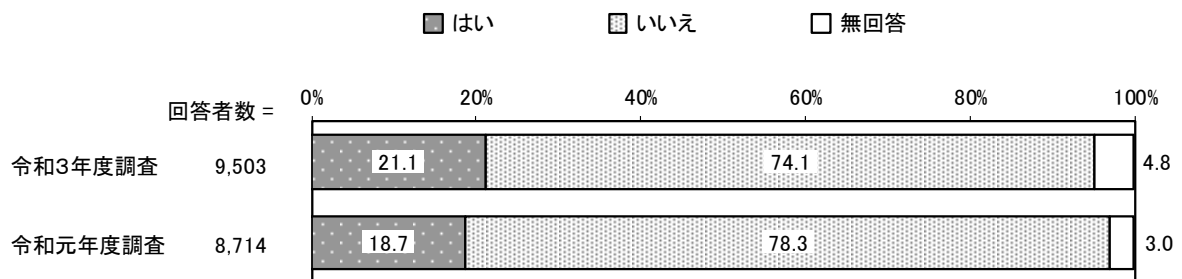
(7) (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。(〇は1つ)

「はい」の割合が26.2%、「いいえ」の割合が71.3%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が減少しています。



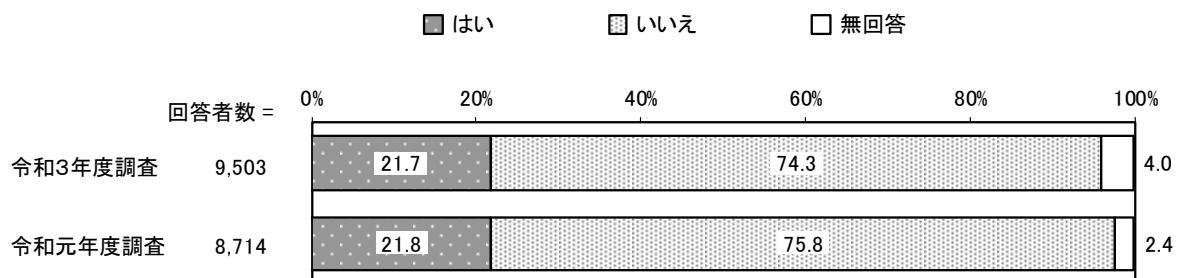
(8) (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない。(〇は1つ)

「はい」の割合が21.1%、「いいえ」の割合が74.1%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(9) (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする。(〇は1つ)

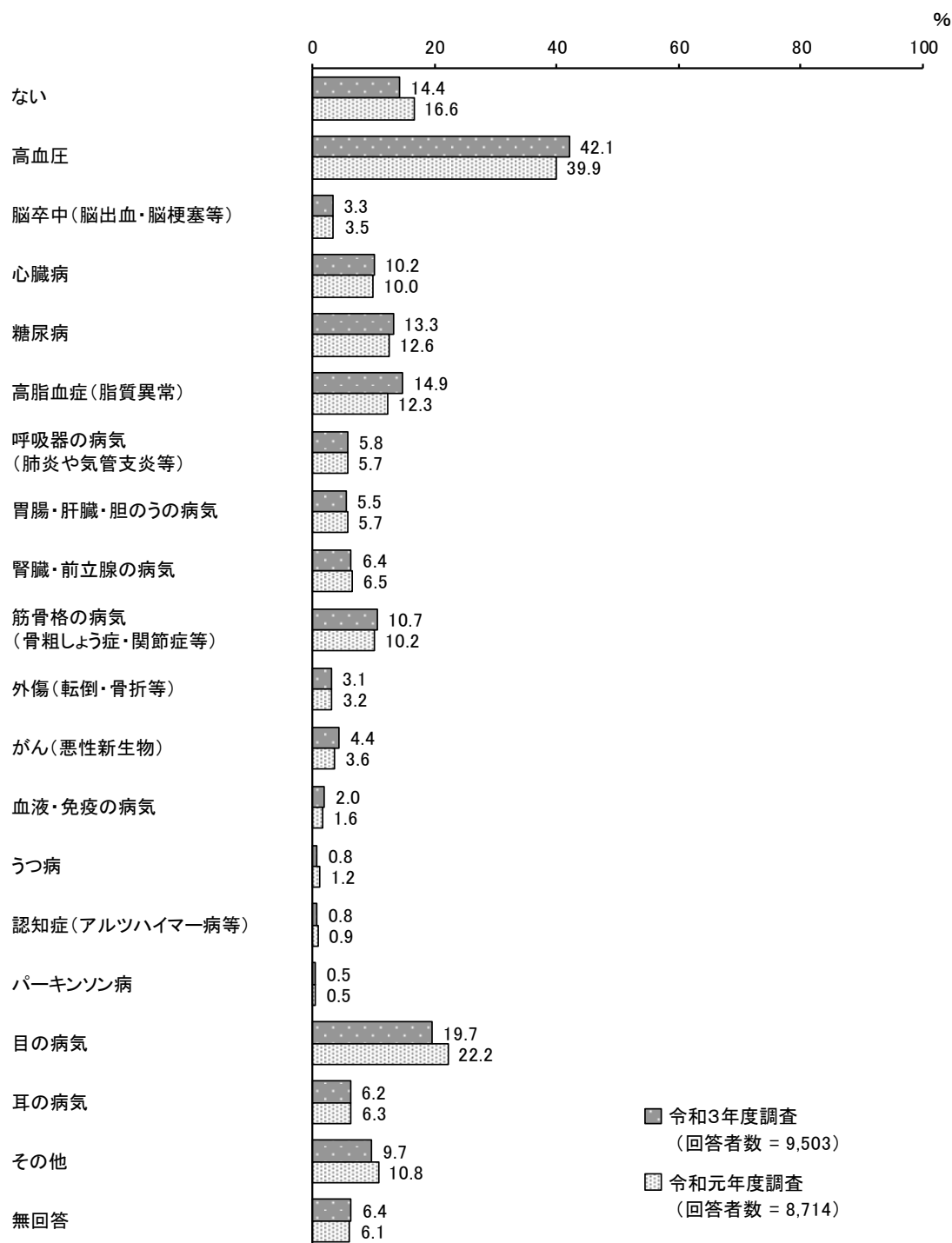
「はい」の割合が21.7%、「いいえ」の割合が74.3%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(10) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

「高血圧」の割合が42.1%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が19.7%、「高脂血症（脂質異常）」の割合が14.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「心臓病」「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、女性で年齢が低くなるにつれ「ない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の85歳以上で「腎臓・前立腺の病気」の割合が、男性の85～89歳で「目の病気」の割合が高くなっています。

単位：％

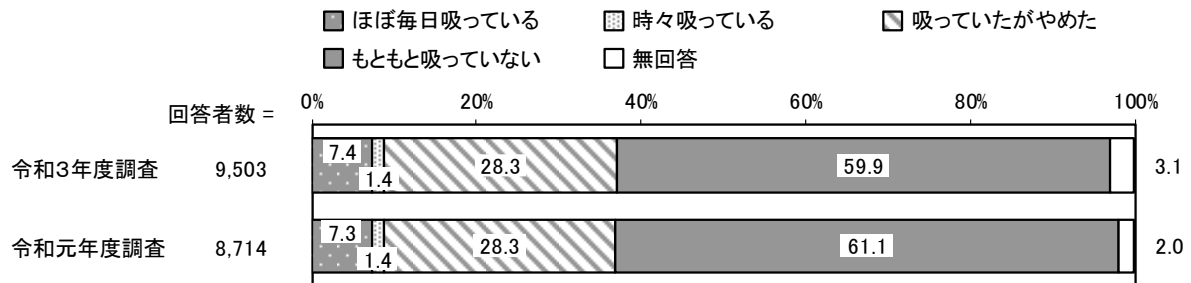
区分	回答者数 (件)	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの 病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗し ょう症・関節症等)
男性 計	4,380	13.0	43.8	4.4	13.5	17.1	13.2	7.1	6.7	12.2	5.3
男性 65～69歳	1,003	19.1	42.1	2.7	9.8	15.1	18.0	4.8	5.0	8.0	4.6
70～74歳	1,354	14.5	43.4	4.0	11.2	17.1	14.6	5.5	4.9	10.3	4.0
75～79歳	942	10.1	44.5	5.2	14.4	19.7	12.5	7.6	6.7	13.7	5.4
80～84歳	666	7.8	45.5	5.3	17.9	19.1	8.3	11.0	11.1	14.7	6.3
85～89歳	309	7.1	46.6	6.8	20.7	13.3	7.8	10.7	11.0	21.4	8.4
90歳以上	106	11.3	41.5	6.6	20.8	9.4	3.8	10.4	6.6	18.9	10.4
女性 計	5,119	15.6	40.6	2.3	7.4	10.0	16.3	4.6	4.5	1.5	15.3
女性 65～69歳	1,145	24.4	30.8	1.5	3.9	7.2	19.7	4.8	3.3	1.0	9.3
70～74歳	1,474	18.7	37.0	2.2	5.0	9.3	18.5	4.3	4.7	0.9	12.3
75～79歳	1,105	11.5	45.3	2.5	8.1	13.0	15.0	5.4	4.6	1.5	18.0
80～84歳	758	8.4	45.6	3.3	10.8	11.1	12.9	3.7	4.4	2.0	20.7
85～89歳	446	9.0	51.6	2.7	15.0	11.7	12.6	6.3	5.6	2.0	20.6
90歳以上	191	6.8	54.5	1.6	12.6	7.9	8.4	2.1	6.3	4.7	24.1

区分	外傷 (転倒・骨折等)	がん (悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
男性 計	1.9	5.6	2.2	0.7	0.8	0.6	19.0	7.2	9.6	6.1
男性 65～69歳	1.4	4.1	2.2	0.8	0.4	0.5	12.0	4.9	10.3	5.0
70～74歳	1.7	5.9	2.1	0.7	0.2	0.6	17.3	5.5	10.3	4.9
75～79歳	1.1	5.6	2.3	0.1	0.6	0.7	22.0	8.3	9.8	5.9
80～84歳	2.9	7.2	2.1	1.2	1.2	0.5	23.7	8.7	8.0	7.8
85～89歳	3.9	4.9	1.6	—	2.9	0.6	32.4	14.2	9.4	8.7
90歳以上	3.8	6.6	3.8	1.9	2.8	1.9	14.2	13.2	3.8	13.2
女性 計	4.1	3.4	1.9	0.9	0.9	0.4	20.3	5.2	9.8	6.7
女性 65～69歳	2.2	4.2	1.6	0.9	0.2	0.2	15.3	4.9	11.2	5.8
70～74歳	2.4	3.6	1.9	0.9	0.5	0.2	19.3	3.5	9.4	6.2
75～79歳	5.2	3.2	2.6	1.3	1.0	0.5	22.2	4.6	9.2	6.6
80～84歳	5.9	2.8	1.7	0.7	1.7	0.8	24.9	6.1	10.8	7.4
85～89歳	5.8	2.9	1.3	0.7	1.6	0.9	24.7	10.5	8.1	9.6
90歳以上	11.0	1.6	2.6	1.0	2.6	—	17.8	7.9	8.4	7.9

(11) タバコは吸っていますか。(〇は1つ)

「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた「吸っている」の割合が8.8%、「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」を合わせた「吸っていない」の割合が88.2%となっています。

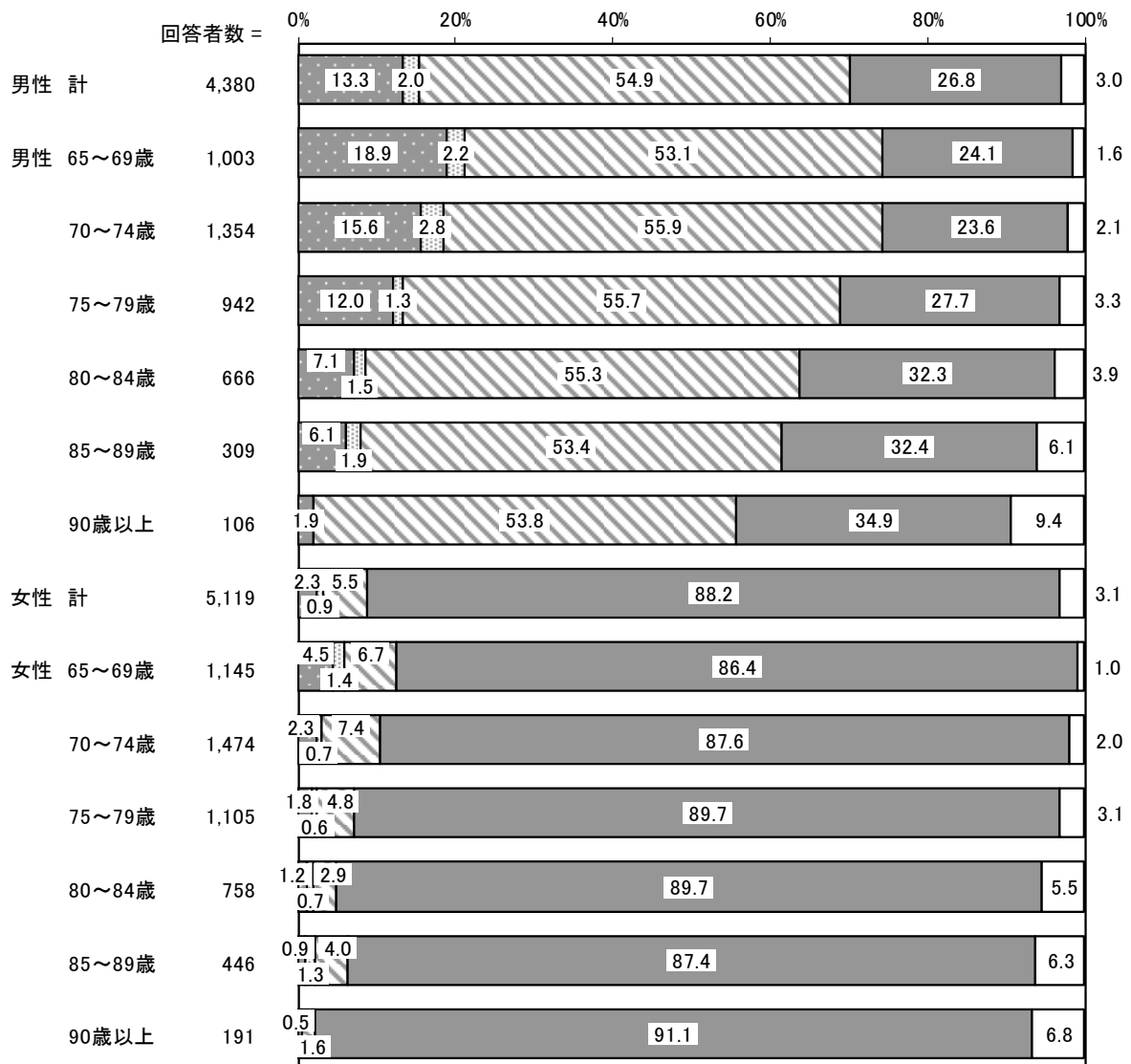
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

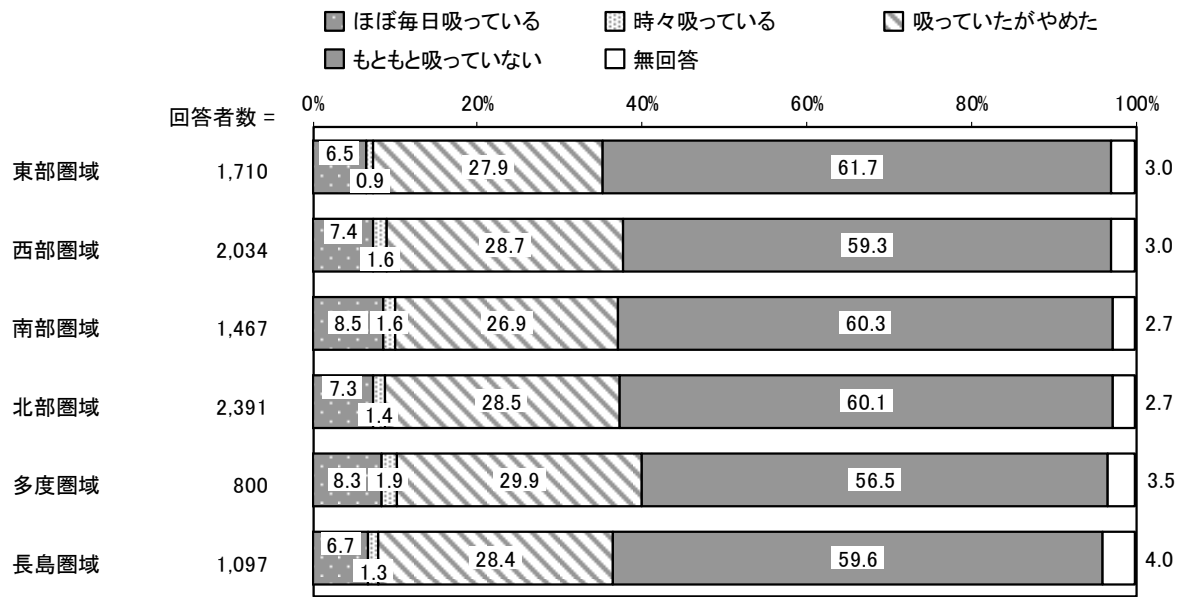
性別で見ると、女性に比べ、男性で「ほぼ毎日吸っている」「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「もともと吸っていない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、いずれの年代も女性に比べ、男性で「吸っている」の割合が高くなっています。また、男性で年齢が高くなるにつれて、「吸っている」の割合が低くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

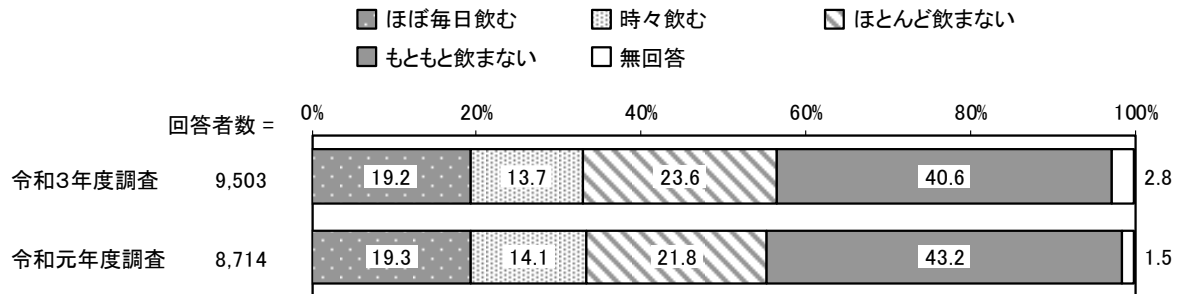
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



## (12) お酒は飲みますか。(〇は1つ)

「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせた“飲む”の割合が32.9%、「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」を合わせた“飲まない”の割合が64.2%となっています。

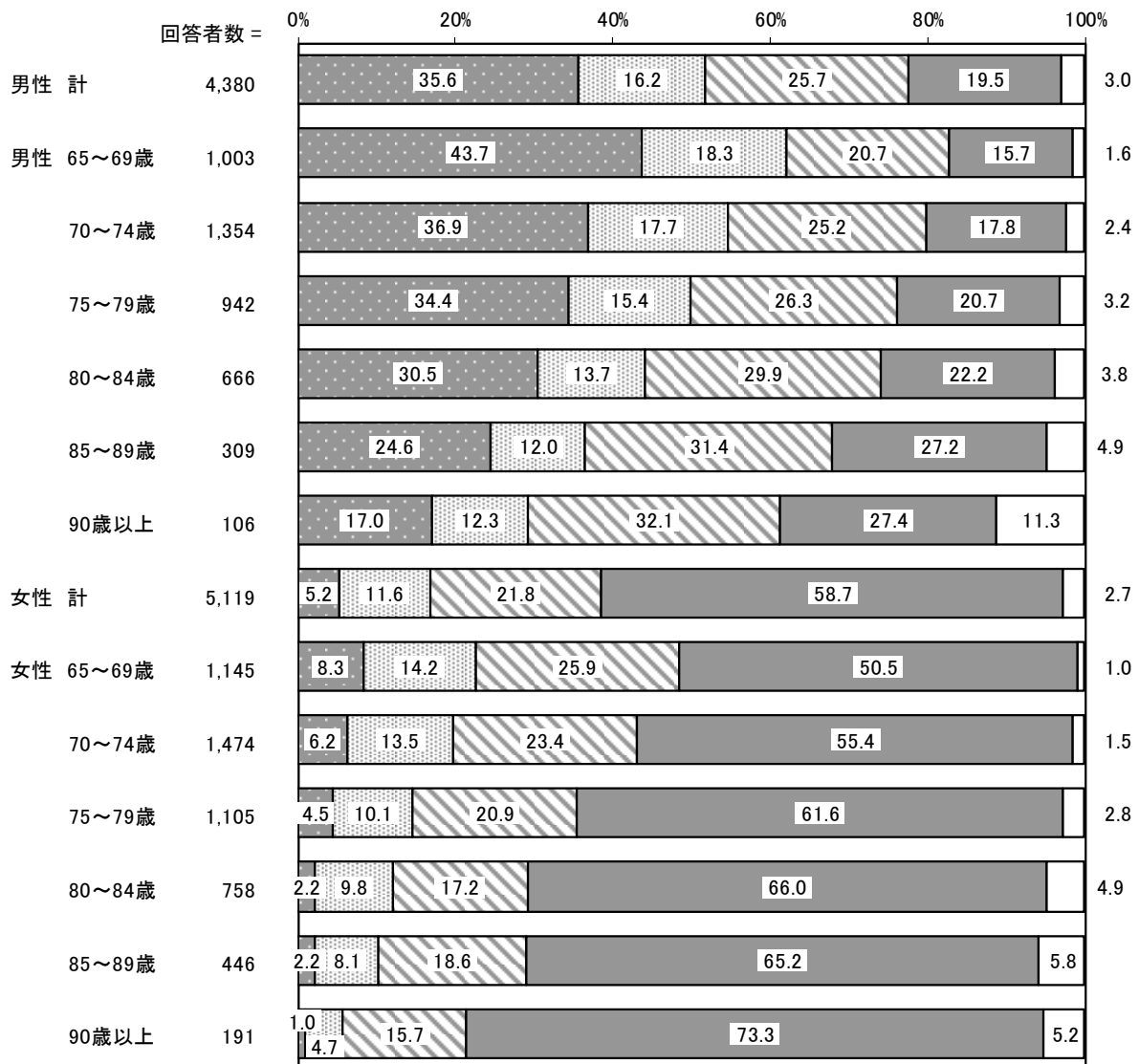
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### 【性・年齢別】

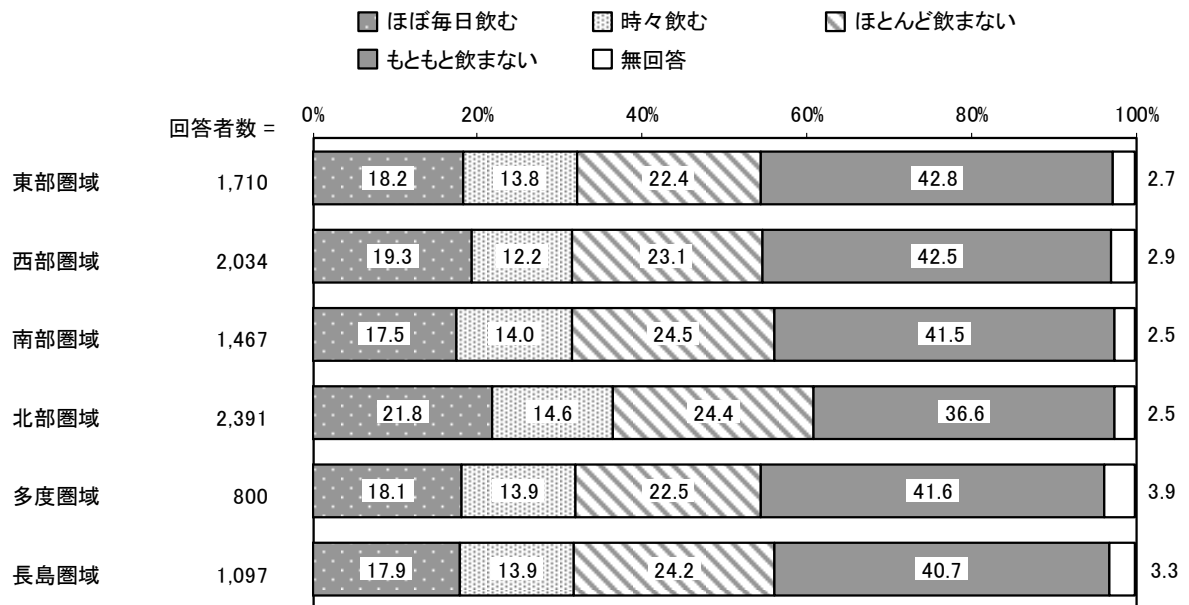
性別でみると、女性に比べ、男性で「ほぼ毎日飲む」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「もともと飲まない」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、いずれの年代も女性に比べ、男性で“飲む”の割合が高くなっています。また、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、“飲む”の割合が低くなる傾向がみられます。



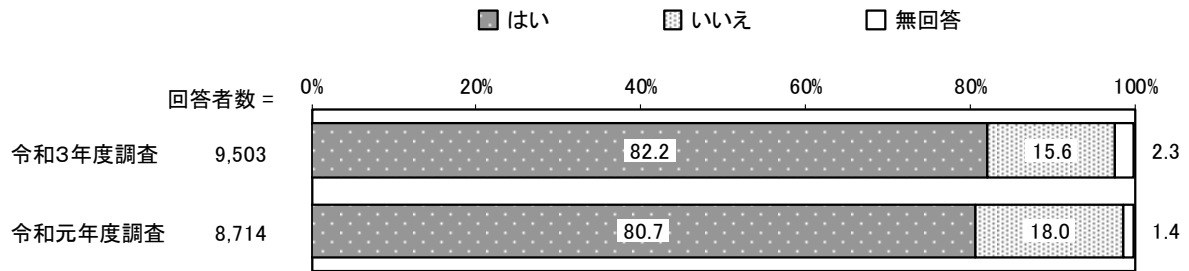
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(13) 現在、病院・医院（診療所・クリニック）に通院していますか。（○は1つ）

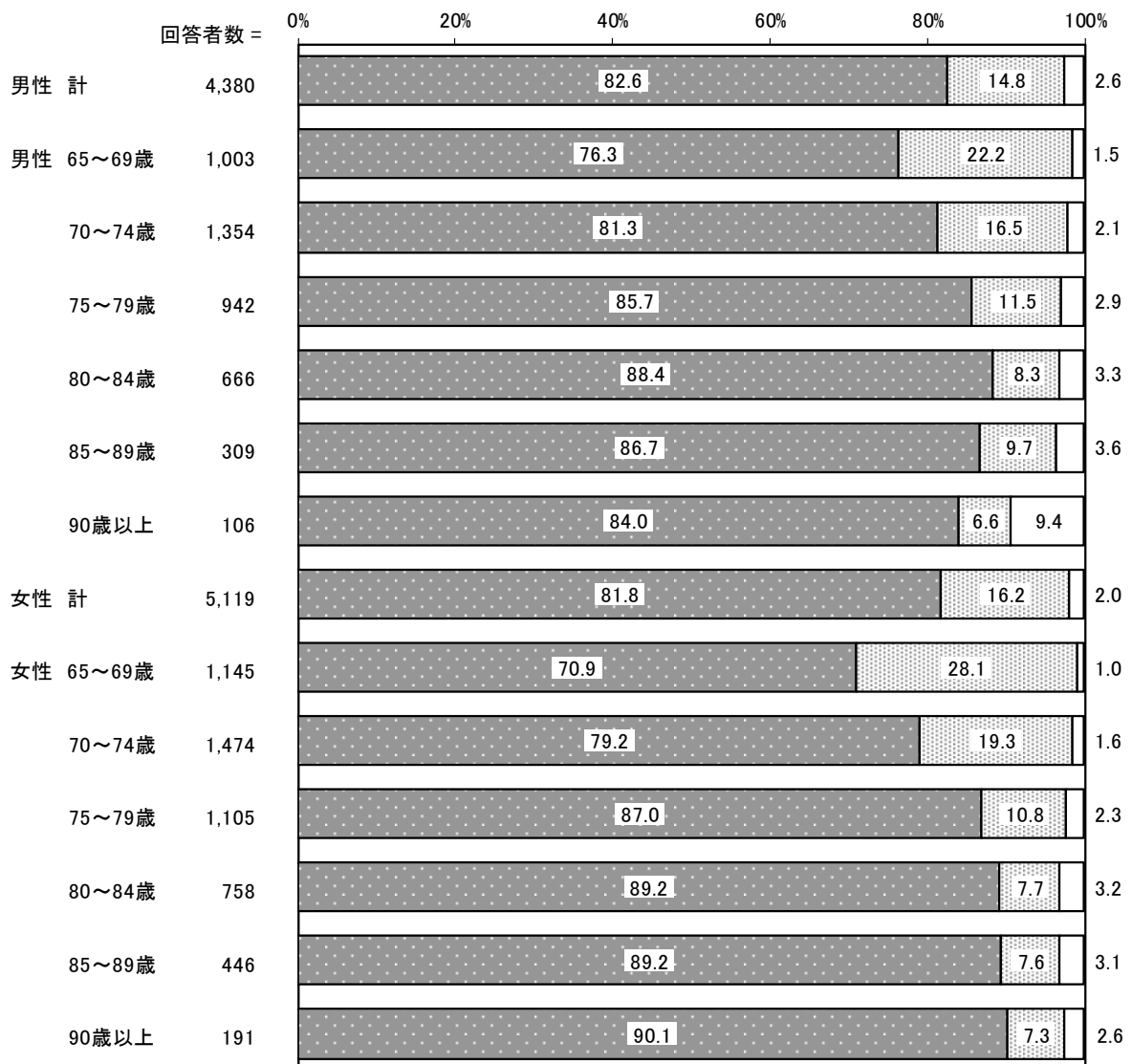
「はい」の割合が82.2%、「いいえ」の割合が15.6%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、男性女性ともに、84歳以下では年齢が高くなるにつれて、「はい」の割合が高くなる傾向がみられます。



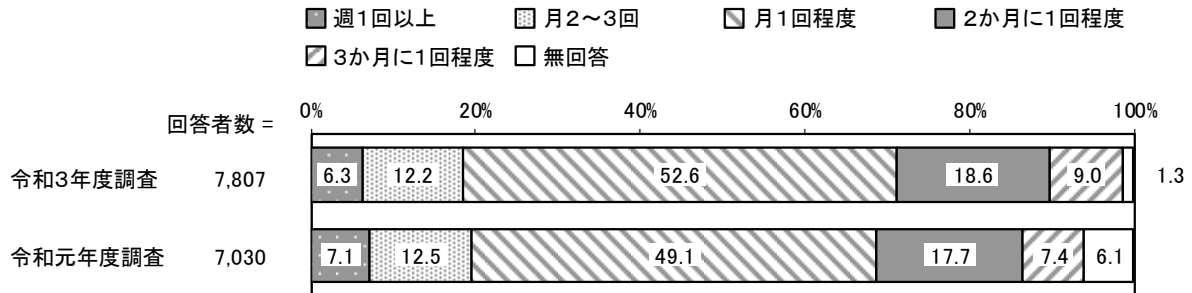


(13) において「はい」を選んだ方のみ

① 通院の頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

「月1回程度」の割合が52.6%と最も高く、次いで「2か月に1回程度」の割合が18.6%、「月2～3回」の割合が12.2%となっています。

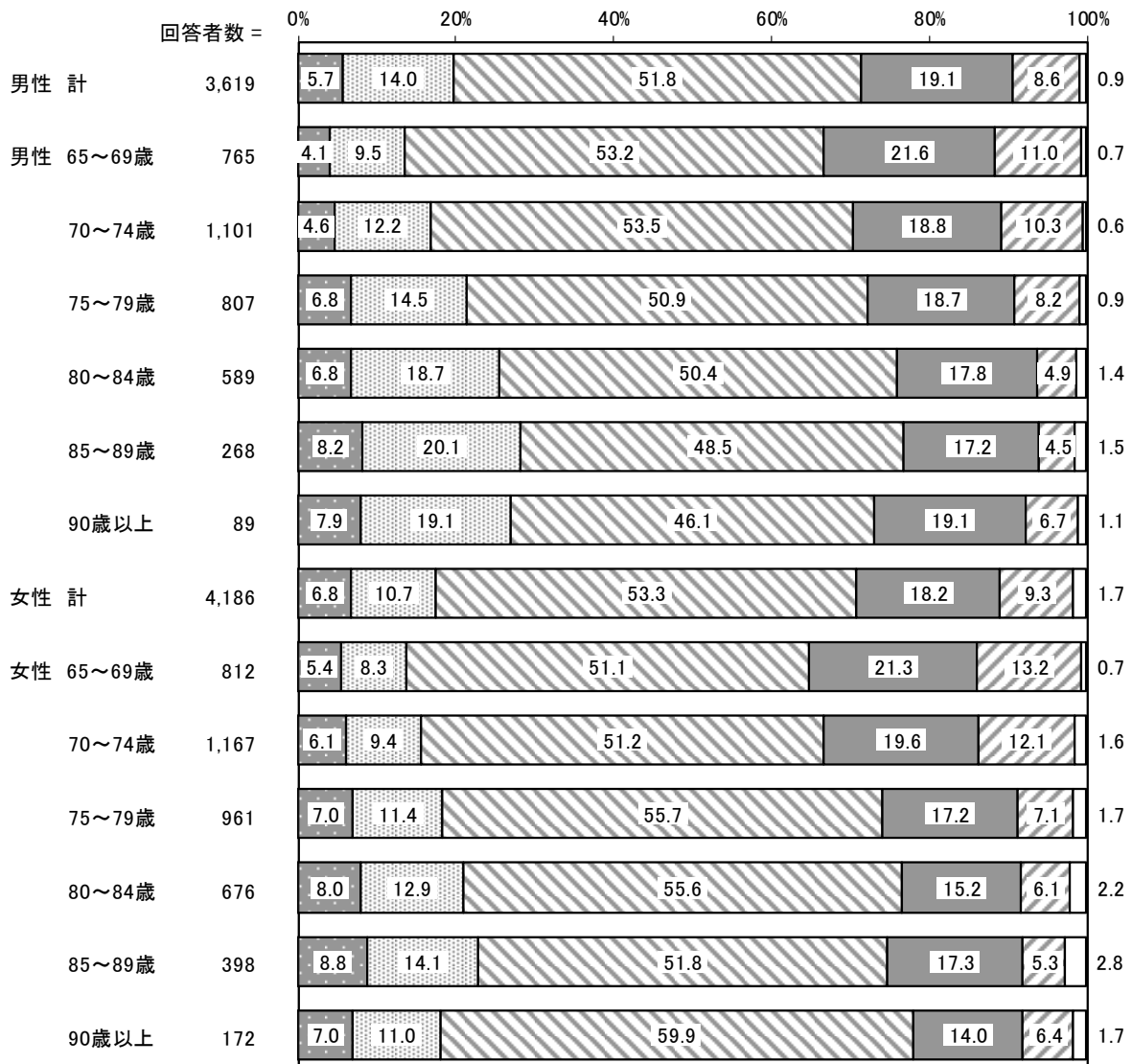
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

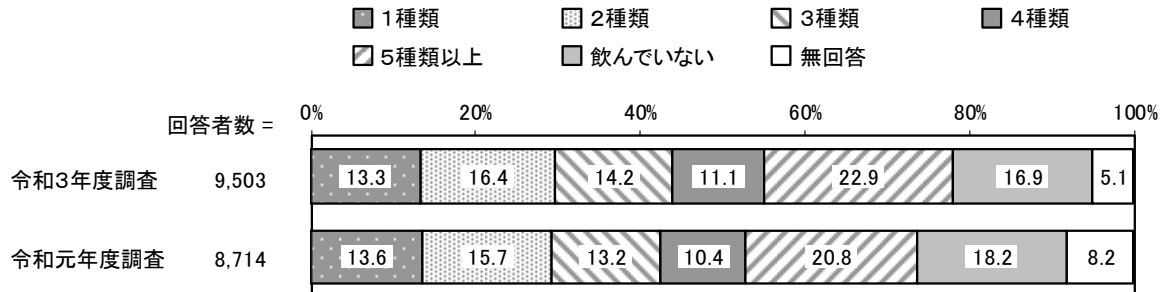
性・年齢別でみると、他に比べ、男性の80歳以上で「月2～3回」の割合が高くなっています。



(14) 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでますか。(〇は1つ)

「5種類以上」の割合が22.9%と最も高く、次いで「飲んでいない」の割合が16.9%、「2種類」の割合が16.4%となっています。

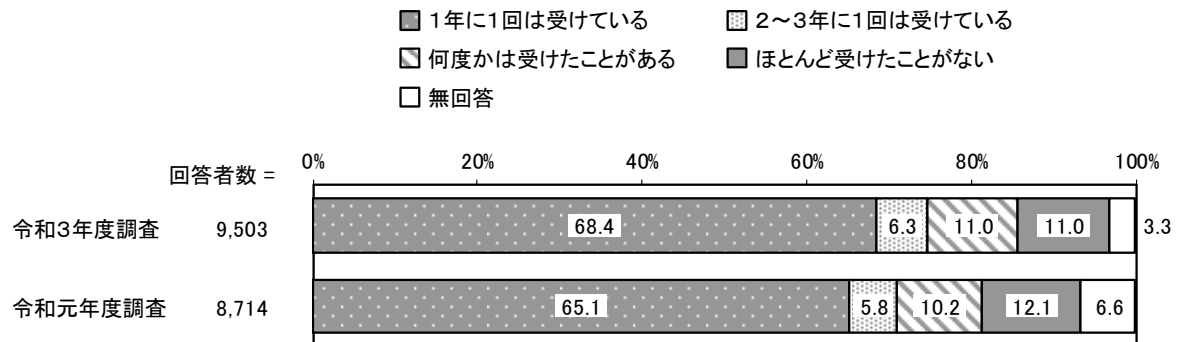
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(15) 健康診査を定期的を受けていますか。(〇は1つ)

「1年に1回は受けている」の割合が68.4%と最も高く、次いで「何度かは受けたことがある」、「ほとんど受けたことがない」の割合がともに11.0%となっています。

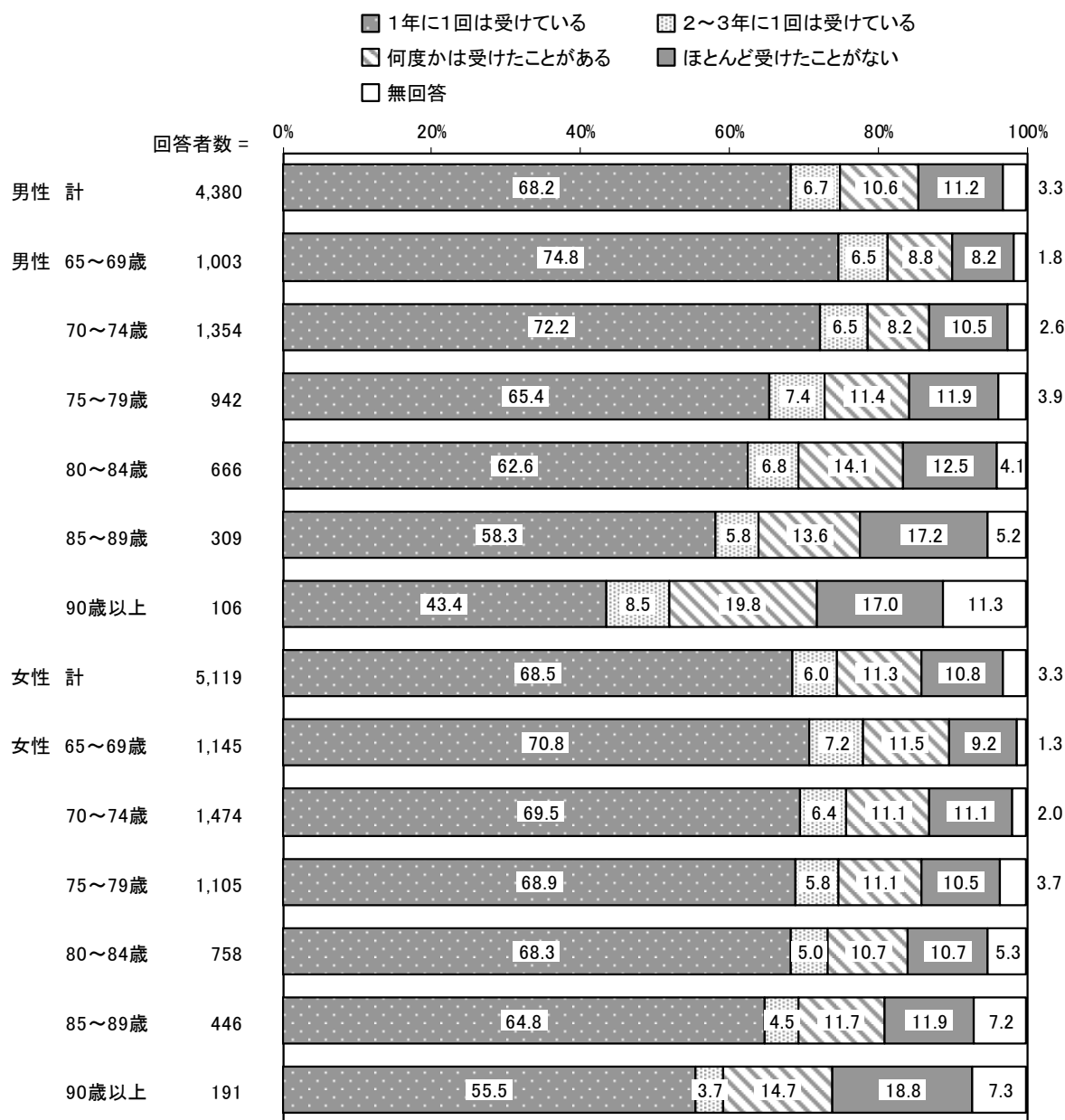
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



## 【性・年齢別】

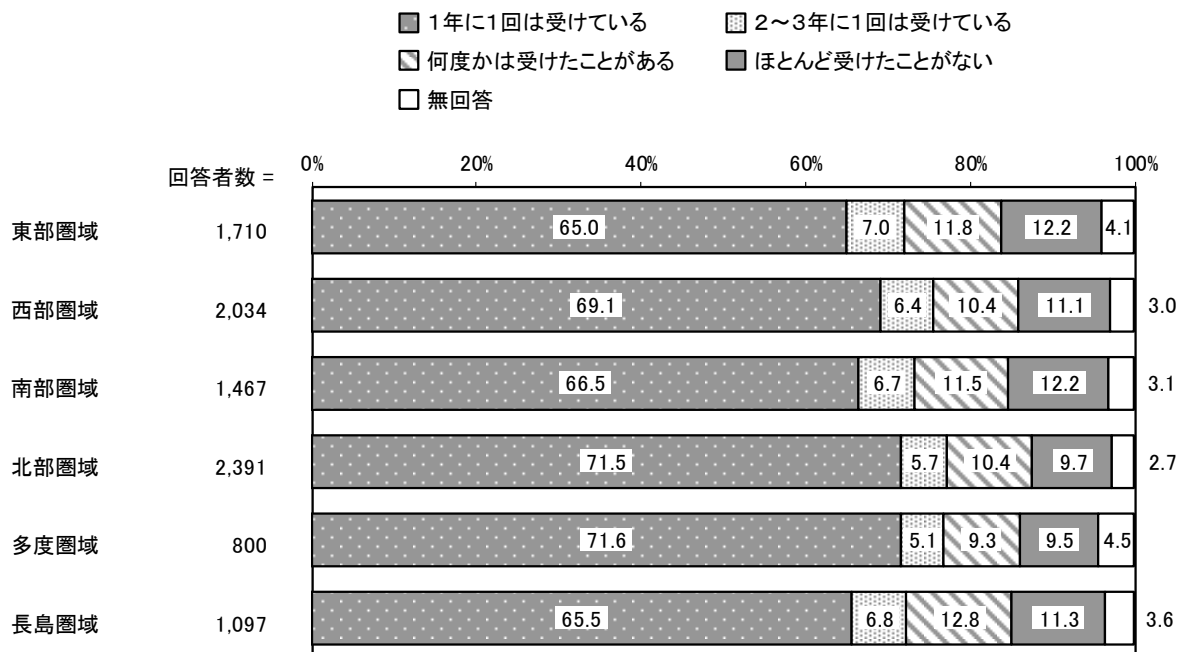
性別で見ると、大きな差異はみられません。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに年齢が高くなるにつれて、「1年に1回は受けている」の割合が低くなる傾向がみられ、特に男性の90歳以上では約4割となっています。



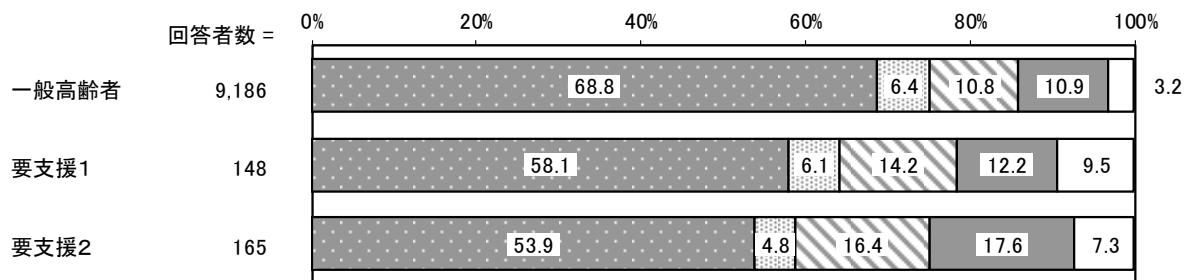
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、他に比べ、西部圏域、北部圏域、多度圏域で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



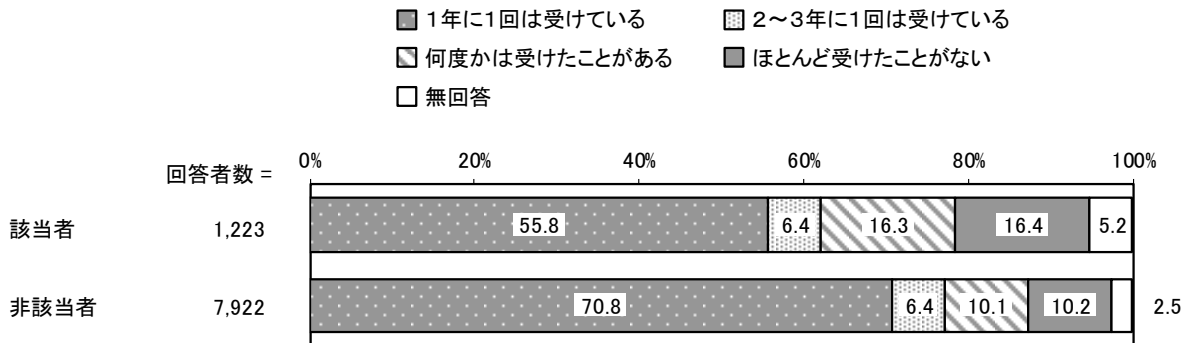
### 【要支援認定別】

要支援認定別で見ると、他に比べ、一般高齢者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



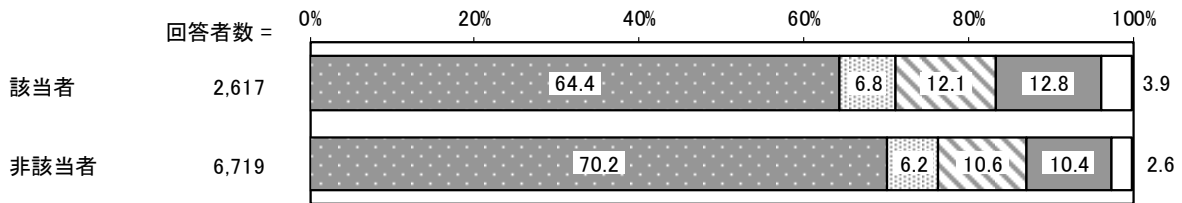
### 【運動器の機能別】

運動器の機能別でみると、非該当者に比べ、該当者で「何度かは受けたことがある」「ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



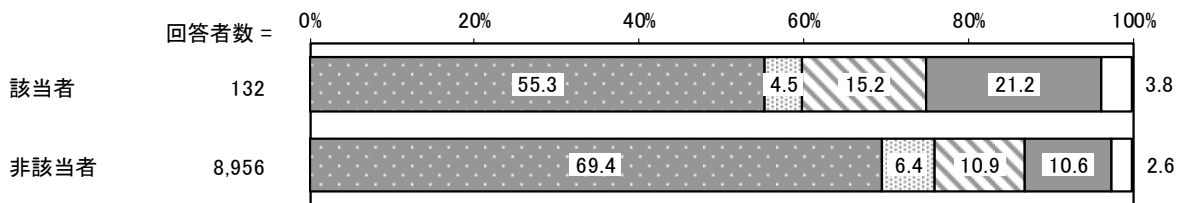
### 【転倒リスク別】

転倒リスク別でみると、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



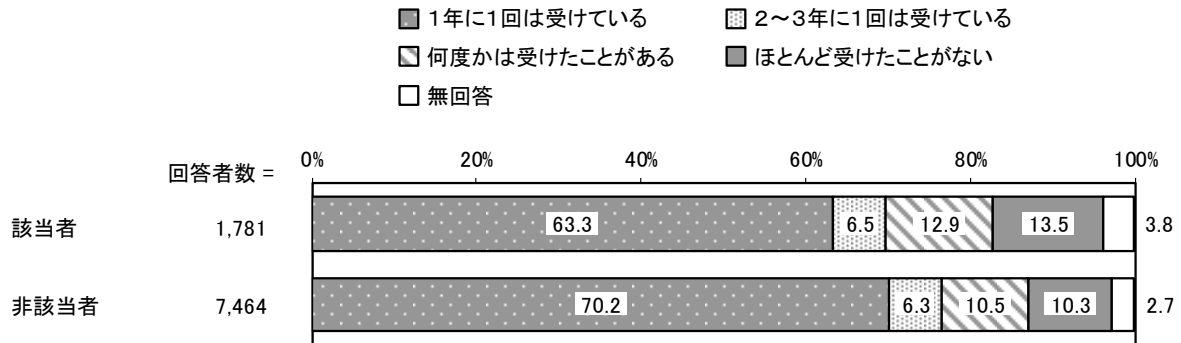
### 【低栄養別】

低栄養別でみると、非該当者に比べ、該当者で「ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



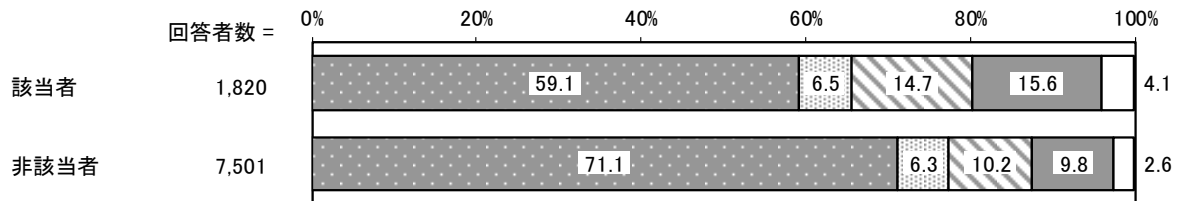
### 【口腔機能別】

口腔機能別でみると、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



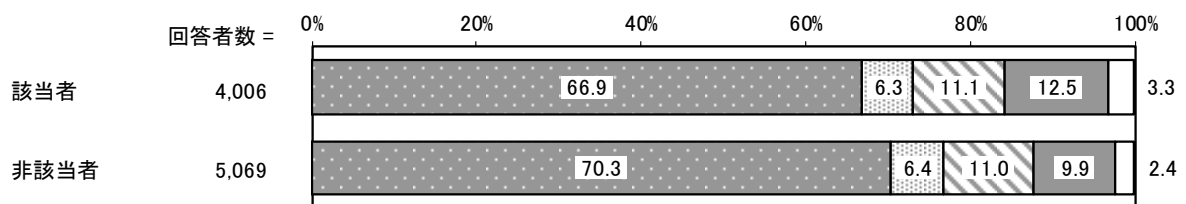
### 【閉じこもり別】

閉じこもり別でみると、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



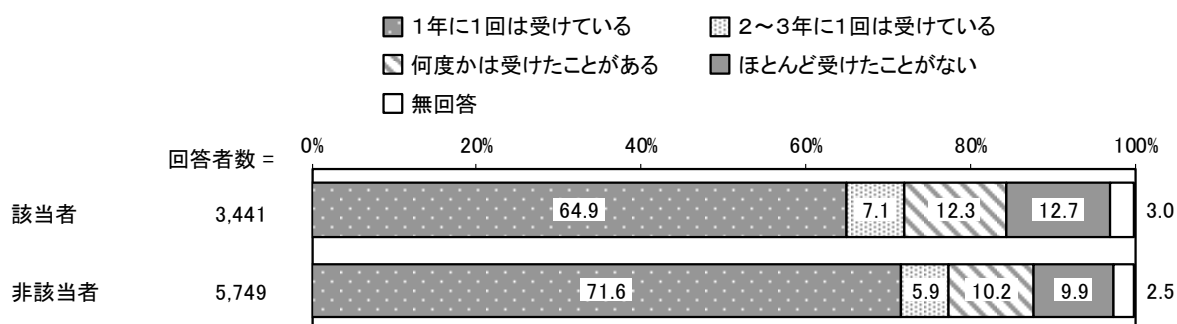
### 【認知機能別】

認知機能別でみると、大きな差異はみられません。



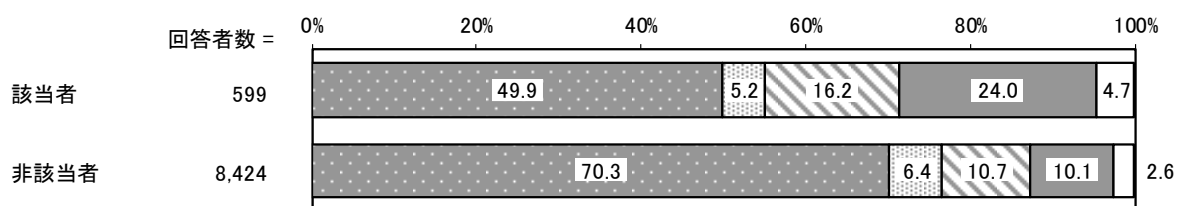
### 【うつ別】

うつ別でみると、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



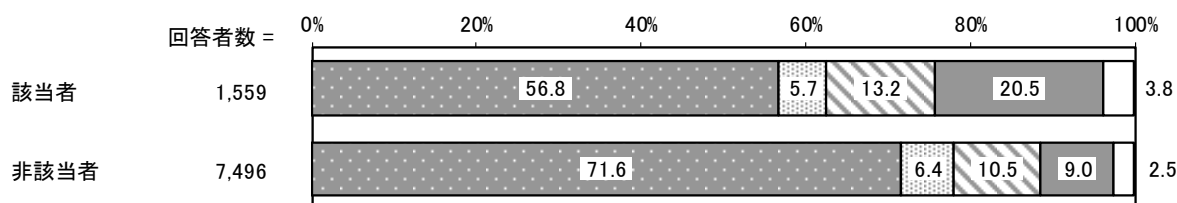
### 【IADL別】

IADL別でみると、非該当者に比べ、該当者で「何度かは受けたことがある」「ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



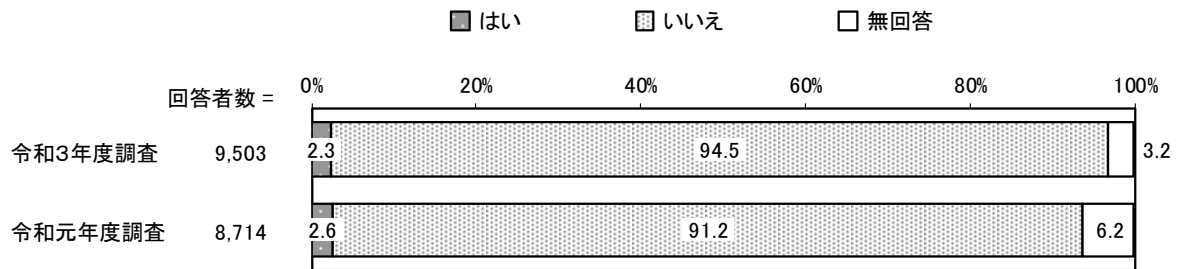
### 【知的能動性別】

知的能動性別でみると、非該当者に比べ、該当者で「ほとんど受けたことがない」の割合が高くなっています。また、該当者に比べ、非該当者で「1年に1回は受けている」の割合が高くなっています。



(16) 現在、在宅サービスを利用していますか。(○は1つ)

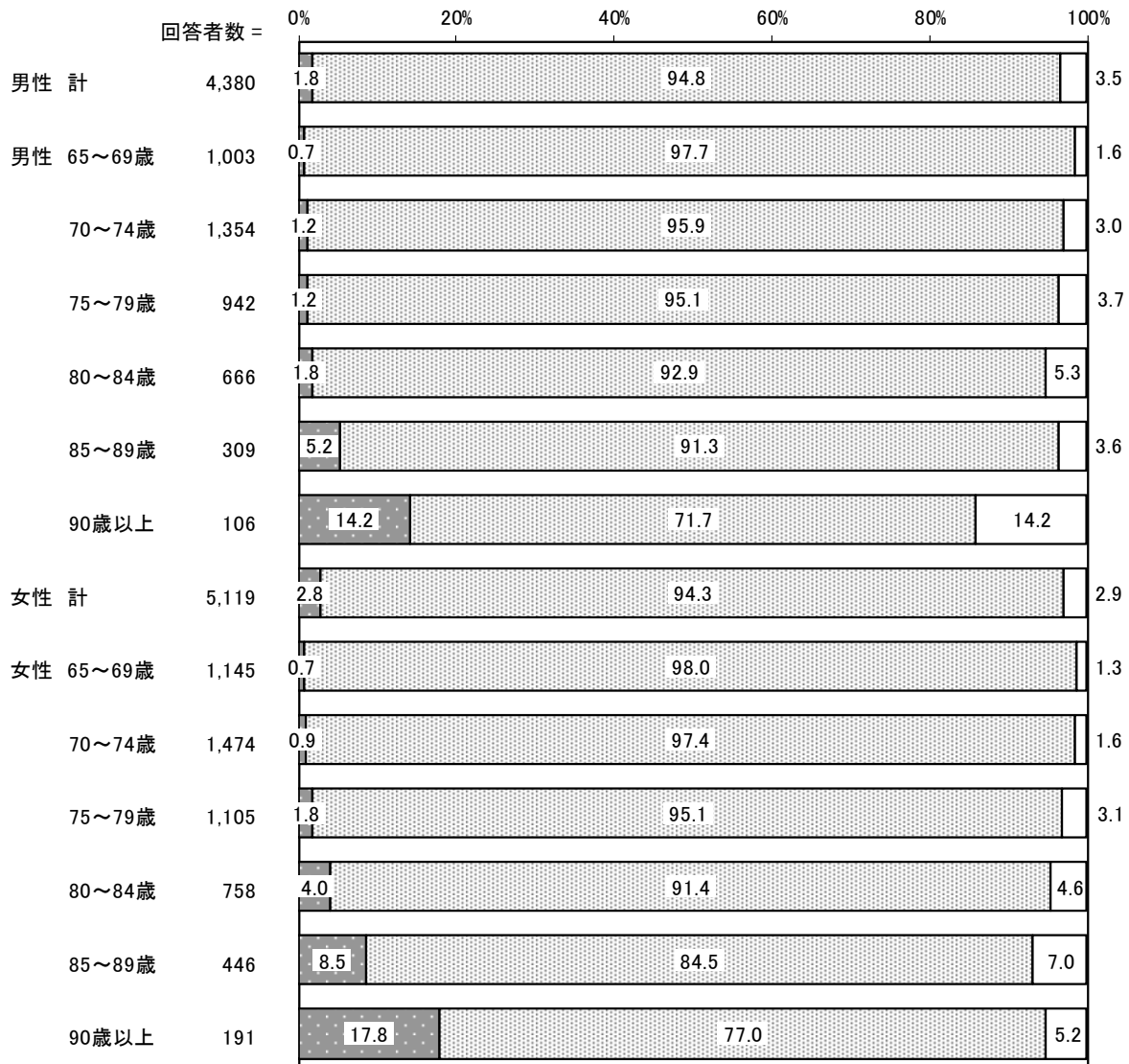
「はい」の割合が2.3%、「いいえ」の割合が94.5%となっています。  
 令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

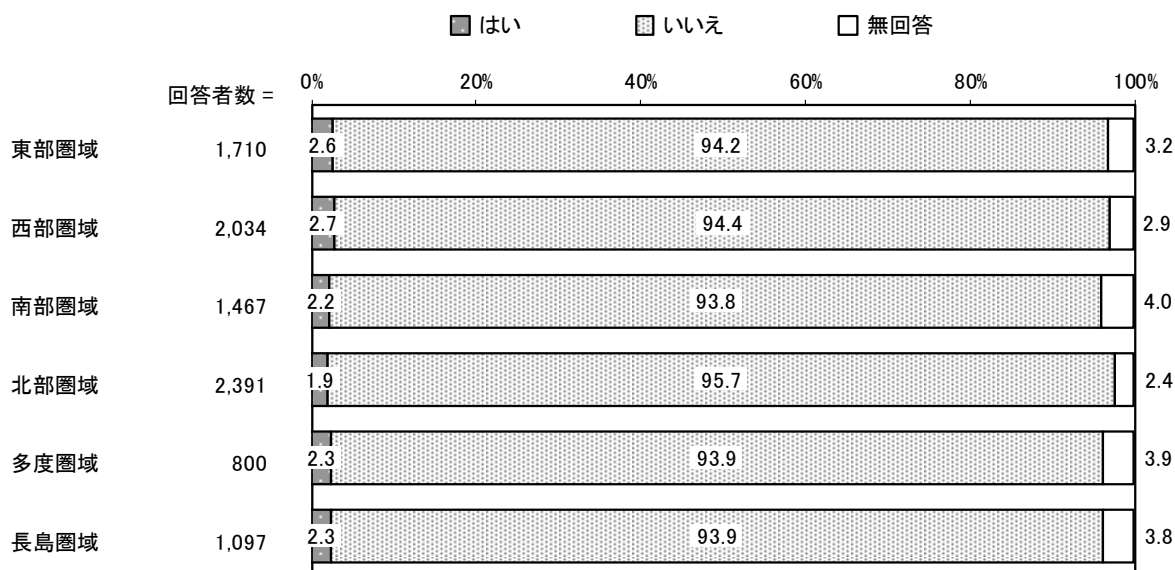
性・年齢別でみると、他に比べ、男性女性ともに90歳以上で「はい」の割合が高くなっています。





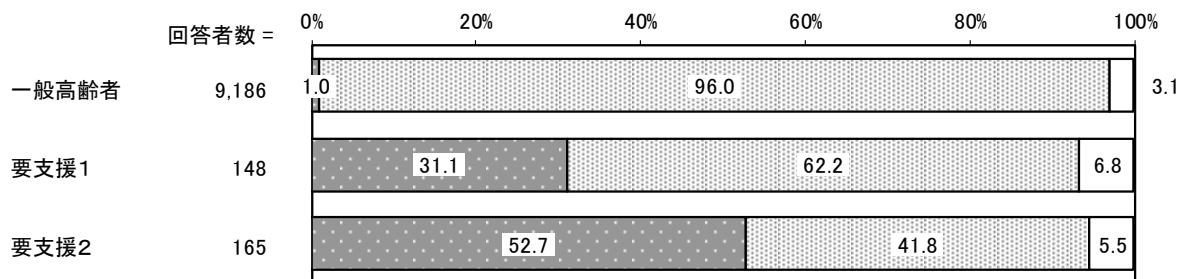
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



### 【要支援認定別】

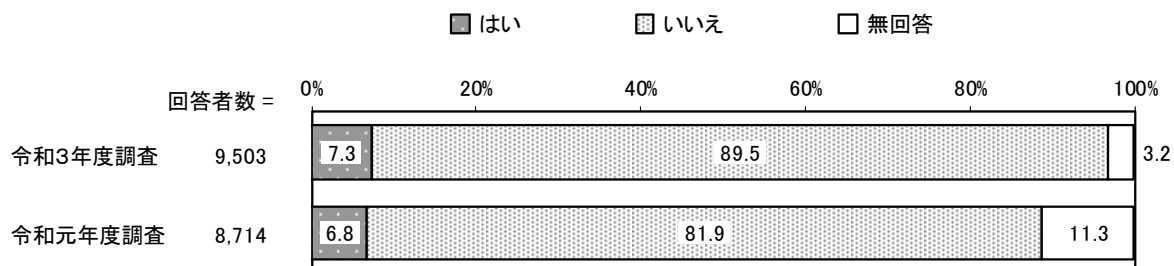
要支援認定別でみると、他に比べ、一般高齢者で「いいえ」の割合が高くなっています。また、要支援2で「はい」の割合が高くなっています。



## 8 認知症にかかわる相談窓口の把握等について

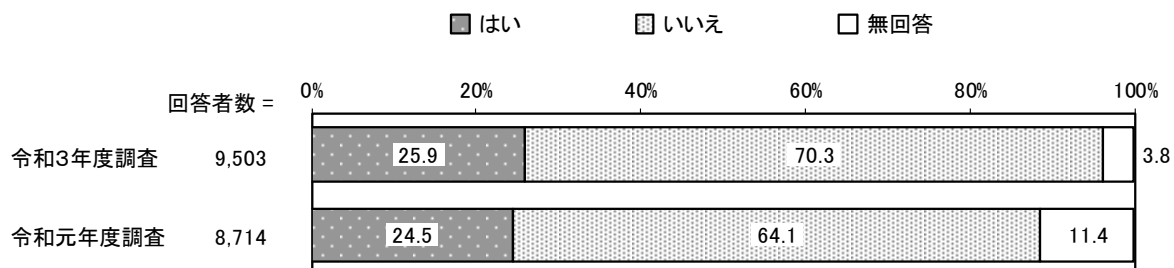
(1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。  
(○は1つ)

「はい」の割合が7.3%、「いいえ」の割合が89.5%となっています。  
令和元年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



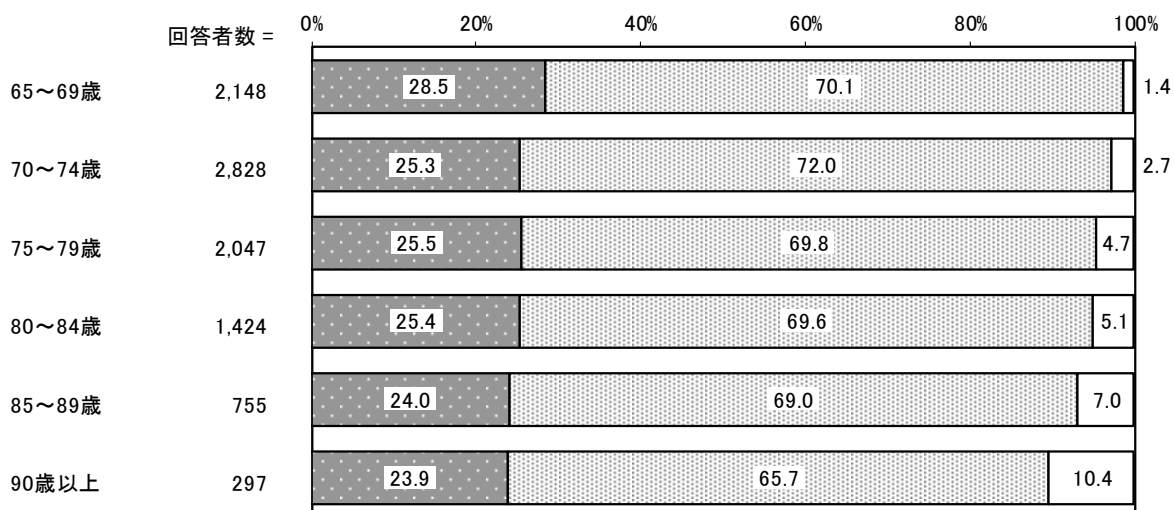
(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が25.9%、「いいえ」の割合が70.3%となっています。  
令和元年度調査と、「いいえ」の割合が増加しています。



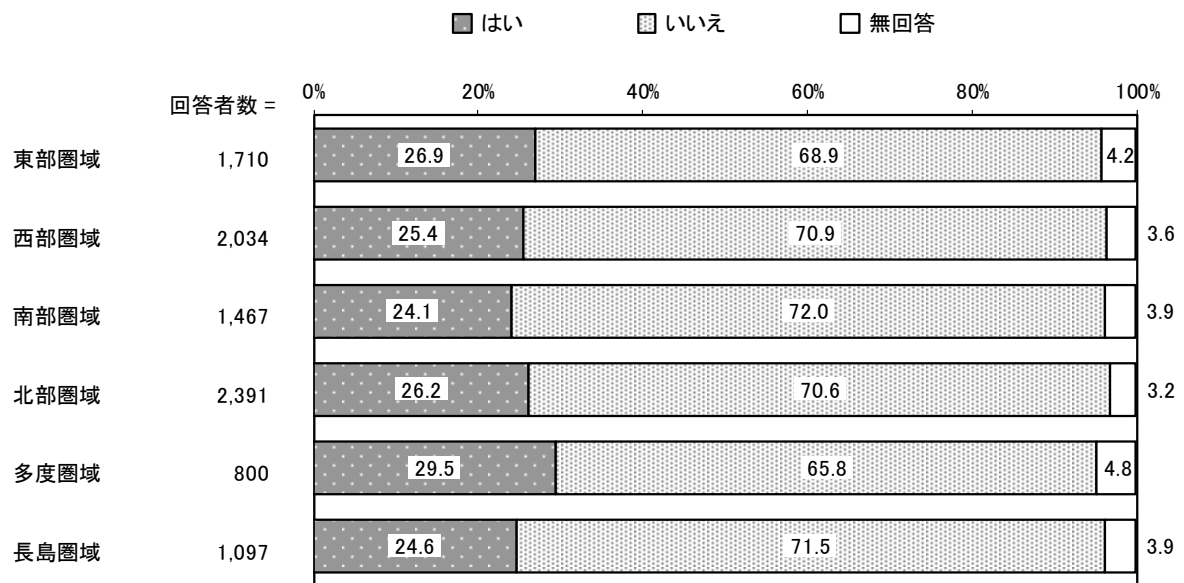
### 【年齢別】

年齢別でみると、大きな差異はみられません。



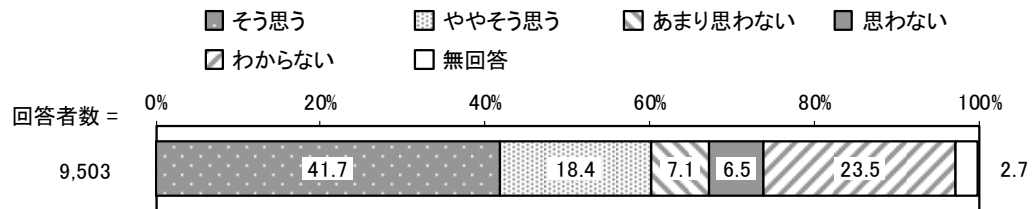
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(3) 自分が認知症になったら、助けてもらいながら自宅で生活を続けたいと思いますか。(〇は1つ)

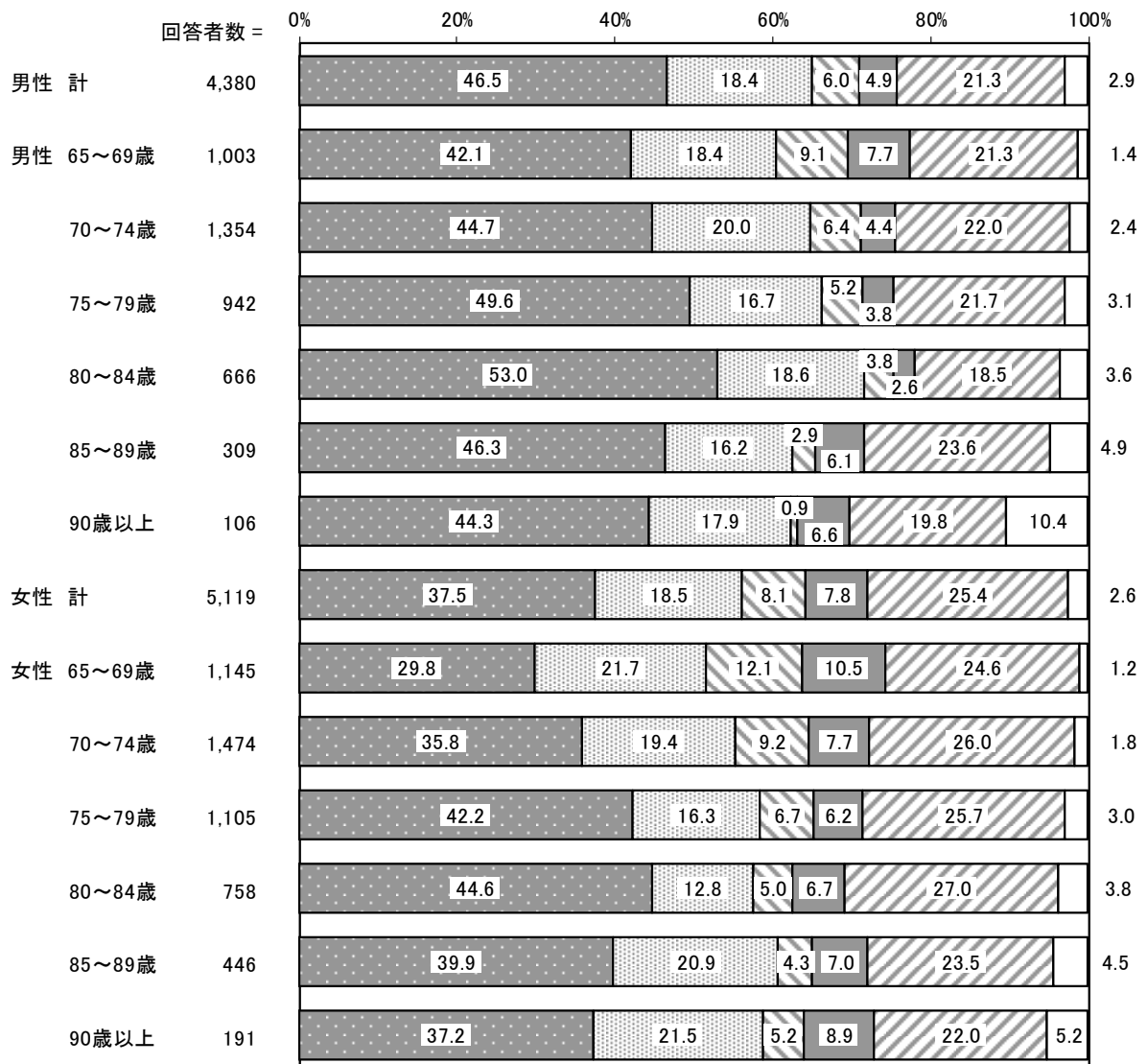
「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が60.1%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が13.6%、「わからない」の割合が23.5%となっています。



【性・年齢別】

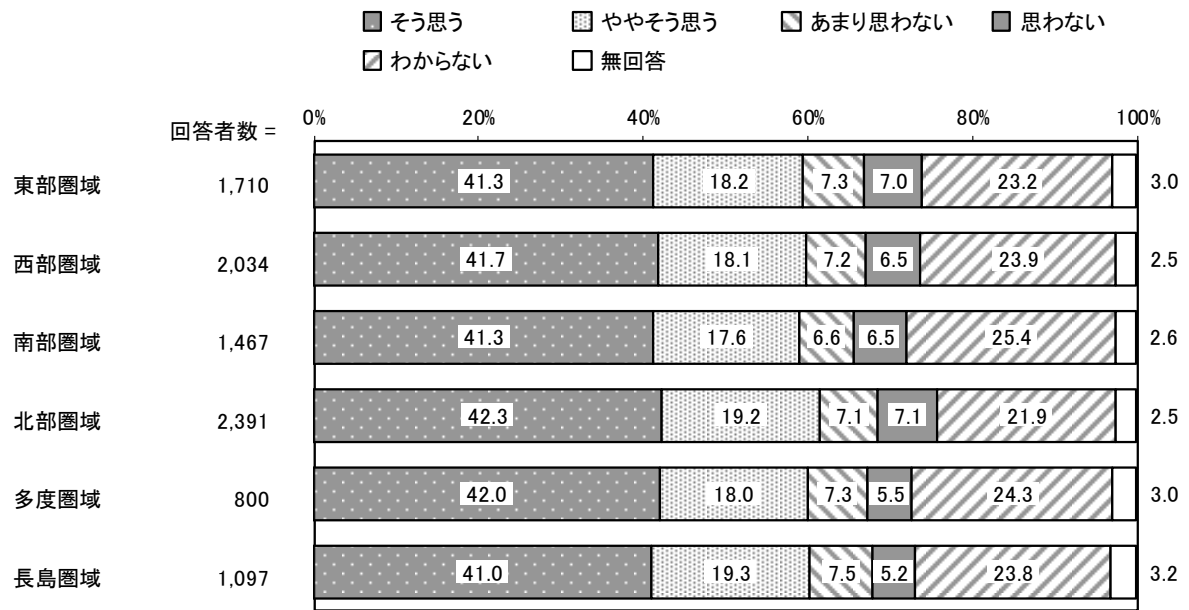
性別で見ると、女性に比べ、男性で“そう思う”の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の80～84歳で“そう思う”の割合が高くなっています。また、女性の65～69歳で“そう思わない”の割合が高くなっています。



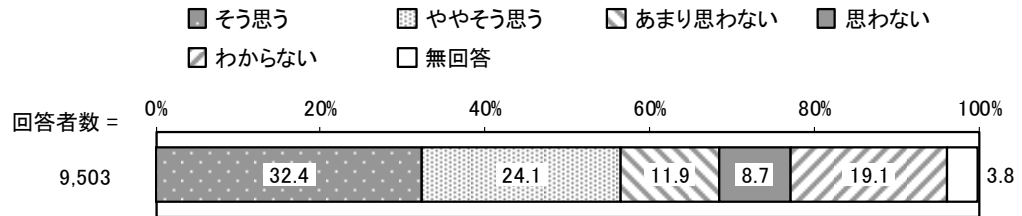
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(4) 家族が認知症になったら、近所の人や知人などにも知っておいてほしいと思いますか。(〇は1つ)

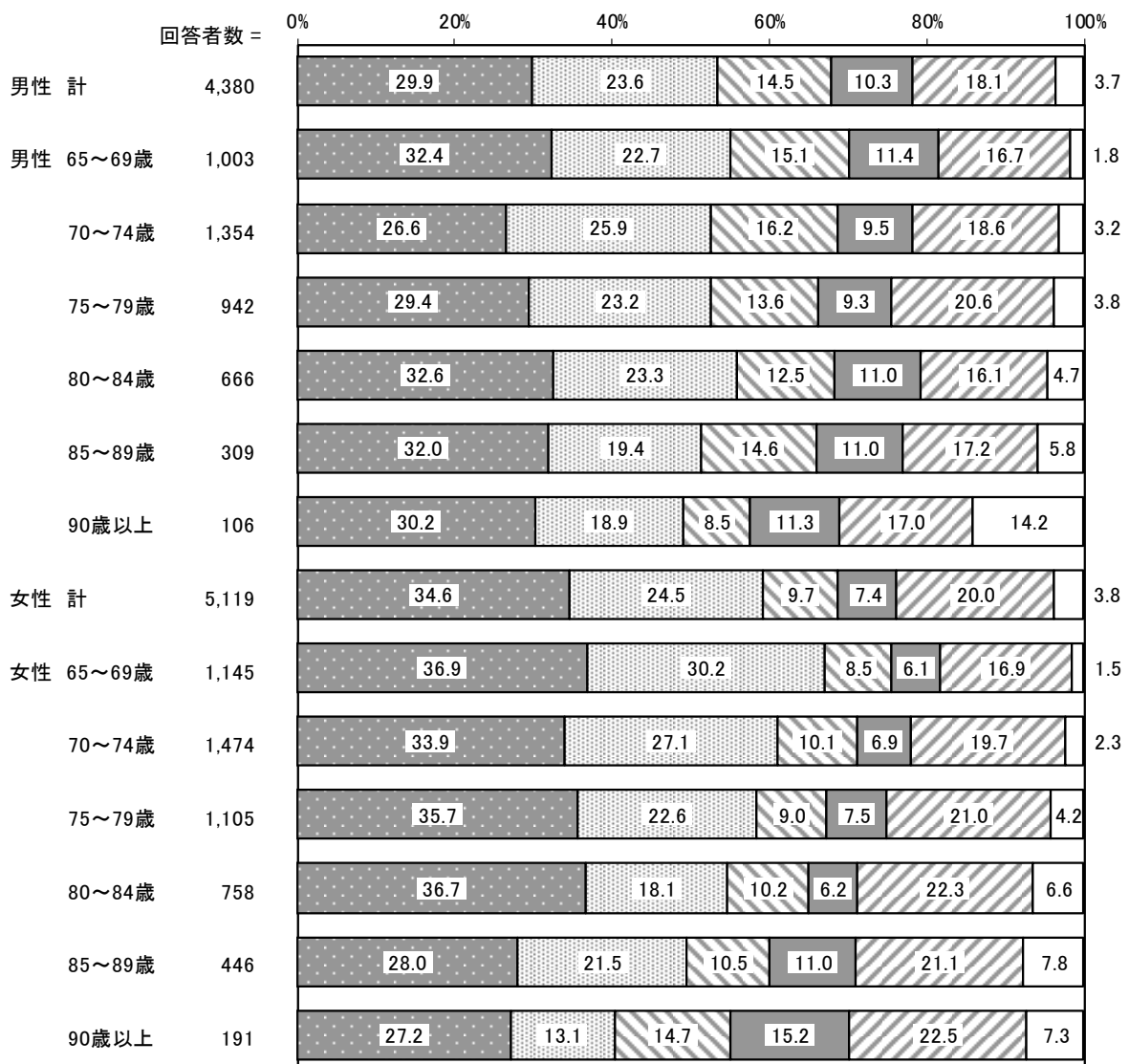
「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が56.5%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が20.6%、「わからない」の割合が19.1%となっています。



【性・年齢別】

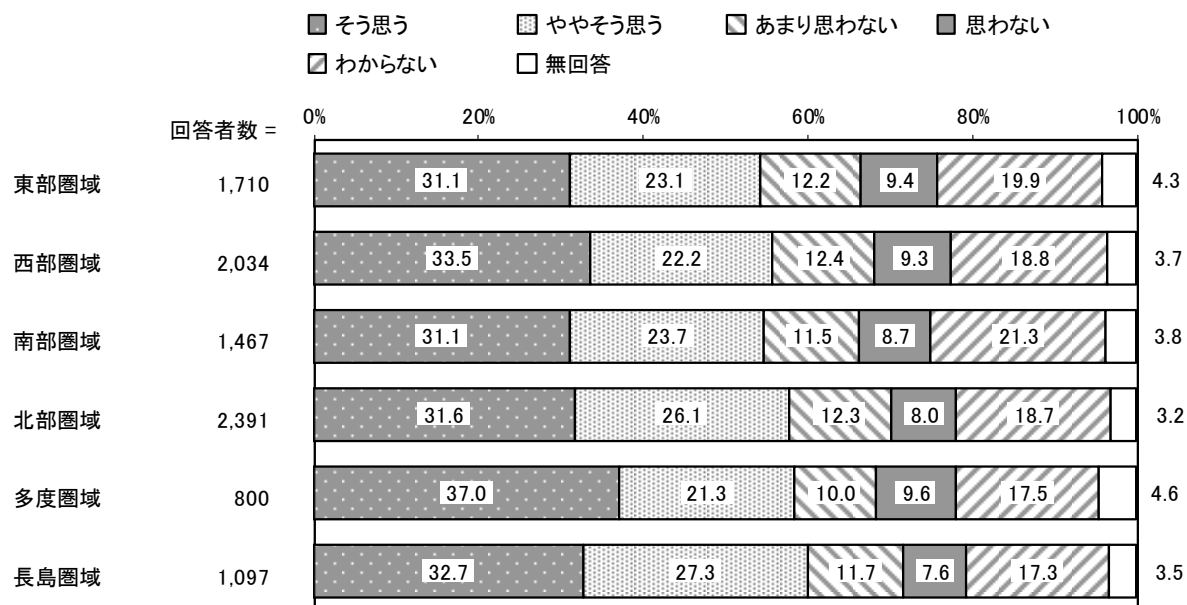
性別でみると、女性に比べ、男性で“思わない”の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、他に比べ、女性で年齢が低くなるにつれ、“そう思う”の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

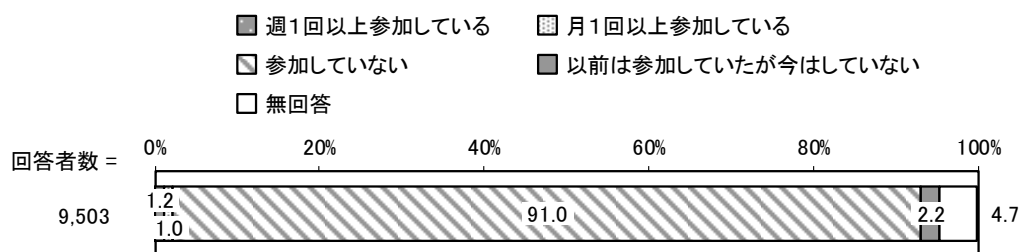
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



## 9 「健康・ケア教室」等の参加状況について

(1) 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション（デイケア）以外で、「健康・ケア教室」などへ介護予防のために参加していますか。（○は1つ）

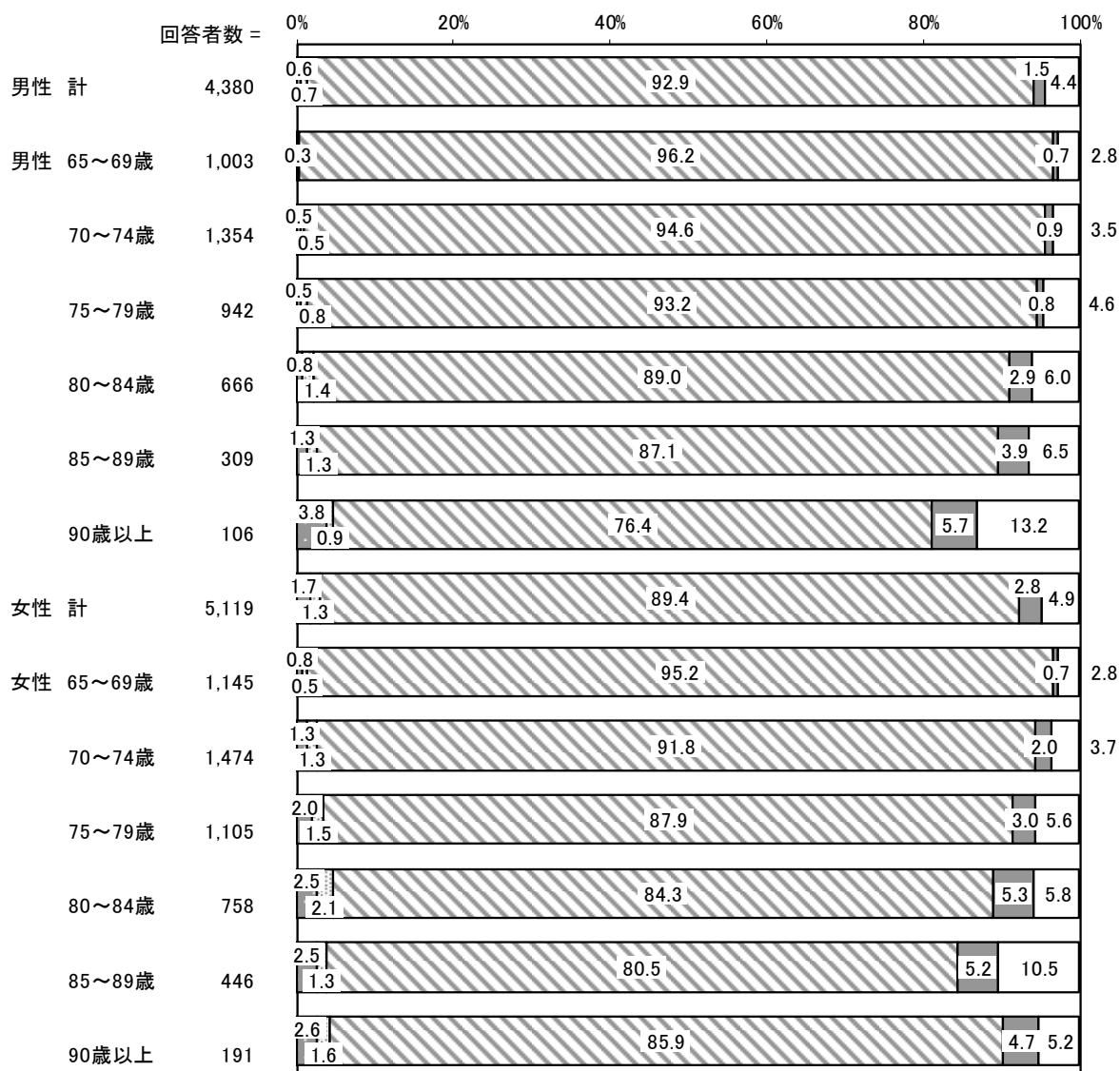
「参加していない」の割合が91.0%と最も高くなっています。



### 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

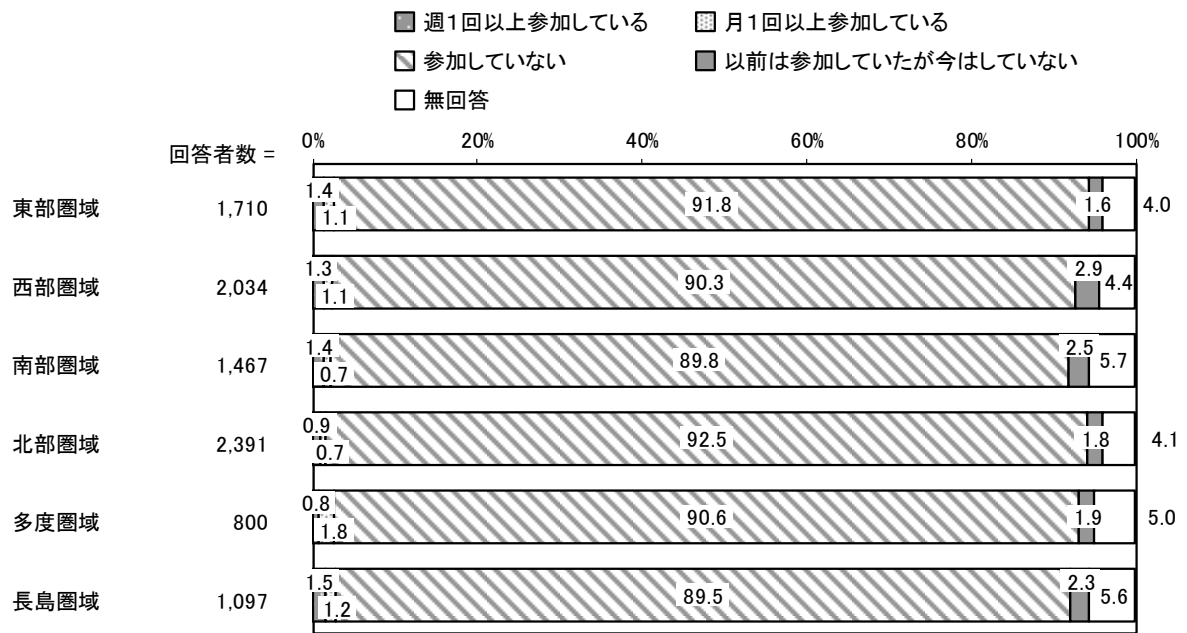
性・年齢別でみると、他に比べ、男性の79歳以下、女性の74歳以下で「参加していない」の割合が高くなっています。





## 【日常生活圏域別】

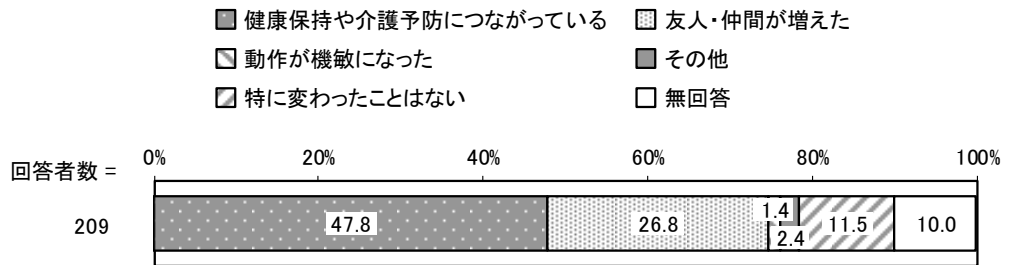
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(1) において「週1回以上参加している」「月1回以上参加している」を選んだ方のみ

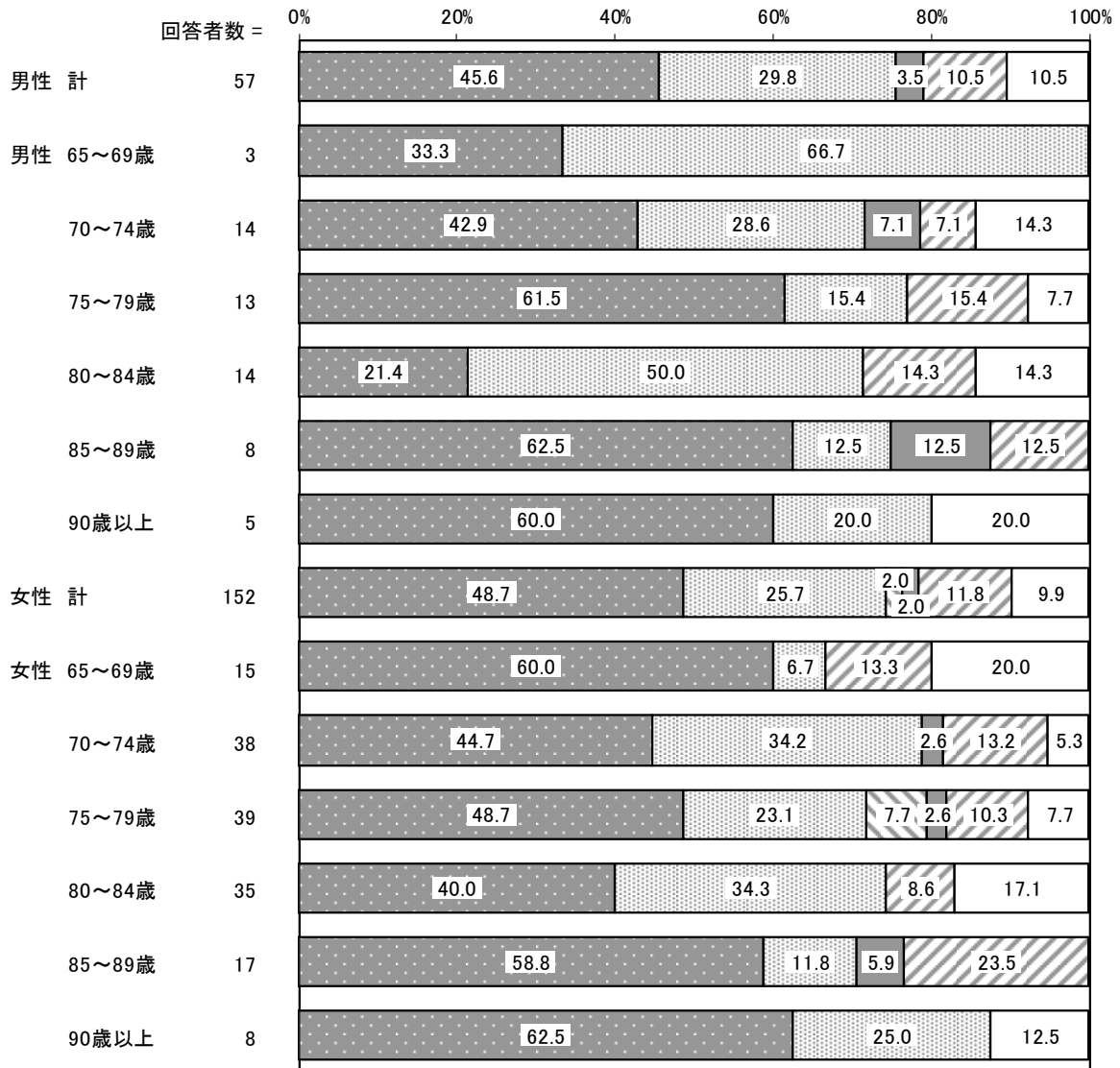
① 「健康・ケア教室」などに参加した効果を感じますか。(○は1つ)

「健康保持や介護予防につながっている」の割合が47.8%と最も高く、次いで「友人・仲間が増えた」の割合が26.8%、「特に変わったことはない」の割合が11.5%となっています。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。  
性・年齢別では、回答数が少ないため参考とします。

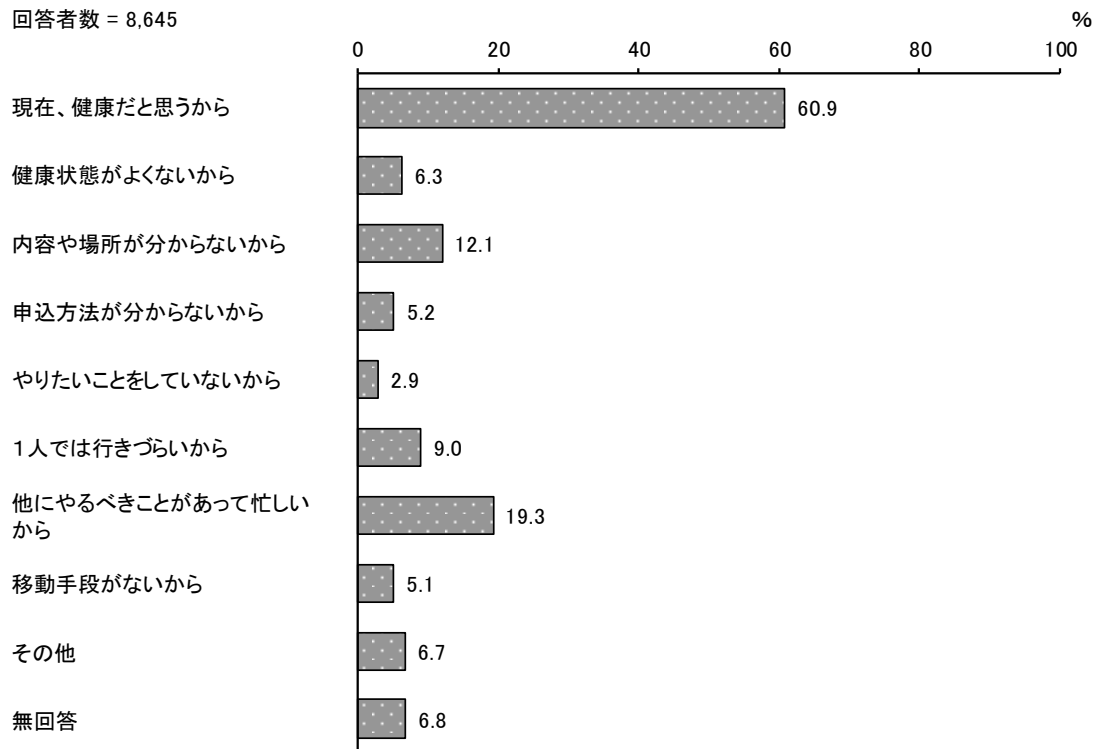


(1) において「参加していない」を選んだ方のみ

② 「健康・ケア教室」などに参加していない理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

「現在、健康だと思うから」の割合が60.9%と最も高く、次いで「他にやるべきことがあって忙しいから」の割合が19.3%、「内容や場所が分からないから」の割合が12.1%となっています。

回答者数 = 8,645



### 【性・年齢別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「現在、健康だと思うから」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、男性女性ともに年齢が低くなるにつれ「現在、健康だと思うから」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男女とも90歳以上で「健康状態がよくないから」「1人では行きづらいから」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	現在、健康だと思うから	健康状態がよくないから	内容や場所が分からないから	申込方法が分からないから	やりたいことをしていないから	1人では行きづらいから	他にやるべきことがあって忙しいから	移動手段がないから	その他	無回答
男性 計	4,067	67.9	5.9	12.6	5.4	3.0	7.7	17.0	2.9	5.9	5.3
男性 65～69歳	965	71.5	4.1	13.0	5.5	2.6	5.9	20.1	1.1	5.7	3.1
70～74歳	1,281	71.7	4.7	12.2	5.4	2.8	6.3	19.9	1.7	4.8	4.5
75～79歳	878	68.6	5.8	11.6	4.0	3.4	8.0	14.7	2.3	6.6	5.2
80～84歳	593	63.4	6.9	13.8	6.2	3.4	10.1	12.3	5.1	6.4	7.4
85～89歳	269	52.0	11.2	14.9	7.8	2.6	11.9	14.1	8.9	7.1	10.4
90歳以上	81	43.2	22.2	9.9	6.2	3.7	18.5	3.7	12.3	9.9	11.1
女性 計	4,576	54.6	6.6	11.6	5.0	2.8	10.1	21.3	7.1	7.5	8.1
女性 65～69歳	1,090	65.0	2.3	10.9	3.9	3.8	7.6	25.9	2.2	7.5	5.0
70～74歳	1,353	59.3	5.0	13.0	5.4	2.3	9.3	24.9	4.6	6.4	5.5
75～79歳	971	54.8	6.2	11.0	4.0	2.3	10.2	19.4	7.3	6.0	9.2
80～84歳	639	43.8	10.5	11.7	6.4	3.1	10.8	18.2	12.2	9.4	11.9
85～89歳	359	37.3	12.5	10.3	6.7	1.9	14.8	11.1	17.0	7.5	15.3
90歳以上	164	24.4	23.8	11.0	5.5	4.9	19.5	6.1	16.5	17.7	12.2

### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。

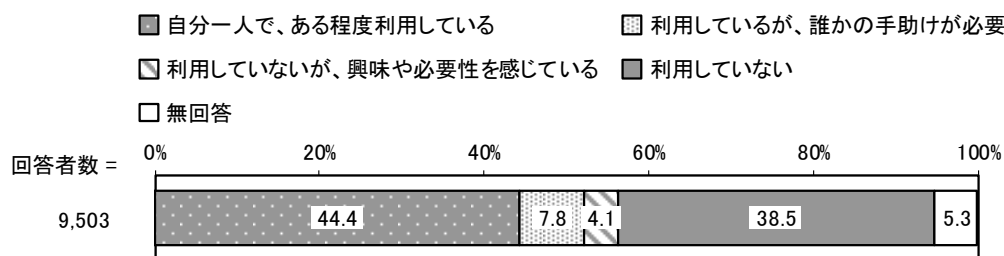
単位：％

区分	回答者数(件)	現在、健康だと思うから	健康状態がよくないから	内容や場所が分からないから	申込方法が分からないから	やりたいことをしていないから	1人では行きづらいから	他にやるべきことがあって忙しいから	移動手段がないから	その他	無回答
東部圏域	1,570	60.5	5.9	12.0	4.8	2.9	8.7	18.9	5.1	7.8	7.8
西部圏域	1,836	61.5	5.9	12.6	4.9	2.8	9.1	18.0	5.1	6.5	7.7
南部圏域	1,318	57.7	7.5	12.1	6.4	2.6	9.8	21.2	4.5	8.2	6.0
北部圏域	2,212	63.9	5.5	13.4	5.2	3.4	8.2	19.1	4.2	6.1	5.2
多度圏域	725	58.9	6.9	9.5	4.1	3.9	8.8	22.3	6.3	4.4	8.3
長島圏域	982	59.1	7.2	10.3	5.5	1.7	10.1	17.8	6.9	6.6	6.9

## 10 インターネット等の利用について

(1) パソコン、スマホ、タブレット等を用いて、インターネットを利用していますか。  
(○は1つ)

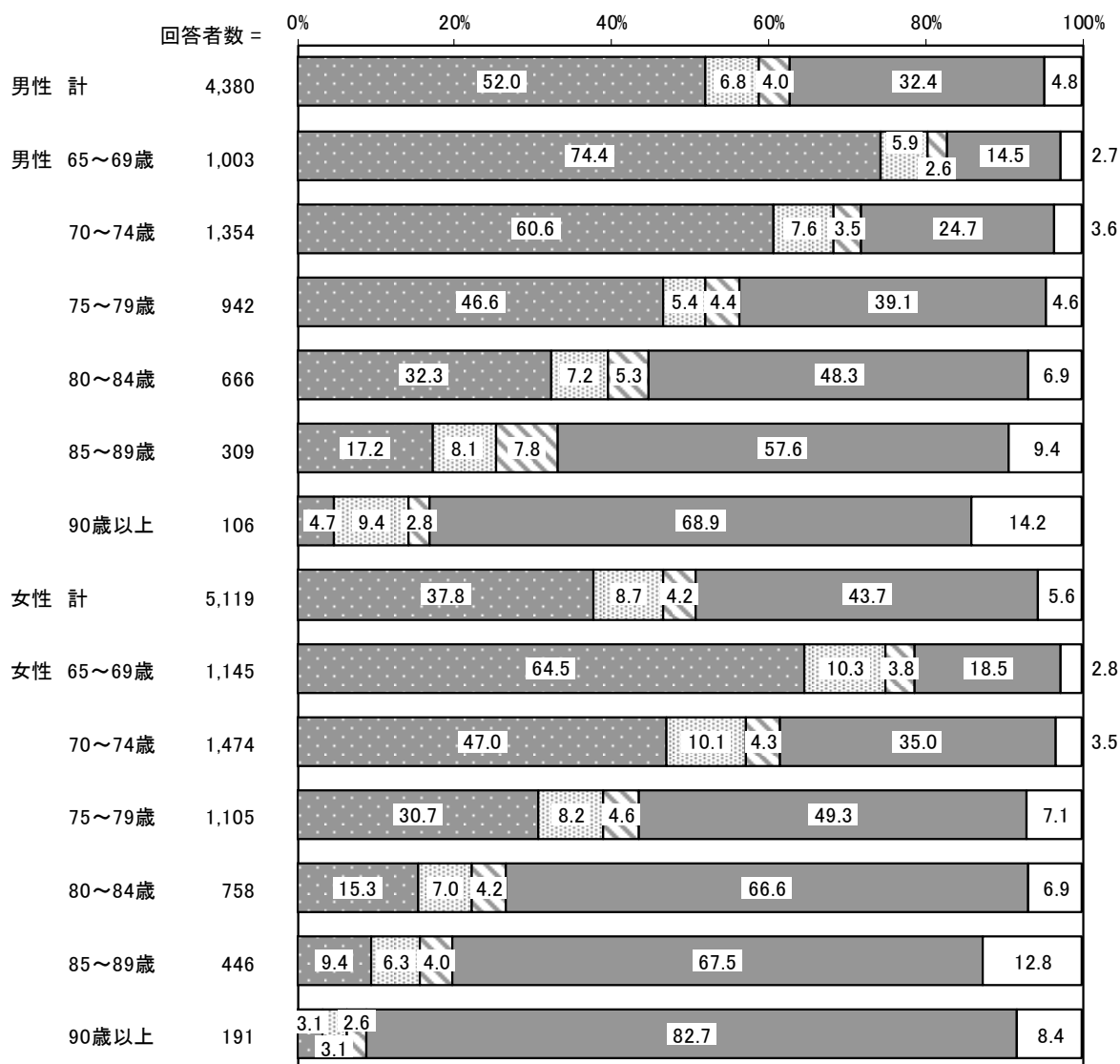
「自分一人で、ある程度利用している」の割合が44.4%と最も高く、次いで「利用していない」の割合が38.5%となっています。



### 【性・年齢別】

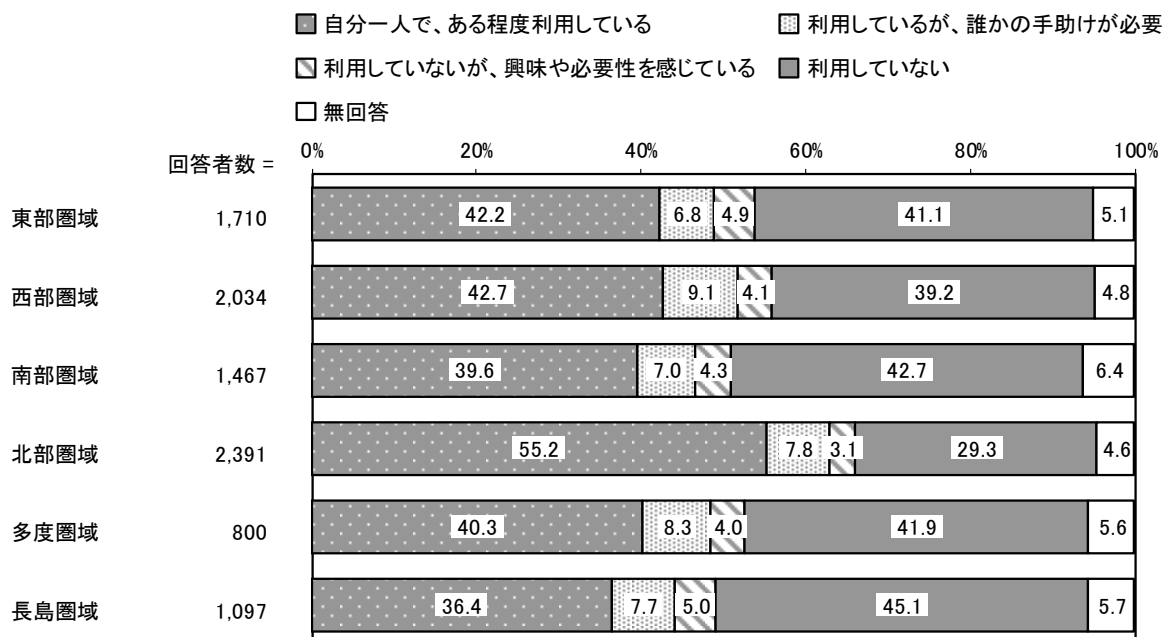
性別で見ると、女性に比べ、男性で「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「利用していない」の割合が高くなっています。

性・年齢別で見ると、男性女性ともに、年齢が低くなるにつれ「自分一人で、ある程度利用している」の割合が、年齢が高くなるにつれ「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられます。



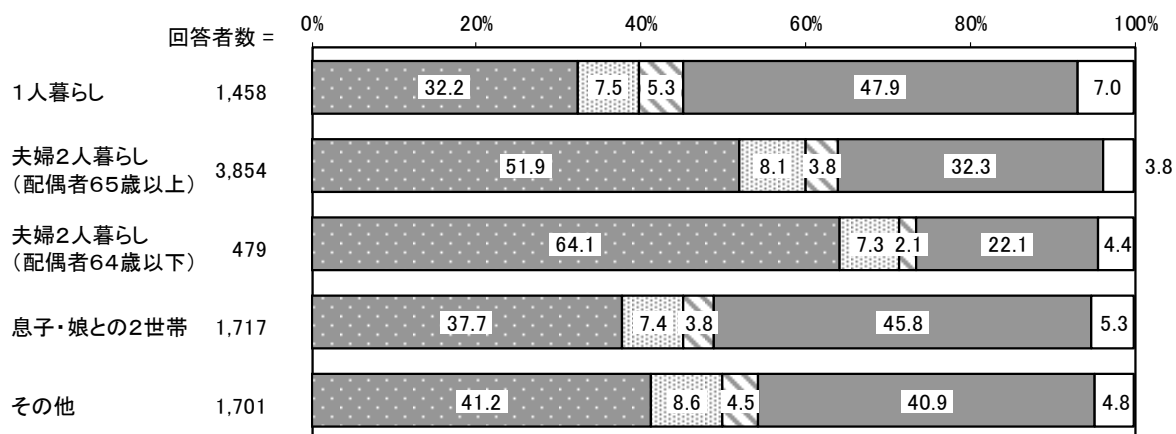
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。



## 【家族構成別】

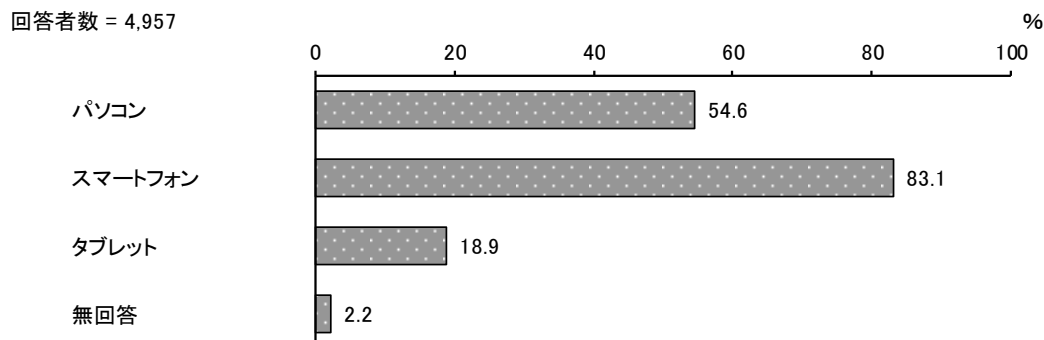
家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「自分一人で、ある程度利用している」の割合が高くなっています。また、1人暮らしで「利用していない」の割合が高くなっています。



(1) において「自分一人で、ある程度利用している」「利用しているが、誰かの手助けが必要」を選んだ方のみ

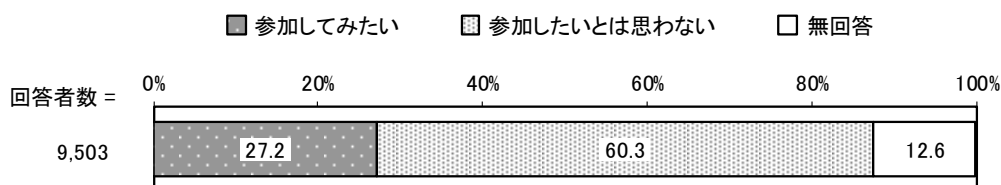
① 何を使用してインターネットを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「スマートフォン」の割合が83.1%と最も高く、次いで「パソコン」の割合が54.6%、「タブレット」の割合が18.9%となっています。



(2) スマホやアプリ (例: LINE、ZOOM) などの使い方講座があれば参加したいと思いますか。(○は1つ)

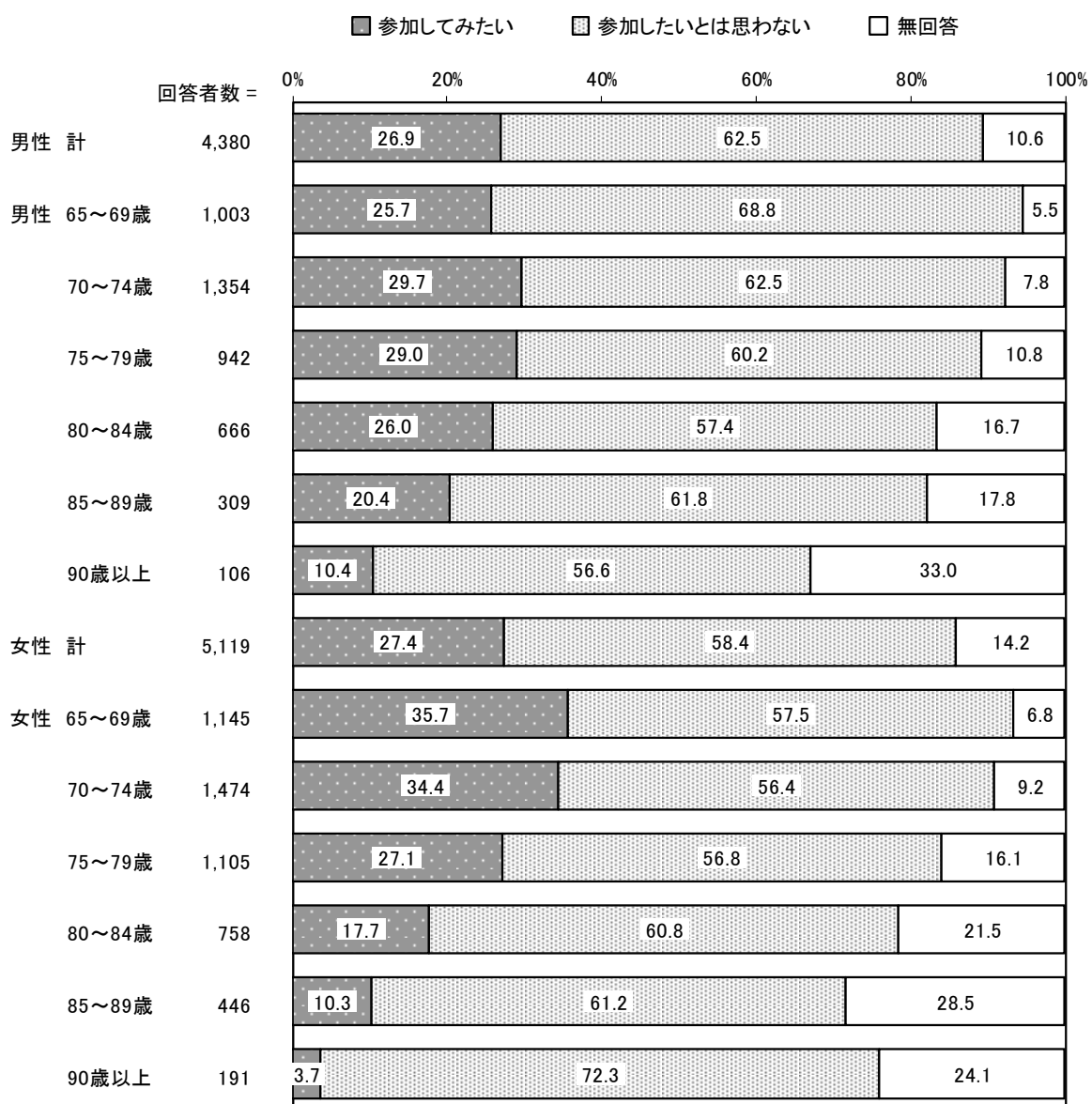
「参加してみたい」の割合が27.2%、「参加したいとは思わない」の割合が60.3%となっています。



## 【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

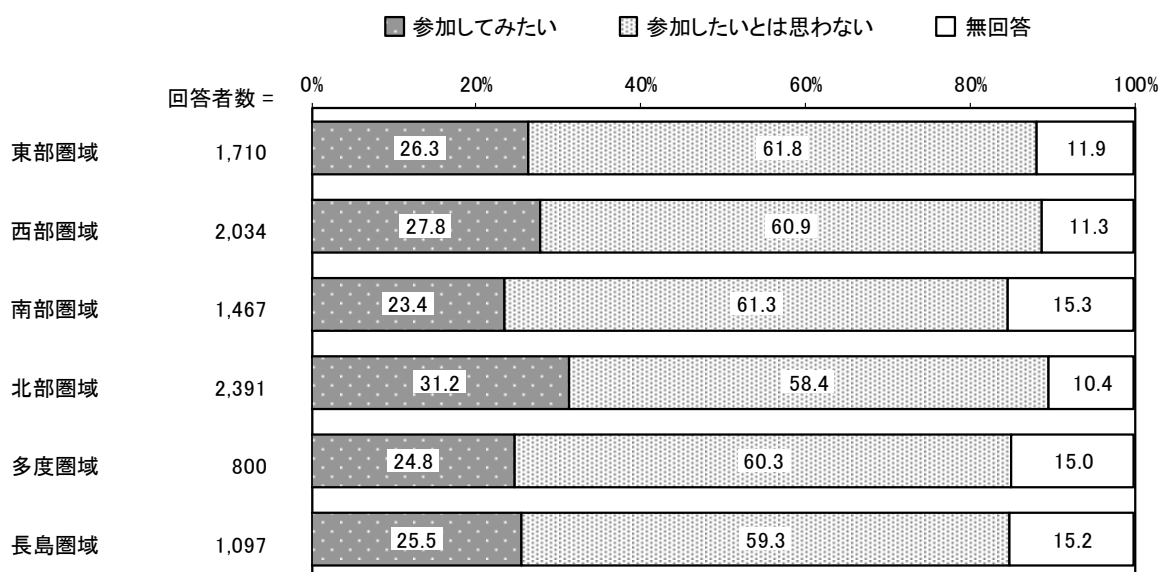
性・年齢別でみると、女性で年齢が高くなるにつれて、「参加してみたい」の割合が低くなる傾向がみられます。また、他に比べ、男性の65～69歳、女性の90歳以上で「参加したいとは思わない」の割合が高くなっています。





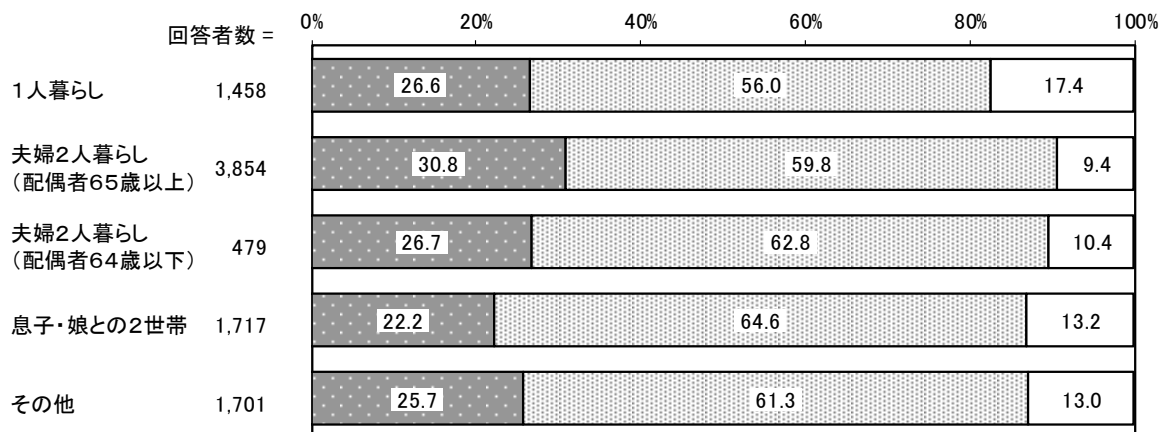
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で「参加してみたい」の割合が高くなっています。



### 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、息子・娘との2世帯で「参加したいとは思わない」の割合が高くなっています。

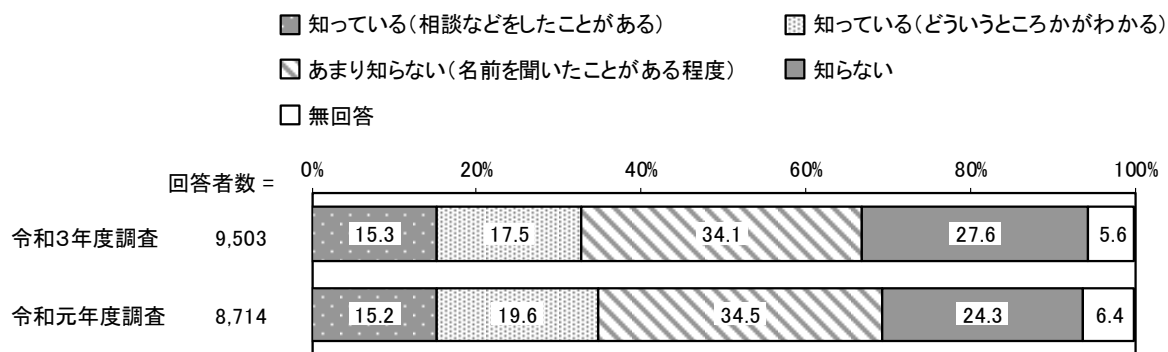


## 11 地域包括ケアシステムについて

### (1) 地域包括支援センターを知っていますか。(〇は1つ)

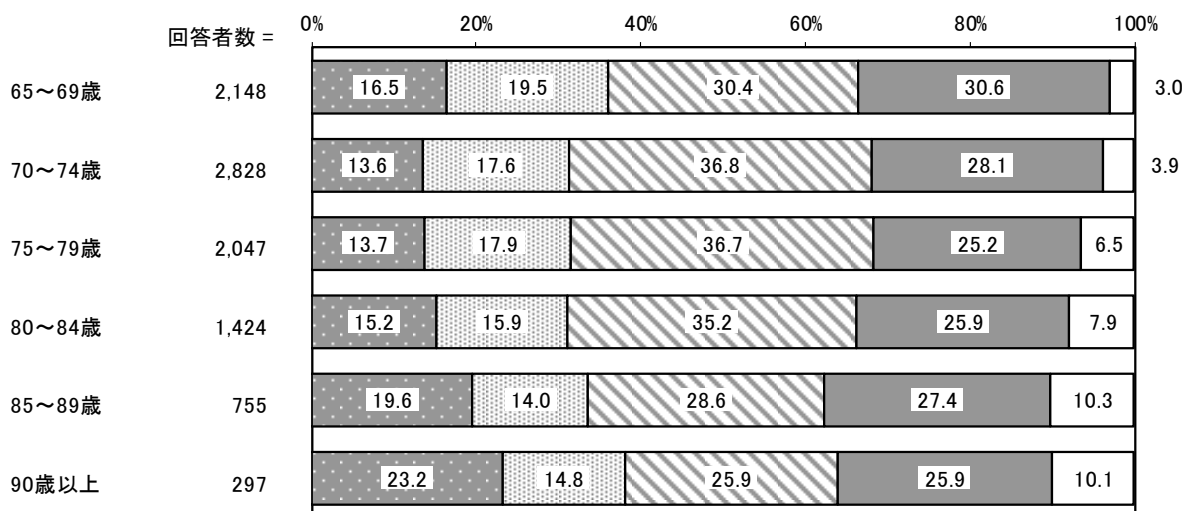
「知っている（相談などをしたことがある）」と「知っている（どういうところがわかる）」をあわせた“知っている”の割合が32.8%、「あまり知らない（名前を聞いたことがある程度）」と「知らない」をあわせた“知らない”の割合が61.7%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



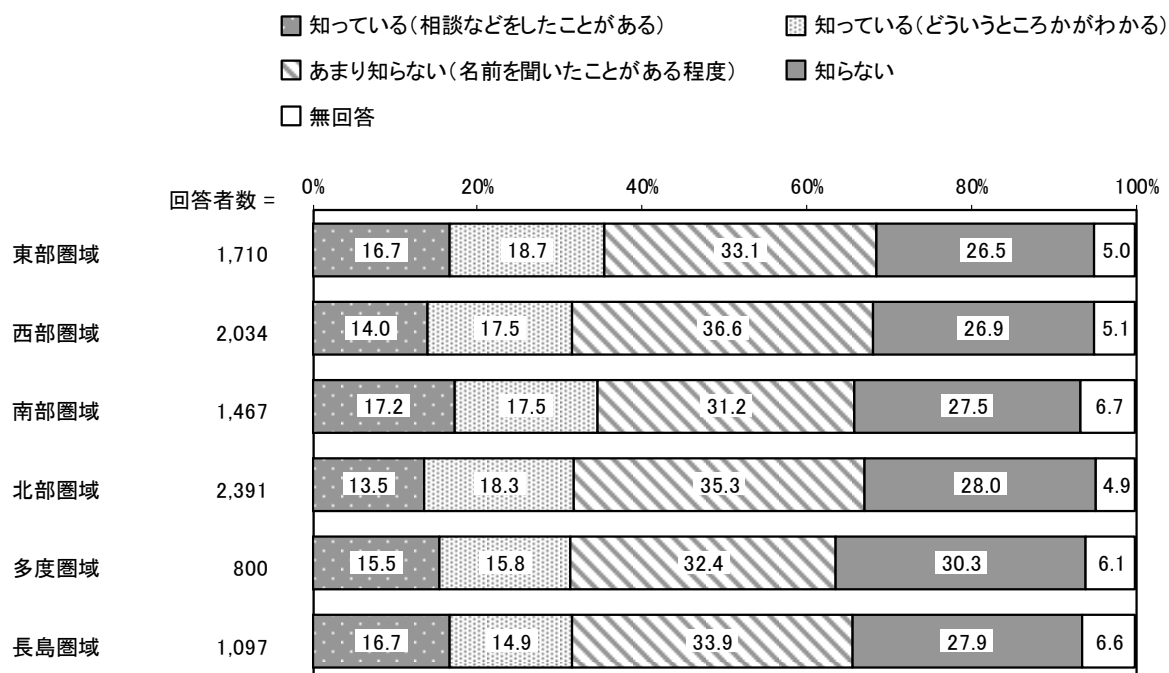
### 【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で“知っている”の割合が高くなっています。



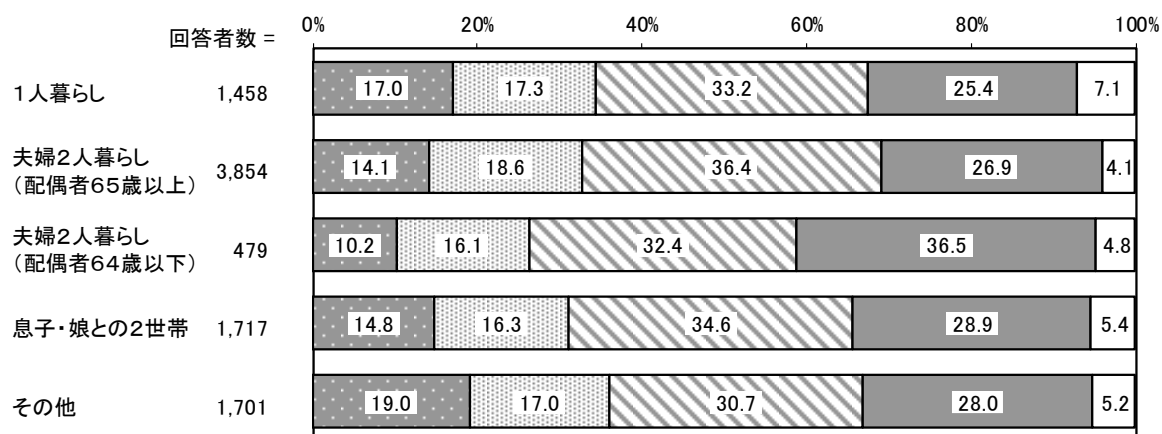
## 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



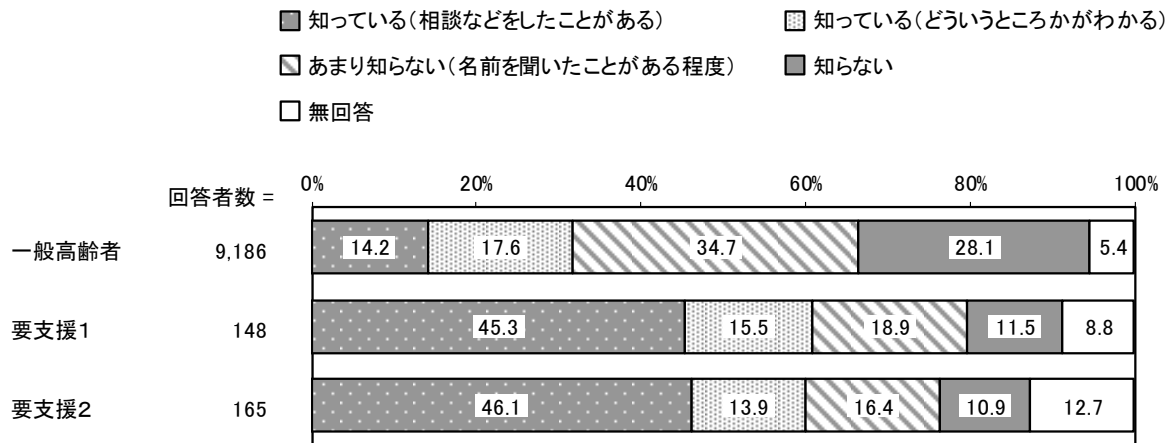
## 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で“知らない”の割合が高くなっています。



## 【要支援認定別】

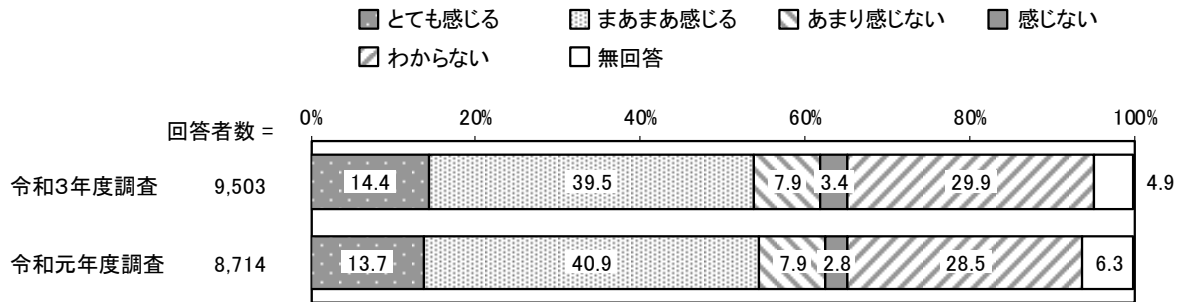
要支援認定別で見ると、他に比べ、一般高齢者で“知らない”の割合が高くなっています。



(2) 介護が必要になっても、医療、介護サービスを受けながら住み慣れた地域で暮らし続けられると感じますか。(〇は1つ)

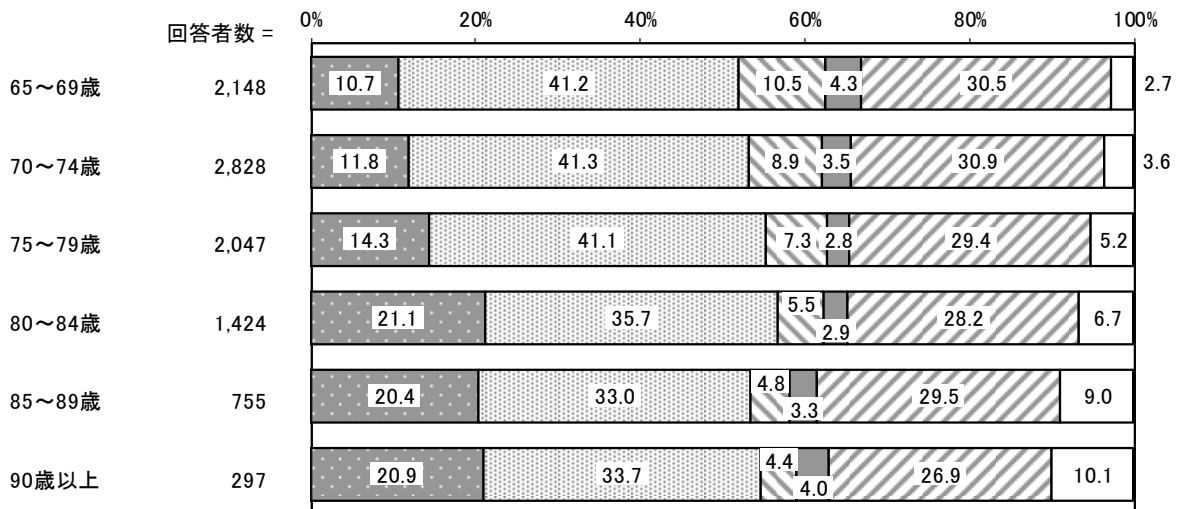
「とても感じる」と「まあまあ感じる」を合わせた“感じる”の割合が53.9%、「あまり感じない」と「感じない」を合わせた“感じない”の割合が11.3%、「わからない」の割合が29.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



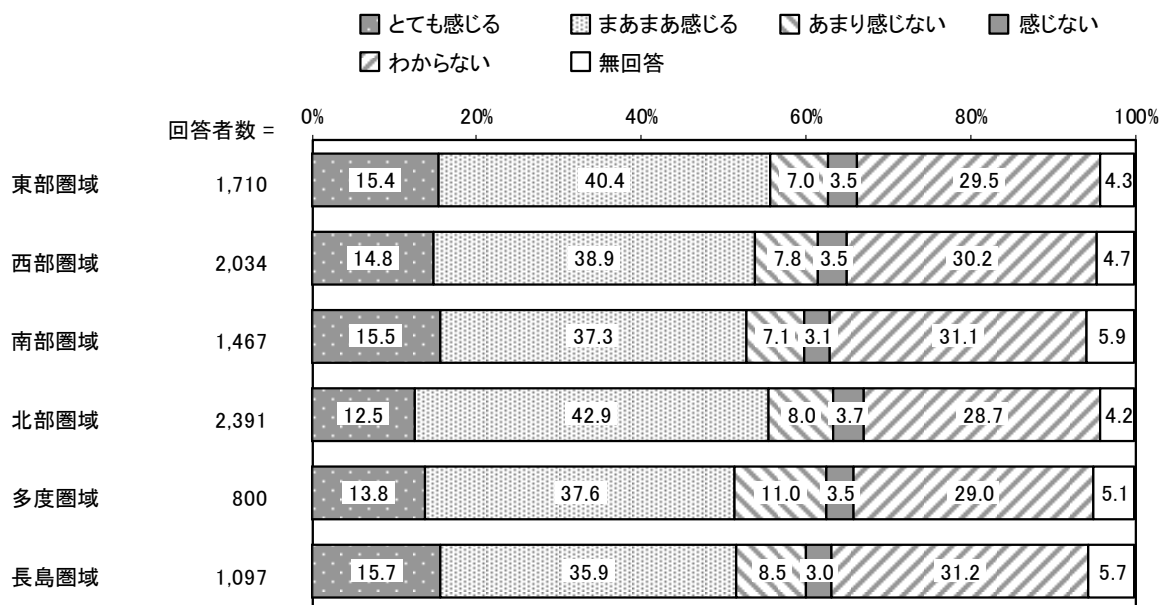
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ“感じない”の割合が高くなる傾向がみられます。



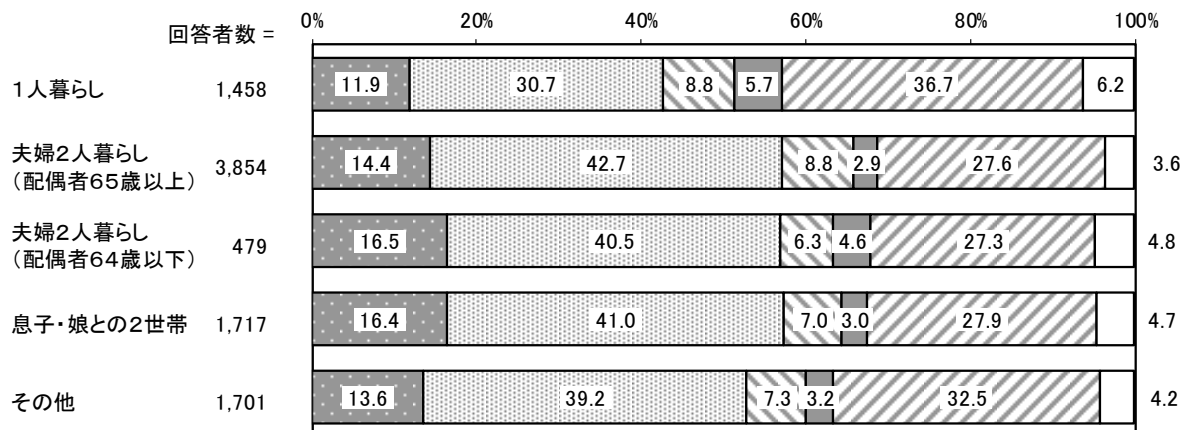
### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



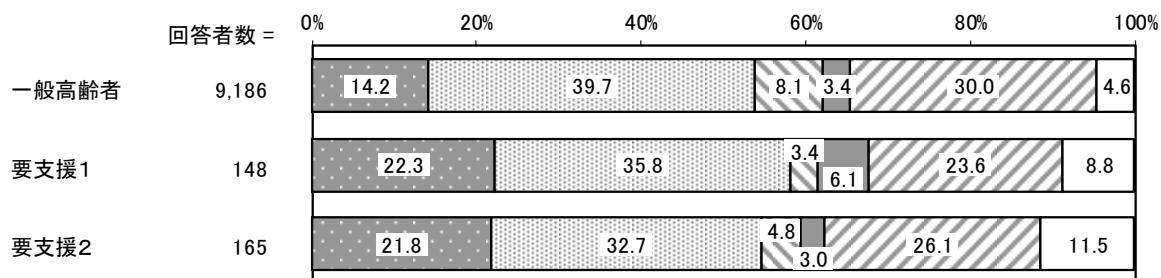
### 【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで“感じる”の割合が低くなっています。



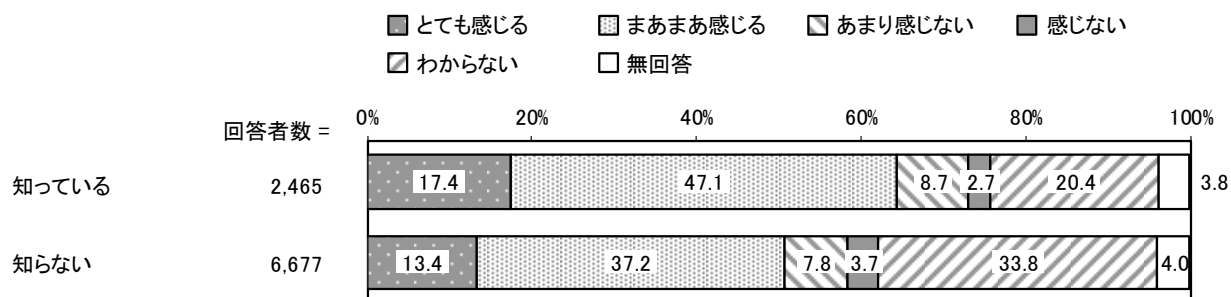
### 【要支援認定別】

要支援認定別でみると、他に比べ、要支援1で“感じる”の割合が高くなっています。



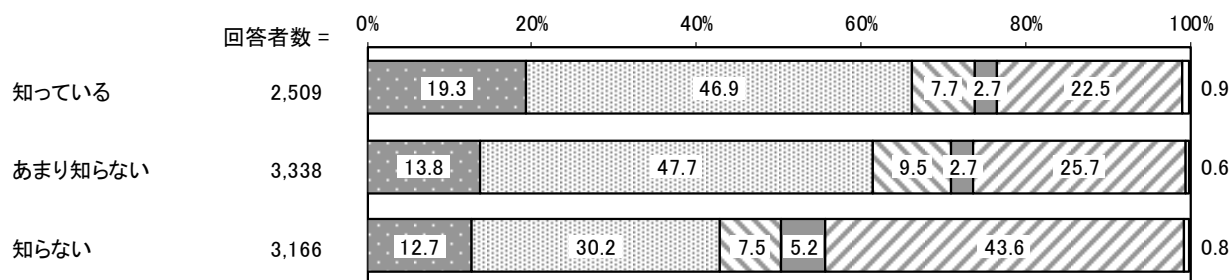
### 【認知症の相談窓口の認知度別】

認知症の相談窓口の認知度別でみると、知らない人に比べ、知っている人で“感じる”の割合が高くなっています。



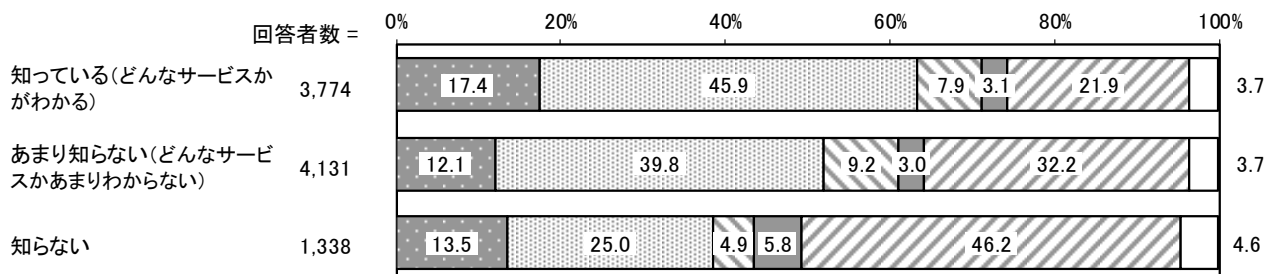
### 【在宅で看取りができる医療や介護サービスの認知度別】

在宅で看取りができる医療や介護サービスの認知度別でみると、他に比べ、知らない人で“感じる”の割合が低くなっています。



### 【訪問看護サービスの認知度別】

訪問看護サービスの認知度別でみると、他に比べ、知っている（どんなサービスかがわかる）人で“感じる”の割合が高くなっています。

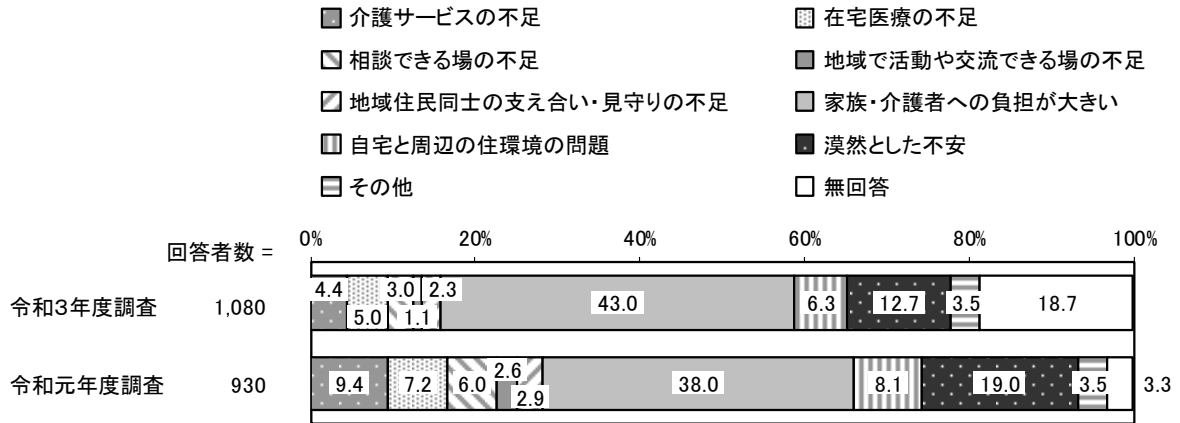


(2) において「あまり感じない」「感じない」を選んだ方のみ

① 「あまり感じない」「感じない」と回答した理由は何ですか。(〇は1つ)

「家族・介護者への負担が大きい」の割合が43.0%と最も高く、次いで「漠然とした不安」の割合が12.7%となっています。

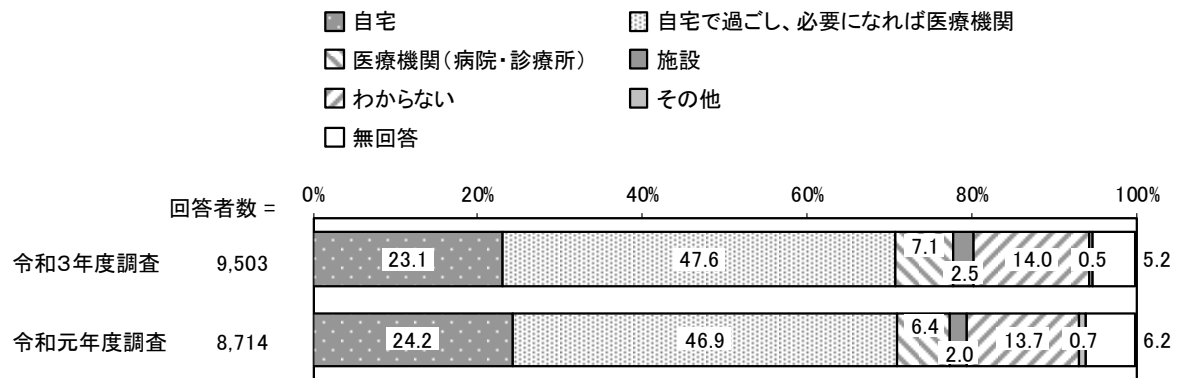
令和元年度調査と比較すると、「家族・介護者への負担が大きい」の割合が増加し、「介護サービスの不足」「漠然とした不安」の割合が減少しています。



(3) あなたが人生の最期を迎える時は、どこで迎えたいですか。(〇は1つ)

「自宅で過ごし、必要になれば医療機関」の割合が47.6%と最も高く、次いで「自宅」の割合が23.1%、「わからない」の割合が14.0%となっています。

令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

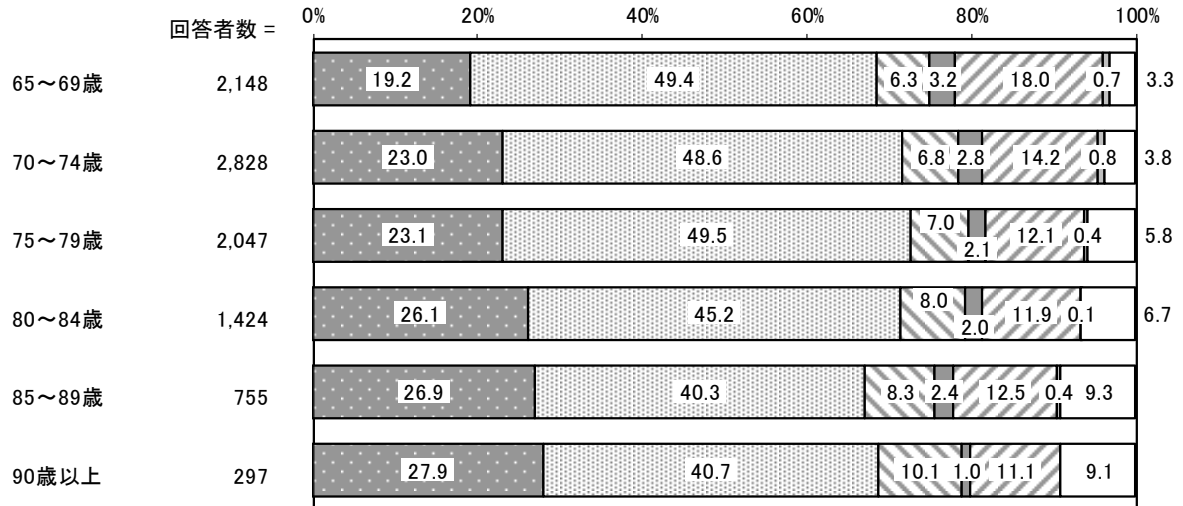




### 【年齢別】

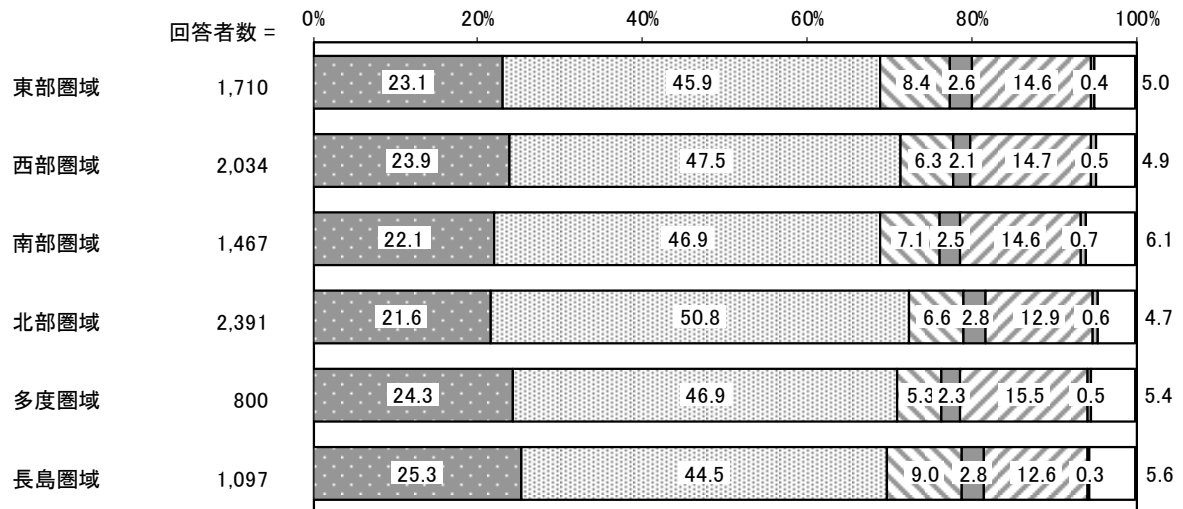
年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて、「自宅」の割合が高くなる傾向がみられます。

- 自宅
- 医療機関(病院・診療所)
- わからない
- 無回答
- 自宅で過ごし、必要になれば医療機関
- 施設
- その他



### 【日常生活圏域別】

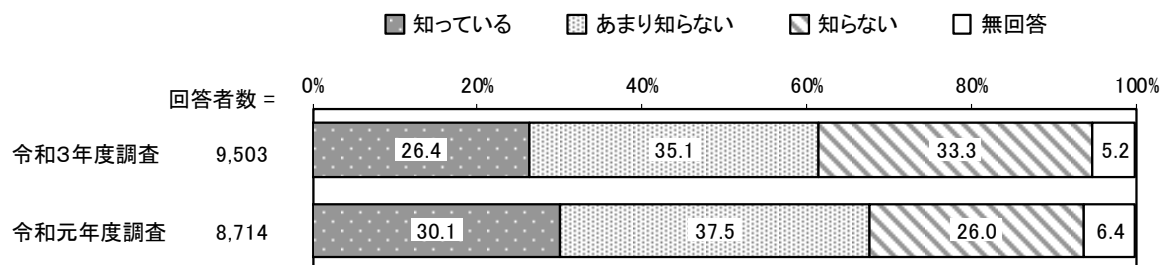
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(4) 在宅で看取りができる医療や介護サービスがあることを知っていますか。  
(○は1つ)

「あまり知らない」の割合が35.1%と最も高く、次いで「知らない」の割合が33.3%、「知っている」の割合が26.4%となっています。

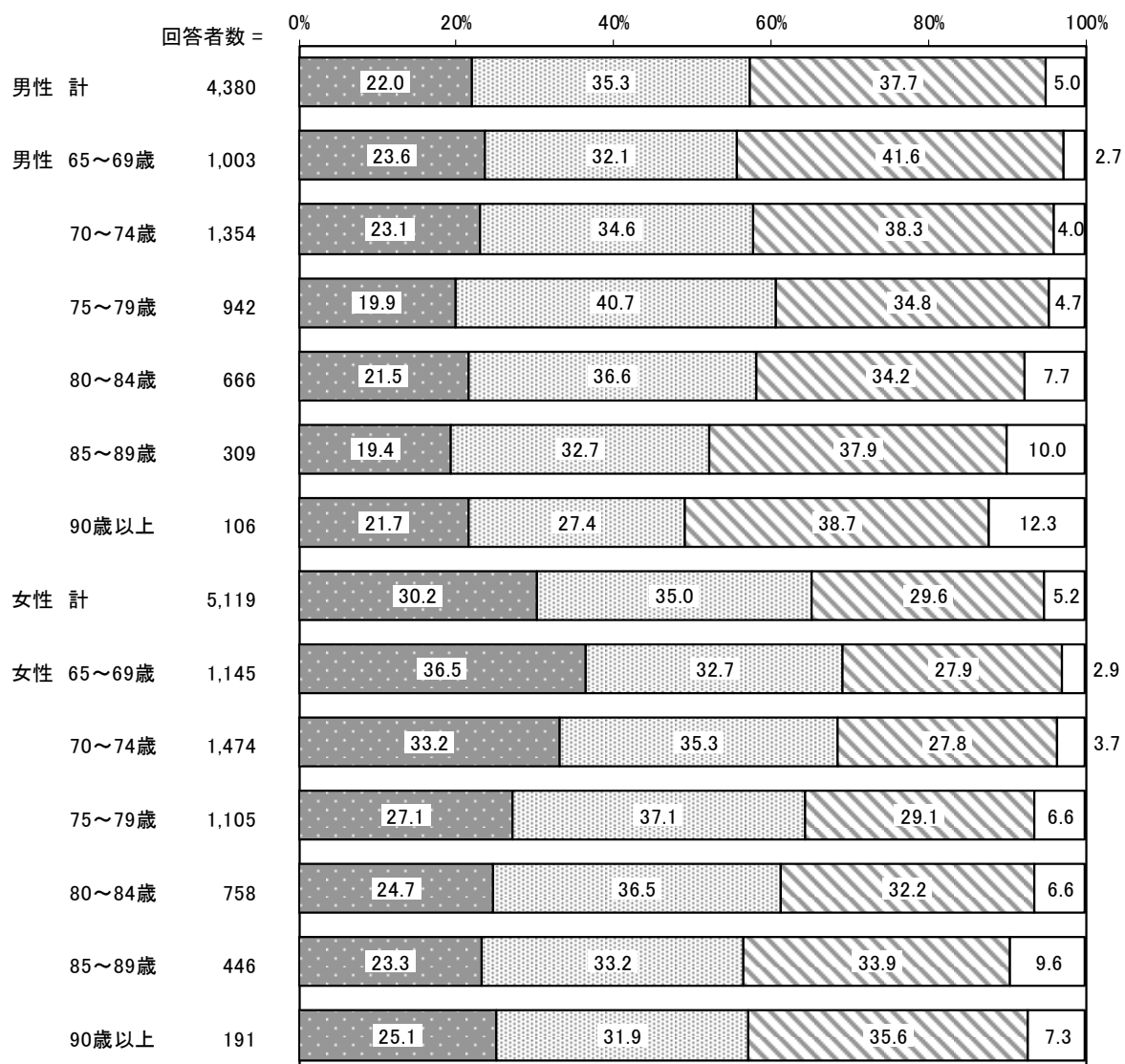
令和元年度調査と比較すると、「知らない」の割合が増加しています。



【性・年齢別】

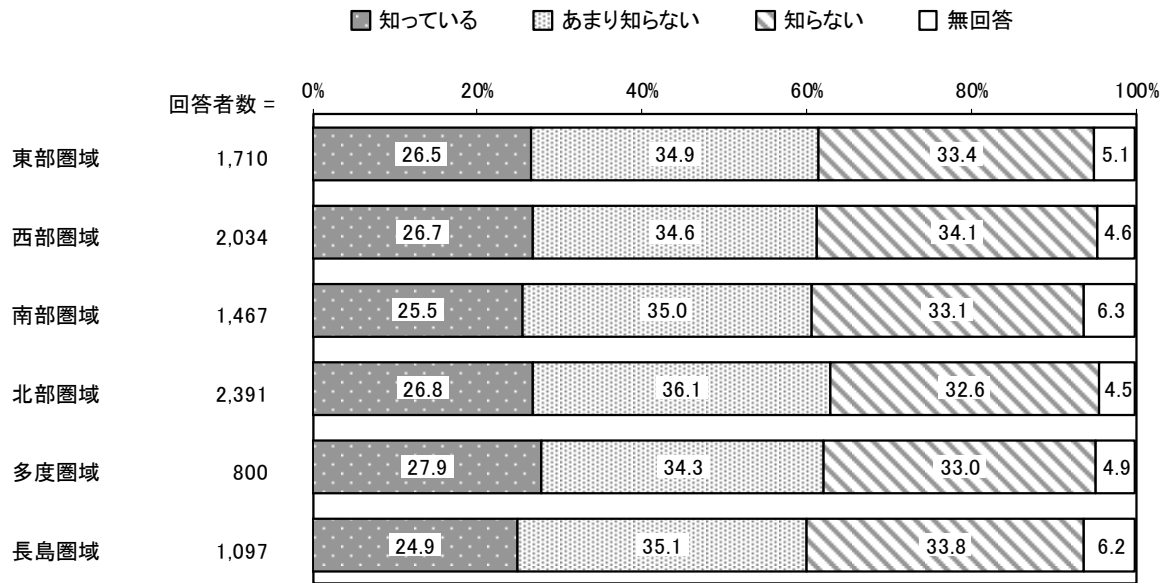
性別でみると、女性に比べ、男性で「知らない」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「知っている」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、女性で年齢が低くなるにつれて、「知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

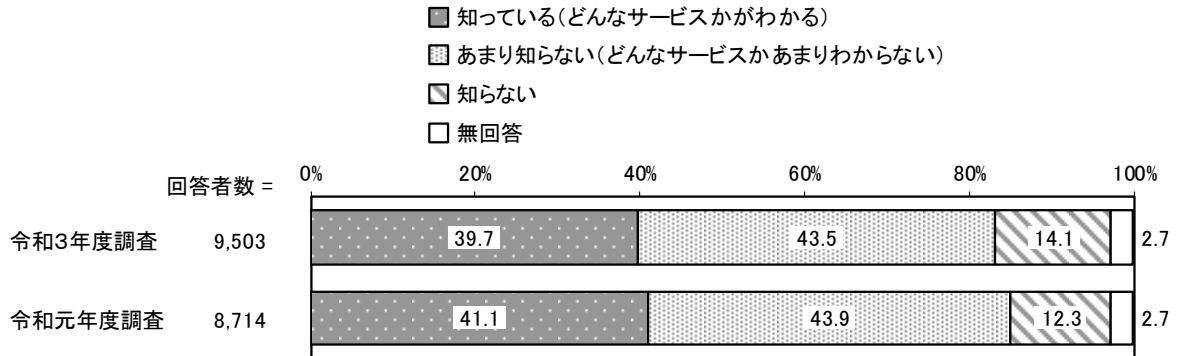
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(5) 訪問看護サービスを知っていますか。(〇は1つ)

「あまり知らない(どんなサービスかあまりわからない)」の割合が43.5%と最も高く、次いで「知っている(どんなサービスかがわかる)」の割合が39.7%、「知らない」の割合が14.1%となっています。

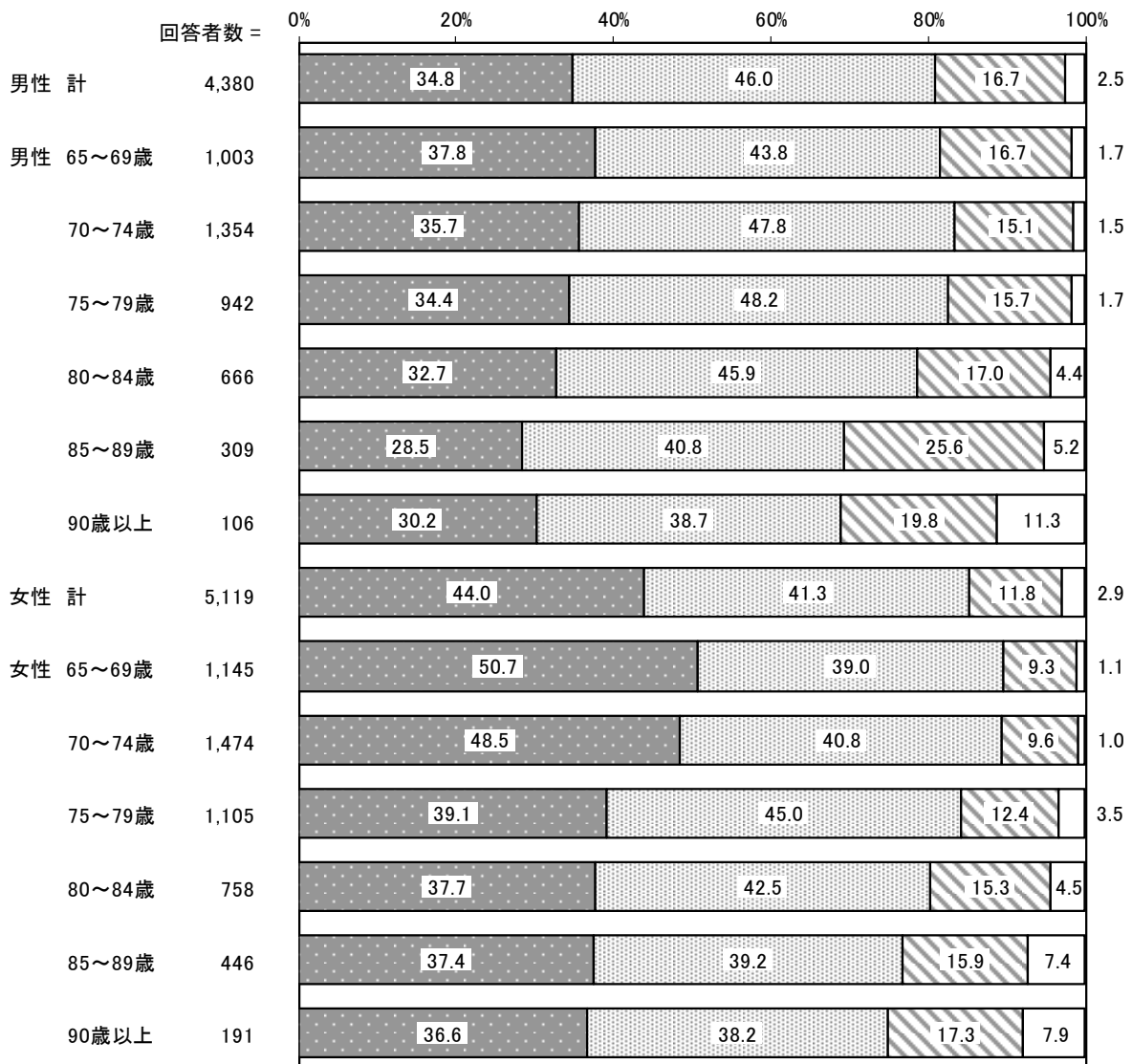
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

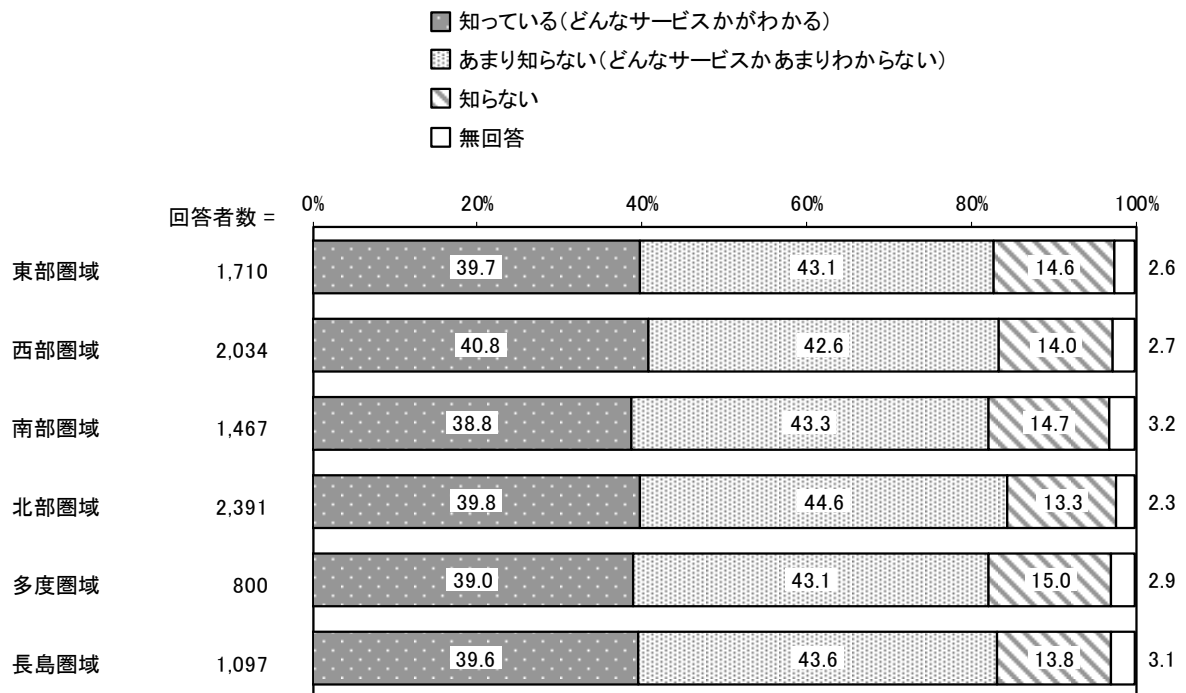
性別でみると、男性に比べ、女性で「知っている(どんなサービスかがわかる)」の割合が高くなっています。

性・年齢別でみると、女性で年齢が低くなるにつれて、「知っている」の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

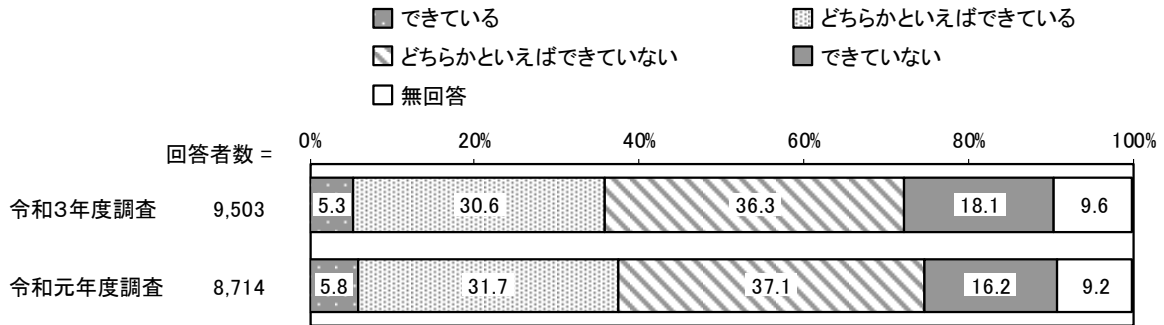
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



(6) 地域で、高齢者や子どもを見守る「仕組みづくり」ができていますか。  
(〇は1つ)

「できている」と「どちらかといえばできている」をあわせた“できている”の割合が35.9%、「どちらかといえばできていない」と「できていない」をあわせた“できていない”の割合が54.4%となっています。

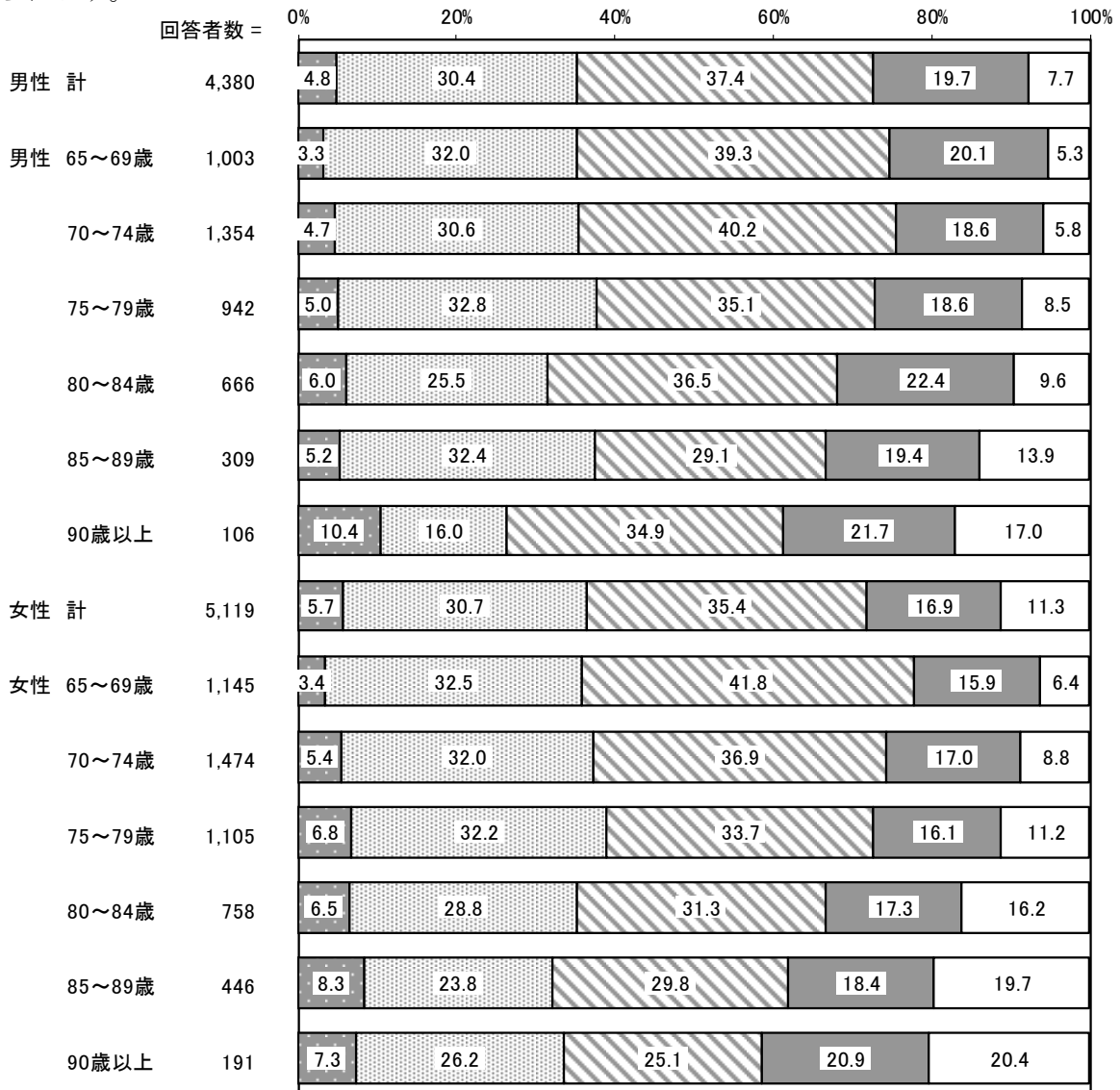
令和元年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【性・年齢別】

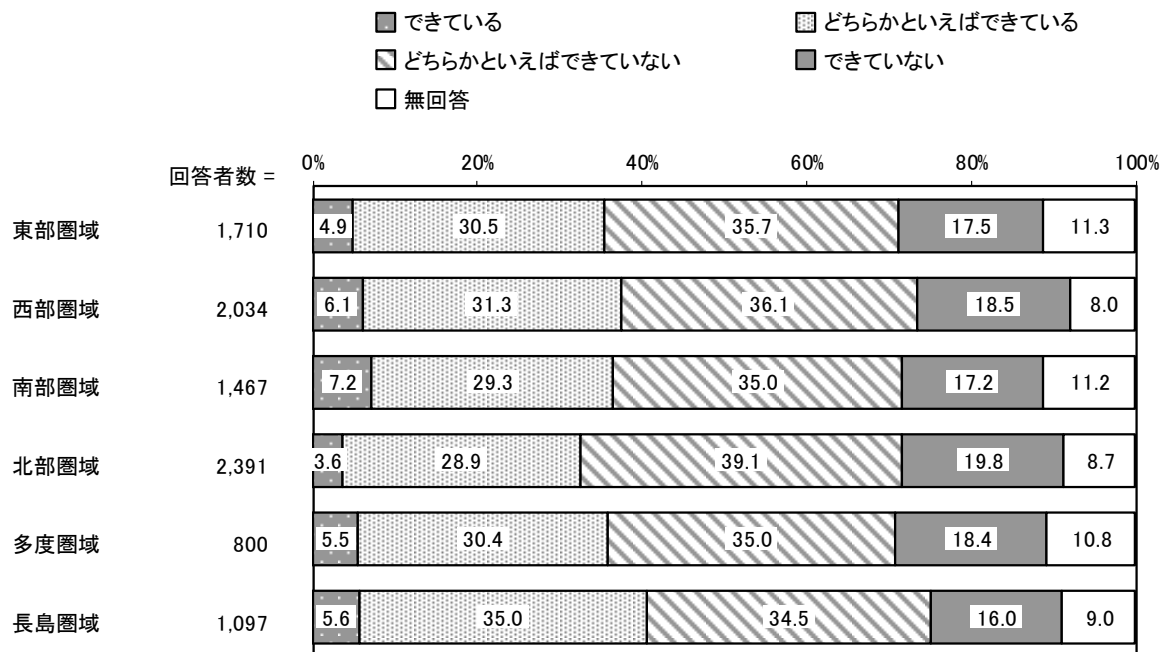
性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、女性で年齢が低くなるにつれ“できていない”の割合が高くなる傾向がみられます。



## 【日常生活圏域別】

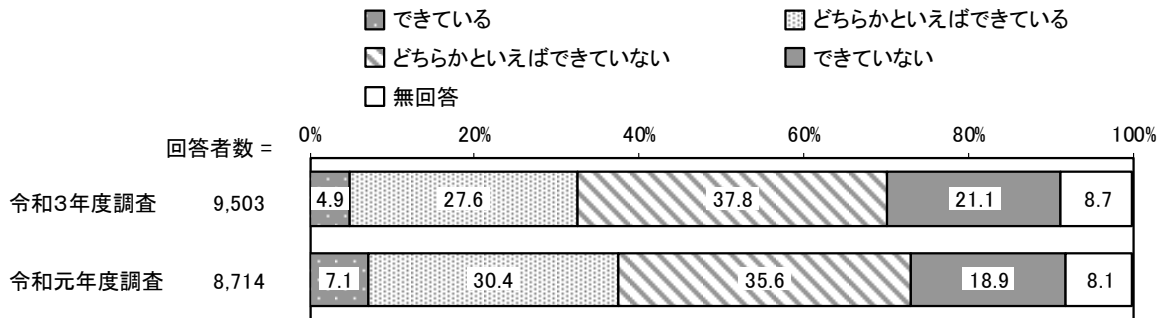
日常生活圏域別でみると、他に比べ、北部圏域で“できていない”の割合が高くなっています。



(7) 地域で、地域住民同士が交流する「場づくり」ができていますか。  
(〇は1つ)

「できている」と「どちらかといえばできている」をあわせた“できている”の割合が32.5%、「どちらかといえばできていない」と「できていない」をあわせた“できていない”の割合が58.9%となっています。

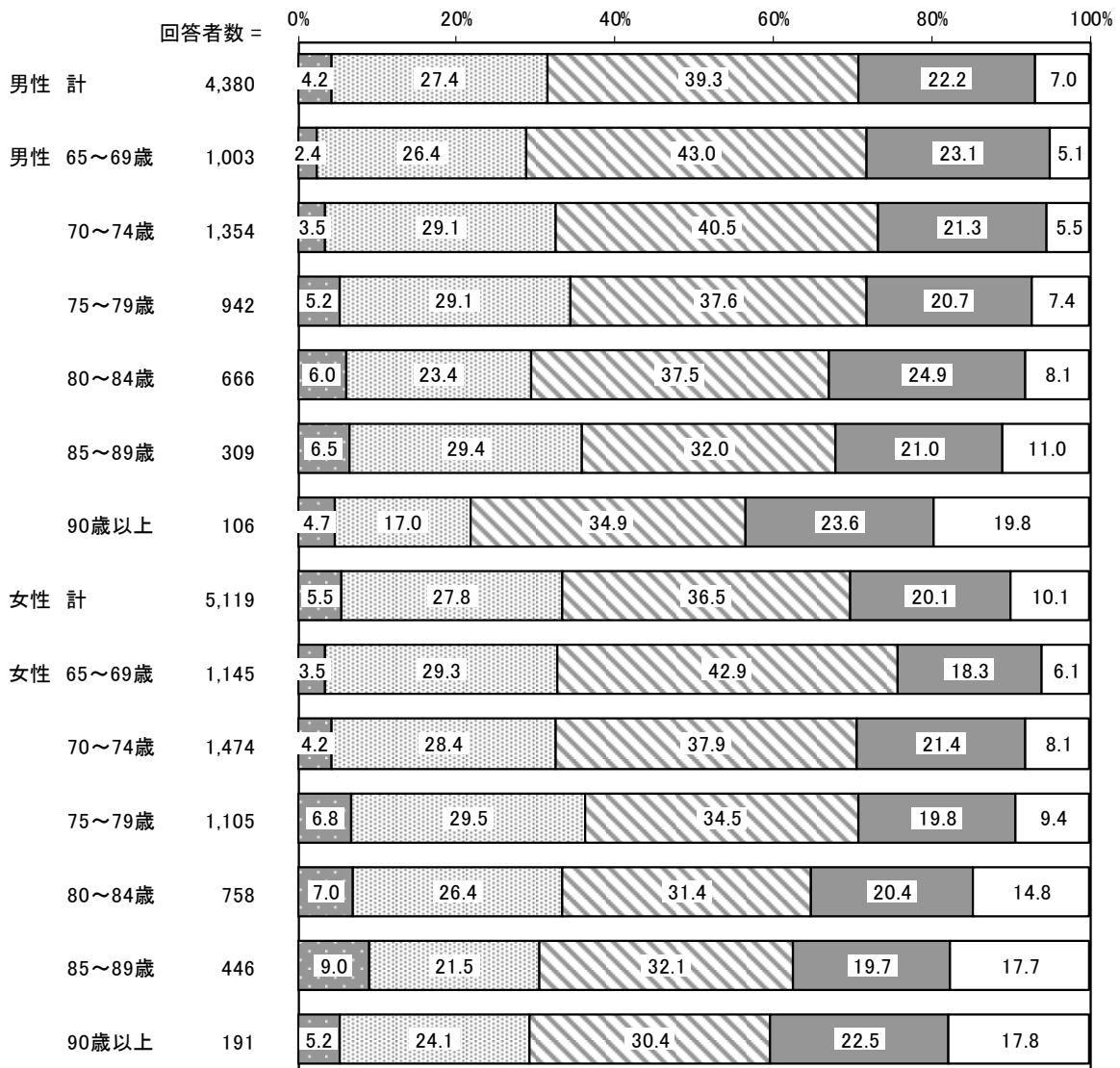
令和元年度調査と比較すると、“できている”の割合が減少しています。



【性・年齢別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

性・年齢別でみると、他に比べ、男性の65～69歳で“できていない”の割合が高くなっています。





### 【日常生活圏域別】

日常生活圏域別みると、他に比べ、長島圏域で“できている”の割合が高くなっています。また、北部圏域で“できていない”の割合が高くなっています。

